川西市公共施設データベース(H29改訂版)

【平成28年度決算ベース】

平成 30 年 3 月 川 西 市

目 次

第	1章	公共施設データベース(解説編)1
1	-1	公共施設データベースとは1
1	-2	公共施設データベースの見方2
第2	2章	施設評価(解説編)5
2	!-1	施設評価とは5
2	2-2	施設評価のフロー8
2	:-3	1 次評価
2	:-4	2 次評価
2	:-5	総合評価(3次評価)18
第3	3章	公共施設データベースと評価結果(本編)19
3	-1	本市の所有施設一覧19
3	-2	評価結果(総括表)26
3	-3	公共施設データベースと評価結果(個表)27
3	-4	公共施設データベース(個表) 評価対象外の施設

第1章 公共施設データベース (解説編)

第1章 公共施設データベース (解説編)

1-1 公共施設データベースとは

本市が所有する公共施設の現状を<u>品質</u>(施設性能・老朽度)・<u>供給</u>(利用状況)・<u>財務</u>(コスト状況)の3つの視点から捉え、それらの情報をデータベースとして整理したものです。

このデータベースについては、今後における公共施設のあり方を検討するための基礎資料として位置づけ、掲載内容の見直しを適宜行います。

(1)作成時点

掲載している内容は原則、平成29年3月31日(平成28年度末)現在の施設情報です。

(2)掲載対象の範囲

本市が所有する主な公共施設を掲載しています。

なお、無償貸与している自治会館・集会所など基本的に「市が直接運営していない施設」のほか、旧加茂小学校・旧ふたば幼稚園など作成時点において「廃止している施設」や倉庫・公園トイレ等の「小規模施設」、道路・橋梁等の「インフラ施設」、市立川西病院や上水道・下水道の「公営企業施設」は掲載対象から除きます。

「市が直接運営していない施設」のうち、業務委託又は指定管理者制度を導入している施設は対象に含めます。

(3)作成における留意事項

施設のコスト情報等については、平成 26 年度から平成 28 年度の情報を掲載しています。 また、金額については各年度の決算額を採用し、本市会計の節区分ごとに千円単位で四捨五 入して積み上げています。

収入及び支出については、原則、毎年度発生する経常的な経費を計上しています。例えば、 収入では臨時的要素の側面が強い補助金・交付金等を除いており、支出では工事請負費・建 設工事費等の臨時的な経費を除いています。

小・中学校や幼稚園、保育所などにおいて、施設全体に要する経費(例えば、A小学校だけではなく全小学校にかかる特定の経費や職員数)がある場合は、校数又は園数等で按分して経費区分ごとに積み上げています。

面積の数値については、本市の「公有財産台帳」に登録されている面積を採用していますが、 小・中・特別支援学校、幼稚園については、「公立学校施設台帳」の面積を採用しています。 小・中学校など複数棟で構成される施設については、棟数に関わらず1施設として整理して います。

1-2 公共施設データベースの見方

	施設名称	市役所(本庁舎)	施設区分	行政系施設		
ı			施設	1		
	CC 44: 40 PP	総務部総務課	所在地	中央町		
	所管部署		敷地面積	7,967.87 m²		
	施設概要	市が事務を実施するために使用する公共施設で、総合的な市民サービスを行っている。				

П	建物情報(品質)								
	建築年度	経過年数 延床面積(m²)		構造	階数 耐震状況				
	建架牛皮	經過牛奴	延休田傾(111)	伸逗	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
	1991(H3)	25	21,046.87	SRC造	7	2	新	-	-

					管理運営情報(供給)		
3	利用者数		平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	干均利用自致	H28	9:00 ~ 17:30	土,日,祝,年末年始	直営
-	-	243		243	9:00 ~ 17:30	工,口,杌,牛木牛妇	- 単岩

		コスト情報(リ	材務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	7,043	7,240	6,988	7,090
入	その他収入	10,873	9,099	8,671	9,548
	合計	17,916	16,339	15,659	16,638
	人件費(正職員+再任用職員)	85,923	82,810	83,178	83,970
	幸 長 西州	10,117	10,062	10,270	10,150
	賃金	0	0	0	0
	報償費	51	49	49	50
	旅費	0	0	0	0
	需用費	76,780	58,938	52,373	62,697
支	役務費	4	0	0	1
出	委託料	69,136	69,588	69,629	69,451
	使用料及び賃借料	3,545	1,593	1,437	2,192
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	43	30	49	41
	その他	120	120	120	120
	合計	245,719	223,190	217,105	228,671
単	区分	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
位コ	床面積当たりコスト(円/㎡)	11,675	10,604	10,315	10,865
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
1	人口当たりコスト(円/人)	1,531	1,396	1,362	1,429

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
TTAIN	正職員	9.0	9.0	9.0	9.0
職員	再任用職員	2.0	1.0	1.0	1.3
数	嘱託職員	4.0	4.0	4.0	4.0
**	臨時職員	0.0	0.0	2.0	0.7
	合計	15.0	14.0	16.0	15.0

特記事項

「職員数」については、本庁舎に従事している全職員数ではなく、総務部管財課(H29組織名)配属の職員数を掲載している。

番号		区分	説明
	ħ	施設区分	川西市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の目的や用途等に応じて 「行政系施設」など 11 区分に分類
		施設	19~25 頁の「本市の所有施設一覧」における「施設」と合致
	F	听管部署	平成 30 年 4 月 1 日現在の施設所管部署
	ļ	敷地面積	施設が所在する土地の面積
	Ž	建築年度	主たる建物の建築年度
	Z	延床面積	施設全体の面積
	構造		● S R C 造: 鉄骨鉄筋コンクリート造 ● R C 造: 鉄筋コンクリート造 ● P C 造: プレキャストコンクリート造 ● S 造: 鉄骨造 ● C B 造: コンクリートブロック造 ● W 造: 木造
			建築基準法において規定され、昭和56年(1981年)の改正を境として、旧耐震基準と新耐震基準に分類。旧耐震基準は、中規模程度(震度5強程度)を想定して規定され、新耐震基準(現行の耐震基準)は、大規模の地震(震度6強から7程度)でも建物が倒壊・崩壊しないよう設定されている。
		耐震診断	旧耐震基準の施設のうち、耐震診断実施の有無
	耐震状況	耐震補強	 「実施済」(耐震補強工事が実施済みの建物) 「未実施」(耐震診断の結果、耐震補強工事が必要であるが未実施の建物) 「対象外」 耐震診断の結果、耐震性があった建物 木造等の建物 将来の施設計画が策定されているなど、存続させる予定のない建物 「 - 」(新耐震基準の建物)
	利用者数等		利用者数等が把握できないものは「-」で表記。 開館時間・休館日については、特別な理由により変更する場合があるため、条例施行規則等で規定する内容と一致しない場合がある。
			「直営」「指定管理」「その他」のいずれかで、「その他」は市から外 郭団体等に対する補助金の支出により施設運営が行われている場合な どが該当。 業務委託は「直営」に分類。

番号	区分		説明				
	収入	使用料等収入	施設使用料、入館料、住宅家賃、保育料、検診料など				
	λ	その他収入	土地・建物の貸付収入など				
		人件費(正職員 + 再任用職員)	施設に従事している市職員(正職員+再任用職員)の人件 費 当該年度の平均人件費で算出				
		報酬	施設に従事している市職員(嘱託職員)の人件費など				
		賃金	施設に従事している市職員(臨時職員)の人件費				
		報償費	講師等に要する報償費など				
		旅費	職員等に要する旅費				
		需用費	施設に要する電気・ガス・上下水道料金、毎年度経常的に 発生する修繕料など				
	支出	役務費	電話料金、保険料など				
		委託料	建物・設備等の保守点検・清掃・警備委託料、指定管理委 託料など				
		使用料及び賃借料	コピー機など物品の使用料や土地・建物の賃借料など				
		維持管理工事費	建物の維持管理に要する工事費				
		原材料費	工事や修繕等の原料又は材料に要する経費				
		負担金、補助及び 交付金	国や他の地方公共団体に対し負担しなければならない経費 や施設を運営する団体への補助金など				
		その他	その他、施設の管理運営に要する経費				
	単位コスト	人口当たりコスト	当該年度の支出合計÷当該年度の人口 各年度の人口は住民基本台帳の人口を採用 H26 = 160,539 人、H27 = 159,883 人、H28 = 159,412 人				
	職員数		施設に従事している市職員(正職員、再任用職員、嘱託職 員、臨時職員)の人数				

第2章 施設評価(解説編)

第2章 施設評価(解説編)

2-1 施設評価とは

施設評価とは、川西市公共施設等総合管理計画(平成28年度策定)の第5章「5-3施設評価に関する方針」に基づき、施設の現状を品質(施設性能・老朽度)・供給(利用状況)・財務(コスト状況)の3つの視点から分析と評価を行い、今後における各施設の方向性を明確に示すために実施するものです。この施設評価については、平成29年度に策定する「川西市公共施設等総合管理計画【個別施設計画編】」(以下、「個別施設計画」という。)の改訂時期を目安として適宜行います。

(1)対象施設

本書1頁「(2)掲載対象の範囲」を基本とし、106施設を評価の対象とします。

なお、学校教育系施設及び子育て支援施設(うち幼稚園・放課後児童施設)については、2018 年度(平成30年度)に策定予定の「(仮称)川西市学校施設長寿命化計画」の策定過程で評価を 行います。

(2)評価項目と評価指標

施設が持つハード面(品質)とソフト面(供給・財務)の3つの視点ごとに、評価項目と評価指標を設定します。

評価項目			評価指標	算出方法
		1.耐震性能	耐震化率	対象施設における耐震補強の実施状況
쓔	品		築年数	建築後の経過年数
ド面	質	2. 老朽度	劣化状況(建築)	主に建築基準法第 12 条に基づく定期点検結果 ¹
			劣化状況(設備)	主に全面改修年度からの経過年数
		3.利用状況		a 利用コマ数:年間利用可能コマ数(=年間稼働率)
	供			b 貸出冊数 ÷ 蔵書冊数 (= 年間蔵書回転率)
			稼働率等	c 在籍者数÷定員数(=年間在籍率)
ソフ	給			d 入居戸数÷管理戸数(=年間入居率)
ソフト面				e 利用者(件)数÷年間開館日数(=1日当たり利用者(件)数)
IHI	財		床面積当たりコスト	支出合計(円)÷床面積(㎡)
		4 . コスト状況	利用者当たりコスト	支出合計(円)÷利用者数(人)
	務		人口当たりコスト	支出合計(円)÷人口(人)

【図表 評価項目と評価指標】

¹ 建築基準法第 12 条では、建築物を適切に維持管理し安全を確保するため、建築物の所有者又は管理者に対し、損傷や腐食等の劣化状況について定期に一級建築士等による調査・点検の実施が義務づけられている。但し、延床面積が 100 ㎡に満たない建物など除外施設もある。

(3)施設分類と評価項目

施設によって用途や性質が異なるため、本書では施設を下表のとおり分類し、施設分類ごとに評価項目を設定します。

【図表 施設分類と評価項目】

施設分類	定義	施設例	評価項目
● 公用施設 (行政事務系施設)	市が事務や事業を執行すること を目的に設けた施設で、市が直 接使用する施設	行政系施設(市役所庁舎、消防庁 舎)など	・ハード面(品質) ・ソフト面(財務)
● 公共用施設 (市民サービス系施設)	市が市民生活の向上を図ること を目的に設けた施設で、市民が 目的を持って利用する施設	市民文化系施設、保健・福祉施設、子育て支援施設、スポーツ・レクリエーション系施設など	・ハード面(品質) ・ソフト面(<u>供給</u> + 財務)

(4)評価指標の偏差値化

ハード面の「品質」には『1.耐震性能』と『2.老朽度』、ソフト面の「供給」には『3.利用状況』、「財務」には『4.コスト状況』といったように、ハード面・ソフト面とも複数の評価項目があるため、それぞれの項目を統一的に評価できるよう、評価項目ごとに設定する「評価指標」の偏差値化²を行います。

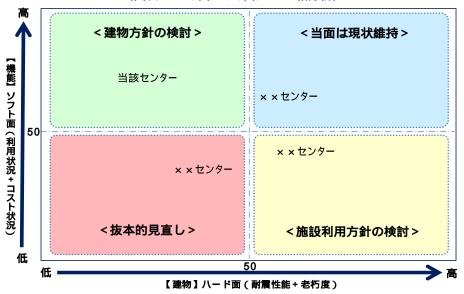
偏差値化した評価指標は、ハード面・ソフト面ごとに平均化して、下図のように横軸(ハード面)・縦軸(ソフト面)による2軸分析を行い、類似施設との相対比較を行います。

施設分類	評価指標	
● 公用施設 (行政事務系施設)	・ハード面(品質):「耐震化率」 「 築年数」 「 劣化状況(建築)」 「 劣化状況(設備)」	偏差値化
(I S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	・ソフト面(財務):「 床面積当たりコスト」 「 利用者当たりコスト」 「 人口当たりコスト」	
	・ハード面(品質):「 耐震化率」 「 築年数」 「 劣化状況(建築)」	
● 公共用施設 (市民サービス系施設)	「 劣化状況(設備)」 ・ソフト面(<u>供給</u>):「 <u>稼働率等</u> 」 (財務):「 床面積当たりコスト」 「 利用者当たりコスト」	偏差値化

【図表 施設分類と評価指標】







² 偏差値とは、母集団の平均と比較してどれくらいに位置するかを表した数値で、偏差値 50 が当該母集団の平均値となる。 なお、本書では次の式で偏差値を算出している。「偏差値 = (対象施設の数値 - 平均値) ÷ 標準偏差 × 10 + 50 」 「標準偏差」とは、データの散らばり具合を表す数値のこと。

2-2 施設評価のフロー

評価の手順としては、施設の定量的な要素(1.耐震性能/2.老朽度/3.利用状況/4.コスト状況)を基に1次評価を実施し、次に定性的な要素(将来的な市民ニーズや代替施設の有無など)を勘案して2次評価を行います。最後に市の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて3次評価(総合評価(案))を作成し、施設所管課等との諸調整を経て総合評価を最終決定します。

なお、施設評価については、個別施設計画の改訂時期を目安として適宜実施します。

【図表 施設評価とその後の流れ】 公共施設 市が所有する公共施設の現状(各施設情報)をデータベースとして整理 データベース 状 3つの視点(品質・供給・財務)による定量的な要素で評価 1次評価 ・【建物(ハード面)】耐震性能(品質)・老朽度(品質) (定量的評価) 9~16 頁参照 ・【機能(ソフト面)】利用状況(供給)・コスト状況(財務) 施 2 次評価 機能(ソフト面)については、1次評価に加え、定性的な要素で評価 設 (定性的評価) •【機能(ソフト面)】公共性・有効性・代替性 16 頁参照 評 価 総合評価 1次評価結果と2次評価結果に市の政策判断等()を加味して総合的に評価 (3次評価) 「継続」「見直し」「廃止」を選択 •【機能(ソフト面)】1次+2次+ (1次+2次+) 「継続」「 改 善 」「廃止」を選択 •【建物(ハード面)】1次+ 18 頁参照 総合評価(3次評価)の結果を踏まえ、今後5年間(平成 30~34 年度)の取組方 今後の 個 取組方針 針を作成 別 方 上記取組方針を踏まえ、今後5年間(平成30~34年度)の年度別スケジュールを 年度別 針 スケシ゛ュール 作成 平成 35~39 年度分についても別枠で作成 公共施設マネジメントの実行 実 •【機能(ソフト面)】・・・・「継続」「見直し」「廃止」の実行 行 •【建物(ハード面)】・・・・「継続」「改善」「廃止」の実行

2-3 1次評価

(1)建物評価(ハード面)

建物評価では、施設の「1.耐震性能」(耐震化率)及び「2.老朽度」(築年数 / 劣化状況(建築) / 劣化状況(設備))について分析を行います。なお、現時点における建物の状態を統一的に評価するため、「機能的耐用年数³」ではなく「物理的耐用年数⁴」の考え方に基づき、各指標とも「全施設を母集団」として偏差値を算出し、当該施設が施設全体の中で相対的にどの位置関係にあるかを把握します。

但し、学校教育系施設や公営企業施設など、評価の対象外としている施設については母集団から除きます。

	評価項目		評価指標	主な評価基準		
		1.耐震性能	耐震化率	対象施設における耐震補強の実施状況		
个	品		築年数	建築後の経過年数		
ド面	質	2.老朽度	劣化状況 (建築)	主に建築基準法第 12 条に基づく定期点検結果		
144			劣化状況(設備)	主に全面改修年度からの経過年数		

【図表 1次評価(建物)の評価指標】

耐震化率

対象施設における耐震補強の実施状況から耐震化率を算出し、全施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。但し、一部の平屋木造建築物など耐震性が未確認の施設については「-」で表記しています。

建築年度が1981 YES(新耐震基準) 耐震補強の 必要性なし NO(旧耐震基準) NO(旧耐震基準) NO 耐震補強の 必要性あり MR 基準に適合している NO 耐震補強を実施している

【図表 耐震補強の必要性】

築年数

建築後の経過年数を、全施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

劣化状況(建築)

12 条点検結果等を建物ごとに整理した上で、A・B・C・Dの4段階で部位ごとの劣化状況を評価し、全施設(評価の対象外施設は除く)の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

但し、一部の平屋木造建築物など 12 条点検を実施していない施設については、「-」で表記しています。

A·・・おおむね良好/B·・・部分的に劣化

C・・・広範囲に劣化 / D・・・安全上・機能上に問題があり、早急に対応する必要がある

³ 建物が時代の変遷とともに期待される機能を果たせなくなってしまうことで決定される年数。

⁴ 材料・部品・設備が劣化して建物の性能が低下することによって決定される年数。

建築基準法第 12 条に基づく定期調査(12 条点検)

【図表 川西市の定期調査票(平成 28 年度版)】

<様式-2の抜粋>

. 外壁関係		川四	巾の正期調宜景(平加	. 28	午長.	丽又)】		<様式-2の抜
	•				±⊑	摘		
調査項目	チェックポイント 法に基づき特定行 政庁へ報告すべき 事理者へ要注意と して報告 ・ 管理者へ報告	対象外項目	状 況	判定	不適合	要注意	不適合根拠 法令等 A ~ D(対 策 等 対 策 等
. 外壁の防火					_			. 1212 1707
防火対策の	壁面、軒裏の防火 対策は適正に行わ れているか		指摘なし	Α	な し	な し	AL PX	_
状況	延焼のおそれのあ る部分の開口部に は適正な防火対策 がなされているか		指摘なし	Α	なし	なし	外壁	
. 建物躯体(外部からの調査)							
土台及び基	木造土台の腐れ等 はないか		指摘なし	Α	な し	な し		
礎の状況	基礎に沈下、ひび割れ、欠損等はないか		指摘なし	Α	な し	な し		
	腐食、腐朽又は摩 耗等のおそれのあ る部分に対する措 置は適切か		指摘なし	Α	なし	なし		
	木造の木部分に腐		 指摘なし	Α	な	な・		
	朽等はないか 組積造のれんが・ 石部分にゆるみ等 はないか		指摘なし	Α	なし	なし	躯体	_
建物躯体の 劣化・損傷 状況	補強コンクリート ブロック造にひび 割れ、剥落、欠損 等はないか		指摘なし	Α	なし	なし		
	鉄骨造の鉄骨等に 錆、腐食等はない		ボルト頭:未処理(自転車 置場)	В	なし	なし		ボルト頭のカット
	鉄筋コンクリート造のコンク リート部分に白華、 錆汁、 ひ び割れ、 剥落、 欠損等は見 られないか		(1)鼻先: 白華(5F階段室)(2) 天井スラフ:浮き(5F階段 室)(3)バルコニー鼻先: ひび 割れ(西面)(4)バルコニー天井: 欠損・ひび割れ(西面)	В	なし	なし		(1)経過観察(白華現象の進行の確認) (2)浮き部の撤去及び補修 (3)経過観察 (4)欠損、ひび割れの補修
・外装仕上げ	 材等		[大頂 O O 的1 ((口面)		<u> </u>			「「一人」具、OOP」での間で
タイル、モ	剥落箇所または浮 き等、剥落のおそ れはないか		指摘なし	Α	なし	なし		
ルタル、石 貼り等の劣 化・損傷状 況	ひび割れ、欠損等 の劣化はないか		指摘なし	Α	なし	なし		
<i>))</i>	躯体へ影響を与え る損傷はないか		指摘なし	Α	なし	なし		_
パネル面 (塗装面含 む)の劣	変色、退色、膨れ、剥がれ、腐食		指摘なし	Α	なし	な し	外壁	
化・損傷状 湿 シーリング	等の劣化はないか	_	指摘なし	Α	な し	なし		
シーリング 材等の劣 化・損傷状 況	シーリング材の界 面剥離、弾力低下 等はみられないか		指摘なし	Α	なし	なし		
. 窓、サッシ	等				,			
サッシ等の 維持保全状	開閉等に不具合はないか		指摘なし	Α	なしな	なしな		
況	ガラスの破損、鉄 線の錆等はないか 腐食やゆるみ等に	_	指摘なし	Α	なし	なし		
サッシ等の	よる落下、外れ等 のおそれはないか		指摘なし	Α	なし	なし	外壁	
りりり等の 劣化・損傷 状況	錆、腐食、塗装面 の劣化等はないか 斑点腐食 焼合部	_	指摘なし	Α	な し	なし	//=	
	斑点腐食、接合部 等のゆるみの箇所 はないか		指摘なし	Α	な し	なし		
ガラスの固 定状況	はめ殺し窓のパテ が硬化し、ひび割 れ等がないか		指摘なし	Α	なし	なし		

D.屋上・屋根

<u> D.屋上・屋</u>	11文								
調査項目	チェックポイント 法に基づき特定行 政庁へ報告すべき 事項 管理者へ要注意と して報告 ・管理者へ報告	対象外項目	状 況	判定	指不適合	摘 要注意	不適合根拠 法令等	対 策 等	報告区分
1.防水層									
防水保護層 の劣化・損	仕上げ材(ブロッ ク、タイル等)に ひび割れ等はない か		指摘なし	Α	なし	なし	屋根屋」		
傷状況	伸縮目地に破断、 ・ 膨れ、欠損等はな いか		指摘なし	Α	な し	なし	屋収建」		
露出防水層 の劣化・損 傷状況	防水層に膨れ、ひ ・ び割れ、破断等は ないか		指摘なし	Α	なし	なし			
2 . 屋上・屋根	面								
パラペット 等の劣化・	ひび割れ、浮き、 白華、漏水跡等は ないか		指摘なし	Α	なし	なし			構造
損傷状況	笠置部に錆、変 形、脱落、落下危 険性等はないか		指摘なし	Α	な し	な し	屋根屋」		構造
排水状況	防水層とドレーン ・ の取り合い部に異常はないか		指摘なし	Α	なし	なし	/主报/主3		
	ドレーン、樋の ・ 錆、亀裂、詰まり 等はないか		ドレンキャップ:腐食	В	な し	なし		ドレンキャップの取替え	
屋根ふき材 等の劣化・ 損傷状況	屋根ふき材及び緊 結金物に割れ、腐 食は見られないか		指摘なし	Α	な し	なし			構造
屋根ふき材 等の防火性 能	屋根の防火対策は 適正に行われてい るか		指摘なし	Α	な し	なし			耐 火
出入口の状 況 2 機器 工作	屋上の出入口の管理状況は適切か物(クーリングタワー	L	指摘なし	Α	な し - 物 学	なし			
		<i>, 1</i>	ロ右、同木・同旦小竹 	ei 、 T					+#=
緊結等の状況 48.5	構造体への緊結状 況は適切か		指摘なし	Α	なしな	なした	屋根屋」	<u> </u>	横造
劣化・損傷 状況	錆、腐食等はないか		指摘なし	Α	な し	なし			
4.煙突(外壁	付き、屋上突出)								
緊結等の状 況	煙突と建物との接 合部にひび割れは ないか		指摘なし	Α	なし	なし			構造
	付帯金物の緊結状 況は適切か 剥落箇所またはひ		指摘なし	Α	なし	なし	屋根屋_	<u> </u>	構造
劣化・損傷 状況	び割れ等、剥落の おそれはないか		指摘なし	Α	なし	なし			横造
· ν (/) b	・ ライニングに損傷 ・ はないか		指摘なし	Α	なし	なし			

E . 建物内部

	-								
	 チェックポイント				指	摘			
調査項目	 法に基づき特定行 政庁へ報告すべき 事項 管理者へ要注意と して報告・管理者へ報告	対象外項目	状 況	判定	不適合	要注意	不適合根拠 法令等	対 策 等	報告区分
6.建物躯体等	(内部からの調査)								
	木造の木部分に腐 朽等はないか		指摘なし	Α	なし	なし			構造
	組積造のれんが、 石部分にゆるみ等 はないか		指摘なし	Α	なし	なし			構造
建物躯体の 劣化・損傷	補強コンクリート ブロック造にひび 割れ、剥落、欠損 等はないか		指摘なし	Α	なし	なし	包豆 /士		構造
状況	鉄骨造の鉄骨等に 錆、腐食等はない か		指摘なし	Α	なし	なし	躯体		構造
	鉄筋コンクリート造の コンクリート部分にひ び割れ、剥落、欠損等 はみられないか		モルタル巾木:爆裂	В	なし	なし		爆裂部の撤去及びモル タル巾木の補修	構造・耐火
耐火被覆の 状況	鉄骨の耐火被覆に 損傷はみられない か		指摘なし	Α	なし	なし			耐火
8.雨漏り・漏	8.雨漏り・漏水等								
雨漏りの状	・ 外壁から雨漏り等 はないか		梁型: 塗膜劣化(5F階 段室)	D	な し	だし	外壁	過観察	
況	屋上部から雨漏り等はないか		世族なし	^	なし	なし	屋根屋上	- 1	
漏水の状況	地下室に外壁等からの漏水等はない		151年471	À	な	な	外壁	-	
	かりが聞いない。			U	U	// 포			

:

劣化状況(設備)

主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基に劣化状況を評価し、全施設(評価の対象外施設は除く)の平均値と相対比較して偏差値を求めます(下記「内部仕上げ」を含む)。

【図表 評価対象の部位】

	評価	対象の部位	評価基準	評価結果
	躯体	躯体		4 D C D Q 450
建築	•	屋根・屋上	主に 12 条点検結果(A・B・C・Dの4段階表記)で評価	A·B·C·Dの4段 階に基づ〈配点
樂	躯体以外	外壁		10年21日派
	外	内部仕上げ		
	電	受変電	12 条点検結果等では評価が難しいため、	
設備	気	その他電気	主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基	経過年数に 応じた配点
備	機	空調	に、A·B·C·Dの4段階表記で評価	, o o read mil
	械	その他機械		



各部位の劣化状況の評価基準と配点

劣化状況は、下表の評価基準により上記に記載の ~ の部位を評価し、「建築」(~)と「設備」(~)に分けて偏差値を求めます。なお、「建築」は「 内部仕上げ」を除き主に12条点検結果(A~Dの4段階)により評価し、「設備」は 内部仕上げを含め、主に全面的な改修年度からの経過年数を基に評価します。

< 躯体/ 屋根・屋上 外壁>

	12条 結果	劣化状況の評価基準	配点
良子	Α	おおむね良好	100
	В	部分的に劣化 (安全上・機能上問題なし)	70
	С	広範囲に劣化 (安全上・機能上低下の兆し)	40
为决	D	安全上・機能上に問題があり、 早急に対応する必要がある	10

<	内部仕上 /	電気設備/	機械設備 >

	判定	劣化状況の評価基準	配点
良好	A	経過年数 20 年未満	100
	В	経過年数 20 年以上 40 年未満	70
	C	経過年数 40 年以上 60 年未満	40
→ 劣化	D	経過年数 60 年以上	10

部位の重要度係数

部位により建築物の安全性や機能性に及ぼす影響が異なることから、一般財団法人建築保全センター発行の「ライフサイクルコスト」の分類を参考とし、下表のとおり部位の重要度係数を3段階に設定します。

	重要度	重要度係数	
/	大	計画保全すべき部位(躯体/ 屋根・屋上/ 外壁)	1.00
	中	計画保全が望ましい部位(受変電設備/ 空調設備)	0.50
1	小	事後保全で構わない部位(内部仕上げ/その他電気・機械設備)	0.25

健全度の算定

8つの部位の劣化状況に耐震化率を加味し、100点満点換算したものを「健全度」と定義します。その健全度を用いて今後における修繕等の優先順位づけを行い、公共施設の修繕計画等に活用します。なお、耐震化率の重要度係数は1.00とし、「耐震性なし」又は「耐震性未確認」の施設に限って減点措置を講じます。

評	価対象の部位	満点(当初)	重要度係数	満点(係数反映後)
	躯体	100 点	1.00	100 点
建築	屋根・屋上	100 点	1.00	100 点
築	外壁 100 点		1.00	100 点
	内部仕上げ	100 点	0.25	25 点
	受変電	100 点	0.50	50 点
設備	その他電気	100 点	0.25	25 点
備	空調	100 点	0.50	50 点
	その他機械	100 点	0.25	25 点
			計	475 点

総得点(各部位の評価点×各部位の重要度係数)

健全度 =

475

 $\times 100$

「耐震性なし」又は「耐震性未確認」の施設については、上記の式に 100 分の 0 を加算し、実質的な減点措置を講じます

- 健全度は、数値が多いほど健全で、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示します。
- 475 点を 100 点満点に換算するため、満点 (475 点) に対する得点の割合を算出した後、100 点を乗じています。
- ◆ 分母の475点はあくまで最大値です。12条点検(+ + = 300点)を実施していない施設や受変電設備(= 50点)や空調設備(= 50点)がない施設については、分母の475点からそれぞれ減点します。

(2)機能評価(ソフト面)

機能評価では、施設の「3.利用状況」(稼働率等)及び「4.コスト状況」(床面積当たりコスト/ 利用者当たりコスト/ 人口当たりコスト)について分析を行います。なお、機能については、施設区分によって規模や用途が異なり全施設間での相対比較が難しいため、各指標とも「類似施設を母集団」として偏差値を算出し、当該施設が類似施設の中で相対的にどの位置関係にあるかを把握します。

類似施設間においても相対評価が難しい場合は、偏差値欄等を「-」で表記します。

		햠	呼価項目	評価指標		算出式					
						a 利用コマ数:年間利用可能コマ数(=年間稼働率)					
		供				b 貸出冊数:蔵書冊数(=年間蔵書回転率)					
-			3.利用状況	稼働率等	稼働率等 c 在籍者数÷定員数(=年間在籍率)						
	ソ	給		آر		d 入居戸数:管理戸数(=年間入居率)					
i	ト面					e 利用者(件)数÷年間開館日数(=1日当たり利用者(件)数)					
	Щ	財		床面積当たり)コスト	支出合計(円)÷床面積(㎡)					
i		務	4.コスト状況	利用者当たりコスト		支出合計(円)÷利用者数(人)					
ĺ	1			人口当たりコ	スト	支出合計(円)÷人口(人)					

【図表 1次評価(機能)の評価指標】

稼働率等

施設の利用状況(稼働率等)を定量的に示すことができる施設について評価し、類似施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

· ----- 【図表 「供給」の単位別評価指標】

施設区分	評価単位	評価指標	た 出算		
社会教育系施設	資料館等	1日当たり利用者(件)数	e 利用者(件)数÷年間開館日数		
1 位 云 教 月 尔 爬 政	図書館	年間蔵書回転率	b 貸出冊数÷蔵書冊数		
	多目的施設	年間稼働率	a 利用コマ数÷年間利用可能コマ数		
市民文化系施設	集会施設	年間稼働率	a 利用コマ数 ÷ 年間利用可能コマ数		
	文化施設	年間稼働率	a 利用コマ数÷年間利用可能コマ数		
保健·福祉施設	保健·社会福祉施設	1日当たり利用者(件)数	e 利用者(件)数÷年間開館日数		
木)娃! 抽化加改	高齢·障害福祉施設	1日当たり利用者(件)数	e 利用者(件)数;年間開館日数		
子育て支援施設	保育所	在籍率	c 在籍者数÷定員数		
スポーツ・レクリ	7 49 VIXXXX	1日当たり利用者(件)数	。利用老(件)粉:年即即給口粉		
エーション系施設	スポーツ等施設	「□□たり利用省(計)数	e 利用者(件)数:年間開館日数		
公営住宅	公営住宅	入居率	d 入居戸数 ÷ 管理戸数		

単位当たりコスト

各施設の単位当たりコストを、類似施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

(3)「建物(ハード面)」と「機能(ソフト面)」による2軸評価

下図に示すように、横軸に建物性能(ハード面) 縦軸に施設機能(ソフト面)を設定した2軸分析により、各施設を ~ 一に分類します。



【図表 2軸分析評価のイメージ】

2-4 2 次評価

2次評価では、量や数値では判断できない定性的な要素(公共性・有効性・代替性)について 分析を行い、下表 ~ の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

評価項目	評価指標	評価基準			
V 11 111	法律により設置が義務付けられ	汁油の亜葉により必要がおうかっ			
公共性	ている施設か?	法律の要請により必置かどうか?			
	施設の利用状況(稼働率等)はど	心寒を坐うしかじこかっ			
	うか?	稼働率等が高いかどうか?			
- 	今後の利用状況(稼働率等)の見	今後の少子高齢化・人口減少を踏まえ、稼働率等			
有効性	込みはどうか?	の増加が見込まれるかどうか?			
	施設の利用実態から見た利用圏	市域施設・地域施設・コミュニティ施設のうちと			
	域はどうか?	の圏域に該当するか?			
	類似機能を持つ民間施設や公共	同種又は同類の民間施設や公共施設で代替でき			
/N ++ 1/L	施設等で代替できないか?	るかどうか?			
代替性	維持管理・運営面で民間等を活用	維持管理・運営面で民間や地元自治会等を活用で			
	できないか?	きるかどうか?			

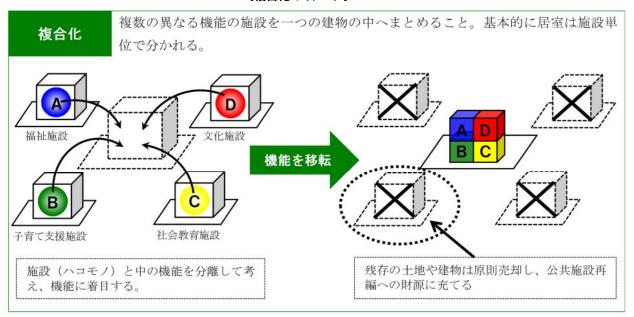
【図表 2次評価(機能)の評価指標】

「建物」と「機能」について

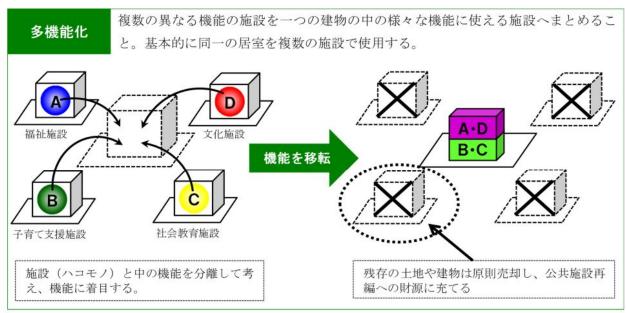
下図のように、公共施設には「建物(ハコ)」とそれぞれの「機能(球体)」が備わっています。例えば、公民館であれば、まず公民館という「建物(ハコ)」があり、その中には市民サービスを提供する場としての大集会室や会議室、講座室など複数の異なる「居室」があり、これらが「機能」となります。

言い換えれば、市民等や行政が「交流」や「会議」「文化活動」などを行うために「利用できる場」が「機能」であり、建物(ハコ)とその中の機能(球体)を分離して考え、まずは機能(球体)に着目して次の総合評価(3次評価)を行います。

【複合化のイメージ】



【集約化(統合)のイメージ】



2-5 総合評価(3次評価)

1次評価結果と2次評価結果に市の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて3次評価(総合評価(案))を作成し、施設所管課等との諸調整を経て、総合評価を最終決定します。 「機能」を評価し、次に「建物」を評価する流れとなります。

【図表 総合評価の内容】

評価	項目	評価結果	今後の取組手法
		継続	今後5年間は機能(サービス)の現状を維持する
144.	Ale .	改善	
機能 (ソフト面)		見直し	今後 5 年以内に他機能と複合化 ⁵ 、集約化(統合・移転) ⁶ 、若しくは他用途へ 転用 ⁷ 又は 5 年以内にサービス内容を見直す。
		廃止	今後5年以内に機能を廃止する
		継続	今後5年間は必要な小修繕等を行いながら建物の現状を維持する
建	物	改善	今後 5 年以内に耐震補強、大規模改修 ⁸ 又は建替えに着手
(ハード面)		見直し	
		廃止	今後5年以内に建物を廃止し、民間等へ貸付又は譲渡、解体、売却する

⁵ 複合化とは、複数の異なる機能の施設を一つの建物の中へまとめること。

 $^{^6}$ 集約化 (統合)とは、複数の同種又は類似する機能の施設を一つ建物の中の一つの施設へまとめること。

 $^{^{7}}$ 転用とは、これまでの用途を変更し、他の施設として建物を使用すること。

⁸ 大規模改修とは、屋上防水や外壁塗装、給排水管、空調など、複数の修繕工事を同時に実施すること。



第3章 公共施設データベースと評価結果(本編)

3-1 本市の所有施設一覧

施設	施設区分	施設名称	所在地	建築	経過	延床面積)評価結果	掲載頁
1	行政系施設	市役所(本庁舎)	中央町	年度 1991(H3)	年数 25	(mf) 21.046.87	機能(ソフト) 現状維持	建物(ハ-ド) 大規模改修	28-29
2	一	市役所(分庁舎)	出在家町	(-/	39	2,691.82	複合化·集約化	解体	30-31
3		円板別(ガケ音) 川西南行政センター	久代3丁目	1977(\$52)	39	2,091.02 併設	機能の廃止	現状維持	32-33
4	一	明峰行政センター	萩原台西3丁目	1979(S54)	27		機能の廃止	現状維持	34-35
				1989(H1)		併設			
5	行政系施設	多田行政センター	多田院1丁目	1976(S51)	40	併設	機能の廃止	現状維持	36-37
6	行政系施設	緑台行政センター	向陽台1丁目	1970(\$45)	46	併設	機能の廃止	耐震補強	38-39
7	行政系施設	けやき坂行政センター	けやき坂2丁目	1998(H10)	18	併設	機能の廃止	現状維持	40-41
8	行政系施設	清和台行政センター	清和台西3丁目	1983(\$58)	33	併設	機能の廃止	現状維持	42-43
9	行政系施設	東谷行政センター	見野2丁目	1973(S48)	43	併設	機能の廃止	現状維持	44-45
10	行政系施設	北陵行政センター	丸山台1丁目	1998(H10)	18	併設	機能の廃止	現状維持	46-47
11	行政系施設	大和行政センター	大和西4丁目	1976(S51)	40	75.65	機能の廃止	現状維持建替	48-49
12	行政系施設	消防本部	火打1丁目	1977(S52)	39	1,129.43	複合化·集約化	解体	50-51
13	行政系施設	久代出張所	久代3丁目	2014(H26)	2	312.76	現状維持	現状維持	52-53
14	行政系施設	北消防署	見野2丁目	1973(S48)	43	678.40	現状維持	現状維持	54-55
15	行政系施設	清和台出張所	清和台西5丁目	1974(S49)	42	542.00	現状維持	現状維持	56-57
16	行政系施設	多田出張所	緑台6丁目	1976(S51)	40	590.87	現状維持	現状維持	58-59
17	行政系施設	第10分団黒川部格納庫	黒川字大上	1977(S52)	39	29.64	-	-	-
18	行政系施設	第10分団一庫部格納庫	一庫2丁目	1980(S55)	36	26.62	-	-	-
19	行政系施設	第8分団山原部格納庫	山原2丁目	1986(S61)	30	16.68	-	-	-
20	行政系施設	第9分団下財部格納庫	下財町	1989(H1)	27	22.61	-	-	-
21	行政系施設	第10分団国崎部格納庫	東畦野6丁目	1990(H2)	26	40.96	-	-	-
22	行政系施設	第8分団東畦野部格納庫	東畦野3丁目	1985(S60)	31	20.16	-	-	-
23	行政系施設	第5分団平野部格納庫	平野3丁目	1988(S63)	28	22.68	-	-	-
24	行政系施設	第6分団西多田部格納庫	西多田1丁目	1991(H3)	25	39.37	-	-	-
25	行政系施設	第7分団石道部格納庫	石道字下/垣内	2007(H19)	9	46.90	-	-	-
26	行政系施設	第7分団赤松·虫生格納庫	赤松字大前	1986(S61)	30	17.70	-	-	-
27	行政系施設	第2分団川西北部格納庫	出在家町	1988(S63)	28	19.80	-	-	-
28	行政系施設	第3分団火打部格納庫	火打2丁目	1996(H8)	20	78.00	-	-	-
29	行政系施設	第3分団日高部格納庫	霞ヶ丘2丁目	1997(H9)	19	20.56	-	-	-
30	行政系施設	第1分団小花部格納庫	小戸2丁目	1997(H9)	19	40.30	-	-	-
31	行政系施設	第1分団栄根部格納庫	栄根2丁目	1995(H7)	21	35.20	-	-	-
32	行政系施設	第4分団加茂部格納庫	加茂1丁目	1998(H10)	18	51.42	-	-	-
33	行政系施設	第1分団寺畑部格納庫	寺畑1丁目	1976(S51)	40	43.20	-	-	-
34	行政系施設	第9分団笹部部格納庫	笹部1丁目	2003(H15)	13	45.65	-	-	-
35	行政系施設	第9分団見野部格納庫	見野2丁目	2004(H16)	12	72.00	-	-	-
36	行政系施設	第2分団天王宮部格納庫	小戸3丁目	2005(H17)	11	45.65	-	-	-
37	行政系施設	第2分団小戸部格納庫	小戸3丁目	2008(H20)	8	46.90	-	-	-
38	行政系施設	第5分団新田部格納庫	新田1丁目	2009(H21)	7	46.90	-	-	-
				` '		46.90	-	-	-
		南部防災会館(東久代2丁目						-	-
39 40	行政系施設 行政系施設	第8分団西畦野部格納庫 南部防災会館(東久代2丁目 公園集会所)	西畦野2丁目 東久代2丁目	2009(H21) 1987(S62)	7 29	46.90 64.59	-	-	_

施設	施設区分	施設名称	所在地	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	総合(3次)		掲載頁
41		加茂水防倉庫	加茂6丁目	十及 1996(H8)	20	19.29	機能(ソフト) -	建物(ハード)	_
42	一	水防センター	出在家町	2011(H23)	5	110.88	-	_	
43	学校教育系施設	久代小学校	久代3丁目	1968(\$43)	48	7,130.00	(未定)	(未定)	240
44	学校教育系施設	加茂小学校	加茂3丁目	1975(\$50)	41	7,769.00	(未定)	(未定)	241
45	学校教育系施設	川西小学校	栄根1丁目	1971(S46)	45	7,331.00	(未定)	(未定)	242
46		桜が丘小学校	日高町	1971(\$46)	45	6,518.00	(未定)	(未定)	243
47	学校教育系施設	川西北小学校	丸の内町	1971(\$46)	45	7,182.00	(未定)	(未定)	244
48		明峰小学校	萩原台西3丁目	1975(\$50)	41	7,947.00	(未定)	(未定)	245
49	学校教育系施設	多田小学校	多田院1丁目	1973(S48)	43	7,043.00	(未定)	(未定)	246
50	学校教育系施設	多田東小学校	東多田3丁目	1982(S57)	34	6,724.00	(未定)	(未定)	247
51		緑台小学校	向陽台1丁目	1970(\$45)	46	7,669.00	(未定)	(未定)	248
52		陽明小学校	向陽台3丁目	1974(\$49)	42	6,861.00	(未定)	(未定)	249
53		清和台小学校	清和台東2丁目	1970(\$45)	46	5,616.00	(未定)	(未定)	250
54	学校教育系施設	清和台南小学校	清和台西5丁目	1976(S51)	40	6,043.00	(未定)	(未定)	251
55	学校教育系施設	けやき坂小学校	けやき坂3丁目	1988(\$63)	28	5,440.00	(未定)	(未定)	252
56	学校教育系施設	東谷小学校	見野2丁目	1971(S46)	45	7,117.00	(未定)	(未定)	253
57		牧の台小学校	大和東1丁目	1971(340)	43	8,036.00	(未定)	(未定)	254
58		北陵小学校	丸山台1丁目	1986(S61)	30	5,783.00	(未定)	(未定)	255
59	学校教育系施設	旧加茂小学校	加茂3丁目	1966(S41)	50	2,745.28	機能の廃止	解体	-
60	学校教育系施設	川西南中学校	久代3丁目	1960(S35)	56	8,625.00	(未定)	(未定)	256
61	学校教育系施設	川西中学校	松が丘町	` '		·			257
62		明峰中学校	湯山台1丁目	1964(\$39) 1976(\$51)	52 40	9,228.00 6,283.00	(未定) (未定)	(未定) (未定)	258
63		多田中学校	新田2丁目	1970(331)	46	7,977.00	` '	, ,	250
64		緑台中学校	向陽台3丁目	1970(343)	38	6,600.00	(未定)	(未定)	260
				` ′			(未定)	(未定)	
65	学校教育系施設		清和台西2丁目	1974(\$49)		7,531.00	(未定)	(未定)	261
66	学校教育系施設		見野1丁目	1970(\$45)	46	8,197.00	(未定)	(未定)	262
67	学校教育系施設	川西養護学校	清和台西2丁目	1977(\$52)	39	2,922.00	(未定)	(未定)	263
68		文化財資料館	南花屋敷2丁目	1993(H5)	23	777.63	現状維持	現状維持	60-61
69		郷土館((旧)平賀邸) 郷土館((旧)平安邸・ミューゼレ	下財町	1990(H2)	26	283.72	現状維持	現状維持	62-63
70	社会教育系施設	スポアール・アトリエ平通)	山下字城山下	1918(T7)	98	1,286.03	現状維持	大規模改修	04.05
71	社会教育系施設	歴史民俗資料館	美山台3丁目	1978(\$53)	38	154.30	現状維持	現状維持	64-65
72	社会教育系施設	中央図書館	栄町 	1988(S63)	28	2,927.77	現状維持	現状維持	66-67
73	社会教育系施設	(旧)生涯学習センター	丸の内町	1973(\$48)	43	1,705.63	機能の廃止	解体 建替	68-69
74	市民文化系施設		丸の内町	1973(\$48)	43	2,467.90	複合化·集約化	解体	70-71
75	市民文化系施設	川西南公民館	久代3丁目	1979(\$54)	37	1,028.54	現状維持	現状維持	72-73
76	市民文化系施設	明峰公民館	萩原台西3丁目	1989(H1)	27	1,183.45	現状維持	現状維持	74-75
77		多田公民館	多田院1丁目	1976(\$51)	40	955.33	現状維持	現状維持	76-77
78		緑台公民館	向陽台1丁目	1970(S45)	46	998.44	現状維持	耐震補強	78-79
79		けやき坂公民館	けやき坂2丁目	1998(H10)	18	1,167.15	現状維持	現状維持	80-81
80	市民文化系施設	清和台公民館	清和台西3丁目	1983(S58)	33	850.30	現状維持	現状維持	82-83

施設	施設区分	施設名称	所在地	建築年度	経過 年数	延床面積 (m²)	総合(3次)評価結果 建物(ハード)	掲載頁
81	市民文化系施設	東谷公民館	見野2丁目	1973(\$48)	43	953.89	機能(ソフト) 現状維持	現状維持	84-85
82	市民文化系施設	北陵公民館	丸山台1丁目	1998(H10)	18	1,135.53	現状維持	現状維持	86-87
83	市民文化系施設	黒川公民館	黒川字谷垣内	1904(M37)	112	591.05	用途の転用等	大規模改修等	88-89
84	市民文化系施設	アステ市民プラザ	栄町	1988(\$63)	28	2,195.28	サービス内容の見直し	現状維持	90-91
85	市民文化系施設	パレットかわにし	小花1丁目	1999(H11)	17	797.80	現状維持	現状維持	92-93
86	市民文化系施設	みつなかホール	小花2丁目	1995(H7)	21	3,911.95	現状維持	現状維持	94-95
87	市民文化系施設	文化会館	丸の内町	1973(\$48)	43	3,902.58	複合化 集約化	建替	96-97
88	市民文化系施設	ギャラリーかわにし	栄町	1997(H9)	19	160.37	現状維持	解体 現状維持	98-99
89	市民文化系施設	コミュニティセンター加茂ふれ	加茂3丁目	2001(H13)	15	592.76	現状維持	現状維持	100-101
90	市民文化系施設	あい会館 コミュニティセンター満願寺ふ	満願寺町	1996(H8)	20	166.91	現状維持	現状維持	102-103
91	市民文化系施設	れあい会館 コミュニティセンター多田東会	多田桜木1丁目	1986(S61)	30	467.48	現状維持	現状維持	104-105
92	市民文化系施設	館 コミュニティセンター牧の台会	大和西2丁目	1991(H3)	25	535.01	現状維持	現状維持	106-107
93	市民文化系施設	<u>館</u> 花屋敷会館	花屋敷山手町	1988(\$63)	28	138.32			-
94	市民文化系施設	大和第1自治会館	大和西4丁目	1976(S51)	40	291.45	-	-	_
95	市民文化系施設	大和第3自治会館	大和東5丁目	1991(H3)	25	141.59	_	_	_
96	市民文化系施設	清流台自治会館	清流台	1986(S61)	30	93.67	-	_	_
97	市民文化系施設	グリーンハイツ第2自治会館	婦台6丁目	1978(S53)	38	548.10	_	_	
98	市民文化系施設	グリーンハイツ第3自治会館	向陽台3丁目	1992(H4)	24	144.91	_	_	_
99	市民文化系施設	清和台第1自治会館	清和台東2丁目	1973(S48)	43	238.40	-	-	_
100	市民文化系施設	清和台第2自治会館	清和台西2丁目	1975(\$50)	41	242.73	-	-	_
101	市民文化系施設	清和台第3自治会館	清和台東5丁目	1975(\$50)	41	238.27	-	-	_
102	市民文化系施設	清和台第4自治会館	清和台西4丁目	1982(\$57)	34	236.65	-	-	_
103	市民文化系施設	湯山台自治会館	湯山台1丁目	1975(\$50)	41	233.30	-	-	_
104	市民文化系施設	南野坂自治会館	南野坂1丁目	1996(H8)	20	212.55	-	-	_
105	市民文化系施設		錦松台	1994(H6)	22	175.23	-	-	_
106	市民文化系施設		小戸3丁目	1999(H11)	17	279.60	-	_	_
107	市民文化系施設	北陵集会所	美山台3丁目	1987(S62)	29	424.00	_	-	_
108	市民文化系施設	緑が斤集会所	緑が丘1丁目	1989(H1)	27	141.37	-	_	_
109		けやき坂集会所さつき会館	けやき坂1丁目	1996(H8)	20	139.29	-	-	_
110	市民文化系施設	けやき坂集会所鷹尾会館	けやき坂2丁目	1991(H3)	25	228.96	-	-	_
111	市民文化系施設		加茂3丁目	1961(S36)	55	39.23	-	_	_
112	市民文化系施設	久代会館(共同利用施設用地	久代2丁目	1988(\$63)	28	33.12	-	-	_
113	市民文化系施設	内集会所) 新田ふれあい会館	新田1丁目	1999(H11)	17	184.56	-	_	_
114	市民文化系施設	エンゼルハイムふれあい会館	久代6丁目	1995(H7)	21	236.00	_	_	_
115	市民文化系施設	環境会館	小花2丁目	1999(H11)	17	231.63	_	_	_
116	市民文化系施設		花屋敷2丁目	2000(H12)	16	96.26	_	_	_
117	市民文化系施設	#町自治会館	光度新2 J 日 一 栄町	2000(H12)	16	96.00	-	-	
118	市民文化系施設	清和台第5自治会館	清和台東4丁目	2000(H12)	15	260.41	-	-	
119	市民文化系施設	月州ロ第5日四云昭 見んな野ふれあい会館	見野2丁目	2001(H13) 2002(H14)	14	257.40	-	-	
				` '			-	-	
120	市民文化系施設	けやき坂集会所よつば会館	けやき坂4丁目	2010(H22)	6	141.27	-	-	-

施設	45-50 ET /\	10-10 do 11-	57° 4= 11L	建築	経過	延床面積	総合(3次)評価結果	10 ±6 =
	施設区分	施設名称	所在地	年度	年数	(m²)	機能(ソフト)	建物(ハード)	掲載頁
121	市民文化系施設	黒川新滝横路共同会館	黒川字大上	1983(\$58)	33	159.46	-	-	-
122	市民文化系施設	川西北地区コミュニティプラザ (旧萩原会館)	丸の内町	1971(\$46)	45	364.50	-	-	-
123	市民文化系施設	県民交流広場「久代交流会 館」	久代3丁目	2007(H19)	9	77.76	-	-	-
124	市民文化系施設	地域交流室さくら	栄町	2013(H25)	3	62.15	-	-	-
125	市民文化系施設	小花会館	小花2丁目	1977(\$52)	39	164.22	機能の廃止	解体	108-109
126	市民文化系施設	寺畑会館	寺畑1丁目	1976(\$51)	40	161.50	機能の廃止	現状維持	110-111
127	市民文化系施設	栄根会館	栄根1丁目	1975(S50)	41	164.22	機能の廃止	解体	112-113
128	市民文化系施設	南花屋敷会館	南花屋敷3丁目	1972(\$47)	44	151.93	現状維持	現状維持	114-115
129	市民文化系施設	南花屋敷中央会館	南花屋敷4丁目	1974(\$49)	42	169.21	現状維持	現状維持	116-117
130	市民文化系施設	加茂会館	加茂3丁目	1971(\$46)	45	509.80	機能の廃止	解体	118-119
131	市民文化系施設	加茂第二会館	加茂1丁目	1973(\$48)	43	153.89	現状維持	現状維持	120-121
132	市民文化系施設	下加茂会館	下加茂1丁目	1972(\$47)	44	318.35	現状維持	現状維持	122-123
133	市民文化系施設	久代春日会館	久代3丁目	1970(\$45)	46	148.30	現状維持	現状維持	124-125
134	市民文化系施設	久代会館	久代2丁目	1969(\$44)	47	500.98	現状維持	現状維持	126-127
135	市民文化系施設	北久代会館	久代2丁目	1974(\$49)	42	203.20	現状維持	現状維持	128-129
136	市民文化系施設	西久代会館	久代4丁目	1972(\$47)	44	317.01	現状維持	現状維持	130-131
137	市民文化系施設	東久代春日会館	東久代1丁目	1971(\$46)	45	153.62	現状維持	現状維持	132-133
138	市民文化系施設	東久代会館	東久代2丁目	1968(S43)	48	503.10	現状維持	現状維持	134-135
139	保健·福祉施設	保健センター	中央町	1985(S60)	31	2,505.77	サービス内容の見直し	大規模改修	136-137
140	保健·福祉施設	ふれあいプラザ	火打1丁目	1980(S55)	36	2,074.27	複合化·集約化	建替 解体	138-139
141	保健·福祉施設	ひまわり荘	湯山台2丁目	1985(S60)	31	438.94	現状維持	現状維持	140-141
142	保健·福祉施設	心身障害者総合福祉センター	小戸3丁目	1981(\$56)	35	3,487.63	現状維持	大規模改修	142-143
143	保健·福祉施設	福祉作業所りんどう・美園ホー	美園町	1997(H9)	19	391.80	-	-	-
144	保健·福祉施設	地域住民の福祉活動拠点 湯 山台	湯山台1丁目	1987(\$62)	29	122.20	-	-	-
145	保健·福祉施設	総合センター	日高町	1980(S55)	36	1,613.85	現状維持	耐震補強	144-145
146	保健·福祉施設	久代児童センター	久代3丁目	1985(S60)	31	337.40	現状維持	現状維持	146-147
147	保健·福祉施設	老人憩いの家鶴寿会館	小戸2丁目	1981(\$56)	35	321.70	現状維持	現状維持	148-149
148	保健·福祉施設	老人憩いの家多田東会館	多田桜木1丁目	1986(\$61)	30	併設	現状維持	現状維持	150-151
149	保健·福祉施設	一の鳥居福祉作業所	長尾町	1986(\$61)	30	223.10	-	-	-
150	保健·福祉施設	養護老人ホーム満寿荘	湯山台2丁目	1985(S60)	31	1,589.81	現状維持	現状維持	152-153
151	保健·福祉施設	一の鳥居老人福祉センター	長尾町	1976(S51)	40	555.53	現状維持	耐震補強等	154-155
152	保健·福祉施設	久代老人福祉センター	久代3丁目	1985(S60)	31	407.48	現状維持	現状維持	156-157
153	保健·福祉施設	緑台老人福祉センター	緑台6丁目	1994(H6)	22	883.16	現状維持	現状維持	158-159
154	保健·福祉施設	緑台デイサービスセンター	緑台6丁目	1994(H6)	22	993.31	機能の廃止	現状維持	160-161
155	保健·福祉施設	久代デイサービスセンター	久代3丁目	1998(H10)	18	658.16	機能の廃止	現状維持	162-163
156	子育て支援施設	久代幼稚園	久代2丁目	1969(S44)	47	682.00	現状維持	現状維持	264
157	子育て支援施設	加茂幼稚園	加茂1丁目	1970(S45)	46	655.00	複合化·集約化	建替	265
158	子育て支援施設	川西幼稚園	小花1丁目	1967(\$42)	49	944.00	複合化·集約化	建替	266
159	子育て支援施設	川西北幼稚園	丸の内町	1972(\$47)	44	644.00	複合化·集約化	建替	267
160	子育て支援施設	多田幼稚園	多田院1丁目	1974(\$49)	42	705.00	現状維持	現状維持	268

161		160 = 10 へり 4か	化大块	建築	経過	延床面積	総合(3次)	计叫航末	世参吉
161	施設区分	施設名称	所在地	年度	年数	(m²)	機能(ソフト)	建物(ハード)	掲載頁
- 1	子育て支援施設	松風幼稚園	水明台1丁目	1974(\$49)	42	640.00	機能の廃止	(未定)	269
162	子育て支援施設	清和台幼稚園	清和台東2丁目	1970(S45)	46	675.00	(未定)	(未定)	270
163	子育て支援施設	東谷幼稚園	見野2丁目	1976(S51)	40	729.00	(未定)	(未定)	271
164	子育て支援施設	牧の台幼稚園	大和東1丁目	1975(S50)	41	596.00	複合化·集約化	建替	272
165	子育て支援施設	旧ふたば幼稚園	加茂1丁目	1975(S50)	41	620.00	機能の廃止	(未定)	-
166	子育て支援施設	川西南保育所	久代2丁目	1970(S45)	46	450.36	現状維持	現状維持	164-165
167	子育て支援施設	加茂保育所	加茂1丁目	1970(S45)	46	332.00	複合化·集約化	建替 解体	166-167
168	子育て支援施設	川西保育所	栄根1丁目	1965(S40)	51	337.19	複合化·集約化	建替	168-169
169	子育て支援施設	川西中央保育所	火打1丁目	1981(S56)	35	453.60	現状維持	現状維持	170-171
170	子育て支援施設	小戸保育所	小戸3丁目	1976(S51)	40	550.00	現状維持	現状維持	172-173
171	子育て支援施設	川西北保育所	出在家町	1974(S49)	42	450.00	複合化·集約化	建替 解体	174-175
172	子育て支援施設	多田保育所	東多田1丁目	1978(S53)	38	675.50	現状維持	現状維持	176-177
173	子育て支援施設	緑保育所	大和西2丁目	1974(S49)	42	330.52	複合化·集約化	建替 解体	178-179
174	子育て支援施設	育成クラブ室(明峰)	萩原台西3丁目	2008(H20)	8	240.00	(未定)	(未定)	273
175	子育て支援施設	育成クラブ室(多田東)	東多田3丁目	2000(H12)	16	156.61	(未定)	(未定)	274
176	子育て支援施設	育成クラブ室(けやき坂)	けやき坂3丁目	2014(H26)	2	160.65	(未定)	(未定)	275
177	子育て支援施設	育成クラブ室(東谷)	見野2丁目	2006(H18)	10	153.00	(未定)	(未定)	276
178	子育て支援施設	育成クラブ室(北陵)	丸山台1丁目	2006(H18)	10	126.10	(未定)	(未定)	277
179	スポーツ・レクリエーション系施設	総合体育館	火打1丁目	1984(S59)	32	5,437.91	現状維持	現状維持	180-181
180	スポーツ・レクリエーション系施設	弓道場	火打1丁目	2003(H15)	13	815.69	現状維持	現状維持	182-183
181	スポーツ・レクリエーション系施設	旧弓道場	火打1丁目	1987(S62)	29	343.00	-	-	-
182	スポーツ・レクリエーション系施設	市民体育館	向陽台1丁目	2016(H28)	0	2,871.77	現状維持	現状維持	184-185
183	スポーツ・レクリエーション系施設	市民運動場	向陽台1丁目	2016(H28)	0	207.27	-	-	-
184	スポーツ・レクリエーション系施設	東久代運動公園	東久代1丁目	1993(H5)	23	148.21	現状維持	現状維持	186-187
185	スポーツ・レクリエーション系施設	市民温水プール	火打1丁目	1991(H3)	25	2,376.07	現状維持	現状維持	188-189
186	スポーツ・レクリエーション系施設	知明湖キャンプ場	黒川字落合	1985(S60)	31	100.00	現状維持	現状維持	190-191
187	スポーツ・レクリエーション系施設	けやき坂多目的広場トイレ	けやき坂3丁目	2011(H23)	5	13.90	-	-	-
188	スポーツ・レクリエーション系施設	北陵多目的広場トイレ	丸山台1丁目	2010(H22)	6	22.00	-	-	-
189	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツクラブクラブハウス(久 (代)	久代3丁目	2005(H17)	11	40.50	-	-	-
190	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツクラブクラブハウス(加	加茂3丁目	2006(H18)	10	36.45	-	-	-
191	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツクラブクラブハウス(川 西)	栄根1丁目	2003(H15)	13	36.45	-	-	-
192	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツクラブクラブハウス(桜	 日高町	2012(H24)	4	37.26	-	-	-
193	スポーツ・レクリエーション系施設	<u>が斤)</u> スポーツクラブクラブハウス(川 悪北)	丸の内町	2005(H17)	11	38.07	-	-	-
194	スポーツ・レクリエーション系施設	<u>西北)</u> スポーツクラブクラブハウス(明	萩原台西3丁目	2005(H17)	11	36.45	-	-	-
195	スポーツ・レクリエーション系施設	峰) スポーツクラブクラブハウス(多	新田2丁目	2004(H16)	12	36.45	-	-	-
196	スポーツ・レクリエーション 系施設	田) スポーツクラブクラブハウス(多	東多田3丁目	2006(H18)	10	36.45	-	-	-
197	スポーツ・レクリエーション系施設	田東) スポーツクラブクラブハウス(北	丸山台1丁目	2005(H17)	11	36.45	-	-	-
198	公営住宅	<u>陵)</u> 東谷団地	見野1丁目	1955(\$30)	61	270.61	複合化·集約化	解体	192-193
199	公営住宅	東畦野団地	東畦野5丁目	1966(S41)	50	1,416.15	複合化·集約化	解体	194-195
200	公営住宅	多田団地	新田1丁目	1955(\$30)	61	211.44	複合化·集約化	解体	196-197

施設	施設区分	施設名称	所在地	建築年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	総合(3次 機能(ソフト))評価結果 建物(ハ-ド)	掲載頁
201	公営住宅	川西団地	萩原2丁目	1955(S30)	61	281.92	複合化·集約化	解体	198-199
202	公営住宅	川西第2団地	萩原2丁目	1958(\$33)	58	714.00	複合化·集約化	解体	200-201
203	公営住宅	加茂団地	加茂4丁目	1969(S44)	47	299.60	複合化·集約化	解体	202-203
204	公営住宅	久代団地	久代3丁目	1965(\$40)	51	566.44	複合化·集約化	解体	204-205
205	公営住宅	滝山団地	滝山町	1993(H5)	23	3,980.64	現状維持	現状維持	206-207
206	公営住宅	絹延団地	絹延町	1970(S45)	46	3,588.13	複合化·集約化	現状維持	208-209
207	公営住宅	出在家団地	出在家町	1992(H4)	24	1,155.76	現状維持	現状維持	210-211
208	公営住宅	小戸団地	小戸3丁目	1973(S48)	43	1,978.40	現状維持	現状維持	212-213
209	公営住宅	新生団地	日高町	1978(S53)	38	2,328.30	現状維持	現状維持	214-215
210	公営住宅	栄花団地	栄町	1990(H2)	26	4,932.98	現状維持	現状維持	216-217
211	公営住宅	加茂桃源団地	加茂4丁目	1990(H2)	26	17,294.12	現状維持	現状維持	218-219
212	公営住宅	栄町団地	栄町	1980(S55)	36	2,161.91	現状維持	現状維持	220-221
213	公営住宅	日高団地	日高町	1997(H9)	19	5,323.19	現状維持	現状維持	222-223
214	公営住宅	花屋敷団地	花屋敷1丁目	1971(S46)	45	8,869.22	複合化·集約化	建替	224-225
215	公営住宅	栄南団地	栄町	1982(S57)	34	10,477.01	現状維持	現状維持	226-227
216	公営住宅	栄北団地	栄町	1985(S60)	31	1,158.76	現状維持	現状維持	228-229
217	供給処理施設	(旧)北部処理センター	丸山台3丁目	1984(S59)	32	6,775.01	現状維持	現状維持	-
218	供給処理施設	(旧)南部処理センター	加茂6丁目	1978(S53)	38	1,956.72	現状維持	現状維持	-
219	供給処理施設	し尿中継所	加茂6丁目	1988(S63)	28	210.26	現状維持	現状維持	230-231
220	その他施設	斎場	柳谷字鷹尾山柿木谷	1983(\$58)	33	1,180.70	現状維持	現状維持	232-233
221	その他施設	川西池田駅北立体自転車駐 車場	栄根2丁目	2000(H12)	16	511.88	-	-	-
222	その他施設	放置自転車保管センター	加茂6丁目	2015(H27)	1	44.00	-	-	-
223	その他施設	中央町倉庫1	中央町	1981(\$56)	35	194.86	-	-	-
224	その他施設	中央南資材倉庫	小戸2丁目	2012(H24)	4	50.85	-	-	-
225	その他施設	シルバー人材センター事務所	火打1丁目	2014(H26)	2	632.66	現状維持	現状維持	234-235
226	その他施設	市民トイレ	栄町	1997(H9)	19	101.28	現状維持	現状維持	236-237
227	その他施設	加茂大気測定室	加茂5丁目	1994(H6)	22	29.16	-	-	-
228	その他施設	加茂井堰	出在家町	2003(H15)	13	40.82	-	-	-
229	その他施設	中央交番	小花1丁目	1998(H10)	18	169.49	-	-	-
230	その他施設	火打1丁目市倉庫	火打1丁目	2014(H26)	2	90.00	-	-	-
231	その他施設	火打1丁目市管理事務所	火打1丁目	2014(H26)	2	50.00	-	-	-
232	その他施設	けやき坂中央公園管理事務 所・トイレ	けやき坂2丁目	1990(H2)	26	74.68	-	-	-
233	その他施設	東池公園トイレ	清和台西1丁目	2001(H13)	15	20.16	-	-	-
234	その他施設	向陽台第4公園管理事務所	向陽台3丁目	1991(H3)	25	46.58	-	-	-
235	その他施設	釜の尾公園トイレ	丸山台3丁目	1997(H9)	19	11.28	-	-	-
236	その他施設	深山池公園トイレ	美山台3丁目	1985(S60)	31	19.00	-	-	-
237	その他施設	丸山公園トイレ	美山台2丁目	2001(H13)	15	13.95	-	-	-
238	その他施設	一庫唐松公園トイレ	一庫字唐松	1984(S59)	32	30.50	-	-	-
239	その他施設	大和第10公園トイレ	大和東5丁目	1984(S59)	32	1.95	-	-	-
240	その他施設	平木谷池公園トイレ	大和西2丁目	1978(\$53)	38	10.34	-	-	-

施設	施設区分	施設名称	所在地	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	総合(3次)評価結果		44 44 4
							機能(ソフト)	建物(ハード)	掲載頁
241	その他施設	大和第1公園トイレ	大和東1丁目	1978(S53)	38	5.76	-	-	-
242	その他施設	水明台第5公園トイレ	水明台4丁目	1983(S58)	33	10.20	-	-	-
243	その他施設	清和台中央公園トイレ	清和台東3丁目	2012(H24)	4	25.16	-	-	-
244	その他施設	湯山台運動公園トイレ	湯山台2丁目	1989(H1)	27	2.51	-	-	-
245	その他施設	北ひばりが丘公園トイレ	南野坂2丁目	1989(S64)	27	57.76	-	-	-
246	その他施設	萩原台第4公園トイレ	萩原台西3丁目	1979(S54)	37	5.98	-	-	-
247	その他施設	ドラゴンランドトイレ	小戸2丁目	1999(H11)	17	61.06	-	-	-
248	その他施設	東久代2丁目公園トイレ	東久代2丁目	1994(H6)	22	9.31	-	-	-
249	その他施設	プロペラ公園トイレ	久代5丁目	2013(H25)	3	10.10	-	-	-
250	市立川西病院	市立川西病院(本館)	東畦野5丁目	1983(S58)	33	14,540.10	-	-	-

学校教育系施設及び子育て支援施設(うち幼稚園・育成クラブ室)については、「(仮称)川西市学校施設長寿命化計画」の策定時(2018年度(平成30年度))に今後の方向性を示します。なお、幼稚園のうち、2022年度(平成34年度)までに認定こども園化が決定している施設については、総合(3次)評価結果にその方向性を記載しています。また、小・中・養護学校、幼稚園については、今後における年少人口の減少動向を踏まえ、適正な学校園の配置と床面積の縮減に努めます。

3-2 評価結果(総括表)

第2章の評価手順に基づいて実施した106施設の総合評価(3次評価)の結果は下表のとおりです。

【図表 総合評価(3次評価)の結果】

建物評価機能評価	継続	改善	廃止	機能評価合計	
継続	63	6	0	69	
見直し	2	11	15	28	
廃止	11	1	4	16	
建物評価合計	76	18	19	113	

市役所(本庁舎)、郷土館((旧)平安邸等)、緑台公民館、心身障害者総合福祉センター、総合センター、 一の鳥居老人福祉センター (計6施設)

アステ市民プラザ、絹延団地 (計2施設)

消防本部、中央公民館、黒川公民館、文化会館、保健センター、ふれあいプラザ、加茂保育所、川西保育所、川西北保育所、緑保育所、花屋敷団地 (計 11 施設)

市役所(分庁舎)消防本部、中央公民館、文化会館、ふれあいプラザ、加茂保育所、川西北保育所、 緑保育所、東谷団地、東畦野団地、多田団地、川西団地、川西第2団地、加茂団地、久代団地 (計15施設)

緑台行政センターを除く各行政センター(8か所)、寺畑会館、緑台デイサービスセンター、久代ディサービスセンター ($\frac{111}{11}$ 施設)

緑台行政センター (計1施設)

小花会館、栄根会館、加茂会館、(旧)生涯学習センター (計4施設)

と には重複施設が7施設あるため、「評価合計」は106施設+7施設=113施設となります。

【図表 総合評価(3次評価)の内容 18頁の再掲】

評価項目	評価結果	今後の主な取組手法				
	継続	今後5年間は機能(サービス)の現状を維持する				
	改善					
(ソフト面)	見直し	今後5年以内に他機能と複合化、集約化(統合・移転)、若しくは他用途へ 転用又は5年以内にサービス内容を見直す				
	廃止	今後5年以内に機能を廃止する				
	継続	今後5年間は必要な小修繕等を行いながら建物の現状を維持する				
建物	改善	今後5年以内に耐震補強、大規模改修 又は建替に着手				
(ハード面)	見直し					
	廃止	今後5年以内に建物を廃止し、民間等へ貸付又は譲渡、解体、売却する				

本書では、大規模改修とは「屋上防水や外壁塗装、給排水管、空調など、複数の修繕工事を同時に実施すること」と定義しています。

3-3 公共施設データベースと評価結果(個表)

施設名称	市役所(木庁舎)	施設区分	行政系施設
旭设石你	市政府(平月日)	施設	1

庇答 郊塞	総務部総務課	所在地	中央町
门目即省	がじょうからいかられた	敷地面積	7,967.87 m²

市が事務を実施するために使用する公共施設で、総合的な市民サービスを行っている。

	建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
建 架十反	注题十数	延 /不固作(III)	伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1991(H3)	25	21,046.87	SRC造	7	2	新	-	-					

	管理運営情報(供給)											
	利	用者数		平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H2	:6	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	十 日 祝 任末任始	直営				
-			-	-	243	9.00~17.30	上,日,祝,年末年始 	且吕				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	7,043	7,240	6,988	7,090						
入	その他収入	10,873	9,099	8,671	9,548						
	合計	17,916	16,339	15,659	16,638						

	人件費(正職員+再任用職員)	85,923	82,810	83,178	83,970
	報酬	10,117	10,062	10,270	10,150
	賃金	0	0	0	0
	報償費	51	49	49	50
	旅費	0	0	0	0
	需用費	76,780	58,938	52,373	62,697
支	役務費	4	0	0	1
出	委託料	69,136	69,588	69,629	69,451
	使用料及び賃借料	3,545	1,593	1,437	2,192
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	43	30	49	41
	その他	120	120	120	120
	合計	245,719	223,190	217,105	228,671

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	11,675	10,604	10,315	10,865
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
 	人口当たりコスト(円/人)	1,531	1,396	1,362	1,429

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	9.0	9.0	9.0	9.0
職員	再任用職員	2.0	1.0	1.0	1.3
数	嘱託職員	4.0	4.0	4.0	4.0
**	臨時職員	0.0	0.0	2.0	0.7
	合計	15.0	14.0	16.0	15.0

特記事項

「職員数」については、本庁舎に従事している全職員数ではなく、総務部管財課(H29組織名)配属の職員数を掲載している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
					耐	喪性能					老村	5度							(参考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	沈()	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受	そ	空	そ	/	施
	(棟別)	廷采千反	面積(㎡)	 			震	設			設		根		部	変	の他		の 他	健全度 (100点満点)	設
				幸	診	佣	化	平	年	平	平		屋		11		電		機	(100,777)	平
損				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
破破	庁舎	1991 (H3)	20,901.07	新	-	-	100.0%	75.4%	25	25	35	С	С	С	В	В	В	В	В	51	63
棹																					
帽																					
Ŧ	١																				
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	š (4	.J.	スト	`状	況	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)							区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
						床面	積当た	-りコス	۱ (F	9 /	m²)			1	0,3	15	円	- 円			
							利用者当たりコスト(円/人) -					-	円	- 円							
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1,3	62	円	- 円

		施	設評值	西(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差	値	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	56.4	ļ		49.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	34.9)	47.2	43.4	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4	ļ			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-		-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-			_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)			-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-				支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャー ト	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 60 70 60 70		散布図 (ポートフォリオ)	65 ソフト(供 60 55 50 45 40 35 30	全・財務) 主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ
		3.利用状況(供給)			30	35 4	0 45 50 55 60 65

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設								
補足		補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価		評価	不可能								
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	市職員が執務を行う上で必要な施設であり、現実的ではない								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価		評価	既に民間等を活用している								
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	維持管理面で一部業務委託を行っている								

	総合評価(3次)										
機能	継続		見直し	廃止							
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)							
取組 方針	市民サービスや災害時等にお 庁舎へ移転する。	ナる拠点施設であり、今後も機能	を維持する。なお、分庁舎の廃	正に伴い、分庁舎の機能の一部を本							
建物	継続	改善		○ 廃止							
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組	取組										
方針	方針 地震等による議場等の天井落下防止工事に加え、庁舎の大規模改修工事を段階的に実施する。										

施設名称	市役所(公庁舎)	施設区分	行政系施設
旭故古孙	TERM (NI) E)	施設	2

新管 郭睪	市民環境部美化推進課	所在地	出在家町
川官部省	印氏城境即关心推连体	敷地面積	3,741.32 m²

市が事務を実施するために使用する公共施設で、総合的な市民サービスを行っている。

	建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
建 架十反	*************************************	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1977(S52)	39	2,691.82	RC造	3	-	旧	実施済	対象外					

	管理運営情報(供給)											
	1	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	【美化推進課(H29組織名)】8:20~16:50	土,日,祝,年末年始	直営				
ſ	5,094	5,104	5,109	5,102.3	265	【環境創造課(H29組織名)】9:00~17:30	工,口,机,牛木牛妇	旦吕				

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
4	使用料等収入	10,623	11,293	20,426	14,114							
)	その他収入	4,517	651	364	1,844							
	合計	15,140	11,944	20,790	15,958							

	人件費(正職員+再任用職員)	783,594	774,695	752,841	770,377
	報酬	2,629	2,901	3,108	2,879
	賃金	68,331	75,082	83,363	75,592
	報償費	46	17	39	34
	旅費	1,523	1,475	1,944	1,647
	需用費	59,477	62,044	55,654	59,058
支	役務費	7,411	10,359	7,133	8,301
出	委託料	564,038	566,678	575,678	568,798
	使用料及び賃借料	877	1,927	7,211	3,338
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,940	2,183	2,500	2,208
	その他	51,105	50,075	50,208	50,463
	合計	1,540,971	1,547,436	1,539,679	1,542,695

1	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	572,464	574,866	571,984	573,105
	┪別用者当たりコスト(円/人)	302,507	303,181	301,366	302,351
		9,599	9,679	9,658	9,645

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	84.0	83.0	81.0	82.7
職員	再任用職員	14.0	12.0	10.0	12.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
××	臨時職員	25.0	27.0	28.0	26.7
	合計	124.0	123.0	120.0	122.3

特記事項

「開館日数」については、所管部署によって日数が異なるため、最大値を表記している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	万度)										
						耐	喪性能		老朽度							(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	É	ら化れ	大況(建	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)	.~ ₩			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				坓	診	佣	化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	,	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	庁舎	1977 (S52)	1,807.19	旧	済		100.0%	75.4%	39	39	35	-	-	-	В	В	В	Α	В	79	63
情																					
報																					
ŦIX																			Щ		
		供給(3.	利用状测	兄)								ļ	才系	务(4	l.コ	スト	`状	況	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)						区分					当計	該旅	訯	(H2	8) 類似於	色設(H28)				
						床面	積当た	リコス	۱) ۱	円 /	m²)			57	1,9	84	円	- 円			
	19	.3				-				者当た		_ `					30	1,3	66	円	- 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				9,6	58	円	- 円

			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	47.2		52.1	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	50.3	JZ.1	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 60 70 3.利用状況(供給)		65 VJF (## 60 55 50 45 40 35 30 30 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設									
補足		補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価		評価	不可能									
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	市職員が執務を行う上で必要な施設であり、現実的ではない									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?									
評価		評価	既に民間等を活用している									
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	維持管理面で一部業務委託を行っている									

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	平成32年度に閉鎖し、(旧)北部 移転する。	『処理センター及び本庁舎へ機	能を移転する。なお、一部は先	行して平成30年度に本庁舎へ機能を								
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	建物は解体する。なお、跡地に	ついては売却する。	A									

施設名称	川西南行政センター	施設区分	行政系施設
心设石机	川日田11以ビンク	施設	3

65 第 3	市民環境部市民課	所在地	久代3丁目
所官部者	中氏城境라비氏珠	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	建築年度 経過年数 延床面積(㎡) 構造		構造	階	数	耐震状況				
连宋十反	注 <u>一</u> 女X	上海山村(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1979(S54)	37	併設	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)										
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	十 口 扣 午士午松	直営				
6,378	6,368	5,668	6,138.0	242	9.00~17.30	上,日,祝,年末年始 	且吕				

コスト情報(財務)

	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	1,582	1,640	1,401	1,541						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	1,582	1,640	1,401	1,541						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸 日本	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	79	53	40	57						
	役務費	74	75	72	74						
出	委託料	0	0	0	0						
	使用料及び賃借料	22	46	63	44						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	50	50	50	50						
	合計	225	224	225	225						

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円/㎡)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
\ 	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

「単位コスト」については、公民館職員が証明書交付等の事務を兼務している点などを踏まえ、コスト情報を正確に把握できないため、全ての年度の情報を「-」で表記している。

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	震性能					老棒	巧度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該		躯	屋	外	内	受		空	そ	/法人 🛱	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)				震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	佣	化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	,	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	会館	1979 (S54)	併設	旧	済		100.0%	75.4%	37	37	35	Α	Α	Α	В	В	В	Α	В	92	63
情																			Ш		
報																					
ŦX																			Ш		
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	I. 🗆	ス	一状	況	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)						区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似於	 适設(H28)				
					床面	積当た	リコス	<u>۱</u>	9 /	m²)					-	円	- 円				
	23	.4				-			利用者当たりコスト(円/人)						- 円 - 円						
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					-	円	- 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	48.5		55.9	建築後の経過年数
۲	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	66.0	56.0	55.9	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65 V7F(##660	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設								
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能								
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している								

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
	住民票等の一部の証明書の発 を見直した上で廃止する。	行業務についてはコンビニ交付	等を推進し、その普及状況を踏	まえつつ、行政センター全体のあり方						
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	双組 公民館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									

施設名称	明峰行政センター	施設区分	行政系施設
心心又也不	17世十1 1 12 12 2 7 一	施設	4

6. 答	市民環境部市民課	所在地	萩原台西3丁目
기타마점	巾氏境境部巾氏詸	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{樓上} 階数		耐震状況					
廷宋千反	注题	延/不凹作(111)	1	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1989(H1)	27	併設	RC造	2	-	新	-	-			

管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態		
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	十 口 扣 午士午松	直営		
3,486	3,525	3,278	3,429.7	242	9.00~17.30	上,日,祝,年末年始 	且吕		

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	1,046	1,055	978	1,026						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	1,046	1,055	978	1,026						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	報酬	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	77	49	37	54						
	役務費	65	65	63	64						
出	委託料	0	0	0	0						
	使用料及び賃借料	22	46	63	44						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	50	50	50	50						
	合計	214	210	213	212						

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
\ 	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

	品質(1.耐)							耐震性	生能 /	2.老村	万度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(該	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/李人 🕁	施
	(棟別)	建 架 十 反	面積(m²)	.\Q			震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機機	(100,55,75)	平
追				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在破	会館	1989 (H1)	併設	新	-	-	100.0%	75.4%	27	27	35	В	В	В	В	В	В	Α	В	73	63
憬																					
報																					
Ŧ																	_				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	.д	スト	状	況)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	豉	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	28) 類似的	芭設(H28)
									積当た							- 円 - 円			- 円		
	13	.5				-			利用者当たりコスト(円/人)					- 円 - 円							
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)		- 円 - 円					

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	55.1		53.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	53.0	55.7	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
重		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	孔(財務) 利用者当たりコスト(円/人)		-	-	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
重		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65 ソフト(鉄 60 55 50 45 40 35 30 30 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価(2次)									
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設							
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である							
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能							
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している							
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している							

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	・ (機能の廃止)					
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	③ (現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	取組								
方針	公民館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								

施設名称	タ田行政センター	施設区分	行政系施設
心心又一个小	多田11以ピンター	施設	5

新管 部署	市民環境部市民課	所在地	多田院1丁目
기타마점	では、現場では、	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷宋千反	だ 四 十 女	延/不固復(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1976(S51)	40	併設	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)											
7	利用者数平均利用者数			開館日数	開館時間	休館日	運営形態					
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 47.20	十 口 扣 午士午松	直営					
5,483	5,094	5,156 5,244.3		242	9:00 ~ 17:30	上,日,祝,年末年始 	且占					

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	1,573	1,489	1,515	1,526
入	4 10 100	0	0	0	0
	合計	1,573	1,489	1,515	1,526
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	80	54	41	58
支	役務費	70	72	73	72
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円/㎡)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
\ 	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

222

222

227

224

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

公民館職員が証明書交付等の事務を兼務するなど、行政センターのコスト情報を正確に把握できないため、「単位コスト」については全て「-」で表記している。

合計

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
			耐震性能				老朽度									(参	考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/	施
	(棟別)	连架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				趢	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
碰	会館	1976 (S51)	併設	旧	済		100.0%	75.4%	40	40	35	В	Α	В	С	С	С	Α	С	72	63
情																					
報																					
刊																			Ш		
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	L,I	スト	、状	況	.)		
	1日当たり利用]者(件)数(H2	28)	類	似於	設	(H28)				区分					当語	亥施	設	(H2	28) 類似的	远設(H28)
								積当た		_		_					-	円	- 円		
	21	.3				-			利用者当たりコスト(円/人)					- 円 - 円							
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)							- 円

	施	設評価(1次)		
評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
八 1. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1	築年数	46.5		49.7	建築後の経過年数
<u>ド</u> 2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	54.3	47.7	43.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面	劣化状況(設備)	42.3			主に全面改修年度からの経過年数
y 3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ	床面積当たりコスト(円/m²)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u>ト</u> 4.コスト状況(財務)					支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面	人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2.老科 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65 リフト(供 60 55 50 45 40 35 30 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
	住民票等の一部の証明書の発 を見直した上で廃止する。	行業務についてはコンビニ交付	等を推進し、その普及状況を踏	まえつつ、行政センター全体のあり方							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針											

施設名称	緑台行政センター	施設区分	行政系施設
心心又也不	版の日 1 1 以 ピン ノ	施設	6

6.答 如 3	市民環境部市民課	所在地	向陽台1丁目
기타마점	巾氏玻境部巾氏袜	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況			
连宋十反	注题十数		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1970(S45)	46	併設	RC造	2	-	旧	実施済	未実施	

管理運営情報(供給)											
7	利用者数		開館日数		開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	平均利用者数	H28	0.00 47.20	十 口 知 年士年松	直営				
9,629	9,362 9,031		9,340.7	242	9:00 ~ 17:30	土,日,祝,年末年始	且占				

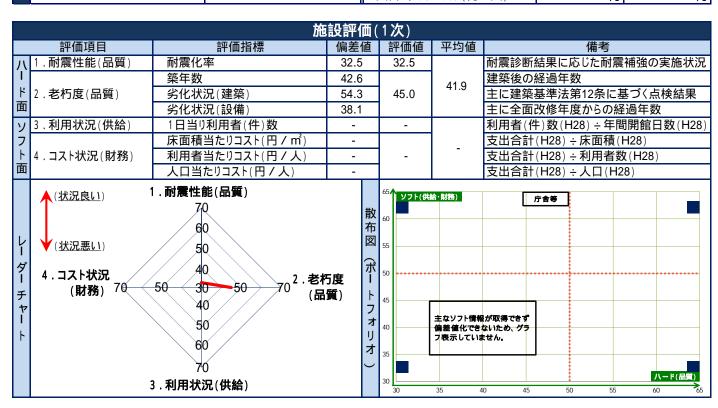
		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	2,834	2,756	2,686	2,759
入	4 10 100	0	0	0	0
	合計	2,834	2,756	2,686	2,759
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸促動	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	96	64	51	70
支	役務費	88	88	86	87
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50
	合計	256	248	250	251

単位		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1111	- 床面積当たりコスト(円 / m²)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
1	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度							(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比北	忧况(建	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空		//# A 😁	施
	(棟別) 建築	连架牛皮	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他電		他機	(100点滴点)	平
ŧ				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
左对	会館	1970 (S45)	併設		済		0.0%	75.4%	46	46	35	Α	Α		С	-	С	С	С	55	63
ᄹ	E																				
帽出	5																				
刺	Z																				
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	.8)	類	似於	訯	(H28)				区分					当語	亥施	設	(H2	28) 類似旅	远設(H28)
									床面積当たりコスト(円/m²)						-	円	- 円				
	37	.3				-			利用	者当た	リコス	h (F	円/	人)		- 円		- 円			
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)		- 円		- 円			



	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	併設する公民館が耐震基準を満たしていないため、耐震補強工事を実施する。										

施設名称	けやき歩行政センター	施設区分	行政系施設
加强文色的		施設	7

所管部署	市民環境部市民課	所在地	けやき坂2丁目
	では、現場では、	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(m²)	構造	階	数	耐震状況			
建 架十反	注 <u>一</u> 女X	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1998(H10)	18	併設	RC造	2	-	新	-	-	

管理運営情報(供給)										
	₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態		
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 47.20	十 日 祝 任末任始	直営		
	3,255	2,992	3,048	3,098.3	242	9:00 ~ 17:30	上,日,祝,年末年始 	旦吕		

コスト情報(財務)

		TATE OF THE LEGISLA	73 373 J		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	971	882	911	921
入		0	0	0	0
	合計	971	882	911	921
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	1	0	0	0
	需用費	119	48	37	68
	役務費	62	60	60	61
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50
	合計	254	204	210	223

単位		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1111	- 床面積当たりコスト(円 / m²)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
1	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
				耐震性能				老朽度 (参考)							考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建物名 建築年度 (棟別)	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/ 沙 人 広	施
	(棟別)		面積(m²)	/i.Q			震	設			設		根		部		の		の		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	攵	他 電		他機		平
損				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
を破破	会館	1998 (H10)	併設	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	С	Α	В	Α	Α	Α	Α	Α	81	63
慣																					
報																					
Ŧb																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	.⊐	スト	、状	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	28) 類似的	远設(H28)
										積当た									-	円	- 円
	12	.6				-				者当た		_ `				- 円			- 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)		- 円 - 円					

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	61.0		58.2	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	51.7	59.0	30.2	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
重		劣化状況(設備)	64.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)	
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
重		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65 ソフト(鉄 60 55 50 45 40 35 30 30 30 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	記定 近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない		コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト) (現状維持) 見直し (他施設と機能集約など) (機能の廃止)											
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	祖 公民館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。										

施設名称	造和台行政センター	施設区分	行政系施設
心汉石孙	角和日刊版ピクク	施設	8

6.	市民環境部市民課	所在地	清和台西3丁目
기타마점	市民境境部市民課	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
连宋十反			1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1983(S58)	33	併設	RC造	2	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)										
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	+ 口 切 午士午松	直営				
6,054	5,826	5,615	5,831.7	242	9.00 ~ 17.30	土,日,祝,年末年始	且占				

	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	1,780	1,737	1,689	1,735
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	1,780	1,737	1,689	1,735
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	105	55	43	68
支		79	79	76	78
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50
	合計	256	230	232	239

単位		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
12	- 床面積当たりコスト(円 / m²)	-	-	-	-
l コ	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
l î	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
				耐震性能			老朽度							(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	ら化り	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該		躯	屋	外	内	受		空	そ	/	施
		廷宋十反	面積(m²)				震	設			設		根		部		の他		の他		設
				基			化	平	年	平	平		屋		仕		雷		機	,	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	会館	1983 (S58)	併設	新	-	-	100.0%	75.4%	33	33	35	В	В	В	В	-	В	Α	В	74	63
情																					
報																					
ŦIX																					
				Щ																	
	供給(3.利用状況)					財務(4.コスト状況)															
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	訯	(H28)				区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似於	 色設(H28)
	23.2 -				床面積当たりコスト(円/m²) - 円					- 円											
						-				者当た		_		_		- 円		- 円			
								人口	1当たり	コスト(円.	/ 人	.)		- 円		- 円				

 第年数 31.1 31.4 2. 老朽度(品質) 第化状況(建築) 第化状況(設備) 30.4 第化状況(設備) 3. 利用状況(供給) 1日当り利用者(件)数 中面 中面 1日当り利用者(件)数 中面 中面 1日当り利用者(件)数 中面 中面									
1. 耐震性能(品質) 耐震化率 55.7 55.7 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対			施	設評価(1次)				
等年数 51.1 52.7 53.4 建築後の経過年数 主に建築基準法第12条に基づく点検: 主に全面改修年度からの経過年数 1日当り利用者(件)数 - 利用者(件)数		評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考		
2 . 老朽度(品質) 第化状況(建築) 50.4 52.7 53.4 主に建築基準法第12条に基づく点検:主に全面改修年度からの経過年数 9	八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況		
2	ı		築年数 51.		築年数 51.1			53.4	建築後の経過年数
ソフト 3.利用状況(供給) 1日当り利用者(件)数 - - 利用者(件)数(H28) ÷ 年間開館日数支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 東面積当たりコスト(円 / 人) - - 支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 東田舎計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 入口(H28) (状況良い) 1.耐震性能(品質) (状況恵い) (状況恵い) (財務) 万金等 (財務) 万金等 (財務) 「大金等 (財務) 「大金等 (財務) 「大金等 (財務) 「大金等 (財務) 「大金等 「大名の は、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	52.7	JJ. T	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果		
「大面積当たりコスト(円/㎡) 一支出合計(H28) ÷床面積(H28) を出合計(H28) ÷入口(H28) を出合計(H28) **** 「大力(表述) ************************************	血			56.5					
1. 可能性能(品質) (状況良い) 1. 耐震性能(品質) (状況思い) 4. コスト状況 (財務) (財務) 70 4. コスト状況 (財務) (財務) 70 (財務) 70 (おび、のでは、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、いまなり、では、いまなり、では、いまなり、いまなり、いまなり、いまなり、いまなり、いまなり、いまなり、いまなり	ソ	3.利用状況(供給)	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)			
面 人口当たりコスト(円/人) - 支出合計(H28)÷人口(H28) 1.耐震性能(品質)	フ		-		_				
(状況良い)	<u> </u>			-	-				
(状況悪い)	跙		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)		
70	I チ	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	70 60 50 30 50 40 50 60 70	布図 (ボートフォリ	55 50 45 40 35 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	が取得できずないため、グラ はいため、グラ はせん。		

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標 施設の利用状況(稼働率等)はどうか?			類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	足 近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない		コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		(心他設と機能集制なる)	● 廃止 (機能の廃止)							
	住民票等の一部の証明書の発行業務についてはコンビニ交付等を推進し、その普及状況を踏まえつつ、行政センター全体のあり方を見直した上で廃止する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	图 公民館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。										

施設名称	東谷行政センター	施設区分	行政系施設
心心又也不	米日日城ピング	施設	9

6. 答	市民環境部市民課	所在地	見野2丁目
기타마점	中 氏環境部中 氏誄	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
建 架十反			1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1973(S48)	43	併設	RC造	3	-	旧	実施済	実施済		

	管理運営情報(供給)										
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 47.20	十 日 祝 任末任始	直営				
8,598	1,275	7,383	5,752.0	242	9:00 ~ 17:30	上,日,祝,年末年始 	旦吕				

コスト情報(財務)

	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	2,464	364	2,139	1,656
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	2,464	364	2,139	1,656
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	1	0
	需用費	83	13	46	47
	役務費	87	52	77	72
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50
	合計	242	161	237	213

单		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
11	床面積当たりコスト(円/㎡)	-	-	-	-
- ス ト	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	巧度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/ 沙 人 広	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	<i>1</i> .≪			震	設			設		根		部		の		の		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	攵	他 電		他機		平
追				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在破	会館	1973 (S48)	併設	旧	済	済	100.0%	75.4%	43	43	35	В	Α	Α	Α	-	Α	Α	Α	93	63
惺																					
報																					
Ŧß	4																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	l.コ	スト	、状	況	.)		
	1日当たり利用	28)	類	似於	設	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	28) 類似的	远設(H28)	
									積当た									-	円	- 円	
	30				-			利用者当たりコスト(円/人)					- 円			- 円					
								人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)		- 円 - 円			- 円			

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	44.5		56.3	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	62.1	56.5	50.5	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	63.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 60 70 60 70 3.利用状況(供給)		65 V71(#4 60 55 50 45 40 35 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

		総合評価	面(3次)								
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
	住民票等の一部の証明書の発 を見直した上で廃止する。	行業務についてはコンビニ交付	等を推進し、その普及状況を踏	まえつつ、行政センター全体のあり方							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針											

施設名称	北陸行政センター	施設区分	行政系施設
心心又也不	40段11以ピンプ	施設	10

新管 郭睪	市民環境部市民課	所在地	丸山台1丁目
川台即省	では、現場では、	敷地面積	併設

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

			建物情報	设(品質	Ī)							
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
建 架十反	注 <u>一</u>	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1998(H10)	18	併設	RC造	2	-	新	-	-				

					管理運営情報(供給)		
利	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	十 口 知 年士年松	直営
5,412	6,825	5,636	36 5,957.7 242		9.00 ~ 17.30	土,日,祝,年末年始	旦吕

		コスト情報(リ	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	1,581	1,983	1,647	1,737
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	1,581	1,983	1,647	1,737
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	1	0	0
	需用費	81	57	43	60
		72	77	73	74
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	50	50	50	50
	合計	225	231	229	228

単位		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1111	- 床面積当たりコスト(円 / m²)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
1	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/ 沙 人 広	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	.\Q			震	設			設		根		部		の ##		の他		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機機		平
追				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在破	会館	1998 (H10)	併設	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	Α	В	В	Α	Α	Α	Α	Α	87	63
憬																					
報																					
ŦD	<u> </u>																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	ı.⊐	スト	、状	況	.)		
	1日当たり利用	28)	類	似於	詖	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	28) 類似的	匝設(H28)	
									積当た									-	円	- 円	
	23				-			利用者当たりコスト(円/人)					- 円			- 円					
								人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)		- 円 - 円			- 円			

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	61.0		59.5	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	56.9	60.8	39.3	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	64.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-	_	_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u>ト</u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)			主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価(2次)								
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?						
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設						
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である						
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?						
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能						
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である						
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?						
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している						
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している						

	総合評価(3次)							
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		(他他設と機能集制なる)	● 廃止 (機能の廃止)				
	住民票等の一部の証明書の発行業務についてはコンピニ交付等を推進し、その普及状況を踏まえつつ、行政センター全体のあり方を見直した上で廃止する。							
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)				
取組 方針	公民館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

施設 11	施設名称	大和行政センター	施設区分	行政系施設
	心或它们	ノイルコ 山瓜 ピン フ	施設	11

新管 郭睪	市民環境部市民課	所在地	大和西4丁目
川目即省	에 氏城塊비 氏統	敷地面積	862.60 m²

住民票等の証明書の交付や税の収納業務などの市民サービスを行っており、行政センターは市内にタか所ある。

	建物情報(品質)								
建築年度	F度 経過年数 延床面積(m²) 構造		構造	階	数		耐震状況		
廷宋十反	紅地中奴	延/不凹作(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1976(S51)	40	75.65	RC造	1	-	旧	実施済	対象外	

		管理運営情報(供給)									
	7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
ı	H26	H27	H28	平均利用有数	H28	0.00 47.20	十 口 扣 午士午松	直営			
	5,059	8,054	5,357	6,156.7	242	9:00 ~ 17:30	上,日,祝,年末年始 	且占			

	コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均				
収	使用料等収入	1,468	2,336	1,535	1,780				
入	その他収入	0	0	0	0				
	合計	1,468	2,336	1,535	1,780				

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	6,060	7,855	6,093	6,669
	賃金	990	985	1,081	1,019
	報償費	0	0	0	0
	旅費	1	2	2	2
	需用費	135	63	68	89
支	役務費	115	131	119	122
出	委託料	141	141	140	141
	使用料及び賃借料	22	46	63	44
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	138	144	140	141
	その他	50	50	50	50
	合計	7,652	9,417	7,756	8,275

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	⑫ 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	101,150	124,481	102,525	109,385
	コ 利用者当たりコスト(円 / 人)	1,513	1,169	1,448	1,377
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	48	59	49	52

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
**	臨時職員	1.0	1.0	1.0	1.0
	合計	3.0	3.0	3.0	3.0

M -4-		
7	_	TE
अस		

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能					老朽度							(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯			内	受	その	空	その	健全度	施	
	(棟別)	是未干及	面積(m)	耳	診		震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	(100点満点)	設
				ll			175	平	-		平	II	屋		仕		電		機		平
1					断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
石	会館	1976 (S51)	75.65	旧	済		100.0%	75.4%	40	40	35	-	-	-	С	-	С	С	С	40	63
竹幸	3																				
Ŧ	χ.																				
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	钷設	(H28)				区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	远設(H28)
									床面	積当な	-リコス	۱ (F	9 /	m²)			10	2,5	25	円	- 円
	22	.1				-					-リコス							1,4	48	円	- 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					49	円	- 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	46.5		46.8	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	42.3	40.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
卜	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 50 40 50 60 60 70 8. 利用状況(供給)		65 45 40 35 30	主なソフト情報 偏差値化でき フ表示していま	ないため、グラ

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	地方自治法に基づき川西市出張所設置条例により設置してい る	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	近年、証明書等発行業務の利用件数に急激な変化はない	補足	コンビニ交付が普及すれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	コンビニ交付の普及に応じて減少する見込みである	補足	一部でコンビニ交付を実施している

		総合評価	価(3次)				
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 ● (機能の廃止)			
建物 (ハ-ド)	継続 ③ (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)			
取組 方針	自治会館と併設しているため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						

施設名称	消防本部	施設区分	行政系施設				
加成工作	יים דיינאפוי	施設	12				
所管部署	消防本部総務課	所在地	火打1丁目				
別官部者	/月別,华山総が休	敷地面積	1,564.76 m²				

消防組織法の規定により設置されており、本部庁舎・北消防署・南消防署(民間施設へ暫定移転中)のほか、3つの出張所がある。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況					
廷采牛皮	注题十数		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1977(S52)	39	1,129.43	RC造	3	-	旧	実施済	対象外			

	管理運営情報(供給)									
	利	川用者数	汝	平均利用者数 開館日数		開館時間	休館日	運営形態		
H2	26	H27	H28	十均利用有效	H28	0:00 ~ 24:00	年中無休	直営		
3,10	68	3,157	2,882	3,069.0	365	0.00 ~ 24.00	十中無体	旦吕		

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	6	6	6	6					
入	その他収入	39	40	44	41					
	合計	45	46	50	47					

	人件費(正職員+再任用職員)	205,731	205,464	222,928	211,374
	幸促動	0	0	0	0
	賃金	747	3,055	3,101	2,301
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,208	2,657	3,045	2,970
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	1,967	2,048	1,461	1,825
	使用料及び賃借料	273	229	226	243
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	211,926	213,453	230,761	218,713

単位		H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	187,640	188,992	204,316	193,649
	利用者当たりコスト(円/人)	66,896	67,613	80,070	71,526
 	人口当たりコスト(円/人)	1,320	1,335	1,448	1,368

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	21.0	23.0	23.0	22.3
職員	再任用職員	6.0	1.0	5.0	4.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×A	臨時職員	1.0	2.0	2.0	1.7
	合計	28.0	26.0	30.0	28.0

//	_	-
W		=1
40T :		 -

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比出	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	そ	空	そ	/	施
	(棟別)	面積(m)	Ħ			震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設	
				基			Iυ	平	-		平		屋		11		電		機	(100/////-3////)	平
1					断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
花	庁舎	1977 (S52)	956.25	旧	済		0.0%	75.4%	39	39	35	-	-	-	В	В	В	В	В	45	63
棒																					
情 幸	2																				
Ŧ	X																				
		供給(3.	利用状法	兄)								貝	才彩	f (4	<u>ا</u> ت.	スト	`状	況	.)		
	1日当たり利用	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	餖	(H2	8) 類似的	施設(H28)	
						•		床面	積当な	こりコス	۲) ۱	円 /	m²)		204,316 円			16	円 29	5,156 円	
	7.		-				利用者当たりコスト(円/人)					80,070 円			70	円	- 円				
								人口	当たり	コスト(円	/人	.)		1,448 円			48	円	1,142 円	

		施	設評価	(1次)				
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考		
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況		
1		築年数	47.8		43.6	建築後の経過年数		
ド	2.老朽度(品質)	f) 劣化状況(建築)		l質) 劣化状況(建築)		49.1	43.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4			主に全面改修年度からの経過年数		
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)		
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	61.7		52.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)		
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	52.0	32.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)		
面		人口当たりコスト(円/人)	42.2			支出合計(H28)÷人口(H28)		
レーダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 (品 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45		灣防施設 清和台出張所 多田出張所		

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律により設置が義務付けられている	評価	市域施設
補足	消防組織法に基づき川西市消防本部及び消防署の設置等に 関する条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設であ る	補足	施設構造や業務の特殊性が高いため、現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	特殊性が高く、維持管理・運営面での委託等は困難である

		総合評価	西(3次)								
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	組 会 民間施設へ暫定移転中の南消防署と新消防庁舎へ機能を集約する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針											

施設名称	久代出張所	施設区分	行政系施設
心或它们	Диш жи	施設	13
所管部署	消防本部総務課	所在地	久代3丁目
川島即省	/月別/华印総/分試	敷地面積	695.39 m²

消防組織法の規定により設置されており、本部庁舎・北消防署・南消防署(民間施設へ暫定移転中)のほか、3つの出張所がある。

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況							
医亲牛皮	注题十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強						
2014(H26)	2	312.76	S造	2	-	新	-	-						

						管理運営情報(供給)		
	₹	引用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
	H26 H27 H28		H28	十均利用有数	H28	0:00 ~ 24:00	年中無 体	直営
Г	-	-	-	-	365	0.00 ~ 24.00	年中無休	且吕

コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均							
収	使用料等収入	0	0	0	0							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	0	0	0	0							

	人件費(正職員+再任用職員)	0	105,132	105,252	70,128
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	53	1,521	1,150	908
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	0	0	196	65
	使用料及び賃借料	0	8	9	6
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	53	106,661	106,607	71,107

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	169	341,031	340,859	227,353
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
 	人口当たりコスト(円/人)	0	667	669	445

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	12.0	12.0	8.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	12.0	12.0	8.0

特記事項

平成27年3月に別の敷地へ施設を建て替えたため、平成26年度の発生コストは僅少となっている。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	靊	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	724 A 亡	施
	(棟別)	连架牛及	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100無個黑)	平
j=				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在功	庁舎	2014 (H26)	301.70	新	-	-	100.0%	75.4%	2	2	35	-	-	-	Α	-	Α	Α	Α	100	63
ᄺ																					
情報																					
书	²																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	. 🗆	スト	·状	況	.)		
	1日当たり利用				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似於	施設(H28)						
			床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			340),8	59	円 29	5,156 円						
			利用	者当た	リコス	۱) ۱	9 /	人)					-	円	- 円						
			人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				6	69	円	1,142 円						

		₩.	≐几≐亚/邢	(1 ½)		
	評価項目	ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設評価 編差値	(一 <i>八)</i> 評価値	平均値	
11	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7	十均但	インスタイプ
冒		築年数	75.5	00.7		建築後の経過年数
۲	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	69.3	64.7	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面	,	劣化状況(設備)				主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	44.1		53.1	支出合計(H28)÷床面積(H28)
卜	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	53.1	55.1	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	62.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 30 50 40 50 60 70 3. 利用状況(供給)				消防施設 清和台出張所

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	補足 川西市消防署の組織等に関する規程により設置している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	施設構造や業務の特殊性が高いため、現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	特殊性が高く、維持管理・運営面での委託等は困難である

	総合評価(3次)												
機能	継続		見直し	廃止									
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)									
取組	収組												
方針	消防・救急体制の拠点施設であり、今後も機能を維持する。												
建物	継続	改善		廃止									
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	7組 以西に広じた小板様を実施し、済まれ供は祭団を行う												

<公共施設デ	ータベース >							
施設名称	北消防署	施設区分	行政系施設					
心成立小	시아이에	施設	14					
所管部署	消防本部総務課	所在地	見野2丁目					
川自即省	/HM/쑤마‱1万㎡	敷地面積	1,671.66 m²					
施設概要	消防組織法の規定により設置されており、本部庁舎・北消の出張所がある。	Í防署·南消防署	(民間施設へ暫定移転中)のほか、3つ					

	建物情報(品質)													
	建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
	廷采十反	1 注 四 十 致	延/不凹行(111)	11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
ſ	1973(S48)	43	678.40	RC造	2	-	旧	実施済	対象外					

管理運営情報(供給)											
利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有数	H28	0:00 ~ 24:00	年中無	直営				
-	-	-	-	365	0.00 ~ 24.00	年中無休	且吕				

		コスト情報(財務)				
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均		
収	使用料等収入	11	11	11	11		
入	その他収入	39	64	50	51		
	合計	50	75	61	62		

		1			
	人件費(正職員+再任用職員)	242,844	240,508	249,534	244,295
	最高	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,764	2,675	2,818	2,752
	役務費	0	0	0	0
出	委託料	167	187	244	199
	使用料及び賃借料	47	55	62	55
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	245,822	243,425	252,658	247,302

	単 区分		H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ĺ	位 床面積当たりコスト(円/	m²)	362,356	358,822	372,432	364,537
	利用者当たりコスト(円/	人)	-	-	-	-
^	ト 人口当たりコスト(円/人	、)	1,531	1,523	1,585	1,546

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	28.0	27.0	27.0	27.3
職員	再任用職員	0.0	1.0	3.0	1.3
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	28.0	28.0	30.0	28.7

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能/	2.老村	万度)												
				耐震性能				老朽度								(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	化北	弋況(建	建築)	劣	化状况	记(設	(備)		全		
	建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		_	そ	/ 本人 広	施		
		建 架 十 反	面積(㎡)	面積(㎡)	面積(㎡)				震	設			設		根		部		の出		の 他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他電		機	(100,7,1,1)	平		
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	周:	械		均		
应	庁舎	1973 (S48)	663.04	旧	済		100.0%	75.4%	43	43	35	-	-	-	С	-	C	Α	С	64	63		
情																							
報																							
ŦΙΧ																							
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	ļ.Д.	スト	状	況))				
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	設	(H28)				区分					当記	亥施	設((H28	8) 類似的	远設(H28)		
							•			積当た		_		_			372	,43	32	円 29	5,156 円		
					-			利用者当たりコスト(円/人)						- 円			- 円						
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)		1,585 円 1,142 円			1,142 円				

		施	設評価	(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	44.9		50.2	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	47.5	30.2	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m²)	40.0	_	39.4	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	39.4	00.4	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	38.7			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 40 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45	給・財務)	消防施設 濟和台出張所 多田出張所 ◆ 北海防器 八一ド(品質) 0 45 50 55 60 65

	施設評価(2次)						
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?				
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設				
補足	消防組織法に基づき川西市消防本部及び消防署の設置等に 関する条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である				
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?				
評価		評価	不可能				
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	施設構造や業務の特殊性が高いため、現実的ではない				
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?				
評価		評価	不可能				
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	特殊性が高く、維持管理・運営面での委託等は困難である				

	総合評価(3次)							
機能	継続		見直し	廃止				
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)				
取組 方針	市北部地域における消防・救急体制のあり方を検討する。							
建物	継続	改善		廃止				
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)				
取組	双組							
方針	上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

佐≒□夕秒	清和台出張所	施設区分	行政系施設
施設名称		施設	15

所管部署	消防本部総務課	所在地	清和台西5丁目
		敷地面積	1,000.03 m²

消防組織法の規定により設置されており、本部庁舎・北消防署・南消防署(民間施設へ暫定移転中)のほか、3つの出張所がある。

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況		
连宋十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1974(S49)	42	542.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

管理運営情報(供給)								
禾	利用者数平均利用者数		開館日数	開館時間 休館日 道		運営形態		
H26	H27	H28	十均利用自奴	H28	0:00 ~ 24:00	年中無休	直営	
-	-	-	-	365	0.00 ~ 24.00	十十無体	且占	

	コスト情報(財務)							
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均			
4)	使用料等収入	0	0	0	0			
入	その他収入	0	0	0	0			
	合計	0	0	0	0			

	人件費(正職員+再任用職員)	104,076	105,132	105,252	104,820
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,665	1,581	2,001	1,749
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	100	120	196	139
	使用料及び賃借料	9	14	16	13
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	105,850	106,847	107,465	106,721

単		H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	195,295	197,135	198,275	196,902
l コ	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
<u>۱</u>	人口当たりコスト(円/人)	659	668	674	667

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
π÷lv	正職員	12.0	12.0	12.0	12.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	12.0	12.0	12.0	12.0

特記事項	

	品質(1.耐震性										巧度)										
					耐	喪性能		老朽度									(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(建	建築)	纠	化状	沈(i	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)		囬碩(M)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
損					断	強	7	· 均	数	均	· 均	体	上	壁		電	曳気	調	械械		· 均
砂砂	庁舎	1974 (S49)	542.00	旧	済		100.0%	75.4%	42	42	35	-	-	-	С	-	С	Α	С	64	63
ᄹ																					
帽																					
Ħ	ζ																				
		供給(3.	利用状法	兄)					財務(4.コスト状況)												
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)									区分					当	該於	設	(H2	28) 類似於	包設(H28)	
								床面	積当な	-リコス	۲) ۱	9 /	m²)			19	8,2	75	円 29	5,156 円	
		-				-			利用者当たりコスト(円/人) -						-	円	- 円				
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				6	74	円	1,142 円

		施	設評価	(1次)			
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考	
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補	#強の実施状況
1		築年数	45.6		50.4	建築後の経過年数	
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	47.8	30.4	主に建築基準法第12条に基	づ〈点検結果
重		劣化状況(設備)	50.0			主に全面改修年度からの経過	過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間	
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	62.5		62.2	支出合計(H28)÷床面積(H	· ·
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	62.2	02.2	支出合計(H28)÷利用者数	(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	61.9			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40		消防施設 清和台出張所 多田出張所 北消防器	八一下(屋)(1) 60

施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設								
補足	川西市消防署の組織等に関する規程により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である								
	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価		評価	不可能								
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設であ る	補足	施設構造や業務の特殊性が高いため、現実的ではない								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価		評価	不可能								
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	特殊性が高く、維持管理・運営面での委託等は困難である								

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	消防・救急体制の拠点施設であ	5り、今後も機能を維持する。		
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称 多田出張所 施設区分 行政系施設 施設 16										
施設 施設 16										
CT-III MAYOTT										
所管部署 消防本部総務課 所在地 緑台6丁目										
施設概要 消防組織法の規定により設置されており、本部庁舎・北消防署・南消防署(民間施設へ暫定移転中)のほか、3つの出張所がある。										
建築年度 経過年数 延床面積(㎡) 構造 階数 耐震状況										
1976(S51) 40 590.87 RC造 2 - 旧 実施済 対象外										
管理運営情報(供給)										
利用者数 開館日数 開館時間 休館日 運営										
H26 H27 H28 H28 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由 由										
365 - 0.00 24.00 1										
コスト情報(財務)										
区分(千円) H26(2014) H27(2015) H28(2016) 3か年平均										
収 使用料等収入 0 0										
入 その他収入 0 0 0										
合計 0 0 0										
人件費(正職員+再任用職員) 190,806 192,742 210,504 198,										
報酬 0 0 0										
賃金 0 0 報償費 0 0										

$ \wedge $	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	190,806	192,742	210,504	198,017
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,451	1,948	1,924	2,108
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	89	109	196	131
	使用料及び賃借料	25	31	28	28
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	193,371	194,830	212,652	200,284

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円/㎡)	327,265	329,734	359,896	338,965
l コ	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
 	人口当たりコスト(円/人)	1,205	1,219	1,334	1,252

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	22.0	22.0	24.0	22.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	22.0	22.0	24.0	22.7

特記事項

		耐震性	性能 / 2.老朽度)																		
	耐震性能 耐震性能						老朽度									Т	(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	ら化れ	∜況(頦	建築)	劣	化状况	记(設1	備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	靊	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ 3		そ	72 A 亡	施
	(棟別)	连架牛皮	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		のル			健全度 100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		他 (· 機	100無凋無)	平
Ħ				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気言	周材	械		均
在球	庁舎	1976 (S51)	473.06		済		100.0%	75.4%	40	40	35	-	-	-	С	-	_	_	С	52	63
灰柱																					
情報																					
Ϋß	2																				
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	訯	(H28)				区分					当記	亥施	设(H28	3) 類似旅	5段(H28)
									床面	積当た	リコス	h (F	円 /	m²)			359	,89	6 F	円 29	5,156 円
		-				-			利用	者当た	リコス	۱) ۱	円 /	人)					- F	円	- 円
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)			1	,33	4 F	"	1,142 円

			≐几≐亚/邢	(1) (1) (1)		
	評価項目	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設評価 ■偏差値	(' 八) ■ 評価値	平均値	備考
Л	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7	1 2512	耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
了`	,	築年数	47.1		49.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	45.6	49.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
リフ	4	床面積当たりコスト(円/㎡)	41.6	40.4	43.4	支出合計(H28)÷床面積(H28)
面	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人) 人口当たりコスト(円/人)	- 45.1	43.4		支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷人口(H28)
			40.1	45.4		ХПОВІ (П20) - ХП(П20)
レー ダー チャート	↑(<u>状況良い</u>) ▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 40 50 40 50 40 50 60 60 70		55 50 45 40	給·財務)	消防施設 濟和台出張所
	:	3.利用状況(供給)		30 30	35 4	パード(品質) 10 45 50 55 60 65

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市消防署の組織等に関する規程により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	施設構造や業務の特殊性が高いため、現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価		評価	不可能
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	特殊性が高く、維持管理・運営面での委託等は困難である

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	消防・救急体制の拠点施設であ	5り、今後も機能を維持する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。											

施設名称	立 化財資料館	施設区分	社会教育系施設
心心又一个小	义化别 奥特姆	施設	68

65 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教育推進部社会教育課	所在地	南花屋敷2丁目
所官部署	教育推 连 即社会教育标	敷地面積	1,925.78 m²

市内の埋蔵文化財に関する理解を深め、教育・文化の発展に寄与するため設置された施設で、市内の遺跡から 出土した文化財の整理・収蔵を行うとともに、展示室等も備えている。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷宋十反			佣 但	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1993(H5)	23	777.63	RC造	2	-	新	-	-				

管理運営情報(供給)										
利	可用者数	女	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:30 ~ 17:00	月(祝日の場合は翌日),年末年	直営			
3,773	3,357	3,313	3,481.0	306	9:30 ~ 17:00	始	且占			

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	64	61	71	65						
	合計	64	61	71	65						

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	3,296	3,322	3,357	3,325
	賃金	7,107	6,857	6,722	6,895
	報償費	0	0	0	0
	旅費	13	6	0	6
	需用費	1,575	1,908	1,463	1,649
支	役務費	144	143	300	196
出	委託料	447	426	572	482
	使用料及び賃借料	22	22	22	22
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	26	21	24	24
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	5	5	5	5
	合計	12,635	12,710	12,465	12,603

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	16,248	16,345	16,029	16,207
-	┪用者当たりコスト(円/人)	3,349	3,786	3,762	3,632
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	79	79	78	79

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0
	合計	4.0	4.0	4.0	4.0

نقطه الا			_
75-7-1			Ξ
*表示	-	65. I	1=1

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
							喪性能		老朽度								(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比北	∜況(፩	建築)	劣	七状沉	(設備	青)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_	주 [<u></u>	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	Ш			震	設			設		根		部		カー	0.	健全 (100点:		設
					診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	也電	検		□	平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気制	制 标	乾		均
碰	資料館	1993 (H5)	777.63	新	-	-	100.0%	75.4%	23	23	35	Α	Α	Α	В	В	B E	3 E	89		63
情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	.J.	スト	状》	兄)			
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)						区分					当該	施記	殳(F	(H28) 類似施設(H28)						
	10.8 20.1					床面	積当た	リコス	h (F	円/	m²)			16,	029	円	1	0,342 円			
								者当た		_		_			3,	762	門		930 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				78	円		72 F

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	57.7		57.5	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	66.0	58.0	57.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	40.7	40.7		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	38.2		39.2	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	29.3	38.7	33.2	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	48.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2.老科 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 50 45 50 Eli	集史民俗資料館は、主な八一ド情ないため、グラません。	報が取得で → 化財資料館

	施設評価(2次)								
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?						
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設						
補足	川西市文化財資料館の設置及び管理に関する条例により設置している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である						
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?						
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能						
補足	近年、来館者数に急激な変化はない	補足	類似機能を持つ民間施設や公共施設等が存在しない						
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?						
評価	横ばいが見込まれる	評価	不可能						
補足	人口減少が進んでも文化財への興味が高い高齢者は増加し ている	補足	市が実施した発掘調査で出土した文化財を市として半永久的 に保管する必要がある						

	総合評価(3次)							
機能	継続		見直し	廃止				
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)				
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							
建物	継続	改善		廃止				
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)				
取組	取組							
方針	方針 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

体記夕称	郷土館((旧)平賀邸)・郷土館((旧)平安邸・	施設区分	社会教育系施設
施設名称	ミューゼレスポアール・アトリエ平通)	施設	69 · 70

所管部署	教育推進部社会教育課	所在地	下財町·山下字山下
	教育推進 部性云教育誌	敷地面積	12,549.16 m²

郷土の文化財及び美術品に関する理解を深め、教育・文化の発展に寄与するため設置された施設で、通常の施 設公開のほか、各種講座やコンサート、イベント等を開催している。

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数 延床面積(㎡) 構造	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況		
廷宋十反				111) 1年足	地上	地下	耐震基準	耐震診断
1918(T7)	98	1,569.75	W造	1	-	旧	対象外	対象外

	管理運営情報(供給)									
7	可用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	10:00 ~ 16:30	月(祝日の場合は翌日),年末年	直営			
8,885	9,981	10,348	9,738.0	306	10.00 ~ 16.30	始	且吕			

	コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均				
収	使用料等収入	1,220	1,249	1,134	1,201				
入		43	49	48	47				
	合計	1,263	1,298	1,182	1,248				
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0				
	幸 日本	3,244	3,264	3,381	3,296				
	賃金	4,878	4,897	4,910	4,895				
	報償費	167	156	140	154				
	旅費	13	6	24	14				
	需用費	3,662	4,522	8,012	5,399				
支	役務費	705	707	779	730				
出	委託料	2,884	2,954	5,011	3,616				
	使用料及び賃借料	41	27	29	32				
	維持管理工事費	0	0	0	0				
	原材料費	0	0	0	0				
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0				
	その他	5	5	5	5				
	合計	15,599	16,538	22,291	18,143				

	区分 区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	9,937	10,535	14,200	11,558
	┧ 利用者当たりコスト(円/人)	1,756	1,657	2,154	1,856
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	97	103	140	113

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	5.0	5.0	5.0	5.0
	合計	6.0	6.0	6.0	6.0

特記事項

「敷地面積」「延床面積」「利用者数」「コスト情報」については、施設 70「郷土館((旧)平安邸・ミューゼレスポアール・アトリエ平通)」の情報と併せて、郷土館全体分として表記している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老村	5度							(耋	>考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	況(3	建築)	纠	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外		受	その	空	そ の	健全度	施
	(棟別)	2112	面槓(m)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部仕	変	他電			(100点満点	設 平
苴				準	断	強		均	数	均	均	体	上	壁		電		調	械		均
磁	(旧)平賀邸	1990 (H2)	283.72	旧	外		-		26			-	-	-	D	-	D	D	D		
桂	(旧)平安邸	1918 (T7)	714.74	旧	外		-	75.4%	98	38	35	-	-	-	D	-	D	D	D	49	63
報	ミューセ・レスホ・アール	1995 (H7)	499.29	新	-	-	100.0%	73.4%	21	30	33	В	С	D	В	В	В	В	В	43	03
拟	アトリエ平通	2009 (H21)	72.00	新	-	ı	100.0%		7			-	-	-	Α	-	Α	Α	Α		
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才矜	f (4	<u>ا</u> ت.	ス	├状	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	豉	(H2	8) 類似	施設(H28)
									床面	積当た	りコス	۱ (F	9/	m²)			1	4,2	00	円	10,342 円
	33	.8			2	20.1			利用	者当た	りコス	۱ (F	9 /	人)		2,154 円			54	円	930 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 入)				1	40	円	72 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	47.8		40.8	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	34.9	43.6	40.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	48.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	63.9	63.9		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	42.0		45.7	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	41.0	39.6	40.7	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	35.7			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 70 31.利用状況(供給)		55 50 45 40 B	りません。 対象を表現しています。 は、主なハード情ないため、グラません。	報が取得で 文化財資料館

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市郷土館の設置及び管理に関する条例により設置してい る	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	市の観光資源の一つとして映画などのロケ地としても活用されており、近年、来館者数が増加傾向にある	補足	類似機能を持つ民間施設や公共施設等が存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	今後も来館者の増加が見込まれる	補足	運営面では民間活用等について検討の余地がある

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		○ 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。	•	
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	(旧)平安邸については、各所で位を定め、大規模改修工事を見		建物調査を先行して行うとともに、	その結果に基づき修繕項目の優先順

所管部署

施設名称	歴史民俗資料館	施設区分 施設	社会教育系施設 71
		所在地	美山台3丁目

敷地面積

924.00 m²

施設概要 兵庫県指定重要有形民俗文化財である江戸時代の古民家2棟を展示·公開している。

教育推進部社会教育課

			建物情報	设(品質	ĺ)			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
建 案十反	経過 十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1978(S53)	38	154.30	W造	1	-	旧	対象外	対象外

						管理運営情報(供給)		
ĺ	Ŧ	引用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
I	H26 H27 H28		H28	十均利用有效	H28	10:00 ~ 16:00	12月~2月(冬季),3月~11月の	直営
ĺ	877	941	1,371	1,063.0	88	10.00 ~ 16.00	平日	且吕

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	13	6	1	7
	需用費	8	22	191	74
	役務費	0	0	0	0
出	委託料	610	629	619	619
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	631	657	811	700

単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円/㎡)	4,089	4,258	5,256	4,534
	利用者当たりコスト(円/人)	719	698	592	670
 	人口当たりコスト(円/人)	4	4	5	4

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能					老朽度										(参考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比北	∜況(፩	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/法人 🛱	施
	(棟別)	连来十反	面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				坓	診	佣	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100///////////////////////////////////	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
体	(旧)福田家	1978 (S53)	91.54				-	75.4%	38	38	35	-	-	-	-	-	-	-	-	_	63
人性	(旧)下堂家	1978 (S53)	62.76	旧	外		-	73.4/0	38	30	33	-	-	•	-	-	-	-	-	_	03
FIT 本																					
ŦD																					
		供給(3.7	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	l.コ	スト	、状	況	.)		
	1日当たり利用	8)	類	似旅	訯	(H28)				区分					当語	亥施	設	(H2	28) 類似於	 色設 (H28)	
						•		床面	積当た	リコス	۱ (F	円/	m²)		5,256 円			56	円 1	0,342 円	
	15	5.6			2	20.1			利用者当たりコスト(円/人)					592 円			92	円	930 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)					5	円	72 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	-	-		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	47.8		_	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	-	_	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
重		劣化状況(設備)	-			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	45.5	45.5		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m²)	60.5		55.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	52.5	58.9	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	63.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40	りません。 東京俗資料館は、主なハード情ないため、グラません。	報が取得で 文化財資料館

	施設評価		•
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足		補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	近年、来館者数に急激な変化はない	補足	類似機能を持つ民間施設や公共施設等が存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足			運営面では民間活用等について検討の余地がある

	総合評価(3次)												
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)									
取組 方針	利用者ニーズを把握し、今後の)あり方を検討する。											
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	以組し、ボードでも小板様を完成して済むが仕等的を行う												

施設名称	中央図書館	施設区分	社会教育系施設
加设石尔	中大凶首店	施設	72

65 第 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教育推進部中央図書館	所在地	栄町
川目即省	教育推進部中央凶書館 	敷地面積	1,198.54 m²

生涯学習の拠点として広く市民に利用されている施設で、本やCD等の貸出しのほか、絵本の読み聞かせなど市民の読書推進に関する事業を行っている。

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
连宋十反	注题十数	延/不田行(111)	伸 足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1988(S63)	28	2,927.77	RC造	6	2	新	-	-			

管理運営情報(供給)											
利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	平日10:00~19:00	火,月末館内整理日,	直営				
418,337	372,616	402,729	397,894.0	287	土⋅日⋅祝10:00~17:00	特別整理期間,年末年始	且吕				

		コスト情報(!	材務)			
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均	
収	使用料等収入	0	0	0	0	
入	その他収入	450	548	488	495	
	合計	450	548	488	495	
	人件費(正職員+再任用職員)	34,692	35,044	35,084	34,940	
	報酬	35,081	33,169	35,545	34,598	
	賃金	17,854	20,037	22,202	20,031	
	報償費	420	749	603	591	
	旅費	38	30	37	35	
	需用費	10,736	11,209	12,785	11,577	
支	役務費	4,523	4,483	4,247	4,418	
出	委託料	9,641	9,225	9,225	9,364	
	使用料及び賃借料	9,152	7,905	7,475	8,177	
	維持管理工事費	0	0	0	0	
	原材料費	0	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	37,559	37,303	37,313	37,392	
	その他	20	28	20	23	
	合計	159,716	159,182	164,536	161,145	

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位口	床面積当たりコスト(円/㎡)	54,552	54,370	56,198	55,040
l コ	利用者当たりコスト(円/人)	382	427	409	406
 	人口当たりコスト(円/人)	995	996	1,032	1,008

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均		
□ ↔lv	正職員	4.0	4.0	4.0	4.0		
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		
数	嘱託職員	13.0	13.0	13.0	13.0		
××	臨時職員	17.0	18.0	17.0	17.3		
	合計	34.0	35.0	34.0	34.3		

//	_	-
W		=1
40T :		 -

	品質(1.耐潤									2.老村	巧度)													
		建築年度				耐	喪性能		老朽度								(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(建	建築)	劣	化状况	记(設	}備)		全			
	建物名		延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋			_		_	そ	/法人 庄	施			
	(棟別)	建架牛皮	面積(㎡)				震	設			設		根		部	変	の		の 他 (健全度 (100点満点)	設			
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		11	夂	電		機	(100,7,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,	平			
苴							準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	他電気	周	械		均
碰	会館	1988 (S63)	2,927.77	新	-	-	100.0%	75.4%	28	28	35	Α	Α	D	В	В	В	В	В	70	63			
情																								
報																								
ŦX																								
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	L,I	スト	状	況)					
	蔵書回	転率(H28)		類	似於	鼔	(H28)				区分					当記	亥施	設((H28	8) 類似旅	远段(H28)			
							•			積当た		_		_		56,198 円			- 円					
	2.	3				-			利用者当たりコスト(円/人)						409 円			- 円						
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)		1,032 円			32	円	- 円			

			設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	54.4		52.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	51.7	JZ.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	蔵書回転率 床面積当たりコスト(円/㎡)	-	-		貸出冊数(H28)÷蔵書冊数(H28)
フ		-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)	
노	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャー ト	↑(状況良い) (状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	7.0 60 50 50 40 50 40 50 60 70		55 50 50 45 Y		図書館 がなく偏差値化 ラフ表示してい
	:	3.利用状況(供給)		30	35 40	

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	図書館法に基づき川西市立図書館の設置及び管理に関する 条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	貸出が停滞傾向にある一方、1日平均で約1,400名の来館者 がある	補足	公民館図書室があるが、設置目的・機能等が異なり、中央図 書館以上の収納機能がある施設は市内に存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	立地条件等の面から大幅な利用増加は困難と考える	補足	他の自治体において指定管理者制度等による運営事例がある

		総合評金	価(3次)	
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	他の自治体の状況を参考にし	つつ、指定管理者制度の導入に	こついて検討を行う。	
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ○(大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	地震等による開架スペースのヲ	F井落下防止工事に加え、必要	に応じた小修繕を実施し、適正	な維持管理を行う。

施設名称	(旧)生涯学習センター	施設区分	社会教育系施設
旭故古柳	(山)工作于日にノノ	施設	73

所管部署	都市政策部公共施設マネジメント課	所在地	丸の内町
川台即省	部中以来的公 共 ////記入インプラー	敷地面積	1,218.17 m²

2年制の短期大学を想定した生涯学習短期大学(レフネック)の開校など、市民の生涯学習の機会を拡充するため 設置された施設である。 平成26年7月末をもって閉鎖

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
连宋十反	だ 四 十 女	延/不田領(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1973(S48)	43	1,705.63	RC造	3	-	旧	実施済	実施済			

						管理運営情報(供給)		
ĺ	Ŧ	利用者数	' V	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28			直営
ĺ	10,228	-	-	-	-	-	-	且占

コスト情報(財務)

			773 373 J		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	169	25	25	73
入	その他収入	2,260	3,009	3,083	2,784
	合計	2,429	3,034	3,108	2,857
	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	0	0	5,782
	幸 日	5,291	0	0	1,764
	賃金	1,872	0	0	624
	報償費	5,306	0	0	1,769
	旅費	46	0	0	15
	需用費	3,710	6,662	6,363	5,578
支	役務費	980	104	101	395
出	委託料	3,067	3,200	3,566	3,278
	使用料及び賃借料	70	0	0	23
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	10	0	0	3
	合計	37,698	9,966	10,030	19,231

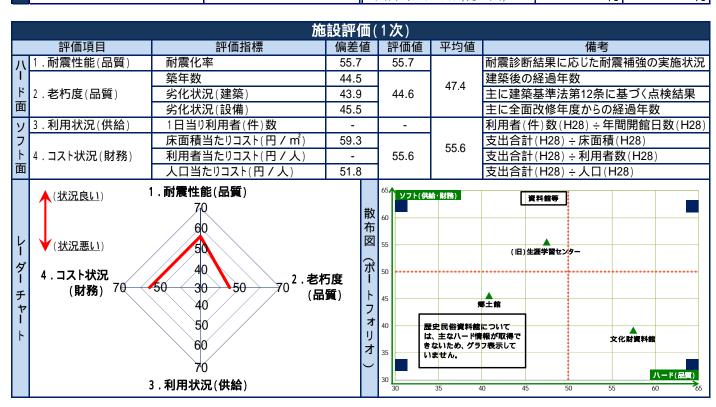
	単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	垭	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	22,102	5,843	5,881	11,275
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	3,686	-	-	-
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	235	62	63	120

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	2.0	0.0	0.0	0.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	0.0	0.0	0.7
**	臨時職員	2.0	0.0	0.0	0.7
	合計	6.0	0.0	0.0	2.0

特記事項

生涯学習センターは平成26年7月末に閉鎖し、以降は福祉団体等へ貸付を行っているため、平成27·28年度の利用者数等は「-」で表記している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度								(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)				震	設			設		根		部		の ##		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他電		機	(100,777,001)	平
其					断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
体	会館	1973 (S48)	1,527.63	旧	済	済	100.0%	75.4%	43	43	35	В	В	С	С	Α	С	С	С	59	63
棹																					
育報																					
ŦD																					
													L	Ш							
		供給(3.	利用状法	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> تا.	スト	`状	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	設	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似於	匝設(H28)
										積当た							,	5,8	81	円 1	0,342 円
		-			2	20.1			1970 6 3 7 7 (137 7)						円	930 円					
							人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)					63	円	72 円		



	施設評価(2次)												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価		評価											
補足		補足											
	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価		評価											
補足		補足											
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?										
評価		評価											
補足		補足											

		総合評価	西(3次)						
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 ・ (機能の廃止)					
取組 方針	平成26年7月末をもって機能を廃止している。								
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	建物は解体する。なお、跡地については売却する。								

施設名称	中央公民館	施設区分 施設	市民文化系施設 74
所管部署	教育推進部中央公民館	所在地	丸の内町

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

敷地面積

2,788.16 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷采牛及	紅胆牛奴	延/不風復(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1973(S48)	43	2,467.90	SRC造	4	1	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営			
83,706	79,584	69,719	77,669.7	359	9.00 ~ 21.00	一	旦吕			

		コスト情報(財務)									
ſ		区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ı	収	使用料等収入	3,383	3,381	3,039	3,268					
ı	λ	その他収入	19,516	25,945	18,680	21,380					
L		合計	22,899	29,326	21,719	24,648					
I		人件費(正職員+再任用職員)	42,558	34,205	39,323	38,695					
ı		報酬	0	0	0	0					
ı		賃金	5,648	5,605	5,401	5,551					
- 11		+D 24 ++		=	000						

	× (11) = (== 14) = (13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 13 = 1	,	,	,	,
	幸侵雪州	0	0	0	0
	賃金	5,648	5,605	5,401	5,551
	報償費	790	769	680	746
	旅費	32	41	35	36
	需用費	12,584	11,866	10,904	11,785
ŀ	支包務費	3,217	3,584	3,574	3,458
ı	出[委託料	37,407	29,290	36,441	34,379
	使用料及び賃借料	2,077	2,050	2,069	2,065
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	99	63	83	82
	合計	104,412	87,473	98,510	96,798

-	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	位 床面積当たりコスト(円 / m²)	42,308	35,444	39,917	39,223
	J 利用者当たりコスト(円/人)	1,247	1,099	1,413	1,253
		650	547	618	605

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	4.0	3.0	4.0	3.7
職員	再任用職員	2.0	2.0	1.0	1.7
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	6.0	6.0	7.0	6.3
	合計	12.0	11.0	12.0	11.7

特記事項	Į

	品質(1.耐								生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度									(参考)			
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		空	そ	/	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	Ш			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,75,75)	平
뒬				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均
碰礎	会館	1973 (S48)	2,467.90	旧	済		0.0%	75.4%	43	43	35	Α	Α	Α	С	-	С	С	С	67	63
情																					
報																					
刊																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4		スト	·状	況)		
	稼働3	率(H28)		類	似於	钷設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似旅	远設(H28)
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			39	9,9	17	円 2	4,258 円
	33.3%				2	23.9	%		利用者当たりコスト(円/人)				1	,4′	13	円	1,001 円				
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				6′	18	円	175 円

•	-	•	•			
		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
I		築年数	44.5		45.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	64.7	49.1	45.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	57.2	57.2		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	38.0		39.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	40.6	34.0	33.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	23.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 70 2.老科 50 60 70 31.利用状況(供給)		65 VJ7F(##660	公民館	多目的施設 コミセン牧の台会館 コミセン加茂 東谷公民館 ぶれあい会館 けやき坂公民館 オル酸公民館 パレットかわにし 清和台公民館 今田公民館 明峰公民館 川西南公民館 中央公民館 八ード(品は) 0 45 50 55 60 65

	欠)		
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	複合施設であり利便性の高いキセラ川西プラザへ移転するため、利用者は増加すると考える	補足	維持管理面では、指定管理者制度導入について検討の余地 がある

	総合評価(3次)										
機能	継続		● 見直し	廃止							
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)							
取組 方針	Ⅱ 平成30年8月末をもって閉館し、アステ市民プラザ及びキセラ川西プラザへ機能を移転する。										
建物	継続	改善		● 廃止							
(ハ-ド)	(現状維持)	② (大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組	∄										
方針	建物は解体する。なお、跡地については売却する。										

施設名称	川西南公民館	施設区分	市民文化系施設
加四人一个小	ланака	施設	75

所管部署	教育推進部川西南公民館	所在地	久代3丁目
所官部署	教育推進即川四用公氏語	敷地面積	1,850.00 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
廷采牛皮			伸 足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1979(S54)	37	1,028.54	RC造	2	-	旧	実施済	対象外					

	管理運営情報(供給)											
7	利用者数	女	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態					
H26	H27	H28	十均利用有效	H28		年士年 松	直営					
15,615	13,479	16,701	15,265.0	359	9:00 ~ 21:00	年末年始						

		コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	597	525	537	553							
入	その他収入	86	68	124	93							
	合計	683	593	661	646							
	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735							
	報酬	6,190	6,232	6,117	6,180							
	賃金	2,899	2,881	2,934	2,905							
	報償費	725	658	680	688							
	旅費	0	0	0	0							
	需用費	5,876	5,326	3,706	4,969							
支	役務費	16	16	55	29							
出	委託料	3,044	2,707	3,170	2,974							
	使用料及び賃借料	316	315	313	315							
	維持管理工事費	0	36,159	0	12,053							
	原材料費	0	0	0	0							
	負担金、補助及び交付金	0	24	0	8							
	その他	0	0	0	0							
	合計	27,739	63,079	25,746	38,855							

	単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	四月	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	26,969	61,329	25,032	37,777
	ا کا	利用者当たりコスト(円/人)	1,776	4,680	1,542	2,666
	Î,	人口当たりコスト(円/人)	173	395	162	243

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
××	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度								(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	沈(漢	建築)	纠	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	そ	空	そ	/进入 庄	施
	(棟別)	建未干 及	面積(m)	H H	診		震	設	年		設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				ll			175	平	-	平	平		屋		11		電		機	(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平
排					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1979 (S54)	1,028.54	旧	済		100.0%	75.4%	37	37	35	Α	Α	Α	В	В	В	Α	В	92	63
情報																					
Ŧ																					
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	š (4	<u>ا</u> ت.ا	ス	┝₩	沅	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)								区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似於	施設(H28)		
									床面	積当な	-リコス	۲) ۱	9 /	m²)		25,032 円			32	円 2	4,258 円
	16	.3%			2	3.9	%		利用	者当た	-りコス	۲ (F	9 /	人)				1,5	42	円	1,001 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	62	円	175 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	48.5		55.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	66.0	56.0	33.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	44.2	44.2		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	49.4		45.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	37.6	45.9	40.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	50.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2. 老村 40 50 60 70 3. 利用状況(供給)		65	民館	多目的施設 コミセン牧の台会館 コミセン加茂 東谷公民館 コミセン加茂 ふれるい会館 けやき坂公民館 オンラザ 水れるい会館 けやき坂公民館 オンラザ 水は砂公民館 ボレットかわにし 清和台公民館 コミセン海原寺 ふれいあい会館 川西南公民館 中央公民館 小九一下(品質) 00 45 50 55 60 65

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

	総合評価(3次)											
機能	継続		見直し	廃止								
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)								
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。											
建物	継続	改善		廃止								
(ハード)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組	7組											
方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。											

施設名称	田峰公民館	施設区分	市民文化系施設
加設石が	明 雌公氏 脂	施設	76

65 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教育推進部明峰公民館	所在地	萩原台西3丁目
所官部署 	教育住医即吩峰公氏 据	敷地面積	2,072.93 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
连宋十反	だ 四 十 女	延/不田領(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1989(H1)	27	1,183.45	RC造	2	-	新	-	-					

	管理運営情報(供給)											
	₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営				
ſ	21,240	23,709	21,938	22,295.7	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛炉	且占				

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
4)	使用料等収入	648	754	750	717							
V	その他収入	112	124	182	139							
	合計	760	878	932	857							

_					
	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	17,522	17,542	17,470
	報酬	3,369	3,145	3,338	3,284
	賃金	2,686	2,740	2,770	2,732
	報償費	624	660	652	645
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,694	2,882	2,580	2,719
支	役務費	22	14	17	18
出	委託料	2,615	2,528	2,891	2,678
	使用料及び賃借料	227	228	227	227
	維持管理工事費	16,816	0	0	5,605
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	46,399	29,719	30,017	35,378

单位	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1 <u>1</u>	【 床面積当たりコスト(円 / m²)	39,207	25,112	25,364	29,894
]	利用者当たりコスト(円/人)	2,185	1,253	1,368	1,602
<u> </u>	人口当たりコスト(円/人)	289	186	188	221

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	2.0	2.0	2.0	2.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	1.0	1.0	0.7
**	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	6.0	7.0	7.0	6.7

特記事項

						댦	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	弋況(延	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外		受	その	空	そ の	健全度	施
	(棟別)		山 頼(M)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
損				準	断	強	7	· 均	数	均	均	体	上	壁		電	気	調	械械		· 均
砂砂	会館	1989 (H1)	1,150.55	新	-	-	100.0%	75.4%	27	27	35	В	В	В	В	В	В	Α	В	73	63
帽																					
Ħ	ζ																				
		供給(3.利用状況)								貝	才彩	号(4	I.J.	ス	冰	況	.)				
	稼働率(H28) 類似施設(H28)							区分					当	該旅	訯	(H2	8) 類似於	施設(H28)			
							床面	積当な	-りコス	h (F	9 /	m²)			2	5,3	64	円 2	24,258 円		
	16.9%				2	23.9	%		利用	者当た	-りコス	h (F	9 /	人)				1,3	68	円	1,001 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	88	円	175 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	55.1		53.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	53.0	33.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
重		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	44.6	44.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m²)	49.2		46.2	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	41.6	46.7	10.2	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面	1	人口当たりコスト(円/人)	49.2			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65	注 民館	多目的施設

	<u>施設評価(2次)</u>											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設									
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能									
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?									
評価	減少が見込まれる	評価	不可能									
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい									

	総合評価(3次)											
機能	継続		見直し	廃止								
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)								
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。											
建物	継続	改善		廃止								
(ハード)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組	取組											
方針	分要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。											

施設名称	多田公民館	施設区分	市民文化系施設
ルベスセイル	у щ д Ц щ	施設	77

所管部署	教育推進部多田公民館	所在地	多田院1丁目
所官部署	教育推進 即夕四公氏語	敷地面積	1,806.99 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

			建物情報	设(品質	Ī)			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
连宋十反	注题十数	延/不凹行(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1976(S51)	40	955.33	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営
16,578	17,485	18,053	17,372.0	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛炉	且占

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	516	549	475	513
入	その他収入	139	175	222	179
	合計	655	724	697	692

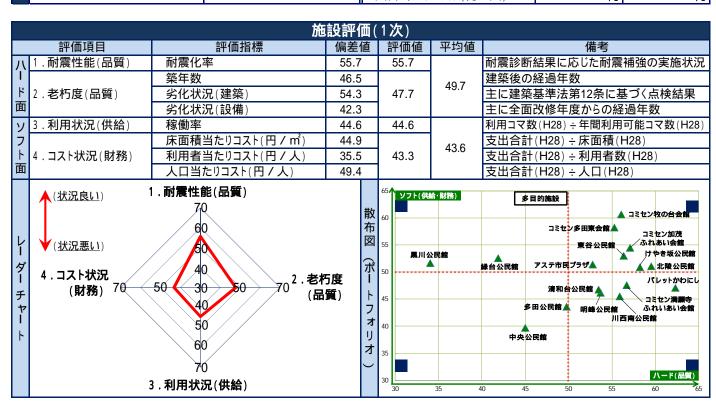
	人件費(正職員+再任用職員)	12,606	12,722	13,010	12,779
	報酬	3,370	3,415	3,687	3,491
	賃金	3,222	2,992	3,996	3,403
	報償費	748	699	749	732
	旅費	0	0	1	0
	需用費	10,814	10,343	4,068	8,408
支	役務費	20	13	16	16
出	委託料	3,147	2,755	3,752	3,218
	使用料及び賃借料	243	243	245	244
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	34,170	33,182	29,524	32,292

単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
垭	床面積当たりコスト(円/㎡)	35,768	34,734	30,905	33,802
	利用者当たりコスト(円/人)	2,061	1,898	1,635	1,865
 	人口当たりコスト(円/人)	213	208	185	202

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0
	合計	6.0	6.0	6.0	6.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
座	会館	1976 (S51)	955.33	旧	済		100.0%	75.4%	40	40	35	В	Α	В	С	С	С	Α	С	72	63
情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	、状	況	.)		
	稼働2	率(H28)		類	似於	钷設	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)
									床面	積当た	リコス	۱) H	円 /	m²)			30	0,9	05	円 2	4,258 円
	16	.8%			2	23.9	%			者当た								1,6	35	円	1,001 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	85	円	175 円



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。		
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

	市民文化系施設	施設区分	緑台公民館	施設夕称
施設 78	78	施設	献台公氏 脂	施設名称

65 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教育推進部緑台公民館	所在地	向陽台1丁目
所官部者 	教育住庭心縁ロム氏語	敷地面積	1,350.27 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)											
建筑 在 度	建築年度 経過年数 延床		構造	階	数	耐震状況						
建 案十反	注题十数	延床面積(㎡)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1970(S45)	46	998.44	RC造	2	-	旧	実施済	未実施				

	管理運営情報(供給)										
	利用者	数	平均利用者数	開館日数開館時間		休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有奴	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営				
33,85	33,091	33,205	33,384.0	359	9.00 ~ 21.00	十 本牛妇	旦吕				

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
l	g 使用料等収入	896	826	736	819					
,	入るの他収入	138	126	103	122					
	合計	1,034	952	839	942					
	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044					
	報酬	6,179	6,219	6,137	6,178					
	任人	0.470	0.405	0.040	0.505					

	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044
	報酬	6,179	6,219	6,137	6,178
	賃金	3,476	3,485	3,613	3,525
	報償費	810	788	720	773
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,547	3,331	2,902	3,260
支	役務費	27	27	25	26
出	委託料	2,607	2,087	2,660	2,451
	使用料及び賃借料	83	112	265	153
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	20,662	20,010	20,561	20,411

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
包	床面積当たりコスト(円/㎡)	20,694	20,041	20,593	20,443
コス	利用者当たりコスト(円/人)	610	605	619	611
 	人口当たりコスト(円/人)	129	125	129	128

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
×A	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度								(参	考)			
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(逐	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋		内	受	そ	空	そ	())	施
	(棟別)	连来十反	面積(m)	II			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基			化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	,	平
其				準	断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
礎	会館	1970 (S45)	998.44	旧	済	未	0.0%	75.4%	46	46	35	Α	Α	С	С	-	С	С	С	55	63
情報																					
+13																			Ш		
		供給(3.	利用状态									具	才彩	f (4	l.I	ス	卜状	況	.)		
	稼働3	率 (H28)		類	似於	設	(H28)				区分					当	該旅	訯	(H2	8) 類似於	芭 設 (H28)
									床面	積当た	リコス	۱) ۲	9 /	m²)			2	0,5	93	円 2	4,258 円
	18	.6%			2	3.9	%		利用	者当た	リコス	۲) ۱	<u>9 /</u>	人)				6	19	円	1,001 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	29	円	175 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1. 耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	42.6		41.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	54.3	45.0	41.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	45.9	45.9		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	52.8		52.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	58.7	54.8	32.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面	1	人口当たりコスト(円/人)	52.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	7.0 60 50 50 40 50 60 70 8.利用状況(供給)		60	民館	多目的施設 コミセン牧の台会館 コミセンがの台会館 コミセン加茂 東谷公民館 東谷公民館 オン加茂 京社の記憶 オンラボー 本版公民館 ボレットかわにし 清和台公民館 コミセン満願寺 小やかわにし コミセン満願寺 ふれいおい会館 川西南公民館 中央公民館 川西南公民館 川西南公民館

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。									
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	耐震基準を満たしていないため)、耐震補強工事を実施する。									

施設	施設名称	けやき坂公民館	施設区分	市民文化系施設
	心设有机	りゃと次公氏的	施設	79

所管部署	教育推進部けやき坂公民館	所在地	けやき坂2丁目
川台即省	教育推進部分で改立民語	敷地面積	4,051.34 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造			耐震状況					
连宋十反	注题十数	延/不凹作(111)	11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1998(H10)	18	1,167.15	RC造	2	-	新	-	-			

	管理運営情報(供給)								
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態		
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営		
16,927	17,791	19,908	18,208.7	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛炕	且吕		

コスト情報(財務)

	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	623	679	664	655
入	その他収入	70	66	123	86
	合計	693	745	787	742
	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044
	報酬	6,200	4,438	6,342	5,660
	賃金	2,636	3,404	2,888	2,976
	報償費	704	706	683	698
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,547	3,039	3,637	3,408
支	役務費	14	10	15	13
出	委託料	2,714	3,499	3,165	3,126
	使用料及び賃借料	81	80	81	81
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	19,829	19,137	21,050	20,005

単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
包	床面積当たりコスト(円/㎡)	16,989	16,396	18,035	17,140
コス	利用者当たりコスト(円/人)	1,171	1,076	1,057	1,101
 	人口当たりコスト(円/人)	124	120	132	125

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
**	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
							喪性能					老村	万度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	劣	化状	沈(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯			内	受		空	その	健全度	施
	(棟別)	是未干及	面積(m)	世	診		震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の 他	(100点満点)	設
				ll			175	平	-		平		屋		仕		電		機	,	平
扌					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
配配	会館	1998 (H10)	1,167.15	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	С	Α	В	Α	Α	Α	Α	Α	81	63
情 幸																					
¥	X .																				
		供給(3.	利用状态	兄)								具	才彩	F (4	. 🗆	ス	十十	況	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)					区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似的	施設(H28)					
									床面	積当な	-リコス	۲) ۱	9 /	m²)			1	8,0	35	円 2	24,258 円
	20	.6%		23.9%			利用者当たりコスト(円/人)							1,0	57	円	1,001 円				
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	32	円	175 円

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	61.0		58.2	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	51.7	59.0	30.2	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	64.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	47.5	47.5		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	54.8	54.8		支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	48.7	52.0	50.9	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	52.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2. 老杉 40 60 70 3. 利用状況(供給)	5度) 散布図(ポートフォリオ)	65 YJF(## 60	民館	多目的施設 コミセン牧の台会館 コミセン加茂 京谷公民館 カルあい会館 けやき坂公民館 ドウを坂公民館 「ルットかつにし 清和台公民館 明藤公民館 ・ いれいあい会館 川西南公民館 ・ 中央公民館 ・ 中央公民館 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	施設評価	欠)	
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

	総合評価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)					
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。							

施設名称	清和台公民館	施設区分	市民文化系施設
旭设石你	冷和ロム以始	施設	80

庇答 如異	教育推進部清和台公民館	所在地	清和台西3丁目
別官部者	双自住廷即 得和日公氏語	敷地面積	1,067.27 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
连宋十反	注题十数	上海山村(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1983(S58)	33	850.30	RC造	2	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)								
ĺ	利	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態	
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営	
ĺ	21,703	21,218	20,407	21,109.3	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛妇	旦吕	

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	751	731	717	733					
入	その他収入	48	50	101	66					
	合計	799	781	818	799					

	人件費(正職員+再任用職員)	12,606	12,722	13,010	12,779
	報酬	3,329	3,349	3,414	3,364
	賃金	2,623	4,256	2,869	3,249
	報償費	766	701	664	710
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,613	3,395	2,527	3,178
支	役務費	20	19	18	19
出	委託料	2,226	2,897	2,463	2,529
	使用料及び賃借料	79	77	208	121
	維持管理工事費	0	8,620	0	2,873
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	25,262	36,036	25,173	28,824

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
包	床面積当たりコスト(円/㎡)	29,710	42,380	29,605	33,898
コス	利用者当たりコスト(円/人)	1,164	1,698	1,234	1,365
 	人口当たりコスト(円/人)	157	225	158	180

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	5.0	6.0	5.0	5.3
	合計	8.0	9.0	8.0	8.3

特記事項

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化岩	弋況(延	建築)	纠	化状	沈(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	_	外		受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)		山傾(川)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
損				準	断	強	7	均	数	均	均	体	上	壁		電	気	調	械		均
破破	会館	1983 (S58)	850.30	新	-	-	100.0%	75.4%	33	33	35	В	В	В	В	-	В	Α	В	74	63
帽	7																				
Ħ	Z																				
		供給(3.	利用状法	兄)								貝	才彩	号(4	. . _	ス	州	況	.)		
	稼働3	率(H28)		類	似邡	色設	(H28)				区分					当	該旅	詖	(H2	28) 類似的	施設(H28)
									床面積当たりコスト(円/㎡)					2	9,6	05	円 2	24,258 円			
	18	.1%		23.9%			利用者当たりコスト(円/人)							1,2	34	円	1,001 円				
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	58	円	175 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	51.1		53.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	52.7	55. 4	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	56.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	45.6	45.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	45.9		46.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	44.7	47.2	₹0.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	51.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		65	注民館	多目的施設

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

	総合評価(3次)							
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)				
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。						
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)				
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。						

施設名称	亩公公足铲	施設区分	市民文化系施設
心设力机	米古公氏語	施設	81

所管部署	教育推進部東谷公民館	所在地	見野2丁目
所官部署	教育推進 即米古公氏語	敷地面積	1,175.11 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
连宋十反	注题十数	上海山村(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1973(S48)	43	953.89	RC造	3	-	旧	実施済	実施済		

管理運営情報(供給)								
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	平均利用有数	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営	
26,705	3,985	28,414	19,701.3	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛炕	旦吕	

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ЦΣ	使用料等収入	866	110	745	574					
入	その他収入	167	42	164	124					
	合計	1,033	152	909	698					
	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	4,239	7,224					

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	4,239	7,224
	報酬	6,243	4,501	6,311	5,685
	賃金	3,114	1,048	3,747	2,636
	報償費	729	16	708	484
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,563	1,544	1,920	2,342
支	役務費	15	58	16	30
出	委託料	2,670	3,830	2,977	3,159
	使用料及び賃借料	79	69	232	127
	維持管理工事費	0	164,117	0	54,706
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	25,086	183,944	20,150	76,393

	単 区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	(円 / m²) 床面積当たりコスト(円 / m²)	26,299	192,836	21,124	80,086
	利用者当たりコスト(円/人)	939	46,159	709	15,936
	入口当たりコスト(円/人)	156	1,150	126	478

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	1.0	1.0	0.0	0.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
**	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
					耐震性能					老朽度								(参考)			
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯			内	受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)		山根(M)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
損				準	断	強	7	· 均	数	均	· 均	体	上	壁		電	曳気	調	械械		· 均
一碗	会館	1973 (S48)	953.89	旧	済	済	100.0%	75.4%	43	43	35	В	Α	Α	Α	-	Α	Α	Α	93	63
情報																					
升																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才矜	f (4	l.コ	スト	├状	況	.)		
	稼働፯	率(H28)		類	似於	訯	(H28)				区分					当	該旅	冟嗀	(H2	8) 類似的	施設(H28)
					床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			2	1,1	24	円 2	4,258 円				
	23	.8%			2	3.9	%		利用者当たりコスト(円/人)							7	09	円	1,001 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				1.	26	円	175 円

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	44.5		56.3	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	62.1	56.5	50.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	63.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	49.9	49.9		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円 / m′)	52.4		53.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	56.7	54.0	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	53.0			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	7.0 60 50 30 40 30 40 50 60 70 8.利用状況(供給)		65 YJF(655 60	民館	タ目的施設

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。		
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 〇(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	北陵公民館	施設区分	市民文化系施設
心设力你	北陵公氏 館	施設	82

所管部署	教育推進部北陵公民館	所在地	丸山台1丁目
所官部署	教自住医 即 心核公氏语	敷地面積	2,996.79 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
建 案十反	1 注题十数	延/不田信(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1998(H10)	18	1,135.53	RC造	2	-	新	-	-				

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 21:00	年末年始	直営
22,951	25,430	22,606	23,662.3	359	9.00 ~ 21.00	十 木牛炕	且占

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	713	776	682	724
入	その他収入	19	68	51	46
	合計	732	844	733	770
	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044
	報酬	6,106	6,087	5,971	6,055
	賃金	2,974	3,795	3,046	3,272
	報償費	698	709	797	735
	旅費	0	0	6	2
	需用費	4,538	3,656	3,692	3,962
支	役務費	16	16	19	17
出	委託料	2,918	3,481	3,049	3,149
	使用料及び賃借料	76	83	78	79
	維持管理工事費	0	0	0	0

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円/㎡)	18,722	19,188	18,403	18,771
	利用者当たりコスト(円/人)	926	857	924	902
 	人口当たりコスト(円/人)	132	136	131	133

21,259

0

0

0

0

0

0

21,788

0

0

0

20,897

0

0

0

21,315

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔h	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
×^	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

特記事項

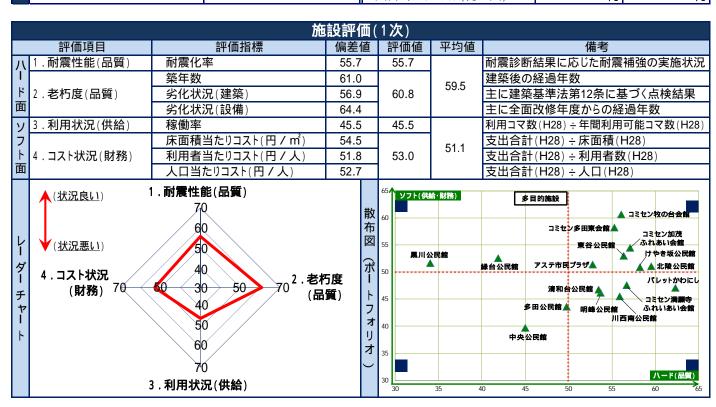
「延床面積(㎡)」については、行政センター分と合算している。

原材料費

その他

負担金、補助及び交付金

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老棒	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 広	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	.\Q			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,75,75)	平
揎					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
猛	会館	1998 (H10)	1,135.53	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	Α	В	В	Α	Α	Α	Α	Α	87	63
憬																					
葬																					
#1:	4																				
	供給(3.利用状況)										具	才彩	号(4	L.J	スト	、状	況	.)			
	稼働率(H28) 類似施設(H28)								区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)		
		,							床面	積当た	リコス	۱) ۱	円 /	m²)			18	3,4	03	円 2	4,258 円
	18		2	3.9	%		利用	者当た	リコス	۱) ۱	円 /	人)				9	24	円	1,001 円		
								人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1:	31	円	175 円	



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	不可能
補足	今後、高齢者の利用が増加する可能性はあるが、人口減少に 伴い利用者は減少すると考える	補足	貸館事業のみであれば運営面において検討の余地はあるが、 自主事業においては地域との関わりが強く、対応は難しい

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。		
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 〇(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	黒川公民館	施設区分	市民文化系施設
旭故古柳	無川女氏時	施設	83

所管部署	教育推進部黒川公民館	所在地	黒川字谷垣内
川官部者	教育推進即無川公氏語	敷地面積	5,195.99 m²

住民の実生活に即した教育や学術、文化に関する各種事業を行い、グループ活動の場として利用される社会教育施設で、公民館は市内に10館ある。

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
建 菜牛皮	経過十数	上海山村(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1904(M37)	112	591.05	W造	1	-	旧	実施済	未実施				

						管理運営情報(供給)		
	₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
ı	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	年士年 松	直営
	3,535	7,563	4,695	5,264.3	359	9.00~17.30	年末年始	且吕

		コスト情報(!	灯務)			
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均	
収億	使用料等収入	74	74	59	69	
入って	その他収入	15	9	2	9	
2	計	89	83	61	78	

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	3,517	3,595	3,598	3,570
	賃金	1,275	1,484	1,427	1,395
	報償費	241	182	240	221
	旅費	0	0	0	0
	需用費	343	418	486	416
支	役務費	37	36	34	36
出	委託料	72	184	81	112
	使用料及び賃借料	1,783	1,564	1,340	1,562
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	7,268	7,463	7,206	7,312

	区分 区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	12,297	12,627	12,192	12,372
	利用者当たりコスト(円/人)	2,056	987	1,535	1,526
	人口当たりコスト(円/人)	45	47	45	46

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+l:	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	3.0	3.0	3.0	3.0

//	_	_	-
V = -	_	-	_
C KY III			

						딞	質(1.	.耐震忖	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度							(参	考)					
	建物名 建柳名 建			耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	沈(逐	建築)	劣	化状	∜況(討	设備)		全
		建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐 震	施 設	築	該	施 設	躯	屋根	外	内郊	受	その	空	その	健全度	施 設
	(የአህ)		四作(111)	基	診	補	尼化	平	年	平	平		怪屋		部 仕	変	他電		他機	(100点満点)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	¹ 気	調	械		均
磁	北棟	1904 (M37)	247.88	旧	済	未	0.0%		112			С	С	С	D	-	D	D	D		
性	南棟	1947 (S22)	277.91	旧	外		-	75.4%	69	62	35	С	С	С	D	-	D	D	D	36	63
報報	仮設講堂	2010 (H22)	134.41	新	-	-	-		6			-	-	-	-	-	Α	Α	Α		
和																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	子(4	ļД	スト	トお	沅	!)		
	稼働率(H28)				似邡	色設	(H28)				区分					当該施設(H28) 類似施設(H28)			拖設(H28)		
									床面	積当な	-リコス	۲(F	9 /	m²)		12,192 円 24,258			24,258 円		
		-			23.8%			利用者当たりコスト(円/人)								1,5	35	円	1,001 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					45	円	175 円

			•							
		施	設評価(1次)						
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考				
ハ	1.耐震性能(品質)	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況					
1		31.8		34.0	建築後の経過年数					
ド	2.老朽度(品質)	33.6	34.5	34.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果					
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数				
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	-	-		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)				
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	59.2		51.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)				
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	37.8	51.6	31.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)				
面		人口当たりコスト(円/人)	57.9			支出合計(H28)÷人口(H28)				
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 	公民館	多目的施設 コミセン枚の台会館 コミセン加茂 東谷公民館 ぶれるい会館 けやき坂公民館 北陵公民館 プラザ 北陵公民館 北陵公民館 プロールード(配置) 中央公民館 八ード(配置) 0 45 50 55 60 65				

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	社会教育法に基づき川西市公民館条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価		評価	不可能
補足	士太亡をお当時亡をわり利用状況が押提づきなり抜いです		地域の拠点施設で、貸館だけでなく、市民に学習機会や交流 の場など多様なサービスを提供しているため現実的ではない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	今後、人口減少に伴い利用者は減る可能性はあるが、観光名所として立ち寄る人は多いと考える	補足	観光施設として整備する際は、民間活用について検討の余地 がある

		総合評価	西(3次)							
機能 (ソプト) (現状維持) 見直し 廃止 (機能の廃止)										
取組 方針	財 黒川地区を中心とした観光まちづくり事業の全体構想に基づき、機能移転等を行う。									
建物 (ハ-ド)	継続 〇 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	上記同様、観光まちづくり事業の全体構想に基づき、大規模改修工事等を実施する。									

	施設名称	アステ市民プラザ	施設区分	市民文化系施設
			施設	84
	所管部署	市民環境部アステ市民プラザ	所在地	栄町
- 1	끼티마百	いて状況かり入りりにフノリ		2

施設概要 平成26年8月にアステ川西6階にオープンし、市民に文化的な活動や交流の場を提供するほか、住民票の写しの 発行などを行っている。

敷地面積

883.59 m²

建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	⊭ :生	階	数	耐震状況				
廷采牛皮	注 <u>一</u> 女X	延/不凹作(111)	構造	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1988(S63)	28	2,195.28	RC造	6	2	新	-	-		

					管理運営情報(供給)		
利	利用者数	女	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 22:00	年末年始	直営
76,888	133,284	162,755	148,019.5	359	9.00 ~ 22.00	一	且吕

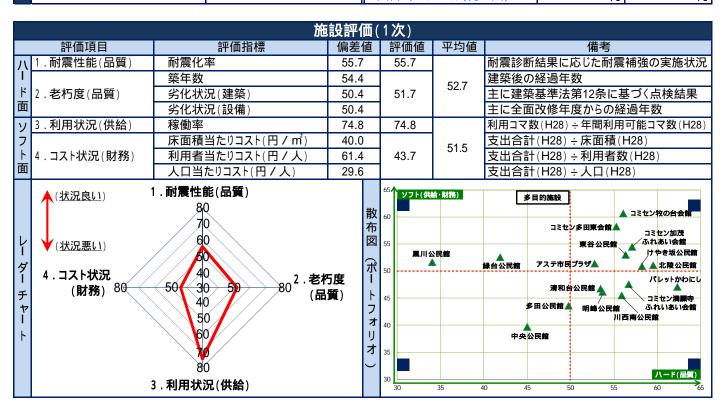
		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	11,842	18,388	20,169	16,800
入	その他収入	169	336	374	293
	合計	12,011	18,724	20,543	17,093
	人件費(正職員+再任用職員)	29,952	30,244	30,552	30,249
	報酬	0	0	0	0
	賃金	6,021	9,226	9,375	8,207
	報償費	173	0	0	58
	旅費	0	0	0	0
	需用費	6,551	857	1,907	3,105
支	役務費	379	340	444	388
出	委託料	8,549	11,180	11,661	10,463
	使用料及び賃借料	646	1,095	1,115	952
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	25,613	26,472	26,651	26,245
	その他	50	67	78	65
	合計	77,934	79,481	81,783	79,733

	区分 (2)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	位 床面積当たりコスト(円 / m²)	35,501	36,205	37,254	36,320
	コ 利用者当たりコスト(円 / 人)	1,014	596	502	704
		485	497	513	499

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	7.0	7.0	7.0	7.0
	合計	11.0	11.0	11.0	11.0

大学的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个		
	特記事項	

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能			老朽度							(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(建	建築)	劣	化状况	记(設	(備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ 3		そ	/# A r÷	施
	(棟別)	建架牛皮	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		他 (機	(100無個黑)	平
j=				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	周	械		均
ᅏ	会館	1988 (S63)	2,195.28	新	-	-	100.0%	75.4%	28	28	35	Α	Α	D	В	В	В	В	В	70	63
ᄺ																					
帽																					
葬	2																				
		供給(3.	利用状》	兄)								Ę	才彩	号(4	.J	スト	状	況))		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)						区分					当語	亥施	設((H28	8) 類似的	远設(H28)				
									床面積当たりコスト(円/m²) 37,254 円 24,258 円					4,258 円							
	56	.2%			2	3.9	%		利用者当たりコスト(円/人)						50)2 [円	1,001 円			
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				51	3	円	175 円



施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設							
補足	川西市アステ市民プラザの設置及び管理に関する条例により 設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である							
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価	高い	評価	不可能							
補足	交通至便な立地状況である	補足	交通至便な立地条件と稼働率の高さから代替は不可能である							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり							
補足	開設年度以来、年々稼働率が増加している	補足	各証明書のコンビニ交付の普及状況に応じて、貸室業務については指定管理者制度への移行を検討する余地がある							

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	住民票等の一部の証明書の発 る。	行業務については、コンビニ交の	付等の普及状況や行政センター	-全体のあり方を踏まえた上で廃止す						
建物 (ハード)	継続 ● (現状維持)	改善 〇(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。								

施設名称	パレットかわにし	施設区分	市民文化系施設
心弦石小	770 21 13 4312 0	施設	85

6.答 如異	市民環境部人権推進課 ほか	所在地	小花1丁目
川官部者	い C 塚児の八惟住庭林 はか	敷地面積	257.43 m²

市民活動を促進するための市民活動センター、男女共同参画社会の実現を推進するための男女共同参画センター、無料で職業相談や職業紹介等を行う川西しごと・サポートセンターの複合施設である。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷采牛及	1 注题十数			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1999(H11)	17	797.80	SRC造	2	-	新	-	-			

					管理運営情報(供給)				
7	利用者数	汝	平均利用者数		開館日数 開館時間			休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	【市民活動·男女共同参画C】9:00~22:.00	【市民・男女】年末年始	化中华田		
68,487	64,731	63,022	65,413.3	345	【しごと・サポートC】9:00~17:00	【しごと・サポート】土,日,祝,年 末年始	指定管理		

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	3,043	3,058	3,057	3,053
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	3,043	3,058	3,057	3,053
	人 , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0	0	n	0

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸長動性	0	0	0	0
	賃金	2,114	1,963	1,997	2,025
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	360	356	304	340
支	役務費	273	305	300	293
出	委託料	36,478	36,478	36,477	36,478
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	9,442	9,443	9,412	9,432
	その他	0	0	0	0
	合計	48,667	48,545	48,490	48,567

	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1.	床面積当たりコスト(円/m²)	61,002	60,849	60,780	60,877
	利用者当たりコスト(円/人)	711	750	769	743
	· 人口当たりコスト(円/人)	303	304	304	304

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	2.0	2.0	2.0	2.0

特記事項

「運営形態」については、市民活動センター及び男女共同参画センターにおいて指定管理者制度を導入している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	化状	兄(彭	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	建架 牛皮	面積(m²)	.×			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1999 (H11)	797.80	新	-	-	100.0%	75.4%	17	17	35	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	100	63
慢情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	l.コ	スト	·状	況)		
	稼働2	率(H28)		類	似於	設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)
							•			積当た							60),78	80	円 2	4,258 円
	47	.9%			2	3.9	%		利用	者当た	リコス	۱ (F	9 /	人)				76	69	円	1,001 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)				30	04	円	175 円

評価項目 (1.耐震性能(品質) 2.老朽度(品質) (3.利用状況(供給) (4.コスト状況(財務) ((状況良い)	評価指標 耐震化率 築年数 劣化状況(建築) 劣化状況(設備) 稼働率	設評価(偏差値 55.7 61.7 67.3	評価値 55.7	平均値	備考 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況		
(1.耐震性能(品質) 2.老朽度(品質) 3.利用状況(供給) 4.コスト状況(財務)	耐震化率 築年数 劣化状況(建築) 劣化状況(設備) 稼働率	55.7 61.7 67.3	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況		
2.老朽度(品質) 2. 老朽度(品質) 3.利用状況(供給) 4. コスト状況(財務)	築年数 劣化状況(建築) 劣化状況(設備) 稼働率	61.7 67.3					
1 3.利用状況(供給) 4.コスト状況(財務)	劣化状況(建築) 劣化状況(設備) 稼働率	67.3					
1 3.利用状況(供給) 4.コスト状況(財務)	劣化状況(設備) 稼働率			62.3	建築後の経過年数		
7 3.利用状況(供給) 4.コスト状況(財務)	稼働率		64.5	02.3	主に建築基準法第12条に基づく点検結果		
7 4.コスト状況(財務)		64.4			主に全面改修年度からの経過年数		
4.コスト状況(財務)		68.5	68.5		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)		
	床面積当たりコスト(円/m²)	22.0		47.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)		
	利用者当たりコスト(円/人)	55.3	39.8	47.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)		
(<u>状況良い</u>) 1.	人口当たりコスト(円/人)	42.2			支出合計(H28)÷人口(H28)		
(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70 5	. 耐震性能(品質) 70 60 60 40 50 40 50 60 60 60 60 60 60 60 60 60 6	汚質) 散布図 (ポートフォリオ)	65 YJF(## 60	公民館	多目的施設 コミセン牧の台会館 コミセン加茂 東谷公民館 アステ市民プラザ ・ 北陵公民館 パレットかわにし 清和台公民館 ・ ののののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは		

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市男女共同参画センター及び川西市市民活動センター の設置及び管理に関する条例により設置している(1階部分)	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	1階部分は昼間の利用は多いが、夜間の利用は少ない。また、2階部分は来所者数が減少傾向にある	補足	1階は男女共同参画の推進と市民公益活動団体の活動拠点であり、2階は市の雇用対策の重要拠点となっている
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	近年、1階部分は目立った増減は見られず、2階部分は、景気回復基調にありながら依然として就職希望者が存在する	補足	指定管理者制度を導入している(1階部分)

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。								
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。								

所管部署

施設名称	みつなかホール	施設区分	市民文化系施設
加巴瓦尔口尔尔	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	施設	86
CC 775 20 000		所在地	小花2丁目

敷地面積

1,384.60 m²

施設概要 市民の芸術や文化の振興と福祉の向上に寄与するため設置された施設である。

市民環境部文化・観光・スポーツ課

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	ī積(m²) 構造	階	数	耐震状況		
连采牛皮	注题 十数	延/不凹作(111)	1	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1995(H7)	21	3,911.95	SRC造	4	1	新	-	-

					管理運営情報(供給)		
利	可用者数		開館日数開館時間			休館日	運営形態
H26	H27	H28	平均利用者数	H28	9:00 ~ 22:00	月(但し、月曜が祝日の場合は翌	指定管理
85,233	77,594	74,798	79,208.3	305	9.00 ~ 22.00	日),12/29~翌年1/3	拍 上 目 上

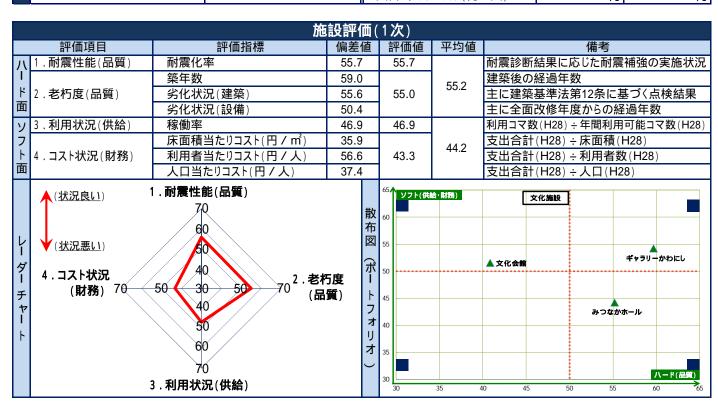
		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	24,883	24,095	23,427	24,135
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	24,883	24,095	23,427	24,135
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 長 西州	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	17	12	12	14
	旅費	0	0	0	0
	需用費	6,177	1,202	1,638	3,006
支	役務費	35	35	38	36
出	委託料	76,034	75,867	73,154	75,018
	使用料及び賃借料	4,215	4,208	4,208	4,210
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	58,841	57,212	65,225	60,426
	その他	52	84	78	71
	合計	145,371	138,620	144,353	142,781

	単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	区「	床面積当たりコスト(円/㎡)	37,161	35,435	36,901	36,499
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	1,706	1,786	1,930	1,807
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	906	867	906	893

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度							(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(建	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ		そ	74 A r	施
	(棟別)	连架牛皮	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		他機	(100無海無)	平
l _{te}				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在破破	会館	1995 (H7)	3,911.95	新		-	100.0%	75.4%	21	21	35	В	Α		В	_	_	_	В	76	63
帽																					
蓒																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	. .	スト	状	況)		
	稼働፯	 (H28)		類	似於	訯	(H28)				区分					当記	亥施	設((H2	8) 類似旅	5設(H28)
									床面積当たりコスト(円/m²) 36,901					円 2	4,486 円						
	51	51.0%			5	8.8	%		利用	者当た	リコス	۲) ۱	9 /	人)			1	,93	30	円 1	2,238 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)				90	06	円	449 円



	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市芸術・文化施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	過去の実績から見て大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している

		総合評	価(3次)							
機能	● 継続		○ 見直し	廃止						
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)						
取組 方針	組 針 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。									
建物	継続	改善		廃止						
(ハ-ド)	● (現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組	取組									
方針	大会 は表示ールの天井落下防止工事に加え、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									

施設名称	文化会館	施設区分	市民文化系施設
心或力小	入门公品	施設	87

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	丸の内町
所管部署	川氏塚境部文化・観光・スポーク味	敷地面積	6,970.39 m²

市民の芸術や文化の振興と福祉の向上に寄与するため設置された施設である。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 架十反			1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1973(S48)	43	3,902.58	SRC造	4	1	旧	実施済	対象外			

	管理運営情報(供給)											
利用者数		利用者数 現物 開館日数		開館日数	開館時間	休館日	運営形態					
H26	H27	H28	平均利用者数	H28		大ホールは月曜,その他は毎月第2 月曜(但し、月曜が祝日の場合は	华宁等理					
121,970	107,826	111,946	113,914.0	347	9:00 ~ 22:00	男唯(120、月曜が祝日の場合は 翌日),12/29~翌年1/3	拍 上 目 上					

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	16,751	16,447	14,895	16,031						
入	その他収入	120	118	116	118						
	合計	16,871	16,565	15,011	16,149						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸日西州	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	17	12	12	14						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	16,340	13,951	1,386	10,559						
	役務費	100	35	38	58						
出	委託料	40,506	42,120	41,607	41,411						
	使用料及び賃借料	2,725	2,722	2,722	2,723						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	21,319	20,675	21,019	21,004						
	その他	6	162	182	117						
	合計	81,013	79,677	66,966	75,885						

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	20,759	20,416	17,159	19,445
	利用者当たりコスト(円/人)	664	739	598	667
 	人口当たりコスト(円/人)	505	498	420	474

	区分(人)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
職員数	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
		0.0	0.0	0.0	0.0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

		_		
7-	_			
V		==	ч	_
4च		= =	-1	-

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度					(参	考)						
	建物名 (棟別)			耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
		建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	そ	空	そ	()) ()	施
		建架 牛皮	面積(m)	H	診		震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				ll			化	平	-		平		屋		11		電		機	(: /	平
損					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
破破	会館	1973 (S48)	3,902.58	旧	済		0.0%	75.4%	43	43	35	В	С	В	С	С	С	Α	С	49	63
情																					
Ŧ	2																				
		供給(3.	利用状法	兄)					財務(4.コスト状況)												
	稼働率(H28)					钷設	(H28)	28) 区分 当記			該旅	設	(H2	8) 類似的	远段(H28)						
								床面積当たりコスト(円/㎡)					1	7,1	59	円 2	4,486 円				
	32.5%				58.8%				利用者当たりコスト(円/人)						5	98	円 1	2,238 円			
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)				4	20	円	449 円

第年数 44.5												
1. 耐震性能(品質) 耐震化率 32.5 32.5 対象を表数 44.5 対象を表数 44.5 対象を表数 44.5 対象を表数 43.6 対象を表数 2. 老朽度(品質) 第個本 第個本 39.6 対象を表数 43.9 対象を表数 43.6 対象 43.6				1次)	設評価(施						
第年数 44.5 3.6 40.8 建築後の経過年数 主に建築基準法第12条に基づく 主に全面改修年度からの経過年 がらの経過年 がまるのとのとのとのでは、		1111	平均值	評価値	偏差值	評価指標	評価項目					
ドロコスト状況(建築) 43.9 43.6 43.6 主に建築基準法第12条に基づく主に全面改修年度からの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからの経過年をからのとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現を表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現をあるとの表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現をあるとの表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	鱼の実施状況	耐震診断結果に応じた耐震補強の実施		32.5	32.5	耐震化率	八 1. 耐震性能(品質)	ノ				
2 . 老朽度(品質)		建築後の経過年数	40 B		44.5	築年数	I	ı				
ソ 3.利用状況(供給) 稼働率 39.6 39.6 39.6 利用コマ数(H28) ÷ 年間利用可能 支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 方 大面積(H28) 方 大面積(H28) 方 大面計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 入口(H28) (状況良い) 1.耐震性能(品質) な化論版 **マラリ (大沢忠い) (状況思い) **スト状況 (財務) **スト状況	〈点検結果	主に建築基準法第12条に基づ〈点検糸	70.0	43.6	43.9							
床面積当たりコスト(円/㎡) 58.3 利用者当たりコスト(円/人) 57.5 人口当たりコスト(円/人) 50.8 55.5 55.5 51.6 支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 入口(H28) 支出合計(H28) ÷ 入口(H28) 大口(出金) ・ 入口(H28) ・ 入	丰数	主に全面改修年度からの経過年数			42.3	劣化状況(設備)		血				
1. 耐震性能(品質)		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数		39.6	39.6		y 3.利用状況(供給)	ソ				
1 ・ 対別			51.6			,		フ				
(状況良い) 1.耐震性能(品質)	.28)		01.0	55.5				 				
(状況悪い)		支出合計(H28)÷人口(H28)			50.8	人口当たりコスト(円/人)		ഥ				
70		▲ 文化会館 ギャラリーかわに みつなかホール		60 55 50 45 40 40 35 30 30	布図 (ボートフォリ	70 60 50 40 50 70 2 . 老村 50 60 70	レーダー ダーチャート	 チ				

	施設評価	面(2)	欠)		
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?		
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設		
補足	川西市芸術・文化施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である		
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?		
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能		
補足	稼働率の高い室と低い室が混在している	補足	代替可能な民間施設等は存在しない		
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?		
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している		
補足	過去の実績から見て大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している		

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	送続 見直し 廃止 (現状維持) (他施設と機能集約など) (機能の廃止)									
取組 方針	平成30年9月末をもって閉館し、キセラ川西プラザへ機能を移転する。									
建物 (ハ-ド)	継続 改善									
取組 方針	建物は解体する。なお、跡地については売却する。									

施設名称	ギャラリーかわにし	施設区分	市民文化系施設
/地区 17小	1 7 7 7 7 1312 0	施設	88
所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	栄町
川官部者	□ □ 氏塚境部文化・観光・スホーツ課	敷地面積	借地

美術に関する市民文化の振興を図るため設置された施設で、美術に関する作品を展示するギャラリーとして有料で貸し出しを行っている。

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況			
廷荣十反	注過十数	延/小田/頃(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1997(H9)	19	160.37	RC造	1	-	新	-	-	

		管理運営情報(供給)									
	利	用者件	数	平均利用者件数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
I	H26	H27	H28	十岁利用有什数		10:00 ~ 19:00	火,12/28~翌年1/4	直営			
ľ	98	96	91	95.0	294	但し、最終日(月曜)は17∶00まで	火,12/20~笠牛1/4	旦吕			

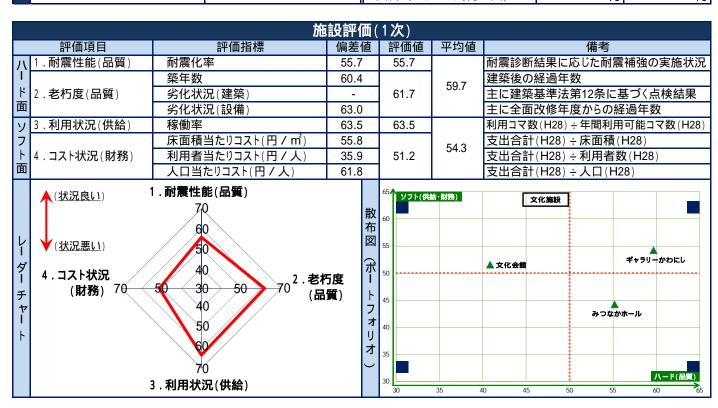
コスト情報(財務)									
区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均					
使用料等収入	5,164	4,506	4,588	4,753					
その他収入	0	0	0	0					
合計	5,164	4,506	4,588	4,753					
人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0					
報酬	0	0	0	0					
賃金	0	0	0	0					
報償費	0	0	0	0					
旅費	0	0	1	0					
需用費	558	5,955	146	2,220					
役務費	131	70	66	89					
委託料	489	489	489	489					
使用料及び賃借料	0	0	0	0					
維持管理工事費	0	0	0	0					
原材料費	0	0	0	0					
負担金、補助及び交付金	2,681	2,366	2,301	2,449					
その他	0	90	108	66					
合計	3,859	8,970	3,111	5,313					
	その他収入 合計 人件費(正職員+再任用職員) 報酬 賃金 報償費 旅費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 維持管理工事費 原材料費 負担金、補助及び交付金 その他	区分(千円) H26(2014) 使用料等収入 5,164 その他収入 0 合計 5,164 人件費(正職員+再任用職員) 0 報酬 0 賃金 0 報償費 0 恋費 0 需用費 558 役務費 131 委託料 489 使用料及び賃借料 0 維持管理工事費 0 原材料費 0 負担金、補助及び交付金 2,681 その他 0	区分(千円)H26(2014)H27(2015)使用料等収入5,1644,506その他収入00合計5,1644,506人件費(正職員+再任用職員)00報酬00賃金00報償費00旅費00需用費5585,955役務費13170委託料489489使用料及び賃借料00維持管理工事費00原材料費00負担金、補助及び交付金2,6812,366その他090	区分(千円) H26(2014) H27(2015) H28(2016) 使用料等収入 5,164 4,506 4,588 その他収入 0 0 0 合計 5,164 4,506 4,588 人件費(正職員+再任用職員) 0 0 0 報酬 0 0 0 賃金 0 0 0 報償費 0 0 0 需用費 558 5,955 146 役務費 131 70 66 委託料 489 489 489 使用料及び賃借料 0 0 0 維持管理工事費 0 0 0 原材料費 0 0 0 負担金、補助及び交付金 2,681 2,366 2,301 その他 0 90 108					

1	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円/㎡)	24,063	55,933	19,399	33,132
	┧ 利用者件数当たりコスト(円/件)	39,378	93,438	34,187	55,667
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	24	56	20	33

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

M -4-		-
11	- 50	-
4च		=1

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)															
						耐	喪性能					老棒	巧度	_						(参	考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	ら化れ	大況(建	建築)	劣	化状法	记(設	備)		全					
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ		そ	/7± A 亡	施					
	(棟別)	连架牛及	延床 面積(㎡)	面積(㎡)	面積(m²)	面積(㎡)	面積(m²)	面積(㎡)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		他機機	(100無海無)	平					
1=				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	周	械		均					
在破	会館	1997 (H9)	160.37	新	-	-	100.0%	75.4%	19	19	35	-	-	-	Α	_		_	Α	100	63					
帽																										
葬	2																									
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コ							スト	状	況))							
	稼働3	率(H28)		類	似於	钷設	(H28)				区分					当語	亥施	設((H28	8) 類似旅	施設(H28)					
								床面	積当た	リコス	h (F	円 /	m²)			19	,39	99	円 2	4,486 円						
	92	.9%			5	8.8	%		利用	者当た	リコス	h (F	円 /	人)		34,187 円			37	円 1	2,238 円					
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)		20 円			20	円	449 円					



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市ギャラリーかわにしの設置及び管理に関する条例により 設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	年間を通じて稼働率が90%を超えている	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?		指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価			検討の余地あり
補足	過去の実績から見て大きな変動は見込まれない	補足	作品展示のための施設貸与が主目的であり、室の解錠・施錠 等も利用者が担っているため、民間等の活用のメリットは薄い

		総合評価	価(3次)									
機能	継続		見直し	廃止								
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)								
取組	取組											
方針	庁針 年間を通じて稼働率が高く、今後5年間は現状を維持する。											
建物	継続	改善		廃止								
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。												

体辿夕称	コミュニティセンター加茂ふれあい会館	施設区分	市民文化系施設
加 取石机	コーユーブリピング 加次が10001五品	施設	89

所管部署	総合政策部参画協働課	所在地	加茂3丁目
別官部者	総ロ以東部多四伽倒珠	敷地面積	1,391.37 m²

住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図るため、地域住民の各種会合や行事等の地域活動の拠点として設置した施設である。

			建物情報	设(品質	Í)			
建築年度	建築年度 経過年数 延床面積(m	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
廷宋十反	注题 十数	是/不固復(III <i>)</i>	押 坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
2001(H13)	15	592.76	RC造	1	-	新	-	-

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 22:00	年 士年144	指定管理
5,528	5,528 6,198 7,137 6,28		6,287.7	359	9.00 ~ 22.00	年末年始	拍 上 目 上

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	119	162	200	160
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	119	162	200	160
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸促動	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	27	10	10	16
	旅費	0	0	1	0
	需用費	624	65	21	237
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	4,510	4,600	4,686	4,599
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	5,161	4,675	4,718	4,851

	単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	区「	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	8,707	7,887	7,959	8,184
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	934	754	661	783
	<u>\</u>	人口当たりコスト(円/人)	32	29	30	30

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

//	_	-
W		=1
40T :		 -

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)											
						耐	震性能					老村	万度							(参	考)	
				耐	耐耐雨			全		当	全	乡	化北	弋況(延	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全	
基礎情報	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内部	受	その	空	その	健全度	施	
	(棟別)		山(III)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平	
損					断	強		均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
뎌	会館	2001 (H13)	592.76	新	-	-	100.0%	75.4%	15	15	35	В	В	С	Α	-	Α	Α	Α	72	63	
在破																						
	ζ																					
		供給(3.	兄)						財務(4.コスト状況						況	.))					
	稼働፯	率(H28)		類	似放	包設	(H28)		区分						当該施設(H28)			(H2	28) 類似放	包設(H28	3)	
									床面積当たりコスト(円/㎡)						7,959 円			59	円 2	4,258	円	
	9.4%				23.9%			利用者当たりコスト(円/人)						661 円			61	円	1,001	円		
		3.170							人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					30	円	175	円

	•	•												
		施	設評価(1次)										
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考								
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況								
1		築年数	63.0		57.1	建築後の経過年数								
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	46.5	57.5	57.1	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果								
面		劣化状況(設備)	63.0			主に全面改修年度からの経過年数								
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	38.9	38.9		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)								
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	62.5		54.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)								
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	57.8	59.4	04.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)								
面		人口当たりコスト(円/人)	58.8			支出合計(H28)÷人口(H28)								
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)	5度) お布図(ポートフォリオ)	65	公民館	多目的施設								

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例に 基づき設置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	利用件数及び利用者数が横ばいである	補足	自治会館等が考えられるが、コミュニティセンターは市が推進 するコミュニティ施策に対する寄与度が高く代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	過去の実績から見て、大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している

		総合評価	価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
	地域住民の活動拠点として定着するよう指定管理者と連携を図るとともに、利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を 図る。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針											

施設名称	コミュニティセンター満願寺ふれあい会館	施設区分	市民文化系施設
心或口仰	コーユーノーにクノーが続けられてのア・スロー	施設	90

6.	総合政策部参画協働課	所在地	満願寺町
기타마점	総合政東部参画協働課	敷地面積	168.00 m²

住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図るため、地域住民の各種会合や行事等の地域活動の拠点として設置した施設である。

			建物情報	设(品質	Í)						
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷宋千反	紅地十数	延/不田(貝(111)	押 坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1996(H8)	20	166.91	S造	2	1	新	-	-			

管理運営情報(供給)											
利用者数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 22:00	年士年 松	指定管理				
2,696	,696 2,616 2,344		2,552.0	358	9.00 ~ 22.00	年末年始	拍 化 目				

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	73	67	61	67
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	73	67	61	67
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	27	10	10	16
	旅費	0	0	1	0
	需用費	38	146	66	83
支		0	0	0	0
出	委託料	3,061	3,100	3,187	3,116
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	3,126	3,256	3,264	3,215

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	^位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	18,729	19,508	19,555	19,264
	1 利用者当たりコスト(円/人)	1,159	1,245	1,392	1,266
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	19	20	20	20

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

نقطه الا		_
75-7-1		Е
*表示	65. I	1=1

						品	質(1.	耐震怕	生能 /	2.老村	巧度)											
				耐震性能					老朽度							(参考)						
		建築年度		耐	耐	耐		全		当	全	ś	ら化れ	弋況(建	建築)			•	殳備)		全	
	建物名		延床	震	震	震	耐	施	築	該		躯			内		そ	空	そ	()) ()	施	
	(棟別)	廷未午及	面積(m²)				震	設			設		根		部		の他		の他	健全度 (100点満点)	設	
							化	平	年	平	平		屋		11		雷		機	(100/((/-3//()	平	
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
磁	会館 1996 (H8)		166.91	新	-	-	100.0%	75.4%	20	20	35	Α	Α	В	В	-	В	В	В	84	63	
嘘																						
育報																						
ΉX																						
												L										
		供給(3.	利用状》									ļ	才形	B (4	L,I	スト	冰	況	.)			
	稼働3		類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	豉	(H28) 類似施設(H28)				
									積当た		_		_		19,555 円 24,25			4,258	円			
	5.	9%			2	23.9	%			者当た		_		_				1,3	92	円		円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)		20 円			20	円	175	円

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	評価値	平均值	備考	
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況	
1		築年数 59.				建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	60.8	57.0	56.7	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	36.2	36.2		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.6		47.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	41.1	51.4	47.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	59.4			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 60 70 3.利用状況(供給)		65 VJF (##60	公民館	多目的施設 コミセン校の台会館 コミセンがの台会館 コミセン加茂 東谷公民館 東谷公民館 オントウを坂公民館 オン陸公民館 ガレットかわにし 清和台公民館 ブビットかわにし コミセン満願寺 ふれいおい会館 川西南公民館 中央公民館 川西南公民館 川西南公民館

	施設評価(2次)												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設										
補足	川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例に 基づき設置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である										
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能										
補足	利用件数及び利用者数がほぼ横ばいである	補足	自治会館等が考えられるが、コミュニティセンターは市が推進 するコミュニティ施策に対する寄与度が高く代替できない										
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?										
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している										
補足	過去の実績から見て、大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している										

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
	地域住民の活動拠点として定え 図る。	言するよう指定管理者と連携を図	るとともに、利用者ニーズを把握	屋し、サービスの工夫により利用促進を								
建物 (ハ-ト)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。										

施設名称	コミュニティセンター多田東会館	施設区分	市民文化系施設
心或口尔	コープイピングージ出来公路	施設	91

6. 答	総合政策部参画協働課	所在地	多田桜木1丁目
기타마점	総ロ以東部多門伽倒珠	敷地面積	621.21 m²

住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図るため、地域住民の各種会合や行事等の地域活動の拠点として設置した施設である。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷宋十反			1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1986(S61)	30	467.48	RC造	2	-	新	-	-				

管理運営情報(供給)											
利	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 22:00	年士年 144	指定管理				
20,238	17,832	13,945	17,338.3	293	9.00 ~ 22.00	年末年始	拓 上 目 庄				

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均								
収	使用料等収入	514	508	365	462								
入	その他収入	0	0	0	0								
	合計	514	508	365	462								
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0								
	幸日西州	0	0	0	0								
	賃金	0	0	0	0								
	報償費	27	10	10	16								
	旅費	0	0	1	0								
	需用費	0	32	21	18								
支		0	0	0	0								
出	委託料	6,126	5,787	5,783	5,899								
	使用料及び賃借料	0	0	0	0								
	維持管理工事費	0	0	0	0								
	原材料費	0	0	0	0								
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0								
	その他	0	0	0	0								
	合計	6,153	5,829	5,815	5,932								

	単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	包	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	13,162	12,469	12,439	12,690
-	コス	利用者当たりコスト(円/人)	304	327	417	349
	<u>`</u>	人口当たりコスト(円/人)	38	36	36	37

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

平成28年度については、平成28年11月21日から平成29年2月9日までの間、土足化対応等改修工事のため休館している。

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能 老朽度											(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	弋況(建	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	ll			震	設			設		根		部	変	の		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	攵	他電		機機	(平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
应	会館	1986 (S61)	467.48	新	-	-	100.0%	75.4%	30	30	35	В	В	Α	В	-	В	Α	В	81	63
候情																					
報																					
书区																					
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	稼働率(H28) 類似施設(H28)							区分					当	該旅	訯	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
										積当な							1	2,4	39	円 2	4,258 円
	26.	.6%			2	23.9	%		利用	者当た	リコス	۲ (F	9 /	人)				4	17	円	1,001 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)		36 円			36	円	175 円

			·≛п ≐ क /≖ /	4.35					
			設評価(T. 15 /±	/# +*			
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考			
<u>ار</u>	1. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
		築年数				建築後の経過年数			
<u> </u>	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	55.6	55.1	55.2	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果			
面		劣化状況(設備)	56.5	3.5		主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	52.1	52.1		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)			
フ		床面積当たりコスト(円 / ㎡)				支出合計(H28)÷床面積(H28)			
	4.コスト状況(財務)	1.コスト状況(財務) 利用者当たりコスト(円/人)		59.4	58.2	支出合計(H28)÷利用者数(H28)			
面	I	人口当たりコスト(円/人)	58.4			支出合計(H28)÷人口(H28)			
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 70 (品 50 30 50 70 3.利用状況(供給)		65	公民館	多目的施設 コミセンタ田東会館 コミセン加茂 東谷公民館 アステ市民プラザ ・ 北陵公民館 バレットかわにし 清和台公民館 ・ 中央公民館 ・ 中央公民館 ・ 中央公民館 ・ 中央公民館 ・ 中央公民館 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			

	施設評価(2次)												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設										
補足	川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例に 基づき設置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域·団体に限定されて いる施設である										
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能										
補足	利用件数及び利用者数がほぼ横ばいである	補足	自治会館等が考えられるが、コミュニティセンターは市が推進 するコミュニティ施策に対する寄与度が高く代替できない										
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?										
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している										
補足	過去の実績から見て、大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している										

		総合評価	西(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	地域住民の活動拠点として定れ 図る。	言するよう指定管理者と連携を図	るとともに、利用者ニーズを把握	星し、サービスの工夫により利用促進を
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	コミュニティセンター牧の台会館	施設区分	市民文化系施設		
心或力物	コープイピング 祝の日本品	施設	92		

所管部署	総合政策部参画協働課	所在地	大和西2丁目
川官部者	総ロ以東部多四伽倒珠	敷地面積	1,005.56 m²

住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図るため、地域住民の各種会合や行事等の地域活動の拠点として設置した施設である。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷荣十反	注题十数	延/不Щ行(111)	伸 足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1991(H3)	25	535.01	RC造	2	-	新	-	-				

	管理運営情報(供給)										
	7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 22:00	年士年 松	指定管理			
ı	19,317	20,595	19,720	19,877.3	359	9.00 ~ 22.00	年末年始	汨 上 目 上			

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均								
収	使用料等収入	683	776	719	726								
入	その他収入	1	1	0	1								
	合計	684	777	719	727								
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0								
	幸 日	0	0	0	0								
	賃金	0	0	0	0								
	報償費	27	10	10	16								
	旅費	0	0	1	0								
	需用費	0	210	21	77								
支	役務費	0	0	0	0								
出	委託料	4,580	4,606	4,766	4,651								
	使用料及び賃借料	0	0	0	0								
	維持管理工事費	0	0	0	0								
	原材料費	0	0	0	0								
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0								
	その他	0	0	0	0								
	合計	4,607	4,826	4,798	4,744								

	単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	但几	床面積当たりコスト(円/㎡)	8,611	9,020	8,968	8,867
	7 7	利用者当たりコスト(円/人)	238	234	243	239
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	29	30	30	30

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

M -4-		
7	_	TE
अस		

					品質(1.耐震																
						耐剂	震性能					老村	5度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	∜況(፩	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受	_	空	そ	/	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	ll			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	伸	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	電		機	(1005)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電		調	械		均
座	会館	1991 (H3)	521.00	新	-	-	100.0%	75.4%	25	25	35	В	В	Α	В	-	В	Α	В	81	63
情																					
報																					
ŦΙΧ																					
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	号(4	l.コ	スト	卜状	沅	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)						区分					当	該旅	豉	(H2	28) 類似於	芭設(H28)				
								-りコス							8,9	68	円 2	24,258 円			
	29	.9%			2	23.9	%				-リコス							2	43	円	1,001 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)		30 円		円	175 円		

			設評価(1 ሂታ ነ					
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考			
١,	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
T		築年数	56.4		56.1	建築後の経過年数			
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	55.6	56.2	30.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果			
面		劣化状況(設備)	56.5			主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	54.6	54.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)			
フ	床面積当たりコスト(円/㎡)				60.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)			
する	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	67.3	59.4	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)			
ഥ		人口当たりコスト(円/人)	58.8			支出合計(H28)÷人口(H28)			
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2.老科 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 97F(# 2) 60 55 M.JII 2 40 35 30 30	公民館	多目的施設 コミセン教の台会館 コミセンがの台会館 コミセン加茂 系 かれあい会館 東谷公民館 プ・ウを坂公民館 パレットかわにし 清和台公民館 中央公民館 中央公民館 中央公民館 「ハード(品質)			

	施設評価(2次)									
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設							
補足	川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例に 基づき設置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である							
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能							
補足	利用件数及び利用者数がほぼ横ばいである	補足	自治会館等が考えられるが、コミュニティセンターは市が推進 するコミュニティ施策に対する寄与度が高く代替できない							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している							
補足	過去の実績から見て、大きな変動は見込まれない	補足	指定管理者制度を導入している							

		総合評	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	地域住民の活動拠点として定え 図る。	盲するよう指定管理者と連携を図	るとともに、利用者ニーズを把握	屋し、サービスの工夫により利用促進を
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	小花会館	施設区分施設	市民文化系施設 125			
所管部署	都市政策部都市政策課	所在地	小花2丁目			
끼티마즘	ᅏᄱᆘᄖᆘᄱᅅᇪᄓᄖ		2			

施設概要 航空機騒音被害により日常生活が著しく阻害されている地域住民に対し、「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」の規定により、市内に14施設を設置している。

敷地面積

288.38 m²

建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 架十反	注题十数	延/不田信(111)	伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1977(S52)	39	164.22	RC造	2	-	旧	実施済	未実施			

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月16日,第1·3日曜,	直営
1,689	1,993	2,238	1,973.3	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸 日本	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	174	225	216	205						
	役務費	30	11	49	30						
出	委託料	160	154	207	174						
	使用料及び賃借料	0	0	15	5						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	合計	364	390	487	414						

区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,217	2,375	2,966	2,519
┧ 利用者当たりコスト(円/人)	216	196	218	210
↑ 人口当たりコスト(円/人)	2	2	3	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能			老朽度									(参考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	忧况(刻	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋			受		空	そ	())	施
	(棟別)	连来十反	面積(m)	II			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診		化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	(100////	平
其				準	断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
礎	会館	1977 (S52)	164.22	旧	済	未	0.0%	75.4%	39	39	35	Α	Α	Α	В	-	В	В	В	74	63
情報																					
ŦX																			Ш		
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	F (4	. . _	ス	卜状	況	.)		
	稼働3	率 (H28)		類	似於	設	(H28)				区分					当	該放	頣	(H2	8) 類似的	施設(H28)
							床面	積当た	リコス	۱ (F	9 /	m²)				2,9	66	円	3,686 円		
	15	.7%			1	0.6	%		利用	者当た	リコス	۱ (F	9 /	人)		218 円			18	円	472 円
									人口	当たり	コスト(円。	/ 入	.)					3	円	6 円

			in a description of	4.56.5		
			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1. 耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	47.2		49.1	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	66.0	54.6	43.1	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	59.5	59.5		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	56.9		58.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	56.0	57.5	30.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	59.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 60 70 3.利用状況(供給)		65 45 40 35 30 30	南花屋景 加茂会館 寺畑	東会施設 小花会館 小花会館 常根会館 本北久代会館 久代書日会館 「下加茂会館 久代会館 久代会館 久代会館 「本大大会館 久代会館 「本大大会館 久代会館 「本大大会館 「大大大会館 「大大大会館 「大大大会館 「大大大会館 「大大大会館 「大大大会館 「本大大大会館 「本大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合・サークル活動や居場所づくり事業など固定的な 利用のみである	補足	パレットかわにしやアステ市民プラザ、小花共栄会公民館が存在し、貸室のサービス提供があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	航空機騒音対策区域外となり、	共同利用施設としての役割を終	えたため、機能を廃止する。									
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	耐震基準を満たしていないため	o、建物は解体する。なお、跡地	については、売却や貸付等に向	けた検討を行う。								

施設名称	寺畑会館	施設区分	市民文化系施設
心或石外	寸 烟云語	施設	126

6.	都市政策部都市政策課	所在地	寺畑1丁目
기타마점	和外处中间的外处中间	敷地面積	借地

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
廷宋十反	紅地十数	延/不固復(111)	伸 足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1976(S51)	40	161.50	RC造	2	-	旧	実施済	対象外				

	管理運営情報(供給)										
ĺ	Ŧ	利用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月1日,第2·4日曜,	直営			
ĺ	543	487	496	508.7	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕			

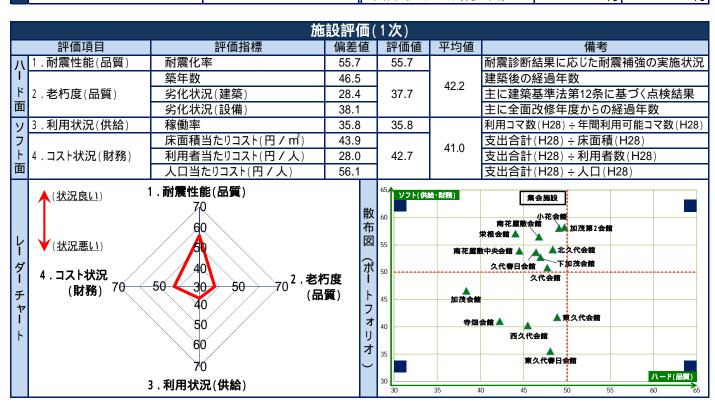
	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸 日本	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	145	695	143	328						
	役務費	31	10	0	14						
出	委託料	160	154	207	174						
	使用料及び賃借料	333	333	348	338						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	合計	669	1,192	698	853						

-	単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	坚床	₹面積当たりコスト(円 / ㎡)	4,142	7,381	4,322	5,282
	ゴ利	川用者当たりコスト(円/人)	1,232	2,448	1,407	1,696
	入了	、口当たりコスト(円/人)	4	7	4	5

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特	記	耳項

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度								(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化状	∜況(፩	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	/7# A r÷r	施
	(棟別)	建架 年度	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の ()	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100点海点)	平
1≡				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在球	会館	1976 (S51)	161.50		済		100.0%	75.4%	40	40	35	D	D	В	С	-	С	С	С	33	63
ᅜ																					
帽																					
葬	2																				
		供給(3.	利用状》	兄)								ļ	才彩	号(4	. .	スト	、状	況	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)					区分					当記	亥施	設	(H2	28) 類似的	施設(H28)					
	3.1%			床面積当			積当た	リコス	h (F	9 /	m²)		4,322 円			22	円	3,686 円			
					1	0.6	%		利用	者当た	リコス	h (F	9 /	人)		1,407 円 47			472 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)		,			6 円		



	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設								
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域		自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	低い	評価	可能								
補足	共同利用施設の中でもとりわけ低い	補足	自治会館所有寺畑第一公民館が存在し、貸室のサービス提 供があれば代替可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している								

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	航空機騒音対策区域外となり、共同利用施設としての役割を終えたため、機能を廃止する。										
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	併設している消防団格納庫を含	含め、建物と借地に係る今後の方	5向性を検討する。								

施設名称	栄根会館	施設区分	市民文化系施設
他设备你	小以公 6日	施設	127

庇答 如異	都市政策部都市政策課	所在地	栄根1丁目
川官部省	和外处中间的外处中间	敷地面積	329.00 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{+基:生} 階数			耐震状況					
廷荣十反	注题十数	延/不田/唄(111)	伸 足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1975(S50)	41	164.22	RC造	2	-	旧	実施済	未実施				

	管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月15日,第2·4日曜,	直営			
3,160	3,168	3,027	3,118.3	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	旦吕			

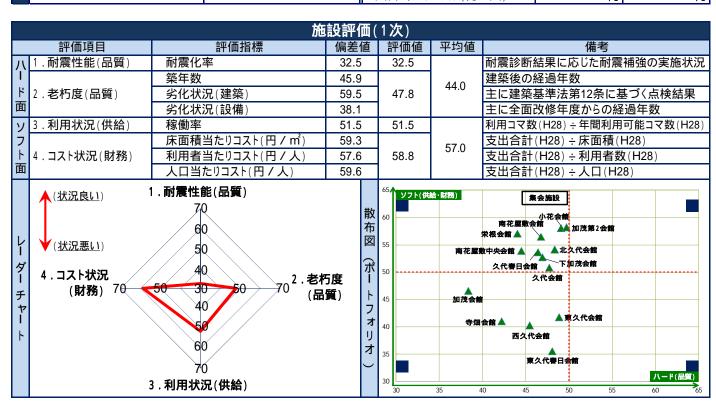
		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	389	224	214	276
支	役務費	75	9	11	32
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	624	387	447	486

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	└── 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	3,800	2,357	2,722	2,959
	┪別用者当たりコスト(円/人)	197	122	148	156
		4	2	3	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)	, C			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
重				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
硅	会館	1975 (S50)	164.22	旧	済	未	0.0%	75.4%	41	41	35	Α	В	Α	С	-	С	С	С	61	63
ᄹ																					
矿																					
Ŧ	4																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	、状	況	.)		
	稼働3	率(H28)		類	似邡	設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	远設(H28)
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)			2	2,7	22	円	3,686 円
	11.	.4%			1	0.6	%			者当た								1	48	円	472 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					3	円	6 円



	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域		自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合やサークル活動など固定的な利用のみである	補足	貸室のサービス提供があれば、代替は可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	○ 継続 (現状維持)		○ 見直し (他施設と機能集約など)	● 廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	航空機騒音対策区域外となり、	共同利用施設としての役割を終	られたため、機能を廃止する。 とれたため、機能を廃止する。							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	耐震基準を満たしていないため	o、建物は解体する。なお、跡地	については、売却や貸付等に向]けた検討を行う。						

施設名称	南龙层敷会館	施設区分	市民文化系施設
心心及它们	用化 座敷会貼	施設	128

6. 答如 3	都市政策部都市政策課	所在地	南花屋敷3丁目
別官部者	和外处中间的外处中间	敷地面積	325.25 m²

建築年度 経過年数 延床面積(㎡) 構造		構造	階	数	耐震状況					
建 架十反	注 <u>一</u> 一 数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1972(S47)	44	151.93	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)										
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月1日,第2·4日曜,	直営				
2,927	2,859	2,859	2,881.7	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且占				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	報酬	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	308	228	237	258						
	役務費	44	18	0	21						
出	委託料	160	154	207	174						
	使用料及び賃借料	0	0	15	5						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	合計	512	400	459	457						

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	3,370	2,633	3,021	3,008
	T 利用者当たりコスト(円 / 人)	175	140	161	158
		3	3	3	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	-	-
		=
4च व	-	=1

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老棒	巧度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	ら化れ	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該		躯	屋	外	内		そ	空	そ	/法人 🛱	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	電電		機	(100,5,7,1)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
巫	会館	1972 (S47)	151.93	旧	済		100.0%	75.4%	44	44	35	Α	D	Α	С	-	С	С	С	61	63
健																					
育報																					
拟																					
		供給(3.	利用状》	兄)								Ę	才系	号(4	l.コ	スト	、状	況	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)					区分					当語	亥於	訯	(H2	28) 類似的	远設(H28)					
					床面	積当た	リコス	<u>۱) ۱</u>	円 /	m²)				3,0	21	円	3,686 円				
	12	.0%			1	0.6	%		利用者当たりコスト(円/人) 161 円						472 円						
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					3	円	6 円

			設評值	西(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	直	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7		55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	43.9			46.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)			43.7	40.7	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1				主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	52.7		52.7		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	56.4			56.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務) 利用者当たりコスト(円/人)		57.3		57.8	50.5	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円 / 人)	59.6				支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャー ト	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	70 60 50 50 40 50 40 50 60 70 70 70	5度	散布网	65 Y7F(##4 60 55 50 45 40 35 30	南花屋類 加茂会館	集会施设 小花会館 小花会館 常和
		3.利用状況(供給)			30	35 4	10 45 50 55 60 65

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域·団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合やサークル活動など固定的な利用のみである	補足	共同利用施設の南花屋敷中央会館が存在し、貸室のサービ ス提供があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)									
機能	● 継続		見直し	廃止						
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)						
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか 体的な検討を行う。	、航空機騒音対策区域外となり	、共同利用施設としての役割を	終えたため、機能の廃止に向けた具						
建物	継続	改善		廃止						
(ハ-ド)	● (現状維持)	〇(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組	双組									
方針	今後5年間は現状を維持するが、老朽化等の状況を踏まえ、建物の解体又は譲渡等に向けた具体的な検討を行う。									

施設名称	南花屋敷中央会館	施設区分	市民文化系施設
加设石尔	用化座数十大云路	施設	129

新答	都市政策部都市政策課	所在地	南花屋敷4丁目
기타마점	和果然可可用的果然可可	敷地面積	330.48 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	年度 経過年数 延床面積(m²) 構造		階	数	耐震状況							
廷采牛皮	莊旭十数	延/不圓作[(111)	延/小田付(111)	上述	延/不凹作(111)	上海山頂(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1974(S49)	42	169.21	RC造	2	-	旧	実施済	対象外				

	管理運営情報(供給)										
7	可用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月26日,第1·3日曜,	直営				
2,076	1,839	3,183	2,366.0	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	旦吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	206	951	349	502
	役務費	78	17	0	32
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	444	1,122	571	712

	区分	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
Í	(円 / m²) 床面積当たりコスト(円 / m²)	2,624	6,631	3,375	4,210
	利用者当たりコスト(円/人)	214	610	179	334
	人口当たりコスト(円/人)	3	7	4	4

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	-	-
		=
4च व	-	=1

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	忧况(刻	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋			受		空	そ	()) ()	施
	(棟別)	连来十尺	面積(m)	II			震	設			設		根		部	変	の他		の曲	健全度 (100点満点)	設
				基	診		化	平	年	平	平		屋		仕		電		機		*
其				準	断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
礎	会館	1974 (S49)	169.21	旧	済		100.0%	75.4%	42	42	35	В	В	D	С	-	С	С	С	47	63
情報																					
ŦX																					
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	号(4	l.⊐	スト	一状	況	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)						区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)				
						床面積当たりコスト(円/㎡) 3,375					75	円	3,686 円								
	10	.4%			1	0.6	%		利用者当たりコスト(円/人)								1	79	円	472 円	
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)					4	円	6 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	45.2		44.5	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	38.8	40.7	77.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	49.6	49.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.0		53.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	56.9	9 55.3	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	56.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 (品 50 60 70 3. 利用状況(供給)		65 VJF(##	南花屋類 加茂会館 寺畑	東会施設 小花会館 小花会館 常根会館 本北久代会館 久代春日会館 次代会館 久代会館 東久代会館 東久代会館 東久代会館 東久代会館 東久代会館 「東久代会館

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設								
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域·団体に限定されて いる施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	低い	評価	可能								
補足	地域の会合・サークル活動や居場所づくり事業などの固定的な利用のみである	補足	共同利用施設の南花屋敷会館が存在し、貸室のサービス提供があれば代替可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?								
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している								

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか 体的な検討を行う。	、航空機騒音対策区域外となり	、共同利用施設としての役割を	終えたため、機能の廃止に向けた具					
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	● (現状維持)	〇(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	取組								
方針	方針 今後5年間は現状を維持するが、老朽化等の状況を踏まえ、建物の解体又は譲渡等に向けた具体的な検討を行う。								

施設名称	加茂会館	施設区分	市民文化系施設
心设有外	加及五品	施設	130

6. 答如 3	都市政策部都市政策課	所在地	加茂3丁目
別官部者	和外处中间的外处中间	敷地面積	1,153.64 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
建 架十反	莊旭十数	上海山頂(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1971(S46)	45	509.80	RC造	2	-	旧	実施済	未実施		

	管理運営情報(供給)										
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数開館時間		休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月28日,第1·3日曜,	直営				
3,352	3,672	3,940	3,654.7	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	732	1,161	1,426	1,106
	役務費	159	96	0	85
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	1,051	1,411	1,648	1,370

 単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,062	2,768	3,233	2,687
コス	利用者当たりコスト(円/人)	314	384	418	372
<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	7	9	10	9

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

M -4-		
7	_	TE
अस		

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/	施
	(棟別)	连架牛皮	面積(m²)	Ш			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他電		機	(100,55,75)	平
趄				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1971 (S46)	509.80	旧	済	未	0.0%	75.4%	45	45	35	С	D	В	С	-	С	В	С	35	63
慌																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	. コ	スト	`状	況	.)		
	稼働3	率(H28)		類	似邡	訯	(H28)				区分					当計	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)			;	3,2	33	円	3,686 円
	8.	1%			1	0.6	%		利用者当たりコスト(円/人) 418円					472 円							
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					10	円	6 円

		施	設評価	(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	43.2		38.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	33.6	40.3	30.4	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	45.3	45.3		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	54.4		46.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	51.3	47.1	40.0	支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	35.5			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	→ (<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 60 60 70 3.利用状況(供給)			南花屋類 加茂会館 寺畑	東会施設 小花会館 水根会館 水根会館 水根会館 水中央会館 次代会館 次代会館 次代会館 次代会館 次代会館 次代会館 次代会館 本文代会館 次代会館 本文代会館 「西久代会館 東久代舎日会館 「本元) 「本元) 「本元) 「本元) 「本元) 「本元) 「本元) 「本元)

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域·団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	共同利用施設の中では一定の利用がある	補足	加茂ふれあい会館が存在し、貸室のサービス提供があれば代 替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用実態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)								
機能	○ 継続		● 見直し	● 廃止					
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組 方針	航空機騒音対策区域外となり、共同利用施設としての役割を終えたため、機能を廃止する。								
建物	継続	改善		● 廃止					
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	双組								
方針	耐震基準を満たしていないため、建物は解体する。なお、跡地については、売却や貸付等に向けた検討を行う。								

施設名称	加茂第二会館	施設区分	市民文化系施設
ルベス石が	加戊 弗 —会眠	施設	131

庇答 如異	都市政策部都市政策課	所在地	加茂1丁目
別官部者	和外处中间的外处中间	敷地面積	378.91 m²

			建物情報	设(品質	ĺ)			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
廷宋十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1973(S48)	43	153.89	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

	管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月5日,第2·4日曜,	直営			
2,158	2,574	2,073	2,268.3	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	旦吕			

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	1	1	0	1
	合計	1	1	0	1
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	570	243	265	359
	役務費	44	28	0	24
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	774	425	487	562

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	5,030	2,762	3,165	3,652
	┧ 利用者当たりコスト(円/人)	359	165	235	253
П	↑ 人口当たりコスト(円/人)	5	3	3	4

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 -	_	_	
-			1 =
400			

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)											
					耐震性能						老棒	巧度							(参	考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	比化	忧况(刻	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全	
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該		躯	屋	外	内	受		空	そ	/法人 🛱	施	
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	.×			震	設			設		根		部		の他		の他	健全度 (100点満点)	設	
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	電		機	(100,55,00)	平	
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
巫	会館	1973 (S48)	153.89	旧	済		100.0%	75.4%	43	43	35	Α	В	В	С	-	С	В	С	72	63	
情																						
報																						
刊以																						
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	l.コ	スト	冰	況	.)			
	稼働率(H28)			類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	豉	(H2	28) 類似於	钷設(H28	8)
	10.101				•		床面	積当た	リコス	h (F	円 /	m²)				3,1	65	円	3,686	円		
	17.	.4%			1	0.6	%		利用	者当た	リコス	h (F	円 /	人)				2	35	円	472	円
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)					3	円	6	円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	44.5		49.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	54.3	47.6	43.1	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	62.8	62.8		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	55.0		58.3	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	55.6	56.7	30.3	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	59.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 (品 50 70 30 40 50 70 3. 利用状況(供給)		60	南花屋類 加茂会館 寺頃	東会施設 小花会館 水根会館 水根会館 水根会館 水水久代会館 久代春日会館 下加茂会館 久代会館 西久代会館 東久代春日会館 東久代春日会館 「大加茂会館

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合やサークル活動など固定的な利用のみである	補足	貸室のサービス提供があれば、代替は可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)									
機能	● 継続		見直し	廃止						
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)						
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか 体的な検討を行う。	、航空機騒音対策区域外となり	、共同利用施設としての役割を	終えたため、機能の廃止に向けた具						
建物	継続	改善		廃止						
(ハ-ド)	● (現状維持)	〇(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組	取組									
方針	今後5年間は現状を維持するが、老朽化等の状況を踏まえ、建物の解体又は譲渡等に向けた具体的な検討を行う。									

施設	施設名称	下加茂会館	施設区分	市民文化系施設
	ルベスちか	i' <i>加以</i> 公公内	施設	132

所管部署	都市政策部都市政策課	所在地	下加茂1丁目
끼담마百	和外处中间的外处中间	敷地面積	400.00 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 案十反	注 <u>一</u>	上海山村(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1972(S47)	44	318.35	RC造	2	-	旧	実施済	対象外			

	管理運営情報(供給)									
₹	可用者数	女	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月25日,第1·3日曜,	直営			
1,872	2,754	3,279	2,635.0	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕			

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸日西州	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,374	557	560	830
	役務費	513	17	0	177
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	2,047	728	782	1,186

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	└─│床面積当たりコスト(円/㎡)	6,430	2,287	2,456	3,724
	┪別用者当たりコスト(円/人)	1,093	264	238	532
		13	5	5	7

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

سقد ساستان			
	_	-	-
C KY III			

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	弋況(延	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)	27.12	面槓(m)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	の他		他	(100点満点)	設 平
追				準	断	強		均	数	均	均	体	上	壁		電	電気	調	機 械		均
確	会館	1972 (S47)	318.35	旧	済		100.0%	75.4%	44	44	35	С	Α	С	С	-	С	В	С	58	63
情報																					
ŦĐ																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.ا	ス	├状	況	.)		
	稼働3	率(H28)		類	似放	包設	(H28)				区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似於	施設(H28)
							床面	積当た	-リコス	h (F	9 /	m²)				2,4	56	円	3,686 円		
	5.	7%			1	0.6	%				-リコス							2	38	円	472 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)					5	円	6 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	43.9		46.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	43.9	44.0	40.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	40.8	40.8		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	61.8		52.7	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	55.5	56.7	52.1	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	52.7			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 70 2.老科 50 60 70 3.利用状況(供給)		65 60 55 50 45 40 35 30 30	南花屋東 加茂会館 寺畑:	東会施設 小花会館 水根会館 水根会館 水根会館 水中央会館 久代春日会館 「下加茂会館 久代会館 「下加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館 「大加茂会館」 「大一大田屋」 「大一大田屋」 「大一大田屋」 「大一大田屋」

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している 国が定める航空機騒音対策区域の指定解除区域	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	共同利用施設の中では一定の利用がある	補足	自治会所有の下加茂公民館が存在し、貸室のサービス提供 があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組 方針	針 体的な検討を行う。								
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	取組								
方針	方針 今後5年間は現状を維持するが、老朽化等の状況を踏まえ、建物の解体又は譲渡等に向けた具体的な検討を行う。								

施設石物	施設名称	久代春日会館	施設区分	市民文化系施設
ijeax 100	旭故古你	八八日日公四	施設	133

6. 答	都市政策部都市政策課	所在地	久代3丁目
기타마점	和外处中间的外处中间	敷地面積	借地

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	大概·共 階数			耐震状況					
连宋十反	注 <u>一</u>	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1970(S45)	46	148.30	RC造	2	-	旧	実施済	対象外				

管理運営情報(供給)										
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月25日,第1·3日曜,	直営			
1,987	2,105	2,174	2,088.7	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且占			

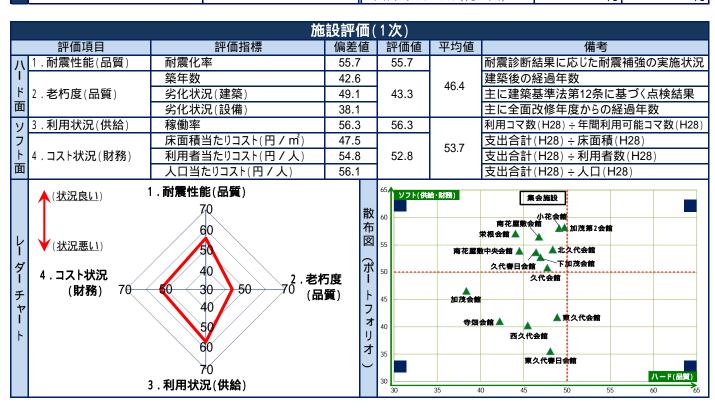
	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	0	0	0	0					
入	その他収入	0	0	0	0					
	合計	0	0	0	0					
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0					
	幸 日本	0	0	0	0					
	賃金	0	0	0	0					
	報償費	0	0	0	0					
	旅費	0	0	0	0					
	需用費	523	611	364	499					
	役務費	30	66	0	32					
出	委託料	160	154	207	174					
	使用料及び賃借料	0	0	15	5					
	維持管理工事費	0	0	0	0					
	原材料費	0	0	0	0					
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	合計	713	831	586	710					

	区分	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	(円 / m²) 床面積当たりコスト(円 / m²)	4,808	5,604	3,951	4,788
	利用者当たりコスト(円/人)	359	395	270	341
		4	5	4	4

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- Marie -	-	 _
7-	_	 Ħ
क्त	_	 =

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化岩	状況(延	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	雷	雷	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	/7th A	施
	(棟別)	建架 年段	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の ()	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他電		他機	(100点海点)	平
1≡				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
左球	会館	1970 (S45)	148.30		済		100.0%	75.4%	46	46	35	В	В		С	-	С	С	С	61	63
版																					
帽																					
葬	1																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	冰	況	.)		
	稼働3	稼働率(H28) 類似施設(H28)							区分					当語	亥施	設	(H2	28) 類似的	施設(H28)		
					床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			;	3,9	51	円	3,686 円				
	14	.0%			1	0.6	%		利用者当たりコスト(円/人) 270					70	円	472 円					
									人口	1当たり	コスト(円。	/人	.)					4	円	6 円



	施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設									
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価	低い	評価	可能									
補足	地域の会合やサークル活動など固定的な利用のみである	補足	共同利用施設の久代会館が存在し、貸室のサービス提供があ れば代替可能である									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?									
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している									
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している									

	総合評価(3次)								
機能	● 継続		● 見直U	廃止					
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組	組								
方針	会後5年間は現状を維持するが、利用状況等を踏まえ、他の施設への機能移転を検討する。								
建物	継続	改善		廃止					
(ハード)	● (現状維持)	〇(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。								

施設名称	久代会館	施設区分	市民文化系施設
心设有小	入门公品	施設	134

庇答 如 異	都市政策部都市政策課	所在地	久代2丁目
川官部省	和外处中间的外处中间	敷地面積	936.24 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{捷-} 階数		耐震状況					
廷采牛皮	経過 十数	延/小山作(111)	押児	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1969(S44)	47	500.98	RC造	2	-	旧	実施済	対象外			

					管理運営情報(供給)		
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月18日,第2·4日曜,	直営
2,960	3,725	5,441	4,042.0	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
	使用料等収入	0	0	0	0					
入	その他収入	0	0	0	0					
	合計	0	0	0	0					
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0					
	幸	0	0	0	0					
	賃金	0	0	0	0					
	報償費	0	0	0	0					
	旅費	0	0	0	0					
	需用費	1,002	640	1,100	914					
	役務費	136	17	16	56					
出	委託料	160	154	207	174					
	使用料及び賃借料	0	0	15	5					
	維持管理工事費	0	0	0	0					
	原材料費	0	0	0	0					
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	合計	1,298	811	1,338	1,149					

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	^位 床面積当たりコスト(円/㎡)	2,591	1,619	2,671	2,294
	1 利用者当たりコスト(円/人)	439	218	246	301
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	8	5	8	7

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

سلاسات الا	-	_
//		
V = -	-	
City III		

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/	施
	(棟別)	建架 牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他電		機	(100,55,75)	平
苴				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1969 (S44)	500.98	旧	済		100.0%	75.4%	47	47	35	В	В	В	С	-	С	В	С	65	63
情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	ቼ (4	. コ	スト	`状	況	.)		
	稼働3	率(H28)		類	似邡	钷設	(H28)				区分					当計	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)
						床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)				2,6	71	円	3,686 円			
	8.3% 10.6%				利用者当たりコスト(円/人) 246				46	円	472 円										
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					8	円	6 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	41.9		47.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	49.1	45.0	41.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
重		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	45.6	45.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	59.8		50.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	55.3	52.5	30.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	42.4			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2. 老村 40 50 60 70 3. 利用状況(供給)		65	南花屋東 加茂会館 寺畑:	集会施設 小花会館 小花会館 米根会館 本北久代会館 久代春日会館 下加茂会館 久代会館 五久代会館 東久代春日会館 東久代春日会館 「西久代会館 「西久代会館」 「一下(品頭)」 「一下(品頭)」

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設								
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能								
補足	共同利用施設の中では利用者数は最も多い	補足	共同利用施設の久代春日会館が存在し、貸室のサービス提供があれば代替可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?								
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している								

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか	ヾ、利用状況等を踏まえ、他の施	設への機能移転を検討する。	
建物 (ハード)	継続 (現状維持)	改善 〇(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。			

施設名称	北久代会館	施設区分	市民文化系施設
心或石外	70人1 (公品	施設	135

6. 6. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	都市政策部都市政策課	所在地	久代2丁目
別官部者	和果然可以自己是	敷地面積	804.85 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	i(m²) 構造		階数		耐震状況				
廷采牛皮	注题十数	延/不凹作(111)	1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1974(S49)	42	203.20	RC造	2	-	旧	実施済	対象外			

管理運営情報(供給)								
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月26日,第1·3日曜,	直営	
3,067	2,832	2,798	2,899.0	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	旦吕	

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	390	415	696	500
	役務費	31	39	22	31
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	581	608	940	710

	単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	包	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,859	2,992	4,626	3,492
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	189	215	336	247
	<u>`</u>	人口当たりコスト(円/人)	4	4	6	4

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

سخد ساست الا			
7-7-	_	_	-
神云司	_	-	ш

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(建	建築)	劣	化状	兄(彭	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		空	そ	/	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
뒬				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1974 (S49)	203.20	旧	済		100.0%	75.4%	42	42	35	В	В	Α	С	-	С	С	С	68	63
情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	.Ξ	スト	·状	況)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)					区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)					
				床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			4	1,62	26	円	3,686 円					
	22	.8%			1	0.6	%		利用者当たりコスト(円/人) 336				36	円	472 円						
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					6	円	6 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	45.2		48.3	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	54.3	45.9	40.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	73.0	73.0		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	41.0		54.1	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	53.2	47.8	J -1 .1	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	49.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 80	. 耐震性能(品質) 80 70 60 50 40 50 40 50 60 70 80 80 80 80 80 80 80 80 80 8		65 97 60 55 50 45 40 35 30 30	南花屋類 加茂会館 寺塚	集会施设 小花会館 小花会館 常根会館 本北久代会館 次代春日会館 下加茂会館 久代春日会館 西久代会館 東久代会館 東久代春日会館 「西久代会館

	欠)		
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合やサークル活動など固定的な利用のみである	補足	川西南公民館が存在し、貸室のサービス提供があれば代替可 能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		○ 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	今後5年間は現状を維持するた	ヾ、利用状況等を踏まえ、他の施	設への機能移転を検討する。							
建物 (ハード)	継続 (現状維持)	改善 〇(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。									

施設名称	西久代会館	施設区分	市民文化系施設
心设有外	ロ人IV女品	施設	136

6. 色如 里	都市政策部都市政策課	所在地	久代4丁目
기타마점	和外处中间的外处中间	敷地面積	668.34 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	m²) 構造				耐震状況			
建 架十反	注题十数	上海山頂(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1972(S47)	44	317.01	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月28日,第1·3日曜,	直営
3,161	3,252	3,436	3,283.0	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸日西州	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	783	1,117	1,538	1,146						
	役務費	30	66	23	40						
出	委託料	160	154	207	174						
	使用料及び賃借料	279	0	15	98						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	合計	1,252	1,337	1,783	1,457						

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円/㎡)	3,949	4,218	5,624	4,597
コス	利用者当たりコスト(円/人)	396	411	519	442
 	人口当たりコスト(円/人)	8	8	11	9

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
				耐震性能							老村	万度							(参考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(彭	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		空	そ	/	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
뒬				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
砂砂	会館	1972 (S47)	317.01	旧	済		100.0%	75.4%	44	44	35	В	С	В	С	-	С	С	С	54	63
慢情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4		スト	·状	況)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)					区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)					
	9.9% 10.6%				床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			5	5,62	24	円	3,686 円				
				%		利用	者当た	リコス	۲) ۱	9 /	人)				5	19	円	472 円			
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				•	11	円	6 円

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	43.9		45.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	老朽度(品質) 劣化状況(建築)		42.0	70.7	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	48.6	48.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	31.4		40.3	支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)
<u>ト</u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	48.9	37.5	支出合計(H28)÷利用者数(H28)	
面	1	人口当たりコスト(円/人)	32.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 50 70 2. 老村 40 50 60 70 60 70 3. 利用状況(供給)		65	南花屋東 加茂会館 寺畑:	集会施设 小花会館 小花会館 米根会館 ◇ 小花会館 次代書日会館 ○ 小一下(配置) 「本文代会館 「本文代会館 「大力大会館 「大力大会館」 「大力大会会館」 「大力大会会館」 「大力大会会館」 「大力大会会館」 「大力大会会館」 「大力大会会館」 「大力大会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設								
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能								
補足	共同利用施設の中では利用者数は上位にある	補足	貸室のサービス提供があれば、代替は可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している								

		総合評価	面(3次)	
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		○ 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか	ヾ、利用状況等を踏まえ、他の施	設への機能移転を検討する。	
建物 (ハード)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。			

施設名称	車ク代表日仝館	施設区分	市民文化系施設
心心又一个小	米久代春口云皓	施設	137

6.	都市政策部都市政策課	所在地	東久代1丁目
기타마점	和外处中间的外处中间	敷地面積	借地

	建物情報(品質)															
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況										
廷采牛皮	注题 十数	延/不田領(111)	延/不凹作(111)	延/不凹作(111)	延/不岡領(111)	延/不田信(111)	延/不田/貝(111)	延/不田/頃(111)	延/不凹復(111)	延/小田/貝(111)	1世紀	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1971(S46)	45	153.62	RC造	2	-	旧	実施済	対象外								

					管理運営情報(供給)		
利	引用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 20:00	毎月25日,第1·3日曜,	直営
1,012	689	623	774.7	308	9.00 ~ 20.00	祝,年末年始	且吕

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	186	216	689	364
	役務費	30	9	0	13
出	委託料	160	154	207	174
	使用料及び賃借料	0	0	15	5
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	376	379	911	555

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,448	2,467	5,930	3,615
	1 利用者当たりコスト(円/人)	372	550	1,462	795
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	2	2	6	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

//		
W'	6 I E	- 1
400		

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	_		内部	受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)		山(III)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
ı				準	断	強	7	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
破破	会館	1971 (S46)	153.62	旧	済		100.0%	75.4%	45	45	35	В	В	В	С	-	С	В	С	65	63
情																					
Ŧ																					
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	稼働率(H28) 類似施設(H28)								当	当該施設(H28) 類似施設(H28)											
						床面	積当た	リコス	۱ (F	9/	m²)				5,9	30	円	3,686 円			
	4.	0%			1	0.6	%				リコス							1,4	62	円	472 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)					6	円	6 円

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	43.2		48.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	49.1	45.5	1 0.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	37.6	37.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円 / m′)	28.4		35.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	26.7	34.8	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	49.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	7.0 60 50 50 50 50 50 60 60 70 8.利用状況(供給)		65 55 50 45 40 35 30 30	南花屋東 加茂会館 寺畑:	第会施設 小花会館 小花会館 米根会館 本北久代会館 久代春日会館 下加茂会館 久代会館 東久代春日会館 東久代春日会館 「東久代春日会館 「東久代春日会館 「東久代春日会館 「東久代春日会館 「東久代春日会館 「東久代春日会館」 「八一ド(配置)」 「八一ド(配置)」 「八一ド(配置)」 「八一ド(配置)」

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設								
補足	川西市共同利用施設の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	自治会やコミュニティなど、利用者が地域·団体に限定されて いる施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	低い	評価	可能								
補足	共同利用施設の中では利用者数は下位にある	補足	東久代1丁目公民館(農業会館)が存在し、貸室のサービス提供があれば代替可能である								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している								
補足	現在の利用形態に変化はない	補足	維持管理・運営面については自治会に委託している								

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		○ 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	今後5年間は現状を維持するか	、利用状況等を踏まえ、他の施	設への機能移転を検討する。	
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。			

施設 施設 138	施設名称	東久代会館	施設区分	市民文化系施設
	心设石小	米人 10公品	施設	138

庇答 如異	都市政策部都市政策課	所在地	東久代2丁目
川官部者	和外处中间的外处中间	敷地面積	1,539.62 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(m²)	構造	階数		耐震状況		
建 架十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1968(S43)	48	503.10	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

管理運営情報(供給)								
利用者数 用館日数		開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 20.00	毎月25日,第1·3日曜,	直営	
2,652	2,698	2,294	2,548.0	308	9:00 ~ 20:00	祝,年末年始	且吕	

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均		
	使用料等収入	0	0	0	0		
入	その他収入	0	0	0	0		
	合計	0	0	0	0		
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0		
	幸 日本	0	0	0	0		
	賃金	0	0	0	0		
	報償費	0	0	0	0		
	旅費	0	0	0	0		
	需用費	1,254	685	1,548	1,162		
	役務費	53	18	28	33		
出	委託料	160	154	207	174		
	使用料及び賃借料	0	0	0	0		
	維持管理工事費	0	0	0	0		
	原材料費	0	0	0	0		
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	合計	1,467	857	1,783	1,369		

単位	'	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位こえト	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,916	1,703	3,544	2,721
	コ 利用者当たりコスト(円/人)	553	318	777	549
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	9	5	11	9

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

سلاسات الا			_
77-7-3	_		Ξ
****		-	-

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
				耐震性能					老朽度 (参:							:考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		空	そ	/	施
	(棟別)	连架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	伸	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,55,75)	平
苴				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
碰碰	会館	1968 (S43)	503.10	旧	済		100.0%	75.4%	48	48	35	В	Α	В	С	-	С	В	С	72	63
情																					
報																					
Ŧß																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	.Ξ	スト	·状	況	.)		
	稼働率(H28) 類似施設(H28)						区分					当詞	亥施	毎設(H28) 類似施設(H28)							
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			;	3,5	44	円	3,686 円
	5.	5.6%			1	0.6	%			者当た		_		_				7	77	円	472 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					11	円	6 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	41.3		48.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	54.3	46.6	40.9	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	稼働率	40.6	40.6		利用コマ数(H28)÷年間利用可能コマ数(H28)
フト		床面積当たりコスト(円/㎡)	51.4		41.7	支出合計(H28)÷床面積(H28)
	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	42.8	42.1	71.7	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	32.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 (品 50 60 70 3. 利用状況(供給)		60 55 50 45 40 35 30	南花屋東 加茂会館 寺畑	東会施設 小花会館 水根会館 水根会館 水根会館 水田

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	コミュニティ施設
補足	国している		自治会やコミュニティなど、利用者が地域・団体に限定されて いる施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	地域の会合やサークル活動などの固定的な利用のみである	補足	周辺の自治会は独自の自治会館を所有しており、貸室のサービス提供があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	現在の利用形態に変化はない		維持管理・運営面については自治会に委託している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持するが、利用状況等を踏まえ、他の施設への機能移転を検討する。										
建物 (ハ-ト)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。										

施設名称	保健センター	施設区分	保健·福祉施設
旭设石尔	外庭にノノ	施設	139

新答 郭墨	(建)	所在地	中央町
기타마점	健康増進部健幸政策課	敷地面積	1,243.71 m²

市民の健康を保持増進する体制を充実向上させるために設置された施設で、妊婦や乳幼児、成人、高齢者までの健康づくりや育児などを支援する多彩な保健・医療サービスを提供している。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
廷采牛皮			伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1985(S60)	31	2,505.77	RC造	4	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)										
7	利用者数		平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 47.20	+ 口 切 午士午松	直営				
34,500	34,500	34,500	34,500.0	242	9:00 ~ 17:30	土,日,祝,年末年始	旦吕				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	127,507	127,582	130,060	128,383						
入	その他収入	2,536	1,907	1,852	2,098						
	合計	130,043	129,489	131,912	130,481						
	人件費(正職員+再仟用職員)	268,863	266.791	276.140	270,598						

	人件費(正職員+再任用職員)	268,863	266,791	276,140	270,598
	報酬	9,737	10,465	10,090	10,097
	賃金	34,640	35,844	38,697	36,394
	報償費	14,705	16,566	22,101	17,791
	旅費	341	568	645	518
	需用費	162,318	155,409	166,503	161,410
支	役務費	39,489	45,322	45,277	43,363
出	委託料	520,095	530,661	537,967	529,574
	使用料及び賃借料	38,719	52,068	67,003	52,597
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	18,280	18,917	20,046	19,081
	その他	21,970	21,972	24,087	22,676
	合計	1,129,157	1,154,583	1,208,556	1,164,099

1	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円 / m²)	450,623	460,770	482,309	464,567
= - -	T 利用者当たりコスト(円 / 人)	32,729	33,466	35,031	33,742
	入 ト 人口当たりコスト(円/人)	7,034	7,221	7,581	7,279

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	31.0	30.0	31.0	30.7
職員	再任用職員	0.0	1.0	1.0	0.7
数	嘱託職員	3.0	3.0	3.0	3.0
*^	臨時職員	43.0	59.0	50.0	50.7
	合計	77.0	93.0	85.0	85.0

سقد ساست الا			
	_	_	
V = -	_	65. I	_
C KY III			

						댦	質(1.	耐震怕	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能		老朽度							(参	考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(刻	建築)	劣	化状	沈(i	殳備)		全
	建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐電	施	築	該	施	躯		外		受	その	空	その	健全度	施
			四作貝(111)	基	診	補	震 化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電		他機	(100点満点)	設 平
1				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
≥ Z	センター	1985 (S60)	2,352.43	新	-	-	100.0%	75.4%	31	29	35	-	-	-	В	С	В	В	В	74	63
N Ti	診療所	1989 (H1)	123.04	新	-	100.0%	73.4%	27	29	33	-	-	B C B A B	74	03						
11 幸																					
7	X																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	B (4	l.コ	スト	`状	沅	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28)				類似施設(H28)			区分						当該施設(H28) 類似施設(H28)							
	142.6							床面積当たりコスト(円/㎡)						482,309 円		円 17	′5,415 円				
					1	66.	8		利用者当たりコスト(円/人)						3	5,0	31	円 1	0,071 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)				7,5	81	円	2,457 円

		施	設評価((1次)					
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考			
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
1		築年数 53.8			53.8	建築後の経過年数			
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	52.9	33.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果			
面 劣化状況(設備) 51.						主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	47.3	47.3		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)			
フ	フ 床面積当たりコスト(円/m²) 33			_	36.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)			
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	32.7	33.0	00.0	支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28)			
面		人口当たりコスト(円/人)	33.1			支出合計(H28)÷人口(H28)			
レーダーチャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 70 2.老科 60 50 60 70 3.利用状況(供給)	5度)		A20 1	保備・社会福祉施設 合センター ▲ 久代児童センター ▲ ふれあいプラザ 八一ド(品質) 10 45 50 55 60 55			

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	評価 法律の定めはあるが必置ではない		市域施設
補足	地域保健法に基づき川西市保健センターの設置及び管理に 関する条例により設置している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない		不可能
補足	他施設での事業や訪問等もあり、当該施設の利用状況のみで の判断は難しい	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	人口減少が進む一方、保健医療ニーズが多様化している	補足	一部の業務については委託している

		総合評価	西(3次)				
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)			
取組 方針	検診機能の充実を図り、「(仮称)川西市立総合医療センター」との機能分担を行う。						
建物 (ハ-ト)	継続 (現状維持)	改善 ○ (大規模改修又は建替等)		原止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)			
取組 方針							

施設 施設 140	施設名称	ふれあいプラザ	施設区分	保健·福祉施設
	心设有外	1314 0000 1 2 2 9	施設	140

6.答 如異	をおける はまま はまま はまま とり はっと	所在地	火打1丁目
所官部署	福祉部地域福祉課 ほか	敷地面積	721.78 m²

要介護高齢者·障がい者(児)等の歯科診療を実施するふれあい歯科診療所や、公衆歯科衛生活動の基幹施設である予防歯科センター、地域福祉·在宅福祉事業を推進する社会福祉協議会等の複合施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
连宋十反		延/不田行(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1980(S55)	36	2,074.27	RC造	4	-	旧	実施済	対象外		

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	汝		開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	平均利用者数	H28	9:00~17:30 歯科診療所は木·土13:00~16:00,水·金	土,日,祝,年末年始	直営
91,880	86,097	92,192	90,056.3	314	13:30~16:00,日 ·祝 · 年末年始10:00~ 12:30	歯科診療所は月・火	旦白

			コスト情報(財務)		
ſ		区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ı	収 使用料	4等収入	23,517	23,181	22,846	23,181
ı	入 その他	以入	2,397	2,401	2,321	2,373
	合計		25,914	25,582	25,167	25,554

	人件費(正職員+再任用職員)	52,038	43,805	17,542	37,795
	報酬	0	2,972	3,150	2,041
	賃金	1,970	2,340	2,832	2,381
	報償費	2,687	3,407	1,117	2,404
	旅費	10	76	0	29
	需用費	11,481	10,964	8,390	10,278
支	役務費	5,242	2,567	2,080	3,296
出	委託料	163,358	138,605	141,110	147,691
	使用料及び賃借料	713	593	39	448
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	118,655	122,192	116,215	119,021
	その他	110	94	80	95
	合計	356,264	327,615	292,555	325,478

È	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1.	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	171,754	157,942	141,040	156,912
ŀ	利用者当たりコスト(円/人)	3,877	3,805	3,173	3,619
	· 人口当たりコスト(円/人)	2,219	2,049	1,835	2,034

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+γlν	正職員	6.0	5.0	2.0	4.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	1.0	1.0	0.7
*^	臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0
	合計	9.0	9.0	6.0	8.0

特記事項

「開館日数」については、入居団体等によって日数が異なるため、最大値を表記している。また、中央包括支援センターは平成28年度から市役所本庁舎へ移転している。

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	弋況(建	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名 建築年/	建筑任度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋		内	受		空	そ	冲人中	施
		连来千皮	面積(㎡)	Ш			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基		補	化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	(100/////-3////)	平
其				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
礎	会館	1980 (S55)	2,069.47	旧	済		0.0%	75.4%	36	36	35	-	-	-	В	В	В	В	В	45	63
情報																			Щ		
+13																			Щ		
														Ш							
		供給(3.	利用状》	兄)								具	才彩	号(4	l.コ	ス	一状	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	钷設	(H28)			·	区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	芭設(H28)
									床面積当たりコスト(円/m²) 141,040 円 1					円 17	′5,415 円						
	293.6				1	66.8	3				リコス	• •						3,1	73	円 1	0,071 円
									人口	当たり	コスト(円。	/ 人	.)				1,8	35	円	2,457 円

			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考					
Ņ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況					
ı		築年数	49.2		44.0	建築後の経過年数					
ド	2.老朽度(品質)				44.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果					
面	2310-10702 (12 円)					主に全面改修年度からの経過年数					
ソ	3.利用状況(供給)	64.4	64.4		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)						
フ	1111111 1111 1111 1111 1				55.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)					
<u> </u>	4.コスト状況(財務) 利用者当たりコスト(円/人)		54.8	52.9	33.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)					
重		人口当たりコスト(円/人)	52.0			支出合計(H28)÷人口(H28)					
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 70 66 70 68.利用状況(供給)			\$83 f	保健・社会福祉施設 合センター ▲ 久代児童センター ▲ ふれあいプラザ (現像センター (日報) (1) (1) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (5) (5) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7					

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価		評価	市域施設
補足	補足 地域福祉事業や介護事業等の複合施設であり、市条例等によりそれぞれ任意に設置している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	程 複合施設全体として、利用者数は高めで推移している		代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	人口減少が進んでも、高齢者数・障がい者数は増加傾向にある る	補足	複合施設内の業務の一部は、民間法人に運営を委託している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	──継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	平成30年9月末をもって閉館し、キセラ川西プラザへ機能を移転する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 ② (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	建物は解体する。なお、土地については借地のため、賃貸借契約を解除する。										

施設名称	ひまわり荘	施設区分	保健·福祉施設
心设有机	0'&12'241	施設	141

所管 郭睪	福祉部障害福祉課	所在地	湯山台2丁目
別官部者	伸性心學古伸他林	敷地面積	4,906.99 m²

常時介護が必要な障がい者に対する入浴や食事等の介護のほか、生活の改善や身体機能の維持向上を図るため、創作的活動や機能訓練を行う施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
建 架十反		延/不田行(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1985(S60)	31	438.94	RC造	1	-	新	-	-		

管理運営情報(供給)											
利用者数		平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態					
H26	H27	H28	十均利用有效	H28 I		十 口 扣 年士年松	指定管理				
-	4,632	4,893	4,762.5	253	9:00 ~ 17:30	上,日,祝,年末年始 	招佐旨垤				

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均								
	使用料等収入	-	0	0	0								
入	その他収入	-	0	0	0								
	合計	-	0	0	0								
	人件費(正職員+再任用職員)	-	0	0	0								
	幸 日本	-	0	0	0								
	賃金	-	0	0	0								
	報償費	-	0	0	0								
	旅費	-	0	0	0								
	需用費	-	0	0	0								
	役務費	-	0	0	0								
出	委託料	-	33,176	28,214	30,695								
	使用料及び賃借料	-	0	0	0								
	維持管理工事費	-	0	0	0								
	原材料費	1	0	0	0								
	負担金、補助及び交付金	-	0	0	0								
	その他	-	0	0	0								
	合計	-	33,176	28,214	30,695								

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均
	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	-	75,582	64,278	69,930
	コ 利用者当たりコスト(円/人)	-	7,162	5,766	6,464
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	-	208	177	192

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	2か年平均
□ ↔lv	正職員	-	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	-	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	-	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	-	0.0	0.0	0.0
	合計	-	0.0	0.0	0.0

特記事項

平成27年度から旧湯山台デイサービスセンターへ移転して事業運営しているため、平成26年度の情報は「-」で表記している。

					品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)												
				耐震性能				老朽度								(参考)						
	建物名 (棟別)			耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(延	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全	
		建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	その	空	その	健全度	施	
		是未干 及	面積(m)	基			震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	(100点満点)	設	
				ll			1.0	平	-		平	II	屋		11		電		機	,	平	
1					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
石	会館	1985 (S60)	358.83	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	В	В	Α	В	В	В	В	В	76	63	
竹幸																						
Ŧ	Z																					
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	1日当たり利用者(件)数(H28)				似邡	钷設	(H28)						8) 類似的	违設(H28)							
		19.3							床面積当たりコスト(円/m²) 64,278 円					円 3	5,597 F	9						
	19				5	51.8	}		利用	利用者当たりコスト(円/人)							5,7	66	円	3,331 F	9	
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	77	円	219 F	9

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数 52			53.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	55.6	52.8	55.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	43.1	43.1		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	31.4		41.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	39.4	41.0	41.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	52.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 (品 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40 25 D	ーの鳥居老人神 センター ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台ディサービス センター ひまわり荘 ▲ 久代ディサービス センター フト情報が 横護老人ホーム 消寿荘

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	グーの設直及び官理に関する宗物により設直している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	検討の余地あり
補足	市内に同様の施設は少なく、高い利用率を維持している	補足	民間による設置運営は可能だが、参入意向のある事業者は少ない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	障害者数は増加傾向にあり、利用ニーズが減少する見込みは ない	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	重度の身体障害者を対象とした生活介護事業は障害者施策上必要性が高く、今後5年間は現状を維持する。										
建物 (ハード)	● 継続 (現状維持)	○ 改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。									

施設名称	心身障害者総合福祉センター	施設区分施設	保健·福祉施設 142
		//EIX	172

新答 郭睪	福祉部障害福祉課	所在地	小戸3丁目
所官部者	和此中古古神世	敷地面積	4,795.80 m²

常時介護が必要な障がい者に対する排泄や食事等の介護のほか、一般就労が困難な障がい者に対する生産活動の機会の提供、障がい児に対する療育等を行う施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
连宋十反	注题十数		11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1981(S56)	35	3,487.63	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)										
	利用者数		開館日数		開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	平均利用者数 H28		0.00 - 17.20	十 口 'n 年士年松	指定管理				
36,282	33,235	34,451	34,656.0	240	9:00 ~ 17:30	土,日,祝,年末年始	拍 上 目 上				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	0	0	2,891						

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	0	0	2,891
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,193	51	1,728	991
	役務費	0	0	0	0
出	委託料	109,177	108,799	96,191	104,722
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	21,813	5,940	1,353	9,702
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	140,856	114,790	99,272	118,306

	単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
15 - フ ト	原床配	面積当たりコスト(円/㎡)	40,387	32,913	28,464	33,922
	7 利月	用者当たりコスト(円/人)	3,882	3,454	2,882	3,406
	~ 人[コ当たりコスト(円/人)	877	718	623	739

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	1.0	0.0	0.0	0.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	1.0	0.0	0.0	0.3

M -4-4	-	_
		В
477	-	-

						믊	質(1.	耐震性	生能/	2.老											
						耐	喪性能					老朽度				(参	考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化状	₹況(₹	建築)	纠	化北	∜況(i	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	/	施
	(棟別)	连来十反	面積(㎡)	II			震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				II		補	1.0	平	-		平		屋		仕		電		機	(平
其				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	小戸作業所	1981 (S56)	1,099.37	旧	済		100.0%		35			Α	В	В	В	В	В	В	В		
健	川西作業所	1985 (S60)	830.14	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	Α	В	Α	В	В	В	В	В	77	63
铜報	川西さくら園	1989 (H1)	1,520.38	新	-	-	100.0%		27			В	В	В	В	В	В	Α	В		
拟																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才矜	} (4	1. ⊐	ス	州	況	!)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)						区分					当	該於	色設	(H2	28) 類似於	施設(H28)				
							床面積当たりコスト(円/㎡) 2					28,4	64	円 3	5,597 円						
	143.5				5	51.8	}		利用者当たりコスト(円/人))			2,8	82	円	3,331 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				6	23	円	219 円

		施	設評価	(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	52.5		53.8	建築後の経過年数
ド			55.6	53.2	33.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面	I	劣化状況(設備)	51.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	69.6	69.6		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	54.6		51.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
卜	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	51.9	44.8	31.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面	i	人口当たりコスト(円/人)	28.0			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 60 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40 2	● 本の の の の を を 入 を い の 家 多い で は、 主 な ソ 得 で き な い た ま も し て い ま せ ん 。	久代老人福祉

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	障害者総合支援法に基づき川西市心身障害者総合福祉センターの設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	検討の余地あり
補足	市内に同様の施設は少なく、高い利用率を維持している	補足	民間による設置運営は可能だが、参入意向のある事業者は少ない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	障害者(児)数は増加傾向にあり、利用ニーズが減少する見込みはない	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針											
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善改善(大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	取組 川亜さん 黒については、屋は屋上が除来の少かは辺に広じて土は横が修工事を実施する										

体辿夕称	総合センター	施設区分	保健·福祉施設
施設名称	心日 ピン ノ	施設	145

6.答 如異	市民環境郊総会センター	所在地	日高町
所官部署	市民環境部総合センター	敷地面積	1,910.36 m²

人権問題の速やかな解決を目指す総合的なコミュニティセンターとして設置されたもので、社会福祉施設の川西 隣保館と児童厚生施設の川西児童館との複合施設である。

建築年度	建築年度 経過年数 延床面積(m³)		構造	階	数	耐震状況					
廷宋十反	注题十数	延/不凹作(111)	押 坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1980(S55)	36	1,613.85	RC造	4	-	旧	実施済	未実施			

	管理運営情報(供給)										
Ŧ	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 22.00	口扣左士先松	直営				
51,482	53,375	53,800	52,885.7	293	9:00 ~ 22:00	日,祝,年末年始	且占				

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	207	204	222	211
入	その他収入	29	51	55	45
	合計	236	255	277	256

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	21,781	24,694
	最高	12,298	12,266	12,435	12,333
	賃金	880	859	2,857	1,532
	報償費	1,252	1,084	1,089	1,142
	旅費	97	95	39	77
	需用費	5,575	5,896	4,361	5,277
支	役務費	449	390	387	409
出	委託料	6,062	5,915	5,504	5,827
	使用料及び賃借料	717	713	726	719
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	158	86	86	110
	その他	17	10	17	15
	合計	53,524	53,597	49,282	52,134

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
包	床面積当たりコスト(円/㎡)	33,165	33,211	30,537	32,304
コス	利用者当たりコスト(円/人)	1,040	1,004	916	987
 	人口当たりコスト(円/人)	333	335	309	326

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	3.0	3.0	2.0	2.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
数	嘱託職員	4.0	4.0	3.0	3.7
×A	臨時職員	1.0	1.0	2.0	1.3
	合計	8.0	8.0	8.0	8.0

M -4-4	-	_
		Ξ
477	10 L	1=1

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)											
				耐震性能				老朽度							(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(逐	建築)	纠	化状	忧況(記	设備)		全	
	建物名 建築年度 (棟別)	建筑年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	/本人 広	施	
		面積(㎡)	, K			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設		
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	攵	雷		機	,	平	
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
磁	会館	1980 (S55)	1,600.90	旧	済	未	0.0%	75.4%	36	36	35	Α	С	С	В	Α	В	Α	В	58	63	
桂																						
情報																						
和																						
		供給(3.	利用状法	兄)					財務(4.コスト状況)													
	1日当たり利用	月者(件)数(H	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該於	色設	(H2	28) 類似於	范設(H28	3)
							•		床面積当たりコスト(円/m²) 30,5				37	円 17	5,415 F	핏						
	183	3.6			1	66.8	3		利用	者当た	リコス	۱ (F	9 /	人)				9	16	円 1	0,071 F	핏
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)				3	09	円	2,457 F	円

			設評価(1次)					
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考			
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
ı		築年数	49.2		46.2	建築後の経過年数			
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	45.2	50.8	70.2	主に建築基準法第12条に基づく点検結果			
面		劣化状況(設備)	57.9			主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	51.9	51.9		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)			
フ	#11 12 12 13 11 11 11 11		58.0		55.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)			
노	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	56.3	57.1	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)			
面		人口当たりコスト(円/人)	57.1			支出合計(H28)÷人口(H28)			
レー ダー チャー ト	(状況悪い) 4.コスト状況	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 70 70 2. 老杯 (品		65 Y7F(##		保健・社会福祉施設 合センター ▲ 久代児童センター ▲ ふれあいプラザ 【保健センター			
	;	3.利用状況(供給)		30	35 4	-			

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	補足 川西市総合センターの設置及び管理に関する条例により設置 している		市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	施設の性格上、利用者数だけで判断できない側面がある	補足	隣保館の機能を持つ施設は存在せず、代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の性格上、利用者数だけで判断できない側面がある		検討の余地はあるが、国・県補助金に関することや関係団体 等との調整等が必要となる

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。	,									
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	耐震基準を満たしていないため)、耐震補強工事を実施する。										

施設名称	久代児童センター	施設区分	保健·福祉施設
心设有外	入した重ビング	施設	146

所管部署	こども未来部こども・若者ステーション	所在地	久代3丁目
川目即省	ことも本木品ととも、石有スチーション	敷地面積	併設

児童の健全な育成を図るために設置された施設で、地域の児童の身体及び心の健康増進を図るとともに社会適応能力を高め、情操を豊かにするための支援や子育て支援を行っている。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{##、生} 階数		耐震状況				
廷宋千反	注题十数	延/不田領(111 <i>)</i>	11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1985(S60)	31	337.40	RC造	2	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)										
	7	可用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
ı	H26	H27	H28	平均利用有数	H28	9:00~17:30(土曜は9:00~12:00)	十曜のケ後 ロ 知 年本年始	指定管理			
	18,520	15,941	13,854	16,105.0	292	9.00~17.30(工権は9.00~12.00)	│ 土曜の午後,日,祝,年末年始 │	旧化吕垤			

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均								
収	使用料等収入	0	0	0	0								
入	その他収入	0	0	0	0								
	合計	0	0	0	0								
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0								
	幸 日	0	0	0	0								
	賃金	0	0	0	0								
	報償費	0	0	0	0								
	旅費	0	0	0	0								
	需用費	0	0	0	0								
	役務費	0	0	0	0								
出	委託料	14,481	14,690	16,100	15,090								
	使用料及び賃借料	0	0	0	0								
	維持管理工事費	0	0	0	0								
	原材料費	0	0	0	0								
	負担金、補助及び交付金	19	19	19	19								
	その他	0	0	0	0								
	合計	14,500	14,709	16,119	15,109								

	単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	垭	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	42,976	43,595	47,774	44,782
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	783	923	1,163	956
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	90	92	101	94

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	_		_	
75			_	
477		_		-

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
				耐震性能				老朽度							(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全
	建物名		延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			_	そ	/本人 広	施
	(棟別) ^{建梁中侵} i	面積(m²)	.t.≥			震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設	
			基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	友	他電		他機	(元剛無001)	平	
損				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均
確	会館	1985 (S60)	337.40	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	С	С	Α	В	-	В	В	В	63	63
傾																					
報																					
书																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	. 🗆	スト	状	況)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	訯	(H28)				区分					当記	亥施	設((H2	8) 類似於	远設(H28)
									床面	積当た	リコス	۱) ۱	9 /	m²)			47	,77	74	円 17	5,415 円
	47	47.4			1	66.8	3		利用	者当た	リコス	h (F	9 /	人)			1	,16	33	円 1	0,071 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				10	01	円	2,457 円

		施	設評価	(1次)				
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考		
ハ	1.耐震性能(品質)	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
ı		築年数	52.5		51.0	建築後の経過年数		
ド	* 2. 老朽度(品質) 劣化状況(建築)		45.2	49.4	31.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果		
面		50.5			主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	36.5	36.5		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)		
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	57.0		51.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)		
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	56.2	57.0	31.3	支出合計(H28)÷利用者数(H28)		
面		人口当たりコスト(円/人)	57.8			支出合計(H28)÷人口(H28)		
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 40 50 60 70 3.利用状況(供給)	万度 (ホートフォリオ)	55	\$80 f	保養・社会福祉施設 A 久代児童センター A ふれあいプラザ A 保養センター 0 45 50 55 60 で5		

	施設評価	西(2)	欠)			
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?			
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設			
補足	児童福祉法に基づき川西市児童センターの設置及び管理に 関する条例により設置している	補足	」 おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設			
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?			
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能			
補足	近年利用者数が減少傾向にある		代替可能な民間施設等は存在しない			
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?			
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している			
補足	少子化等の影響により利用者の減少が見込まれる	補足	指定管理者制度を導入している			

	総合評価(3次)										
機能	継続		見直し	廃止							
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)							
取組 方針	取組 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。										
建物	継続	改善		廃止							
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組	取組										
方針	が要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。										

施設名称	老人憩いの家鶴寿会館	施設区分	保健·福祉施設	
加西文百4小		施設	147	
		CC /. 116	J. = 5 T D	

新答 郭墨	·승씨·롱	所在地	小戸2丁目
川台即省	作用が上口とじょる作用が上の木	敷地面積	393.38 m²

施設概要 高齢者の健康増進や教養の向上を図るために設置された施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷荣十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1981(S56)	35	321.70	RC造	2	-	新	-	-		

管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態		
H26	H27	H28	十均利用有数	H28	平日9:00~17:15	口如任士任松	指定管理		
4,227	4,075	4,090	4,130.7	294	土曜9∶00~12∶00	日,祝,年末年始 	111亿日任		

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
	使用料等収入	0	0	0	0							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	0	0	0	0							
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0							
	起酬 电极	0	0	0	0							
	賃金	0	0	0	0							
	報償費	0	0	0	0							
	旅費	0	0	0	0							
	需用費	0	0	821	274							
	役務費	0	0	0	0							
出	委託料	3,255	3,254	3,261	3,257							
	使用料及び賃借料	0	0	0	0							
	維持管理工事費	0	0	0	0							
	原材料費	0	0	42	14							
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	合計	3,255	3,254	4,124	3,544							

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	10,118	10,115	12,819	11,018
	」 利用者当たりコスト(円 / 人)	770	799	1,008	859
		20	20	26	22

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特	記	事.	埧

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	 万度)										
						耐	喪性能					老村	5度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(刻	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	ll			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	電		機	(100,55,75)	平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電		調	械		均
砂砂	会館	1981 (S56)	358.83	新	-	-	100.0%	75.4%	35	35	35	В	В	В	В	-	В	В	В	70	63
情																					
報																					
ŦD																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	l.a	ス	卜状	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	(8)	類	似於	訯	(H28)				区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	远設(H28)
							•		床面	積当な	-りコス	h (F	9 /	m²)			1	2,8	19	円 3	5,597 円
	13	.9			5	51.8					-りコス	_		_				1,0	80	円	3,331 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)					26	円	219 円

		· Mc	設評価(1 ነ⁄ፖ)		
	評価項目		一种 一偏差值	評価値	平均値	備考
71	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
Ί		築年数 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)			E4 6	建築後の経過年数
۲	2.老朽度(品質)	老朽度(品質)		50.2	51.6	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面	i					主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	41.9			利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	64.8		56.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	60.1	61.8	00.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	60.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 40 70 (品 50 60 70 3. 利用状況(供給)		っ 取	・ 財務) 一 の鳥居老人神 センター 人 聴いの家多り 得できないため していません。	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター センター ひまわり荘 田東会館にフト情報がかっ、グラフ表 満寿荘 ハード(品質)

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例により設 置している	補足	市域全体の60歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	検討の余地あり
補足	足 稼働率が高い室と低い室が混在している		鶴寿会館は無料であり重宝されているが、他施設で貸室の サービス提供があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	60歳以上人口は増加していくが、前期高齢者の利用は少ない 見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。											
建物 (ハード)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。										

施設名称	老人憩いの家多田東会館	施設区分	保健·福祉施設
/地域 10 个小	七八心(10)がシロネム品	施設	148

新管 部署	福祉部地域福祉課	所在地	多田桜木1丁目
기타마점	伸進しいできる。	敷地面積	併設

高齢者の健康増進や教養の向上を図るために設置された施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷宋千反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1986(S61)	30	併設	RC造	2	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)											
利用者数		平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態						
H26	H27	H28	平均利用有数	H28	平日9:00~17:15,土曜9:00~12:00	口加生生生物	指定管理					
8,015	8,209	5,826	7,350.0	231	平日9.00~17.15,工曜9.00~12.00	日,祝,年末年始 	111年日년					

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	357	404	308	356						
入		0	0	0	0						
	合計	357	404	308	356						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸日西州	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	16	4	4	8						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	0	0	0	0						
支		0	0	0	0						
出	委託料	0	0	0	0						
	使用料及び賃借料	0	0	0	0						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口	床面積当たりコスト(円/㎡)	-	-	-	-
	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
\ 	人口当たりコスト(円/人)	-	-	-	-

0

16

0

4

0

4

8

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

「単位コスト」については、コミュニティセンター多田東会館と併設になっている点などを踏まえ、コスト情報を正確に 把握できないため、全ての年度の情報を「-」で表記している。また、平成28年11月21日から平成29年2月9日までの 間、土足化対応等改修工事のため休館している。

その他

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
		建築年度 延原 面積(耐	震性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(建	建築)	纠	化状	況(記	设備)		全
	建物名 (棟別)		延床。	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受	そ	空	そ	()) ()	施
			面積(m)	基			震	設	年		設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				Ш			1.0	平		平	平		屋		仕		電		機	(100/11/1/3/11/)	平
1					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
石石	会館	1986 (S61)	467.48	新	-	-	100.0%	75.4%	30	30	35	В	В	Α	В	-	В	Α	В	81	63
竹 幸	2																				
Ŧ	X																		Ш		
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	L,I	ス	冰	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	頣	(H2	8) 類似的	芭設(H28)
							•		床面積当たりコスト(円/m²) - 円				円 3	5,597 円							
	25	25.2			5	51.8	}		利用	者当た	-りコス	۱) ۱	9 /	人)					-	円	3,331 円
									人口	当たり	コスト(円。	/人	.)					-	円	219 円

		施	設評価	(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	53.1		55.2	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	55.6	55.1	55.2	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
直			56.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	44.3	44.3		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 70 2.老科 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40 25 8	● の鳥居老人神 センター ター の鳥居を人間 センター また	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台デイサービス センター ひまわり荘 ▲ 久代デイサービス センター ひまわり荘 ▲ センター フト情報が 満寿荘

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足 川西市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例により設 置している		補足	市域全体の60歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	検討の余地あり
補足	他施設と比べると利用者は少ないが、平成28年度は2カ月半 の休館の影響がある	補足	他施設で貸室のサービス提供があれば代替可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	60歳以上人口は増加していくが、前期高齢者の利用は少ない 見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

		総合評価	西(3次)							
機能	継続		見直し	廃止						
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)						
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。									
建物	継続	改善		○ 廃止						
(ハ-ド)	● (現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組	型									
方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									

施設名称	養護老人ホーム満寿荘	施設区分 施設	保健·福祉施設 150
cr 类如 B	20 3.1 50 J. (L. 1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	所在地	湯山台2丁目
所管部署	福祉部地域福祉課	#4 DJ. マーイキ	2 - 2 2

敷地面積

2,538.70 m²

施設概要 環境上の理由や経済的事情により、在宅で生活することが困難な高齢者の入所施設である。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 架十反		延/不田信(111)	11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1985(S60)	31	1,589.81	RC造	2	-	新	-	-			

		管理運営情報(供給)											
	利用者数 開館日数 開館日数			平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態					
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	【事務所】9:00~17:30	【事務所】土,日,祝,年末年始	指定管理					
ı	14,690	15,067	14,781	14,846.0	365	(事務別) 9.00~17.30	【施設】年中無休	汨 上 目 上					

コスト情報(財務)

	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	6,402	6,820	6,533	6,585
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	6,402	6,820	6,533	6,585
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	28	9
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	1,504	0	501
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	69,965	66,208	73,808	69,994
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	5,388	0	0	1,796
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	75,353	67,712	73,836	72,300

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	47,397	42,591	46,443	45,477
コスト	利用者当たりコスト(円/人)	5,130	4,494	4,995	4,873
	人口当たりコスト(円/人)	469	424	463	452

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)											
							喪性能		老朽度						(参考)							
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(刻	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全	
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		_	そ	/	施	
	(棟別)	廷荣牛及	面積(m²)				震	設			設		根		部		の曲		の他	健全度 (100点満点)	設	
				基			化	平	年	平	平		屋		11		他 電		機	(100,()ш,()	平	
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均	
確	会館	1985 (S60)	1,589.81	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	В	В	В	В	-	В	В	В	70	63	
情																						
報																						
+13																			_			
				Ш								L										
		供給(3.										貝	才形	号(4	. =	スト	状	況)			
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)						区分					当該施設(H28) 類似施設(H28)			()							
						積当た		_		_			46	,44	43	円 3	5,597 F	9				
	40.5 51.8							者当た		_		_			4	,99	95	円	3,331 F			
							人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				46	63	円	219 F	日		

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	52.5		52.3	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	51.1	52.5	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	47.6	47.6		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	43.0		42.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
卜	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	42.8	40.8	72.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	36.7			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 40 30 40 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40 2 5 3 5	● の鳥居老人神 センター ター の鳥居老人神 センター (人) 歌いの家多いでは、主なりは、主なりは得できないため	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台デイサービス センター ひまわり荘 ▲ 久代デイサービス センター ひまわり荘 ▲ センター フト情報が 満寿荘

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	老人福祉法に基づき川西市立養護老人ホーム設置条例によ り設置している	補足	市域全体の65歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	定員50名中、40名以上の入所者がおり、低くはない	補足	高齢者の増加に伴い養護老人ホームは不可欠であり、市内に 同様の施設が存在しないため難しいと考える
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	超高齢社会の中、相談件数は増えており、入所者は増加する見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組 方針	市内に同様の施設が存在せず、高齢化の進行により入所者は増加が予想されるため、今後5年間は現状を維持する。								
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	組								
方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								

施設名称	一の鳥居老人福祉センター	施設区分	保健·福祉施設	
心设有你	の高店を入田位でファ	施設	151	

	福祉部地域福祉課	所在地	長尾町
刀目即有	1田1111日112日2237田111日は一味	敷地面積	1,653.29 m²

施設概要高齢者の健康増進や教養の向上を図るために設置された施設である。

	建物情報(品質)								
建築任度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況			
建未干皮	注题十数	延/小田領(111)	押足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1976(S51)	40	555.53	RC造	2	-	旧	実施済	未実施	

	管理運営情報(供給)							
5	利用者数		平均利用者数 開館日数		開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	十均利用自奴	H28	9:00 ~ 17:30	土,日,祝,年末年始	指定管理	
21,823	21,390	18,344	20,519.0	244	9.00 ~ 17.30	上,口,忧,牛木牛妇	1111年日任	

	コスト情報(財務)							
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均			
ЦΣ	使用料等収入	0	0	0	0			
入	その他収入	0	0	0	0			
	合計	0	0	0	0			
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0			
	報酬	0	0	0	0			
	賃金	0	0	0	0			

報償費 旅費 需用費 支 役務費 出 委託料 17,677 15,855 16,557 16,696 使用料及び賃借料 維持管理工事費 原材料費 負担金、補助及び交付金 その他 合計 15,855 17,097 16,893 17,727

単	些力	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位		31,910	28,540	30,776	30,409
	利用者当たりコスト(円/人)	812	741	932	829
\ 	人口当たりコスト(円/人)	110	99	107	106

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
π÷l\	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

نخاسات الا		_
11-2-	 -	_
	-	ΞІ

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能					老棒	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	忧况(建	建築)	劣	化状法	记(設	}備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		_	そ	/ 本人 🕁	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	,			震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他電		機	(100,55,75)	平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	周	械		均
確	会館	1976 (S51)	497.00	旧	済	未	0.0%	75.4%	40	40	35	С	D	В	С	-	С	С	С	32	63
慌																					
報																					
ŦĐ																			_		
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況))						
	1日当たり利用	8)	類	似於	設	(H28)				区分					当記	亥施	設((H2	8) 類似的		
									積当た						30,776 円			76	円 3	5,597 円	
	75			5	51.8				者当た		_ `				932 円			32	円	3,331 円	
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				10)7	円	219 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	46.5		37.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	33.6	39.4	31.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	55.0	55.0		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.1		56.2	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	60.4	56.5	30.2	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	56.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 (品 50 70 3.利用状況(供給)		55 50 45 40 25 D	● の鳥居老人神 センター ボス酸いの家多りいては、主なりはできないため	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台デイサービス センター ひまわり荘

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	老人福祉法に基づき川西市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体の60歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	減少傾向ではあるものの、類似施設の中では高い	補足	機能集約は可能だが、健康相談・講座等の事業を展開しており、代替は難しいと考える
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	60歳以上人口は増加していくが、前期高齢者の利用は少ない 見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

		総合評価	西(3次)									
機能	継続		見直し	廃止								
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)								
取組	組											
方針	針 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。											
建物	継続	改善		廃止								
(ハード)	(現状維持)	② (大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	組 おかんのはたに加えいますまません。オカンギ、社会は分工事等を実施する											

<公共施設テ	ータベース>		
施設名称	久代老人福祉センター	施設区分	保健·福祉施設
心心又也不	人でも八個世ピング	施設	152
 所管部署	 福祉部地域福祉課	所在地	久代3丁目
川目即省	1田1111日12とはより、1田1111日111日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11	敷地面積	898.31 m²

施設概要 高齢者の健康増進や教養の向上を図るために設置された施設である。

			建物情報	设(品質	ĺ)			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
廷宋十反	経過十数	延冰 面傾(III <i>)</i>	1	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1985(S60)	31	407.48	RC造	2	-	新	-	-

					管理運営情報(供給)		
7	利用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	平日9:00~17:30	口边在士年始	指定管理
12,028	11,770	10,341	11,379.7	291	土曜9∶00~12∶00	日,祝,年末年始 	拍 化 目

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収		0	0	0	0
入		0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	0	0	0
支		0	0	0	0
出	委託料	16,871	17,628	18,018	17,506
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	16,871	17,628	18,018	17,506

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	41,403	43,261	44,218	42,961
	ゴ 利用者当たりコスト(円 / 人)	1,403	1,498	1,742	1,548
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	105	110	113	109

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項	

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯			内	受	そ	空	そ	()) 人 中	施
	(棟別)	连来千皮	面積(m)	T T			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				ll	診		175	平	年	平	平		屋		仕		電		機	(100///////////////////////////////////	平
1					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
配	会館	1985 (S60)	392.88	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	С	D	В	В	-	В	В	В	49	63
₩.	2																				
竹 幸	2																				
Ŧ	X																				
		供給(3.	利用状法	兄)								具	才彩	f (4	L.J	ス	冰	況	.)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	钷設	(H28)				区分					当	該旅	設	(H2	8) 類似的	远段(H28)
							•		床面	積当た	-りコス	۱ (F	9/	m²)			4	4,2	18	円 3	5,597 円
	35	.5			5	51.8	}				-りコス							1,7	42	円	3,331 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	13	円	219 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
ノ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
I		築年数	52.5		48.4	建築後の経過年数
	2.老朽度(品質)	老朽度(品質) 劣化状況(建築)		46.0	40.4	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面	1	劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	46.5	46.5		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ	4.コスト状況(財務)	床面積当たりコスト(円/㎡)	44.4		50.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>		利用者当たりコスト(円/人)	56.9	52.4		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面	1	人口当たりコスト(円/人)	55.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 76	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2. 老村 40 50 60 70 3. 利用状況(供給)		2E B	● の鳥居老人神 センター ター の鳥居老人神 センター (人) 歌いの家多いでは、主なりは、主なりは得できないため	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台デイサービス センター ひまわり荘 ▲ 久代デイサービス センター ひまわり荘 ▲ センター フト情報が 横線老人ホーム 満寿荘

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	老人福祉法に基づき川西市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体の60歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	類似施設に比べると低い数値となっているが、入浴設備がないため一概に比較できない	補足	機能集約は可能だが、健康相談・講座等の事業を展開しており、代替は難しいと考える
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	60歳以上人口は増加していくが、前期高齢者の利用は少ない 見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)												
機能	継続		見直し	廃止									
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)									
取組	【組												
方針	分針 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。												
建物	継続	改善		廃止									
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	組 、みずにないたり、後代を実体し、第二が併せ祭団を行う												

		2012	.00
心故有你	 お口も八曲性ピンノ	施設	153
施設名称	緑台老人福祉センター	施設区分	保健·福祉施設

所管部署	福祉部地域福祉課	所在地	緑台6丁目
所官部者	作用が正立りたじょ気が用が上の木	敷地面積	871.97 m²

施設概要 高齢者の健康増進や教養の向上を図るために設置された施設である。

			建物情報	设(品質	ĺ)						
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷宋十反	在四十 数	延/不凹作(111)	伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1994(H6)	22	883.16	SRC造	2	-	新	-	-			

					管理運営情報(供給)			
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	平日9:00~17:30	口如任士任协	指定管理	
41,905	41,591	38,588	,588 40,694.7 288		土曜9∶00~12∶00	┃ 日,祝,年末年始 ┃	1日に日圧	

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	584	0	195
	役務費	0	0	0	0
出	委託料	19,050	19,000	17,262	18,437
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	19,050	19,584	17,262	18,632

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
包	床面積当たりコスト(円/㎡)	21,570	22,175	19,546	21,097
コス	利用者当たりコスト(円/人)	455	471	447	458
 	人口当たりコスト(円/人)	119	122	108	116

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

		_	_	
100	-			目
-	= 1=		65. I	1=1
			-	

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)												
						耐	喪性能					老棒	万度							(参	考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(建	建築)	劣	化状法	记(設	(備)		全		
	建物名		延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_			そ	/ 本人 🕁	施		
	(棟別)		面積(㎡)	面積(m²)	\t			震	設			設		根		部	変	の出		の 他	健全度 (100点満点)	設	
基礎				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他電		機機	(100流/呵流)	平		
				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	周	械		均		
	会館	1994 (H6)	883.16	新	-	-	100.0%	75.4%	22	22	35	D	С	В	В	В	В	Α	В	54	63		
惺																							
幹																							
Ŧľ				Ш																			
	1日当たり利用	8)	類	似於	設	(H28)				区分					当該	亥施	設((H2	8) 類似的	远段(H28)		
										積当た		_		_			19	,54	16	円 3	5,597 円	9	
	134	4.0			5	51.8				者当た								44	17	円	3,331 円	9	
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)				10	08	円	219 💾	9	

	•					
		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
I		築年数	58.4		50.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	34.9	48.9	30.6	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	67.5	67.5		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円 / ㎡)	60.4		61.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	62.5	59.7	01.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	56.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 8.利用状況(供給)	5度) (ポートフォリオ)	55 50 45 40 25 5 5 0	● の鳥居老人神 センター ター の鳥居を人間 にの家多い にない まない (得できないため)	久代老人福祉 心身障害者総合 センター 福祉センター 緑台デイサービス センター ひまわり荘 ▲ 久代デイサービス センター ひまわり荘 ▲ センター フト情報が 満寿荘

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	老人福祉法に基づき川西市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体の60歳以上市民を対象としている
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	減少傾向ではあるものの、類似施設の中では高い	補足	機能集約は可能だが、健康相談・講座等の事業を展開しており、代替は難しいと考える
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	60歳以上人口は増加していくが、前期高齢者の利用は少ない 見込みである	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)												
機能	継続		見直し	廃止									
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)									
取組	取組												
方針	方針 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。												
建物	継続	改善		廃止									
(ハ-ド)	(現状維持)	〇(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	収組し、必要に広じた小板様を実施し、済正な体は管理を行う												

施設名称	緑台デイサービスセンター	施設区分	保健·福祉施設		
心设力你	מאמויין כואנט	施設	154		

庇答 如罢	福祉部地域福祉課	所在地	緑台6丁目
川官部省	伸進むが低地は	敷地面積	980.93 m²

居宅で生活する要介護者に対し、通所の方法により入浴のほか、食事等の日常生活上の世話や機能訓練等のサービスを提供し、福祉の向上を図る施設である。

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷采牛皮	無過十数	延/不岡領(111)	供但	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1994(H6)	22	993.31	RC造	2	-	新	-	-				

管理運営情報(供給)											
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:00 ~ 17:30	日,年末年始	指定管理				
6,504	04 5,744 4,805 5,684.3		306	9.00 ~ 17.30	口,牛木牛妇	111年日年					

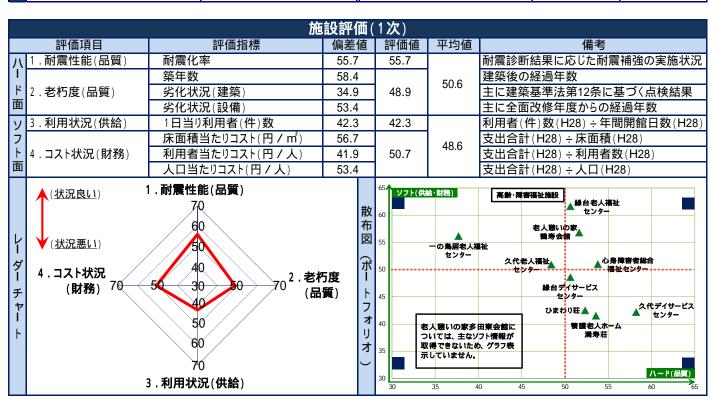
		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	使用料等収入	0	0	0	0
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	0	818	273
支	役務費	0	0	0	0
出	委託料	8,955	17,912	24,202	17,023
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	8,955	17,912	25,020	17,296

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	└── 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	9,015	18,033	25,189	17,412
	」 利用者当たりコスト(円 / 人)	1,377	3,118	5,207	3,234
		56	112	157	108

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均		
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0		
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0		
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0		
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0		

صف سات اد			
7-7	_	_	_
47.5	_	6 3. I	ш

	品質(1.耐震性能/2.老杯																				
					耐震性能			老朽度								(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	ら化壮	大況(延	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	雲	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	72 A r	施
	(棟別)	连架牛及	面積(m²)	/iZ			震	設			設		根		部		の		のル		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他電		他機		平
損				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在	会館	1994 (H6)	993.31	新	-	-	100.0%	75.4%	22	22	35	D	С	В		В	В	Α			63
傾情																					
報																					
ŦĎ																					
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	豉	(H2	28) 類似旅	施設(H28)
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)			2	5,1	89	円 3	85,597 円
	15	5.7			5	51.8				者当た						5,207 円			07	円	3,331 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	57	円	219 円



	<u>施設評価(2次)</u>												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設										
補足	老人福祉法に基づき、川西市デイサービスセンターの設置及 び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体の要介護・要支援認定保有者を対象としている										
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価	低い	評価	可能										
補足	定員30人に対して、利用者平均は20人を下回っている	補足	民間での受入れ困難者のために市直営で運営しているが、多数存在する民間事業者が引き受け始めている										
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?										
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している										
補足	競合相手が多く、超高齢社会の中でも大幅な増加は見込めない	補足	指定管理者制度を導入している										

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 ・ (機能の廃止)							
取組 方針	同種の民間事業者の増加に伴い機能を廃止し、市民ニーズを考慮しつつ、他の用途への転用を検討する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	(

体記夕称	久代デイサービスセンター	施設区分	保健·福祉施設
施設名称	XIO I D CX CD D	施設	155

新管部署	福祉部地域福祉課	所在地	久代3丁目
川目即省	作用が正向けたビンジが用が正点木	敷地面積	898.31 m²

居宅で生活する要介護者に対し、通所の方法により入浴のほか、食事等の日常生活上の世話や機能訓練等のサービスを提供し、福祉の向上を図る施設である。

建物情報(品質)											
建築年度	度 経過年数 延床面積		構造	階	数	耐震状況					
廷宋十反	莊旭十数	延床面積(㎡)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1998(H10)	18	658.16	RC造	2	-	新	-	-			

管理運営情報(供給)										
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有效	H28	0.00 47.20	日,年末年始	指定管理			
5,723	4,772	4,571	5,022.0	307	9:00 ~ 17:30	口,牛木牛妇	拓 上 目 庄			

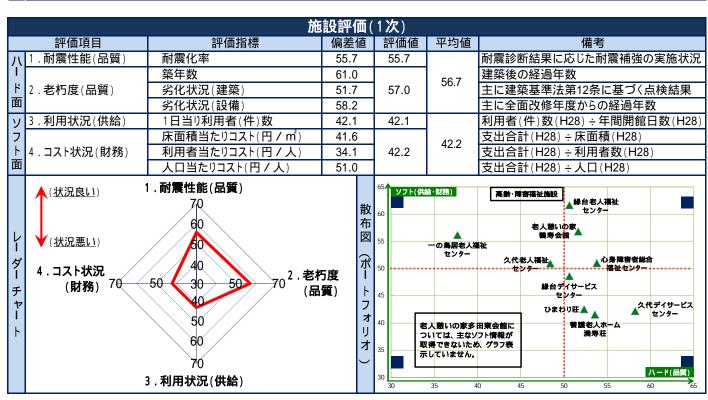
	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
	使用料等収入	0	0	0	0						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	0	0	0	0						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	幸日西州	0	0	0	0						
	賃金	0	0	0	0						
	報償費	0	0	0	0						
	旅費	0	0	0	0						
	需用費	0	1,404	0	468						
	役務費	0	0	0	0						
出	委託料	23,043	26,171	32,010	27,075						
	使用料及び賃借料	0	0	0	0						
	維持管理工事費	0	0	0	0						
	原材料費	0	0	0	0						
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	合計	23,043	27,575	32,010	27,543						

	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	[[本] 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	35,011	41,897	48,636	41,848
	コ 利用者当たりコスト(円/人)	4,026	5,778	7,003	5,603
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	144	172	201	172

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	_		_	
75			_	
477		_		-

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老棒	巧度	_						(参	:考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	ら化れ	大況(逐	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/李人 庄	施
	(棟別)	建架牛反	面積(㎡)	 			震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	悑	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機機		平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
应	会館	1998 (H10)	658.16	新	-	-	100.0%	75.4%	18	18	35	В	В	В	Α	Α	Α	Α	Α	81	63
情																					
報																					
ŦΙΧ																					
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)								区分					当語	亥施	設	(H2	28) 類似於	匝設(H28)		
								積当た		_		_			48	3,6	36	円 3	85,597 円		
	14.9				51.8			利用者当たりコスト(円/人)					7,003 円		円	3,331 円					
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				2	01	円	219 円



	<u>施設評価(2次)</u>												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設										
補足	老人福祉法に基づき、川西市デイサービスセンターの設置及 び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体の要介護・要支援認定保有者を対象としている										
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価	低い	評価	可能										
補足	定員30人に対して、利用者平均は20人を下回っている	補足	民間での受入れ困難者のために市直営で運営しているが、多数存在する民間事業者が引き受け始めている										
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?										
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している										
補足	競合相手が多く、超高齢社会の中でも大幅な増加は見込めない	補足	指定管理者制度を導入している										

	総合評価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)					
取組 方針	同種の民間事業者の増加に伴い機能を廃止し、市民ニーズを考慮しつつ、他の用途への転用を検討する。								
建物 (ハード)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。なお、転用する用途に応じて、必要な改修を行う。								

施設名称	川西南保育所	施設区分	子育て支援施設
ルピロスプロイツ	Мемел	施設	166
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	久代2丁目
끼티마섬	ことで不示的初元教育休育味	敷地面積	1,142.71 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷荣十反	紅地十数		1世紀	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1970(S45)	46	450.36	RC造	1	-	旧	実施済	対象外		

		管理運営情報(供給)									
		園児数		平均園児数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態			
ſ	H26	H27	H28	十岁因元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣左士左松	直営			
	88	83	85	85.3	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始	且吕			

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792					
入	その他収入	0	0	0	0					
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792					
	1. 件弗/丁啦号,五亿中啦号)	404.070	442.002	405.050	107 710					

_					
	人件費(正職員+再任用職員)	104,076	113,893	105,252	107,740
	最高	683	682	688	684
	賃金	32,801	36,983	40,656	36,813
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	9,472	9,663	9,140	9,425
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	860	0	287
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	148,655	163,613	157,499	156,589

į	単 区分	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円/㎡)	330,081	363,295	349,718	347,698
	園児当たりコスト(円/人)	1,689,265	1,971,247	1,852,929	1,837,814
	人口当たりコスト(円/人)	926	1,023	988	979

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	12.0	13.0	12.0	12.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	19.0	21.0	23.0	21.0
	合計	31.0	34.0	35.0	33.3

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
					耐震性能				老朽度								(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ		そ	/本人 広	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の 他 (健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		機	(元(四元)	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均
巫	園舎	1970 (S45)	450.36	旧	済		100.0%	75.4%	46	46	35	С	Α	С	С	-	С	В	С	58	63
性																					
情報																					
郑																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	状	況)		
	在籍至	率(H28)		類	似邡	钷設	(H28)				区分					当記	亥施	設((H28	8) 類似的	施設(H28)
									床面	積当た	リコス	۱) H	9 /	m²)			349	,71	18	円 36	3,752 円
	100.0%						当たり						1,	,852	,92	29	円 2,00	9,969 円			
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				98	38	円	1,012 円

		極	:設評価(1 ½ 7)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
Τ		築年数	42.6		46.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	43.9	43.5	40.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	44.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	- 54.2	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m²)			54.3	支出合計(H28)÷床面積(H28)
山面	4.コスト状況(財務)	園児当たりコスト(円/人)	57.8	54.3	00	支出合計(H28) ÷ 園児数(H28)
Щ		人口当たりコスト(円/人)	51.0			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 8.利用状況(供給)		1 1	加茂保和	川西南保育所

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している		おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	久代幼稚園と機能集約した認知	定こども園への移行に向けた検討	討を行う。							
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行いつつ、ク	ス代幼稚園と機能集約した認定。	こども園の整備に向けた検討を行う。						

施設名称	加茂保育所	施設区分	子育て支援施設
加西文石印	がは、これは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには	施設	167
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	加茂1丁目
川目即省	ことも本本的幼儿教育体育味	敷地面積	800.00 m²

保護者が仕事や病気などの事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷采牛皮	注题十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1970(S45)	46	332.00	S造	2	-	旧	対象外	対象外		

	管理運営情報(供給)									
		園児数		平均園児数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態		
I	H26	H27	H28	十岁因元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣在士年松	直営		
ſ	57	60	65	60.7	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始 	且吕		

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
43	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792					
λ	その他収入	0	0	0	0					
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792					
	人件費(正職員+再任用職員)	69,384	70,088	78,939	72,804					
	+n = w									

	1. 此弗/正啦号,五亿田啦号)	60.304	70.000	70.020	72.004
	人件費(正職員+再任用職員)	69,384	70,088	78,939	72,804
	報酬	683	682	688	684
	賃金	25,895	29,939	31,818	29,217
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	8,587	8,716	8,089	8,464
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	106,173	110,957	121,297	112,809

	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	床面積当たりコスト(円/㎡)	319,798	334,208	365,352	339,786
	園児当たりコスト(円/人)	1,862,682	1,849,285	1,866,108	1,859,358
	人口当たりコスト(円/人)	661	694	761	705

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	8.0	8.0	9.0	8.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	15.0	17.0	16.0	16.0
	合計	23.0	25.0	25.0	24.3

 	_		_
			Е
3 . I	-	-	. = 1

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	万度)											
							喪性能		老朽度									(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(建	建築)	劣	化状	況(討	设備)		全	
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ	/本人 🕁	施	
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)	/\Q			震	設			設		根		部		の出		の	健全度 (100点満点)	設	
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	攵	他電		他機	(元剛無(100元)	平	
韭				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
磁	園舎	1970 (S45)	332.00	旧	旧外 - 75.4%				46	46	35	В	В	С	С	-	С	С	С	44	63	
性																						
铜報																						
刊																						
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	在籍	亥 (H28)		類	似邡	钷設	(H28)				区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似旅	违設(H28	3)
								床面	積当た	リコス	۱ (F	9 /	m²)			36	5,3	52	円 36	3,752 F	円	
	100	0.0%			1	00.0)%			当たり						1,866,108 円			80	円 2,00	9,969 F	円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				761 円			1,012 F	円

		施	設評価	(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	42.6		39.3	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	43.9	41.5	00.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	-	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m′)	49.5		55.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	園児当たりコスト(円/人)	57.1	55.9	00.0	支出合計(H28)÷園児数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	61.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	◆(状況良い) ◆(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70	で で で で で で で に で に り に り に り り し り り り り り り り り り り り り	55	加茂保証	川西南保育所
	;	3.利用状況(供給)		30	35 4	0 45 50 55 60 65

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	現在の保育機能を維持しつつ、加茂幼稚園と機能集約した認定こども園へ移行し、多様化する利用者ニーズに対応していく。										
建物 (ハ-ト)	継続 〇 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	老朽化の進行に加え耐震性能が期待できないため、加茂幼稚園と機能集約した認定こども園を整備し、建物は解体する。なお、跡地については、売却や貸付等に向けた検討を行う。										

施設名称	川西保育所	施設区分	子育て支援施設
		施設	168
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	栄根1丁目
川目即省	ことで不示的幻光教育体育味	敷地面積	1,805.90 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育す る児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(m²) 構造		階	数	耐震状況				
廷采牛皮	在四十 数	延/不凹作(III <i>)</i>	博 坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1965(S40)	51	337.19	W造	1	-	旧	対象外	対象外		

管理運営情報(供給)										
	園児数		平均園児数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態			
H26	H27	H28	十四國元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣在士年松	直営			
65	65	66	65.3	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始	旦吕			

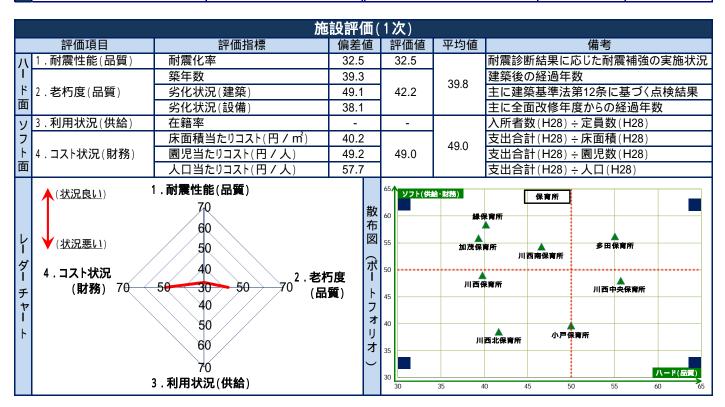
	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792							
	人件費(正職員+再任用職員)	86,730	87,610	87,710	87,350							
	幸 長	683	682	688	684							
	賃金	31,074	35,222	35,353	33,883							
	報償費	168	183	201	184							
	旅費	31	32	28	30							
	需用費	8,731	8,965	8,239	8,645							
支	役務費	676	683	496	618							
出	委託料	315	278	647	414							
	使用料及び賃借料	269	267	305	281							
	維持管理工事費	0	0	0	0							
	原材料費	3	2	1	2							
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64							
	その他	111	28	3	47							
	合計	128,842	134,011	133,753	132,202							

	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	[[床面積当たりコスト(円 / m²)	382,105	397,436	396,670	392,070
	コ 園児当たりコスト(円/人)	1,982,183	2,061,714	2,026,561	2,023,486
П	↑ 人口当たりコスト(円/人)	803	838	839	827

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	正職員	10.0	10.0	10.0	10.0
	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
		0.0	0.0	0.0	0.0
×	^ 臨時職員	18.0	20.0	19.0	19.0
	合計	28.0	30.0	29.0	29.0

- 14 - 14 - 15		_	
化丰 宝	-15	= 1	Ħ
नरा व		B	ᇤ

								耐震性	生能 /	2.老											
						耐	震性能					老	巧度							(参	:考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	ら化壮	大況(3	建築)	劣	化状	沈(i	设備)		全
	建物名	独然左麻	延床	震	雷	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	775 A	施
	(棟別)	建築年度	面積(m²)	11			震	設			設		根		部		の		の	健全度	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他電		他機	(100点満点)	平
늄				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	園舎	1965 (S40)	337.19	旧	_		-	75.4%	51	51	35	В	В	В	С	-	С	С	С	50	63
基																					
情奶																					
報																					
		供給(3.	利用状》	兄)								ļ	才系	务(4	l.コ	スト	、状	況	.)		
	在籍至	率(H28)		類	似邡	钷設	(H28)							当	亥於	訯	(H2	28) 類似於	色設(H28)		
									床面積当たりコスト(円/㎡)						396,670 円			70	円 36	3,752 円	
	100	0.0%			1	00.0)%		園児当たりコスト(円/人)				2,026,561 円			61	円 2,00	9,969 円			
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	()				8	39	円	1,012 円



	施設評価(2次)									
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設							
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である							
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価	高い	評価	不可能							
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり							
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある							

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	現在の保育機能を維持しつつ、川西幼稚園と機能集約した認定こども園へ移行し、多様化する利用者ニーズに対応していく。									
建物 (ハ-ド)	継続 〇 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	老朽化の進行に加え耐震性能が期待できないため、川西幼稚園と機能集約した認定こども園を整備する。									

施設名称	川西中央保育所	施設区分 施設	子育て支援施設 169
		所在地	火打1丁目
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	敷地面積	1.500.08 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況		
廷采牛皮	注 <u>一</u>	上海山村(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1981(S56)	35	453.60	RC造	1	-	新	-	-

	管理運営情報(供給)							
		園児数		平均園児数 開所日数 H28		開所時間	休所日	運営形態
I	H26	H27	H28			7.00 40.00	日,祝,年末年始	直営
ľ	64	66	66	65.3	294	7:00 ~ 19:00	口,忧,牛木牛妇	旦吕

	コスト情報(財務)							
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均			
4)	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792			
)	その他収入	0	0	0	0			
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792			
	人件費(正職員+再任用職員)	112,749	113,893	114,023	113,555			

	人件費(正職員+再任用職員)	112,749	113,893	114,023	113,555
	報酬	683	682	688	684
	賃金	32,801	29,939	28,282	30,340
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	9,201	9,416	8,855	9,157
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	157,057	155,462	153,611	155,377

	単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	⑫	床面積当たりコスト(円/㎡)	346,246	342,730	338,649	342,541
		園児当たりコスト(円/人)	2,454,020	2,355,487	2,327,439	2,378,982
	 	人口当たりコスト(円/人)	978	972	964	971

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	13.0	13.0	13.0	13.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	19.0	17.0	16.0	17.3
	合計	32.0	30.0	29.0	30.3

نقطه الا			
75-7-1	_	_	-
*表示	_	-	ш

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度								(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	/7± A 亡	施
	(棟別)	连架牛皮	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100点滴点)	平
ⅎ				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
在城	園舎	1981 (S56)	337.19	新	-	-	100.0%	75.4%	35	35	35	В	Α		В	_	В	Α	В	88	63
灰地																					
情																					
報																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	冰	況	.)		
	在籍率(H28) 類似施設(H28)								区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)		
									床面	積当た	リコス	۱) H	円 /	m²)			33	8,6	49	円 36	3,752 円
	100.0%				10	00.0	0%		園児	当たり	コスト(円。	/ 人	.)		2	,32	7,4	39	円 2,00	9,969 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/人	.)				9	64	円	1,012 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	49.8		55.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	60.8	55.7	55.7	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	56.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	-	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	57.5		48.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	園児当たりコスト(円/人)	34.3	48.0	40.0	支出合計(H28)÷園児数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	52.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 2. 老村 40 50 60 70 3. 利用状況(供給)		65 ソフト(鉄 60 55 50 45 40 35 30	加茂保証	川西南保育所

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持しつつ、多様化する利用者ニーズに対応していく。										
建物 (ハード)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。										

施設名称	小戸保育所	施設区分	子育て支援施設
心心及它们	UN PINI	施設	170
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	小戸3丁目
川台即省	ことで不示的初元教育休育味	敷地面積	1,796.23 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況					
建 菜牛皮				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1976(S51)	40	550.00	RC造	1	-	旧	実施済	対象外			

		管理運営情報(供給)											
		園児数		平均園児数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態					
I	H26	H27	H28	十岁因元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣在士年松	直営					
ſ	92	86	100	92.7	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始 	且吕					

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792						
入	その他収入	0	0	0	0						
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792						

	1.供弗/丁啉县,五亿田聯县》	4.47.444	440.007	440.407	4.40, 405
	人件費(正職員+再任用職員)	147,441	148,937	149,107	148,495
	幸 日本	683	682	688	684
	賃金	46,612	44,027	54,797	48,479
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	10,100	10,062	9,434	9,865
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	206,459	205,241	215,789	209,163

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
	⑫ 床面積当たりコスト(円/㎡)	375,380	373,165	392,344	380,296
	コ 園児当たりコスト(円/人)	2,244,121	2,386,522	2,157,890	2,262,844
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	1,286	1,284	1,354	1,308

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	17.0	17.0	17.0	17.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	27.0	25.0	31.0	27.7
	合計	44.0	42.0	48.0	44.7

		_
_		a
1 .	-	. = 1

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)											
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全	
	建物名	建築年度	延床	震	霍	雲	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	74 A C	施	
	(棟別)	连架牛皮	面積(m²)	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100無凋無)	平	
╈				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
基础	園舎	550.00		済		100.0%	75.4%	40	40	35	В	Α	-	С	-	С	С	С	75	63		
()建																						
情																						
報																						
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	在籍率(H28) 類似施設(H28)										区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似的	5設(H28)	
									床面	積当た	リコス	۱ (F	9 /	m²)			392	2,3	44	円 36	3,752 円	
	100.0%								園児当たりコスト(円/人)						2,157,890 円			90	円 2,00	9,969 円		
	100.0%									1当たり	コスト(円.	/人	.)		1,354 円			54	円	1,012 円	

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	46.5		50.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	59.5	48.0	30.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	38.1			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	-	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円 / m′)	41.5		39.7	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	園児当たりコスト(円/人)	42.7	39.7	00.1	支出合計(H28)÷園児数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	34.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	70 60 50 30 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		60 55 50 45 40 35 30	加茂保和	川西南保育所

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある

		総合評価	価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止							
(ソフト)	(現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)							
取組	双組										
方針	今後5年間は現状を維持しつつ、多様化する利用者ニーズに対応していく。										
建物	継続	改善		廃止							
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	取組「必要に応じた小族様を実施し「済またの株は祭団を伝え										

施設名称	川西北保育所	施設区分	子育て支援施設
加西文百小	MHAUMHM	施設	171
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	出在家町
기타라	ことで不示的初元教育休育味	敷地面積	1,645.36 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
廷采牛皮	注题十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1974(S49)	1974(S49) 42 450.00 R		RC造	1	-	旧	実施済	未実施				

						管理運営情報(供給)			
I		園児数		亚拉属旧粉	開所日数	開所時間	休所日	運営形態	
I	H26	H26 H27 H28 平均園児数 H28		7:00 ~ 19:00	口扣左士左松	直営			
ſ	74	81	83	79.3	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始	旦吕	

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792
	人件費(正職員+再任用職員)	121,422	131,415	131,565	128,134
	幸 日本	683	682	688	684
	賃金	34,527	33,461	44,191	37,393
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	9,443	9,709	8,766	9,306
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47

Ė	区分 区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	372,664	392,887	415,496	393,682
	┓ 園児当たりコスト(円/人)	2,266,198	2,182,707	2,252,687	2,233,864
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	1,045	1,106	1,173	1,108

167,699

176,799

177,157

186,973

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	14.0	15.0	15.0	14.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	20.0	19.0	25.0	21.3
	合計	34.0	34.0	40.0	36.0

M -4-		
7	_	TE
अस		

						品	質(1.	耐震性	生能/	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	弋況(延	建築)	纠	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床。	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ	空	そ	() () () () () () () () () () () () () (施
	(棟別)	连来千皮	面積(m²)	Ш			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診		化	平	年	平	平		屋		11		電		機	(100///////////////////////////////////	平
損					断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
存	園舎	1974 (S49)	450.00	旧	済	未	0.0%	75.4%	42	42	35	В	D	В	С	-	С	Α	С	44	63
帽																					
幸																					
771																					
				_									Ц.	Ш					Щ		
		供給(3.	利用状态						財務(4.3							1スト状況)					
	在籍2	率(H28)		類	似於	詖	(H28)				区分					当	該於	設	(H2	8) 類似的	芭 設 (H28)
									-リコス	_				415,496 円					3,752 円		
	100			10	0.00)%				コスト(,		2,252,687 円				/	9,969 円	
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)		1,173 円			73	円	1,012 円

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	45.2		41.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	38.8	44.7	41.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	-	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ	4.コスト状況(財務)	床面積当たりコスト(円/㎡)	34.6		38.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>		園児当たりコスト(円/人)	38.0	38.5	30.5	支出合計(H28)÷園児数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	42.8			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)	万質 (ポートフォリオ)	65 ハ ソフト(供 60	加茂保証	川西南保育所 川西中央保育所 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本

	施設評価	価(2次)						
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?					
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設					
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している		おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である					
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?					
評価	高い	評価	不可能					
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない					
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?					
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり					
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある					

	総合評価(3次)												
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)									
取組 方針	取組 方針 現在の保育機能を維持しつつ、川西北幼稚園と機能集約した認定こども園へ移行し、多様化する利用者ニーズに対応していく。												
建物 (ハ-ド)	継続 〇 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	取組 老朽化の進行に加え耐震基準を満たしていないため、川西北幼稚園と機能集約した認定こども園を整備し、建物は解体する。なお												

施設名称	多田保育所	施設区分	子育て支援施設
加西文石小	» щини	施設	172
所管部署	こども未来部幼児教育保育課	所在地	東多田1丁目
川官部者	ことも水木砂刈が教育体育体	敷地面積	1,941.74 m²

保護者が仕事や病気等の事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

建物情報(品質)													
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況							
廷采牛皮	注 一 数		11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1978(S53)	38	675.50	RC造	1	-	旧	実施済	対象外					

	管理運営情報(供給)											
I		園児数		平均園児数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態				
	H26	H27	H28	十四國元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣在士年松	直営				
ſ	121	121	120		294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始	且占				

	コスト情報(財務)													
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均									
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792									
入	その他収入	0	0	0	0									
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792									

	人件費(正職員+再任用職員)	147,441	148,937	149,107	148,495
		·		,	·
	報酬	683	682	688	684
	賃金	43,159	44,027	45,959	44,382
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	10,070	10,267	9,283	9,873
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	621	0	207
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	202,976	206,067	206,800	205,281

i	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	[床面積当たりコスト(円 / ㎡)	300,483	305,058	306,144	303,895
コスト	コスト(円/人)	1,677,491	1,703,032	1,723,333	1,701,285
	人口当たりコスト(円/人)	1,264	1,289	1,297	1,283

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	17.0	17.0	17.0	17.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×A	臨時職員	25.0	25.0	26.0	25.3
	合計	42.0	42.0	43.0	42.3

70-7-1-1-1	島「自
477.0	

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度										(参考)		
	建物名 (棟別)			耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	∜況(፮	建築)	劣	化状	況(i	殳備)		全
		建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受		空	そ	/	施
		连架牛及	面積(m²)	Ш			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基			化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	,	平
其				準	_	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	園舎	1978 (S53)	675.50	旧	済		100.0%	75.4%	38	38	35	Α	Α	Α	В	-	В	В	В	91	63
情																					
報																					
ŦIX																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	务(∠	l.コ	スl	├状	況	.)		
	在籍至	 (H28)		類	似於	拖設	(H28)				区分					当	該旅	訯	(H2	8) 類似於	施設(H28)
							•		床面積当たりコスト(円/㎡)						306,144 円			44	円 36	3,752 円	
	100	0.0%			100.0%			園児当たりコスト(円/人)						1,723,333 円			33	円 2,00	9,969 円		
									人口	当たり	コスト(円	/人	.)		1,297 円			97	円	1,012 円

			設評価(1 ሂታ ነ		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
T		築年数	47.8		55.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	66.0	54.8	55.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	在籍率	-	-		入所者数(H28)÷定員数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円 / m²)	67.1		56.2	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	園児当たりコスト(円/人)	64.2	56.2	00.2	支出合計(H28) ÷ 園児数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	37.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 2.老科 40 50 60 70 8.利用状況(供給)		1	加茂保和	川西南保育所

	施設評価(2次)							
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?					
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設					
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している		おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である					
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?					
評価	高い	評価	不可能					
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない					
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?					
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり					
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある					

	総合評価(3次)							
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)				
取組 方針	多田幼稚園と機能集約した認定こども園への移行に向けた検討を行う。							
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)				
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行いつつ、多	8田幼稚園と機能集約した認定。	こども園の整備に向けた検討を行う。				

体辿夕称	緑保育所	施設区分	子育て支援施設
旭故节外	施設名称 緑保育所	施設	173

所管部署	こだまま並ぶが旧教育保育課	所在地	大和西2丁目
	こども未来部幼児教育保育課	敷地面積	978.00 m²

保護者が仕事や病気などの事情で昼間に家庭で保育ができない就学前までの乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設で、公立保育所は市内に8所ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{+基:生}		耐震状況				
建 架十反	注 <u>一</u>			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1974(S49)	42	330.52	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

管理運営情報(供給)									
園児数 平均園児数		開所日数	開所時間	開所時間 休所日 運営					
H26	H27	H28	十岁因元奴	H28	7:00 ~ 19:00	口扣左士左松	直営		
65	65	61	63.7	294	7.00 ~ 19.00	日,祝,年末年始 	且吕		

コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均			
収	使用料等収入	23,141	21,635	23,601	22,792			
入	その他収入	0	0	0	0			
	合計	23,141	21,635	23,601	22,792			

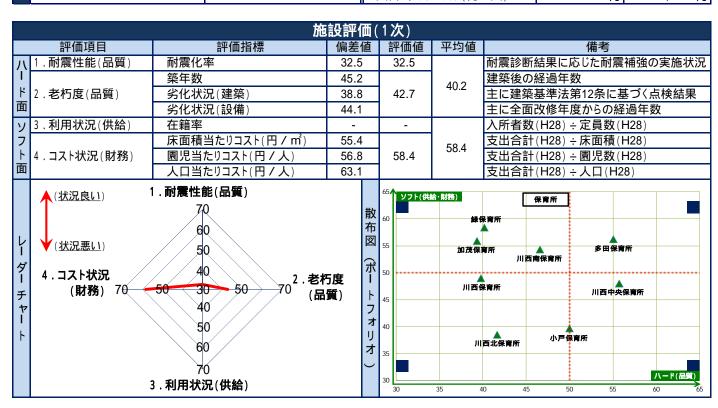
	人件費(正職員+再任用職員)	86,730	78,849	78,939	81,506
	報酬	683	682	688	684
	賃金	24,169	24,655	24,747	24,524
	報償費	168	183	201	184
	旅費	31	32	28	30
	需用費	8,507	8,682	8,104	8,431
支	役務費	676	683	496	618
出	委託料	315	278	647	414
	使用料及び賃借料	269	267	305	281
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	3	2	1	2
	負担金、補助及び交付金	51	59	82	64
	その他	111	28	3	47
	合計	121,712	114,401	114,241	116,785

i	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	368,245	346,124	345,640	353,336
ースト	¬ 園児当たりコスト(円/人)	1,872,500	1,760,013	1,872,803	1,835,105
	人口当たりコスト(円/人)	758	716	717	730

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	10.0	9.0	9.0	9.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	14.0	14.0	14.0	14.0
	合計	24.0	23.0	23.0	23.3

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)											
									老朽度										(参	:考)		
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全	
	建物名	建筑生产	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	/7± A 亡	施	
	(棟別)	(棟別) 建築年度					震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設	
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100从间从)	平	
Ħ				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
湿椒	園舎	330.52		済		0.0%	75.4%	42	42	35	В	С		С	-	С	В	С	41	63		
似																						
情																						
報																						
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	在籍率(H28) 類似施設(H28)										区分					当語	亥施	設	(H2	8) 類似於	包設(H28)	
									床面	積当た	リコス	۱) ۱	9 /	m²)			34	5,6	40	円 36	3,752 円	
	100		園児	当たり	コスト(円.	/ 人	.)		1,872,803 円			03	円 2,00	9,969 円							
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)		717 円			17	円	, , , , , , , , , , , , ,	



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	地域施設
補足	児童福祉法に基づき川西市立保育所条例により設置している	補足	おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの 施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	定員を充足している	補足	民間保育所や小規模保育事業所等があるが、増加する保育 ニーズに対応するため、当面は代替できない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	近年、保育ニーズは増加傾向にある	補足	維持管理面において検討の余地はある

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	現在の保育機能を維持しつつ、	牧の台幼稚園と機能集約した	認定こども園へ移行し、多様化す	する利用者ニーズに対応していく。
建物 (ハ-ド)	継続 〇 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
	老朽化の進行に加え耐震基準 跡地については、売却や貸付領		功稚園と機能集約した認定こども	・園を整備し、建物は解体する。なお、

施設名称	総合体育館	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設
加西文石小	MA H H CM	施設	179
		所在批	ル打1丁目

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	火打1丁目
川台即省	中氏域境的文化・観光・スポーク味	敷地面積	8,913.37 m²

スポーツやレクリエーションの振興と市民の健康を支援するため、その活動場所とするために設置された運動施設である。

			建物情幸	设(品質	Ī)							
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷采牛皮	注题十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1984(S59)	32	5,437.91	RC造	2	1	新	-	-				

					管理運営情報(供給)		
₹	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H26 H27 H28		平均利用有数	H28	月曜から金曜9:00~21:00 土曜·祝日8:00~21:00	毎日第4 大 図 年末年始	指定管理
172,057	181,281	180,242	177,860.0	341	工唯·祝日8.00~21.00 日曜8:00~17:00	毎月第4木曜,年末年始	汨 上 目 上

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	15,123	15,852	16,189	15,721
入	その他収入	604	0	0	201
	合計	15,727	15,852	16,189	15,923
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸日四州	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	22	22	22	22
	旅費	0	0	0	0
	需用費	6,502	10,269	4,171	6,981
支	役務費	107	71	113	97
出	委託料	44,346	46,319	47,504	46,056
	使用料及び賃借料	16,203	16,196	8,994	13,798
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	36,172	36,427	37,735	36,778
	その他	0	0	0	0
	合計	103,352	109,304	98,539	103,732

	単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	垭	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	19,006	20,100	18,121	19,076
	コス	利用者当たりコスト(円/人)	601	603	547	583
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	644	684	618	649

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 - 14		
<i>R</i> ====	= 1	Ħ
神女百	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)										
						耐	喪性能					老棒	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	化状	弋況(建	建築)	劣	化状法	兄(該	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	/本人 広	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,77,14),77()	平
1	t			準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
Z R	体育館	1984 (S59)	5,358.55	新	-	-	100.0%	75.4%	32	32	35	С	Α	В	В	В	В	В	В	70	63
竹	E <u>=</u>																				
幸	링 교																				
Ŧ	X																				
		利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	1日当たり利用	(8)	類	似旅	設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	运設(H28)	
							床面積当たりコスト(円/㎡)						18,121			21	円 4	8,101 円			
	528	44.5	5			者当た		_		_		547 円			47	円	607 円				
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				6′	18	円	317 円

施設評価(1次) 評価項目 評価指標 偏差値 評価値 八 1.耐震性能(品質) 耐震化率 55.7 55.7 第年数 51.8 2.老朽度(品質) 第化状況(建築) 50.4 50.9 第化状況(設備) 50.4 50.9 第化状況(設備) 50.4 50.9 第化状況(設備) 50.4 57.7 67.7 「床面積当たりコスト(円/㎡) 57.9 利用者当たりコスト(円/一分) 52.2 49.4 人口当たりコスト(円/一分) 38.0 1.耐震性能(品質) 70 60 70 60 70 65 55 50 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70 70 60 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	平均値 備考 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況 建築後の経過年数 主に建築基準法第12条に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28) 支出合計(H28)÷床面積(H28) 支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷入口(H28)
1. 耐震性能(品質) 耐震化率 55.7 55.7 55.7	耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況 建築後の経過年数 主に建築基準法第12条に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 利用者(件)数(H28) ÷ 年間開館日数(H28) 支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 人口(H28)
第年数 51.8 30.4 50.4 50.4 50.4 50.4 50.4 50.4 50.4 5	25.1建築後の経過年数主に建築基準法第12条に基づく点検結果主に全面改修年度からの経過年数利用者(件)数(H28) ÷ 年間開館日数(H28)支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28)支出合計(H28) ÷ 人口(H28)
ド面 2.老朽度(品質) 第化状況(建築) 50.4 50.9 ツ 3.利用状況(供給) 1日当り利用者(件)数 67.7 67.7 床面積当たりコスト(円/㎡) 57.9 利用者当たりコスト(円/人) 52.2 人口当たりコスト(円/人) 38.0 (状況良い) 1.耐震性能(品質) イ・コスト状況(財務) 70 1.耐震性能(品質) イ・コスト状況(財務) 70 70	52.1主に建築基準法第12条に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数利用者(件)数(H28) ÷ 年間開館日数(H28)支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28)支出合計(H28) ÷ 人口(H28)
面 劣化状況(設備) 50.4 ソ 3.利用状況(供給) 1日当り利用者(件)数 67.7 67.7 床面積当たりコスト(円/㎡) 57.9 利用者当たりコスト(円/人) 52.2 49.4 人口当たりコスト(円/人) 38.0 (状況良い) 1.耐震性能(品質) (状況悪い) 4.コスト状況(財務) 70 4.コスト状況(財務) 70 4.コスト状況(財務) 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 40 70 <	主に建築基準法第12条に基つく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28) 支出合計(H28)÷床面積(H28) 支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷人口(H28)
ソフト ト面 3.利用状況(供給) 1日当り利用者(件)数 床面積当たりコスト(円/㎡) 67.7 57.9 利用者当たりコスト(円/人) 67.7 57.9 利用者当たりコスト(円/人) 49.4 人口当たりコスト(円/人) 38.0 (状況良い) 1.耐震性能(品質) イ・コスト状況 (財務) 70 60 70 60 70 70 60 70 60 70 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60	利用者(件)数(H28) ÷ 年間開館日数(H28) 支出合計(H28) ÷ 床面積(H28) 支出合計(H28) ÷ 利用者数(H28) 支出合計(H28) ÷ 人口(H28)
床面積当たりコスト(円/㎡) 57.9 利用者当たりコスト(円/人) 52.2 人口当たりコスト(円/人) 38.0 (状況良い) 1.耐震性能(品質) での (状況悪い) お (状況悪い) な (状況悪い) な (大刀悪い) な	支出合計 (H28) ÷ 床面積 (H28) 支出合計 (H28) ÷ 利用者数 (H28) 支出合計 (H28) ÷ 人口 (H28)
ト面 4.コスト状況(財務) 利用者当たりコスト(円/人) 52.2 49.4 人口当たりコスト(円/人) 38.0 (状況良い) 1.耐震性能(品質) 70 散布図 (状況悪い) 40 70 2.老朽度 (財務) 70 70 70 (財務) 70 70 70 (財務) 70 70 70 (日質) 1. 大力 45	支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷人口(H28)
面 人口当たりコスト(円/人) 38.0 1.耐震性能(品質) 70 60 版 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65	支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷人口(H28)
(状況良い) 1.耐震性能(品質) 70 (状況悪い) 50 (状況悪い) 50 (お別 (財務) 70 (お別 (日質) では、 1 (日質) で	
では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	**
3.利用状況(供給)	総合体育館 東久代運動公園 「東久代運動公園 「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国ので

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市社会体育施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	類似施設と比べると利用状況の値が高く、年間稼働率は80%を超えている	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	直近5年間で大きな変動はない	補足	指定管理者制度を導入している

		総合評価	価(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。		
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	弓道場	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設
旭故节外		施設	180

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	火打1丁目
川目即省	一口氏境境が文化・観光・スポーク味	敷地面積	併設

施設概要 弓道や弓術を行うための道場である。

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷宋千反	1 注题十数		押 坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
2003(H15)	13	815.69	S造	1	-	新	-	-			

					管理運営情報(供給)		
;	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	平均利用有数	H28	月曜から金曜9:00~21:00 土曜·祝日8:00~21:00	毎日第4 大 畷 年末年始	指定管理
19,630	21,347	18,429	19,802.0	331	工催・祝口8:00~21:00 日曜8:00~17:00	毎月第4木曜,年末年始 	拓 上 目 庄

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	2,225	2,323	2,120	2,223
入	その他収入	76	0	0	25
	合計	2,301	2,323	2,120	2,248
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	0	0	0
		8	0	0	3
出	委託料	6,257	6,536	6,478	6,424
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	5,104	5,140	5,391	5,212
	その他	0	0	0	0
	合計	11,369	11,676	11,869	11,638

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	13,938	14,314	14,551	14,268
	利用者当たりコスト(円/人)	579	547	644	590
 	人口当たりコスト(円/人)	71	73	74	73

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

//		
W'		н
नचाः	1 -	

									性能/2.老朽度)														
			耐震性能					老朽度									(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	弋況(刻	建築)	劣	化状法	兄(設	设備)		全		
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		_	そ	/本人 🕁	施		
	(棟別)	连架 牛皮	面積(m²)	/t≪			震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設		
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他電		他機	(平		
뒬						準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均
確	弓道場	2003 (H15)	815.69	新	-	-	100.0%	75.4%	13	13	35	Α	Α	Α	Α	-	Α	Α	Α	100	63		
情																							
報																							
ŦĐ																							
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	. 🗆	スト	状	況)				
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)									区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
							•			積当た						14,551 円			円 4	8,101 円			
	55	.7			2	44.5	5			者当た		- ' '				644 円			44	円	607 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)		74 円			円	317 円			

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	64.3		62.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	67.3	64.9	02.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	63.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	38.2	38.2		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	58.9		51.4	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	48.6	55.7	J1. 1	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	59.7			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 50 60 70 3.利用状況(供給)		70 У7ト(供 65 60 55 50 45 40 35 30	給・財務)	スポーツ等施設 総合体育館 東久代運動公園 一ラ道場 知明湖キャンプ場 市民体育館 市民温水ブール インド 品質 スペースード 品質 スペースート こうじゅう スペース・スペース スペース・スペース スペース スペース スペース スペース

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市社会体育施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	類似施設と比べると利用状況の値は低いが、用途が限定されるなど汎用性が低い施設である	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	直近5年間で大きな変動はない	補足	指定管理者制度を導入している

			総合評金	価(3次)	
	100	迷続 伏維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取方	!組 ·針 利用者二	ニーズを把握し、サーヒ	ごスの工夫により利用促進を図る。	D.	
(1)	-ド) 🕑 (現)	迷続 伏維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取 方	組 分子 必要に応	ぶじた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	市民体育館	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設		
		施設	182		

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	向陽台1丁目
所管部署	川氏塚境が文化・観儿・スポーク味	敷地面積	6,440.97 m²

スポーツやレクリエーションの振興と市民の健康を支援するため、その活動場所とするために設置された運動施設である。

建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷宋十反	注過十数			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
2016(H28)	0	2,871.77	RC造	2	-	新	-	-			

						管理運営情報(供給)		
利用者数				平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
	H26	H27	H28	平均利用有效	H28	月曜から金曜9:00~21:00 土曜·祝日8:00~21:00	毎月第4木曜·年末年始	指定管理
		58,541	76,100	64,143.0	347	工曜・祝日8.00~21.00 日曜8:00~17:00	世月第4个唯一生本生妇	111年日年

		コスト情報(!	財務)			
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均	
収	使用料等収入	5,153	5,290	11,440	7,294	
入	その他収入	217	0	0	72	
	合計	5,370	5,290	11,440	7,367	
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0	
	幸 日	0	0	0	0	
	賃金	0	0	0	0	
	報償費	0	0	0	0	
	旅費	0	0	0	0	
	需用費	923	0	4,700	1,874	
	役務費	107	71	113	97	
出	委託料	17,070	17,262	43,695	26,009	
	使用料及び賃借料	1,709	1,702	1,747	1,719	
	維持管理工事費	0	0	0	0	
	原材料費	0	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	15,511	15,621	16,172	15,768	
	その他	0	0	0	0	
	合計	35,320	34,656	66,427	45,468	

単	区分	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	12,299	12,068	23,131	15,833
コス	利用者当たりコスト(円/人)	611	592	873	692
 	人口当たりコスト(円/人)	220	217	417	284

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
×^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

- 14 - 14 - 14	-	
<i>M</i> ====	= 1	Ħ
神女百	Br.	œ.

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能		老朽度									(参考)			
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	七状污	!(設備	青)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ 2			<u></u>	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(㎡)				震	設			設		根		部		カ		b (100点		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	也電		也 (100点: 幾		平
損						準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気息	割材	· 成
体	体育館	2016 (H28)	2,871.77	新	-	-	100.0%	75.4%	0	0	35	Α	Α	Α	Α	Α	A A	۱ /	100)	63
惧																					
報																					
ŦĎ																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4		スト	状》	兄)			
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	訯	(H28)				区分					当該	施	殳(I	128) 類	似的	施設(H28)
						•		床面	積当た	リコス	۱ (F	9 /	m²)		23,131 円			4	8,101 円		
	219	9.3			2	44.5	5		利用	者当た	リコス	۲) ۱	9 /	人)		873 円			円		607 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)		417 円			' 円		317 円

		 	設評価(1次)										
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考								
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況								
ı		築年数	72.9		65.1	建築後の経過年数								
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	67.3	68.2	00.1	主に建築基準法第12条に基づく点検結果								
面		劣化状況(設備)	64.4			主に全面改修年度からの経過年数								
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	48.4	48.4		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)								
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	56.6		47.8	支出合計(H28)÷床面積(H28)								
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	コスト状況(財務) 利用者当たりコスト(円/人)		47.6	47.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)								
面		人口当たりコスト(円/人)	46.0			支出合計(H28)÷人口(H28)								
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 70 2.老科 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		70 Y7F(## 65 60 55 50 45 40 35 30	徐· R47務)	スポーツ等施設 総合体育館 東久代運動公園 ・								

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市社会体育施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	類似施設と比べると利用状況の値は低いが、利用者割合が一番高い主競技場の年間稼働率は85%を超えている	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	平成28年8月に建替えを行い、以降の稼働率は増加傾向にある	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)													
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)										
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。												
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)										
取組 方針	取組しみまただといなどを実施し、済まな姓は第四を行う													

施設名称	東久代運動公園	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設
旭叔田你	木八八座到 400	施設	184

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	東久代1丁目
기타마즘	「日氏環境部文化・観ル・スポーク味	敷地面積	借地

スポーツやレクリエーションの振興と市民の健康を支援するため、その活動場所とするために設置された運動施設である。

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷采牛及	注 週 十 数	延/不凹作(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1993(H5)	23	148.21	S造	1	-	新	-	-				

	管理運営情報(供給)												
利用者数				開館日数	開館時間	休館日	運営形態						
H26	H27	H28	平均利用者数		[1/4~3/31及び10/1~12/28] 月から金9:00~ 17:00,土・日・祝8:00~17:00 [4/1~5/31及び8/1~9/30] 月から金9:00~18:00,	毎月第4木曜・年末年始	指定管理						
16,143	84,048	34,048 102,983 67,724.7			士·日·祝8:00~18:00 [6/1~7/31]月から金9:00~19:00,日·祝8:00~ 19:00	毋月第4小唯 十	14年14年						

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均								
43	使用料等収入	1,041	4,761	4,671	3,491								
入	その他収入	207	0	0	69								
	合計	1,248	4,761	4,671	3,560								
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0								

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	最	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	363	259	207
支	役務費	70	71	113	85
出	委託料	9,720	14,363	15,120	13,068
	使用料及び賃借料	1,709	1,702	1,747	1,719
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	91	30
	負担金、補助及び交付金	927	934	770	877
	その他	0	2,545	0	848
	合計	12,426	19,978	18,100	16,835

单		H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
亿	床面積当たりコスト(円 / m²)	83,840	134,795	122,124	113,587
]	利用者当たりコスト(円/人)	770	238	176	394
ŀ	人口当たりコスト(円/人)	77	125	114	105

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
묘하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	 万度)										
				耐震性能				老朽度									(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	弋況(建	建築)	劣	化状	況(討	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	_	空	そ	/#人 🛱	施
	(棟別) 建架中度	连来十尺	面積(m²)	ll			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
			基	診		化	平	年	平	平		屋		仕	夂	電		機	(100,, ш,()	平	
其				準		強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
体	管理事務所	1993 (H5)	148.21	新	-	-	100.0%	75.4%	23	23	35	-	-	-	В	-	В	В	В	70	63
情																					
報																					
TIX																			Ш		
													_	Ш							
		供給(3.										貝	才彩	B (4	ļ. J .						
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)									区分					当詞	亥施	設	(H2	8) 類似的	· 记录(H28)	
									床面積当たりコスト(円/㎡)						122,124 円			24	円 4	8,101 円	
	296	6.8			2	44.5	5				-リコス					176 円			円	607 円	
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	14	円	317 円

		t/ c	: 产几 全亚/亚 /	1 %)		
	評価項目	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設評価(■偏差値	評価値	平均値	備考
7	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7	1 - 3 12	耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	57.7		54.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	54.1	54.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	53.3	53.3		利用者(件)数(H28) ÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m′)	30.4 65.9	51.5	51.9	支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)
面	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)		51.5		支出合計(H28)÷利用者数(H28) 支出合計(H28)÷人口(H28)
	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	人口当たりコスト(円/人) 1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 30 50 40 60 70 60 70		70人 ソフト(供 65 60 55 50 45 40 35	给·财務)	支出合計 (H28) ÷ 人口 (H28) [スポーツ等施設] 総合体育館 東久代運動公園 小一ド(品質)
		3.利用状況(供給)		30	35 40	45 50 55 60 65 70

	施設評価	欠)	
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	都市公園法に基づき川西市都市公園条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	類似施設と比べると利用状況の値は高いが、天候等によって施設利用が制限される施設である	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	台風による水害等の被害がなければ利用状況に大きな変動 はない	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)									
機能	継続		見直し	廃止						
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)						
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。								
建物	継続	改善		廃止						
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組	組									
方針	か要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									

施設名称	市民温水プール	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設		
加西文石矿	10 00,000,000,000	施設	185		
所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	火打1丁目		
川官部者	一一円氏環境部文化・観光・スポーク味	敷地面積	3,829.97 m²		

スポーツやレクリエーションの振興と市民の健康を支援するため、その活動場所とするために設置された運動施設である。

建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
廷米千反	注過十級	延/小田/貝(111)	押足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1991(H3)	25	2,376.07	RC造	2	-	新	-	-			

					管理運営情報(供給)			
7	利用者数	汝	T1551 T1 + 19	開館日数	開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	平均利用者数		【プール室】 月曜から土曜・祝日10:00~20:30,日曜 10:00~16:30	毎月第4木曜・年末年始	指定管理	
98,517	89,279	102,683	96,826.3		【軽運動室·会議室】月曜から土曜·祝日9:00 ~ 21:00,日曜9:00 ~ 17:00	□ 毋 月为+小唯 · 十 八 十四		

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	21,632	18,921	23,164	21,239
入	その他収入	295	0	0	98
	合計	21,927	18,921	23,164	21,337
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,958	482	1,962	1,801
支	役務費	107	71	113	97
出	委託料	61,883	60,998	73,947	65,609
	使用料及び賃借料	1,709	1,702	9,118	4,176
	維持管理工事費	0	13,284	0	4,428
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	14,867	14,972	16,172	15,337
	その他	0	0	0	0
	合計	81,524	91,509	101,312	91,448

	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円/㎡)	34,310	38,513	42,638	38,487
	コ 利用者当たりコスト(円/人)	828	1,025	987	946
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	508	572	636	572

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+γlν	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

		耐震性	性能 / 2.老朽度)																						
					耐	喪性能					老村	万度							(参考)						
	建物名			耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全				
		建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_		_	そ	/ 本人 🕁	施				
	(棟別)	建架牛皮	面積(㎡)	##			震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設				
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他電		他機	(平				
損								準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	淍	械		均
体	温水プール	1991 (H3)	2,376.07	新	-	-	100.0%	75.4%	25	25	35	Α	Α	В	В	В	В	Α	В	86	63				
쎋																									
情報																									
书																									
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	. 🗆	スト	状	況)						
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似邡	訯	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)				
							床面	積当た	リコス	۲ (F	9 /	m²)			42	,63	38	円 4	8,101 円						
	301.1				2	44.5	5			者当た		- ' '						98	87	円	607 円				
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				63	36	円	317 円				

		施	設評価(1次)					
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考			
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況			
		築年数	56.4		56.6	建築後の経過年数			
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	60.8	56.9	30.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果			
直		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数			
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	53.5	53.5		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)			
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	51.4		44.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)			
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	36.0	41.6	77.0	支出合計(H28)÷利用者数(H28)			
面		人口当たりコスト(円/人)	37.3			支出合計(H28)÷人口(H28)			
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 70 2. 老村 40 60 60 70 8. 利用状況(供給)		70 ソフト(共 65 60 55 50 45 40 35 30 30	給·財務)	スポーツ等施設 線合体育館 東久代運動公園 本号道場 対明湖キャンプ場 市民体育館 市民温水ブール 45 50 55 60 65 70			

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市社会体育施設条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	検討の余地あり
補足	類似施設と比べると利用状況の値が高く、年間稼働率は90%を超えている	補足	市内学校施設のプールや民間プールの活用について検討の 余地はある
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	直近5年間で大きな変動はない	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組 方針	利用者ニーズを把握し、サービ	スの工夫により利用促進を図る。							
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組	取組								
方針	方針 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								

施設名称	知明湖キャンプ場	施設区分	スポーツ・レクリエーション系施設
旭叔石尔	知明例十マンフ場	施設	186

所管部署	市民環境部文化・観光・スポーツ課	所在地	黒川字落合
所官部署	川氏塚境部文化・観光・スポーク味	敷地面積	借地

野外における活動を通じて健全な心身を養うとともに、観光の推進と地域の振興に資することを目的として設置された施設である。

	建物情報(品質)									
建筑任度	建築年度 経過年数 延床	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
廷宋千反		延/不田復(111 <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1985(S60)	31	100.00	RC造	1	-	新	-	-		

					管理運営情報(供給)		
	利用者数	汝	77.45 TU TO 17.45	開館日数	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	平均利用者数	H28	[3/20 ~ 11/23] 9:00 ~ 17:00	火(但し、火曜が祝日の場合 は翌日).4/26~5/5及び7/20	指定管理
13,884	15,860	16,305	15,349.7	248	13/20 - 11/23/9.00 - 17.00	~8/31は無休	拍化旨坯

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	0	0	0	0					
入	その他収入	0	0	0	0					
	合計	0	0	0	0					
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0					
	報酬	0	0	0	0					
	賃金	0	0	0	0					

	八叶貝(止峨县:竹山巾峨县)	U	U	U	U I
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	22	35	35	31
	旅費	0	0	0	0
	需用費	485	2,124	251	953
3	役務費	40	0	0	13
Ł	世 委託 料	6,448	6,518	6,518	6,495
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	6,995	8,677	6,804	7,492

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円/㎡)	69,950	86,770	68,040	74,920
	利用者当たりコスト(円/人)	504	547	417	489
 	人口当たりコスト(円/人)	44	54	43	47

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)											
				耐震性能					老朽度									(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比出	忧况(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全	
	建物名	建築年度	延床 面積(m²)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外	内	受	そ	空	そ	/	施	
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)	<u>`</u>			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設	
				埜	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	(100,111)	平	
1	t			準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
石石	管理事務所	1985 (S60)	100.00	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	-	-	-	В	-	В	В	В	70	63	
A.																						
竹幸	3																		Ш			
Ŧ	X																					
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)													
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似放	色設	(H28)				区分					当	該施	設	(H2	8) 類似的	违設(H28)
									床面	積当な	-リコス	۱ (F	9 /	m²)			6	8,0	40	円 4	8,101 🛭	
	65	.7			2	44.	5				-リコス							4	17	円	607 P	
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)				-	43	円	317 ₽	9

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
T		築年数	52.5		52.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	51.5	52.9	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	50.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当り利用者(件)数	38.9	38.9		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	44.7		50.4	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	57.0	54.2	00.1	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	60.9			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 70 2.老科 50 60 70 3.利用状況(供給)		70 45 40 35 30 30	給・財務) 35 40	スポーツ等施設 総合体育館 東久代運動公園 「東久代運動公園 「市民連ホブール 「市民連ホブール ハード(品質) 45 50 55 60 65 70

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設
補足	川西市知明湖キャンプ場の設置及び管理に関する条例により 設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	類似施設と比べると利用状況の値は低いが、用途が限定されるなど汎用性が低い施設である	補足	代替可能な民間施設等は存在しない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	横ばいが見込まれる	評価	既に民間等を活用している
補足	直近5年間で大きな変動はない	補足	指定管理者制度を導入している

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		○ 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	財 黒川地区を中心とした観光まちづくり事業の全体構想の中で、知明湖キャンプ場の活用方策を検討する。										
建物	継続 ● (TRAL)(###+)	改善		○ 廃止 (月間次、後人 禁液 初生 まね)							
(N-F)	♥ (現状維持)	┃♥(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付·譲渡·解体·売却)							
取組 方針	上記の結論を得るまで、必要に	に応じた小修繕を実施し、適正な	維持管理を行う。								

体記夕称	東谷団地	施設区分	公営住宅
他設名称	宋台四地	施設	198

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	見野1丁目
が目が有	静中以来的公言任七妹	敷地面積	1,951.70 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(m²)	構造	階	数	耐震状況						
建架十反	在四十 数		伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1955(S30)	61	270.61	W造	1	-	旧	対象外	対象外				

	管理運営情報(供給)											
入居戸数			汝	管理戸数			開館時間	休館日	運営形態			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営			
	8	8	8	8	8	8	-	=	旦吕			

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	506	505	505	505							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	506	505	505	505							

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	最酬	13	10	10	11
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	781	203	187	390
支	役務費	66	51	59	59
出	委託料	123	24	6	51
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	983	288	262	511

单	位力	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	3,633	1,064	968	1,888
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	122,875	36,000	32,750	63,875
 	人口当たりコスト(円/人)	6	2	2	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	.耐震忖	生能 /	2.老	巧度)										
							喪性能					老村	万度							(参	:考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	ら化れ	∜況(፩	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外			その	空	その	健全度	施
	(棟別) (棟別)		田楨(m)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電			(100点満点)	設 平
1				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
조	住宅(1期)	1955 (S30)	122.11	旧	外		-	75.4%	61	52	35	-	-	-	D	-	D	-	D	11	63
情	住宅(2期)	1973 (S48)	148.50	旧	外		-	73.470	43	52	33	-	-	-	С	-	С	-	С	'''	03
幸																					
Ŧ	X																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	`状	況	.)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)						区分					当詞	亥放	訯	(H2	8) 類似的	 色設 (H28)				
									床面積当たりコスト(円/㎡) 968							68	円	1,095 円			
	100.0%				8	35.2	%				áたりコ		• •		5)	32,750 円		円 6	67,836 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)					2	円	21 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	38.6		35.0	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	36.3	33.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面	1	劣化状況(設備)	34.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	61.1	61.1		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ	1	床面積当たりコスト(円/㎡)	51.2		56.4	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	56.2	54.8	00.1	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
直	1	人口当たりコスト(円 / 人)	57.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 70 (品 50 70 (品 50 70 (品 50 70 (品 50 70 (品		70 65 60 55 50 多田団地 45 40 35 30 25 25 33	東谷団地	公営住宅 中国地域 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	補足 公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により設置している		市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	可能
補足	空家となった住戸は解体しているため、入居率は高いが管理 戸数は減少している	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため新規の入居募集をしておらず、入 居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)												
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)									
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。												
建物 (ハード)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	トロキ欧キューウェルケラかと順次部はちによ												

施設名称	車畦軽団州	7 171 70	ハロ仕毛
施設名称	자 면되던16	施設	199

65	都市政策部公営住宅課	所在地	東畦野5丁目
川官部省	10000000000000000000000000000000000000	敷地面積	2,501.84 m²

建物情報(品質)												
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
医亲 十 反	経過十数	延/不固作(111)	伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1966(S41)	50	1,416.15	PC造	1	-	旧	対象外	対象外				

	管理運営情報(供給)												
入居戸数 管理戸数				2 T¥	,·v	開館時間 休館日 道							
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営					
24	23	23	45	45	45	-	-	旦占					

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	2,626	2,442	2,435	2,501							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	2,626	2,442	2,435	2,501							
	_	<u> </u>										

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	56	58	58	57
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,192	1,147	1,053	1,797
支	役務費	272	288	331	297
出	委託料	503	135	37	225
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	4,023	1,628	1,479	2,377

单	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	2,841	1,150	1,044	1,678
ース	入居戸数当たりコスト(円/戸)	167,625	70,783	64,304	100,904
 	人口当たりコスト(円/人)	25	10	9	15

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項	

						딞	質(1	.耐震忖	性能/2.老朽度)												
						耐剂	震性能					老村	巧度							(参	:考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(建	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名 (棟別)	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯		外			その	空	その	健全度	施
	(保力)		山 傾(M)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部仕	変	他電			(100点満点)	設 平
ı				準	断	強		均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
24 7法	住宅(1期)	1966 (S41)			外		-	75.4%	50	50	35	-	-	-	С	-	С	-	С	17	63
ᄹ	住宅(2期)	1967 (S42)	786.75	旧	外		-	13.4/0	49	50	33	-	-	-	С	-	С	-	С	''	03
情																					
Ŧ	4																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才形	号(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	·状	況	,)		
	入居3	率(H28)		類	似於	拖設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似於	 色設 (H28)
								床面積当たりコスト(円/㎡)							1,044 円			44	円	1,095 円	
	51	.1%			8	35.2	%				áたりコ		• •		5)	64,304 円		円 6	67,836 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)		9 円		円	21 円		

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	40.3		37.8	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	40.4	37.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	40.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	24.4	24.4		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m′)	50.5		45.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	50.6	51.8	10.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	54.4			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70 5	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 30 50 50 60 70 60 70 8. 利用状況(供給)		70人 65 60 55 50 多田団地 40 35 40 30 25 25 30	東谷団地 加方西第2団地 東畦駅	公営住宅

	施設評価(2次)							
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?					
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設					
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している					
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?					
評価	低い	評価	可能					
補足	施設の耐震性能が低く新規の入居募集をしていないため、入居率が低い	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である					
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?					
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり					
補足	施設の耐震性能が低いため新規の入居募集をしておらず、入 居戸数の更なる減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある					

総合評価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)				
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。							
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付·譲渡·解体·売却)				
取組 方針	上記を踏まえ、空家になった住戸から順次解体を行う。							

按章□	名称	2和 多田団地	施設区分	公営住宅
儿巴克文	では	多田凶地	施設	200

新答	郑 市政 等	所在地	新田1丁目
川目即省	都市政策部公営住宅課	敷地面積	2,046.27 m²

	建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況			
医亲十皮				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1955(S30)	61	211.44	W造	1	-	旧	対象外	対象外	

	管理運営情報(供給)								
入居戸数 管理戸数		開館時間	休館日	運営形態					
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営	
6	6	6	6	6	6	-	=	旦吕	

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均		
収	使用料等収入	196	182	196	191		
入	その他収入	0	0	0	0		
	合計	196	182	196	191		

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	7	8	8	8
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	426	153	140	240
	役務費	36	38	44	39
出	委託料	67	18	5	30
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	536	217	197	317

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	2,535	1,026	932	1,498
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	89,333	36,167	32,833	52,778
 	人口当たりコスト(円/人)	3	1	1	2

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
職員数	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項	

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能					老朽度								(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比北	∜況(፩	建築)	劣	化状法	兄(設	}備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			_	そ	/	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夂	他 電		機	(100,5,7,1)	平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	住宅	1955 (S30)	211.44	旧	外		-	75.4%	61	61	35	-	-	-	D	-	D	-	D	4	63
情																		-			
報																					
TIX																			_		
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	.Ξ	スト	状	況)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)								区分					当記	亥施	設((H2	8) 類似的	施設(H28)		
									床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)				93	32	円	1,095 円
	100	0.0%			8	5.2	%		入臣	戸数当	4たりコ	スト	(円	/	=)		32	2,83	33	円 6	57,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					1	円	21 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	32.7		30.9	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	30.1	30.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	27.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	61.1	61.1		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/m′)	51.6		56.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	56.2	55.1	00.0	支出合計(H28) ÷ 入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	57.5			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 70 (品 50 70 3.利用状況(供給)		70人 65 60 55 50 多田団地 40 35 40 35 30 25 25 33	東谷団地 加ガガ 西第2団地 東畦駅	公営住宅

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	可能
補足	空家となった住戸は解体しているため、入居率は高いが管理 戸数は減少している	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため新規の入居募集をしておらず、入 居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	既に新規募集を停止しており、	他の市営住宅への住み替えを約	迷続的に斡旋する。								
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	上記を踏まえ、空家になった住	Annonna di di mandi di d		(LOIS) SET BANK TITE JOHN							

体記夕秒	川西州地	施設区分	公営住宅
施設名称	개현회地	施設	201

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	萩原2丁目
からいる	静中以来的公言任七妹	敷地面積	1,543.80 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
医亲 十 反	経過十数			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1955(S30)	61	281.92	W造	1	-	旧	対象外	対象外			

	管理運営情報(供給) 八田 八田 一											
	入居戸数 管理戸数			管理戸数		開館時間 休館日						
H2	26	H27	H28	H26	H27	H28			直営			
8	3	8	6	8	8	8	-	-	旦占			

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
収	使用料等収入	413	353	304	357
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	413	353	304	357

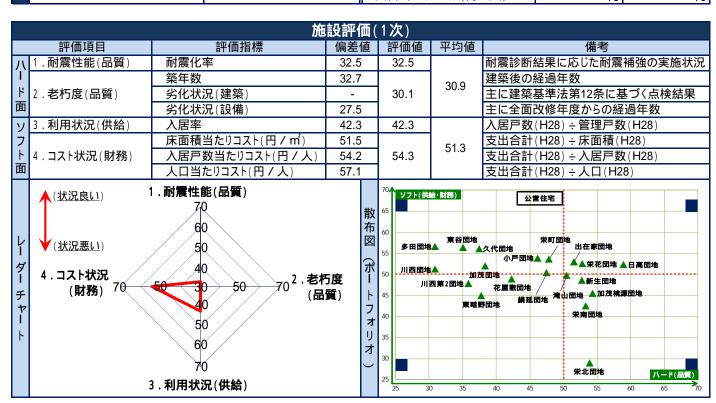
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	10	10	10	10
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	571	207	190	323
支	役務費	48	51	59	53
出	委託料	89	24	7	40
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	718	292	266	425

単位		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	2,547	1,036	944	1,509
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	89,750	36,500	44,333	56,861
<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	4	2	2	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特	記	事項

								.耐震忖	生能 /	2.老											
							喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比北	大況(建	建築)	劣	化状	兄(彭	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100無個黑)	平
甘				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	住宅	1955 (S30)	281.82	旧	外		-	75.4%	61	61	35	-	-	-	D	-	D	-	D	4	63
拟																		-			
情報																					
书																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	务(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	、状	況)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)						区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)				
							床面	積当た	リコス	۱) ۱	円 /	m²)				94	44	円	1,095 円		
	75	.0%			8	35.2	%		入居	戸数当	4たりコ	スト	(円	/	=)		44	1,30	33	円 6	7,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					2	円	21 円



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	補足 公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により設置している		市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	足 施設の耐震性能が低く新規の入居募集をしていないため、入 居率が低い		他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため新規の入居募集をしておらず、入 居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)									
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)						
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。									
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)						
取組 方針	上記を踏まえ、空家になった住戸から順次解体を行う。									

施設日初 71日末2日26 施設 202	施設名称	川西第2団地	施設区分	公営住宅
112.00	心设石机	/미터카스텍션	施設	202

65	都市政策部公営住宅課	所在地	萩原2丁目
川日即省	11000000000000000000000000000000000000	敷地面積	3,943.78 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建杂十反	注 <u>一</u> 一	延/不田信(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1958(S33)	58	714.00	W造	1	-	旧	対象外	対象外			

管理運営情報(供給)									
入居戸数 管理戸数		開館時間休館日							
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営	
16	16	15	26	24	24	-	-	単岩	

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均						
43	使用料等収入	758	808	735	767						
λ	その他収入	0	0	0	0						
	合計	758	808	735	767						
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
	起	32	31	31	31						

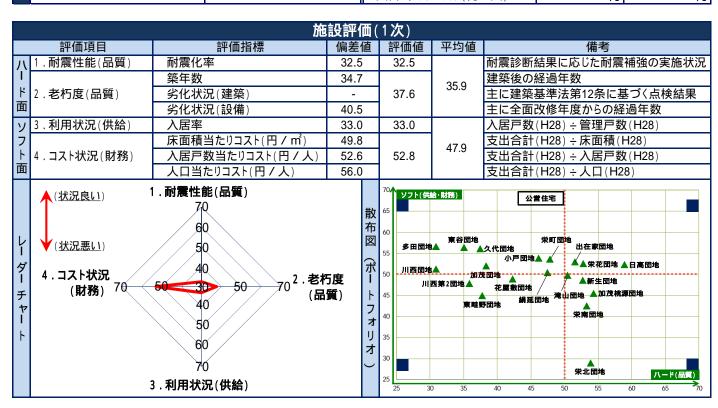
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸	32	31	31	31
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,857	625	573	1,018
쿨		157	153	176	162
뷥	~~~~	291	72	20	128
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	2,337	881	800	1,339

单	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
11	· 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	3,273	1,234	1,120	1,876
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	146,063	55,063	53,333	84,819
\ -	人口当たりコスト(円/人)	15	6	5	8

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	特記事項		

								.耐震忖	生能 /	2.老											
						耐	喪性能					老村	万度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	/7± A 亡	施
	(棟別)	连架干员	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100点滴点)	平
╆				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
基础	住宅	1958 (S33)	714.00		外		-	75.4%	58	58	35	-	-	-	С	-	С	-	С	17	63
灰柱																		-			
情																					
報																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	` 状	況	.)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)							区分					当詞	亥放	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
									床面	積当た	リコス	۱) ۱	円 /	m²)				1,1	20	円	1,095 円
	62			8	35.2°	%		入居	戸数当	4たりコ	スト	(円	/	=)		5	3,3	33	円 6	7,836 円	
		02.5%							人口	1当たり	コスト(円	/人	.)					5	円	21 円



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	補足 公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により設置している		市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	施設の耐震性能が低く新規の入居募集をしていないため、入 居率が低い	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため新規の入居募集をしておらず、入 居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

		総合評価	西(3次)						
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)					
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。								
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	上記を踏まえ、空家になった住	Annual de la company de la							

施設名称	加茂団地	施設区分	公営住宅
他设备你	까나소덕~6	施設	203

所管部署	郑 古孙笙蚁 <u>八</u> 党住字钿	所在地	加茂4丁目
川台即省	都市政策部公営住宅課	敷地面積	999.15 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(m²)	構造	階	数	耐震状況					
连宋十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1969(S44)	47	299.60	PC造	1	-	旧	対象外	対象外			

	管理運営情報(供給)											
入居戸数 管理戸数				2 LX F #	··V	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営				
10	10	8	10	10	10	-	=	旦吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	1,373	1,288	1,206	1,289
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	1,373	1,288	1,206	1,289
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸단酌州	12	13	13	13
	賃金	0	0	0	0
	+0 04 ==			•	^

		U	U	0	0
	報酬	12	13	13	13
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	709	255	234	399
3	2 役務費	60	64	73	66
ե	₫ 委託料	112	30	8	50
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	893	362	328	528

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	2,981	1,208	1,095	1,761
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	89,300	36,200	41,000	55,500
1	人口当たりコスト(円/人)	6	2	2	3

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	特記事項	

						品	質(1.	.耐震忖	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老棒	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ģ	化北	忧况(建	建築)	劣	化状法	兄(設	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	-		_	そ	/ 本人 🕁	施
	(棟別)	连架 牛皮	面積(m²)	/t×			震	設			設		根		部	変	の		の	健全度 (100点満点)	設
				奉	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	雷		他機	(平
뒬			準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	他電気	淍	械		均	
碰	住宅	1969 (S44)	299.60	旧	外		-	75.4%	47	47	35	-	-	-	С		С	-	С	17	63
情																		-			
報																					
Ŧß																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	f (4	.д	スト	状	況)		
	入居2	率(H28)		類	似於	設	(H28)				区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)
	80.0% 85.2%						·		積当た							1	,09	95	円	1,095 円	
						5.2	%		入居	戸数当	たりコ	スト	(円	/ F	=)		41	,00	00	円 6	7,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/人	.)					2	円	21 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	41.9		38.3	建築後の経過年数
<u> </u>	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	41.2	30.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	40.5			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	46.1	46.1		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	50.0		52.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	54.8	54.0	32.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	57.1			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		45 40 35 30 25	東谷団地	公営住宅

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	可能
補足	入居者の高齢化による退去が一部住戸でみられるが、低廉な 家賃であるため、一定の入居率を維持している	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため、平成30年度から新規の入居募 集を停止する予定であり、入居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)												
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)									
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。												
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)									
取組 方針	上記を踏まえ、空家になった住戸から順次解体を行う。												

体辿夕称	久代団地	施設区分	公営住宅
施設名称	◇10回で	施設	204

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	久代3丁目
川台即省	1111以农品公言任七味	敷地面積	1,798.38 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建杂十反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1965(S40)	51	566.44	PC造	1	-	旧	対象外	対象外			

管理運営情報(供給) 一 入居戸数 管理戸数 開館時間 休館日 「運営											
	入居戸数 管理戸数			管理戸数		開館時間 休館日					
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営			
18	17	18	18	18	18	-	-				

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均							
ЦΣ	使用料等収入	1,850	1,869	1,854	1,858							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	1,850	1,869	1,854	1,858							
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0							
	報酬	22	23	23	23							
	<i>i</i> — •											

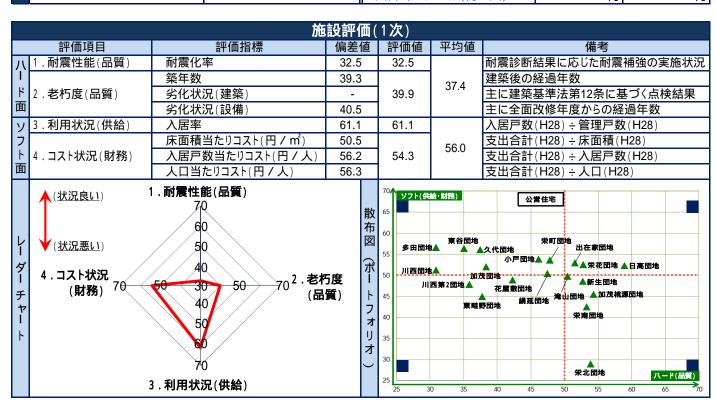
	入什員(正職員 + 丹江州職員)	U	U	U	U
	報酬	22	23	23	23
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,277	459	421	719
支	役務費	109	115	132	119
出	委託料	201	54	15	90
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	1,609	651	591	950

单	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1 <u>1</u>	床面積当たりコスト(円 / m²)	2,841	1,149	1,043	1,678
]	入居戸数当たりコスト(円/戸)	89,389	38,294	32,833	53,505
1	人口当たりコスト(円/人)	10	4	4	6

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	特記事項		

								.耐震忖	生能 /	2.老											
							喪性能					老村	万度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比北	忧况(建	建築)	劣	化状	兄(彭	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 📥	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		のル		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100点间点)	平
抻				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
建	住宅	1965 (S40)	566.44	旧	外		-	75.4%	51	51	35	-	-	-	С	-	С	-	С	17	63
ᄺ																		-			
情報																					
ŤĎ																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	、状	況)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)							区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
	100.0% 85.2%						積当た							1	۰,0	43	円	1,095 円			
						35.2°	%		入居戸数当たりコスト(円/戸) 3				32	2,83	33	円 6	7,836 円				
								人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					4	円	21 円	



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	補足 公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により設置している		市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	可能
補足	低廉な家賃であるため、入居率が高い	補足	他の市営住宅等に住み替え可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	施設の耐震性能が低いため、平成30年度から新規の入居募 集を停止する予定であり、入居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。											
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		● 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	○ (現状維持) ○ (入規模改修文は建督等) (民間等へ負刊・譲渡・解体・元却) 上記を踏まえ、空家になった住戸から順次解体を行う。											

施設名称	滝山団地	施設区分	公営住宅
心设石机		施設	205

65 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	郑 古孙笙蚁 <u>小</u> 学位字钿	所在地	滝山町
川官部省	都市政策部公営住宅課	敷地面積	3,061.14 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 案十反	注 <u>四 十</u> 奴	上述/不固作(III)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1993(H5)	23	3,980.64	RC造	8	-	新	-	-			

	管理運営情報(供給)												
j	入居戸数 管理戸数			,·v	開館時間	休館日	運営形態						
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営					
41	35	34	44	44	44	-	-	旦占					

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	17,090	16,370	15,675	16,378
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	17,090	16,370	15,675	16,378

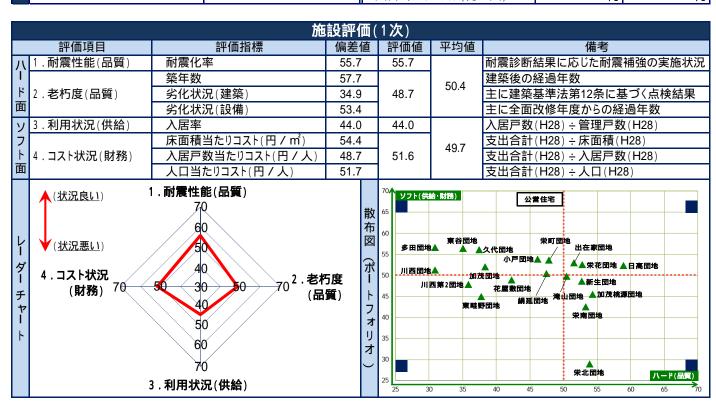
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	54	57	57	56
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	3,121	1,121	1,029	1,757
	役務費	266	281	323	290
出	委託料	1,440	1,066	1,141	1,216
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	4,881	2,525	2,550	3,319

Ė	(二)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
11	床面積当たりコスト(円/m²)	1,226	634	641	834
]	入居戸数当たりコスト(円/戸)	119,049	72,143	75,000	88,731
1	人口当たりコスト(円/人)	30	16	16	21

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
職員数	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

		_		
- M-	_		_	_
	-			_
L KY	1 □		-	

								耐震性	生能 /	2.老											
				耐震性能				老朽度							(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	3化壮	∜況(頦	建築)	劣	化状	兄(彭	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	雲	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ	空	そ	74 A 亡	施
	(棟別)	连架牛皮	延床 面積(㎡)	/i.v.			震	設			設		根		部		の		のル	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	変	他 電		他機	(100無適品)	平
Ħ				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
础	住宅	1993 (H5)	3,898.64	新	-	-	100.0%	75.4%	23	23	35	D	В	С	В	-	В	-	В	46	63
ᄹ																		-			
情報																					
和																					
		供給(3.	利用状测	兄)								貝	才形	号(4	<u>ا</u> ت.ا	スト	、状	況)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)							区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	施設(H28)			
					積当た								64	41	円	1,095 円					
	77.3% 85.2%						戸数当					=)		75	5,00	00	円 6	57,836 円			
								人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				•	16	円	21 円	



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	不可能
補足	他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先の空家を確保すべく 新規入居募集を停止しており、入居率が低下している		低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)					
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)		
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。					
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)		
取組 方針	■ 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行いつつ、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。					

施設名称	絹延団地	施設区分	公営住宅	
他取合你	제국 보는 보고 5	施設	206	

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	小戸3丁目
川目即省	即中以宋即公吕任七妹	敷地面積	4,116.69 m²

	建物情報(品質)								
建筑任府	建築年度 経過年数 延床面積(m		構造	階数		耐震状況			
连宋十反			伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1970(S45)	46	3,588.13	RC造	5	-	旧	実施済	対象外	

	管理運営情報(供給)								
j	入居戸 数		管理戸数		,·v	開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営	
51	47	46	60	60	60	-	-	基品	

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	12,988	13,116	12,642	12,915
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	12,988	13,116	12,642	12,915
		<u> </u>		<u> </u>	

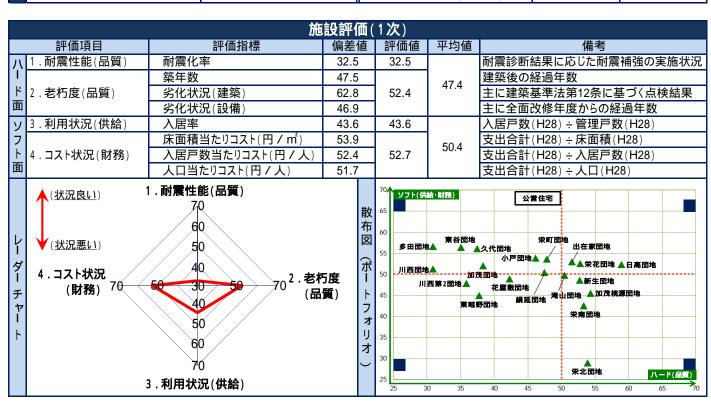
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	74	78	78	77
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	4,256	1,528	1,404	2,396
支	役務費	362	384	440	395
出	委託料	992	484	575	684
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	5,684	2,474	2,497	3,552

单	上	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,584	689	696	990
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	111,451	52,638	54,283	72,791
1	人口当たりコスト(円/人)	35	15	16	22

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						믊	質(1.	耐震	生能 /	2.老	巧度)										
					耐震性能				老朽度					(参	考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	ら化れ	∜況(፩	建築)	劣	七状況	.(設備	青)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_	そ 宝			ᇤ	施
	(棟別)	廷宋十反	面積(m²)				震	設			設		根		部		カー		b (100点)		設
					診	佣	化	平	年	平	平		屋		1 I	Ŷ	也電	検	度 (100流)	□ /()	平
其					断		率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気制	刮 枋	乾		均
磁	住宅(1号)	1970 (S45)	1,298.43	سنا			0.0%	75.4%	46	39	35	Α	Α	В	С	-	С .	. (79		63
性	住宅(2号)	1985 (S60)	2,135.90	新	-	-	100.0%	73.4/0	31	39	55	Α	Α	Α	В	-	В .	· E	3 19		03
報				Ш																	
ŦX				Ш																	
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才系	号(4	<u>ا</u> تا.	スト	状》	兄)			
	入居率(H28) 類似施設(H28)									区分					当該	施	殳(F	128) 類	似放	5段(H28)	
						·	床面	積当た	リコス	۱ (F	円 /	m²)				696	円		1,095 円		
	76.7% 85.2%				%				áたりコ		• •		=)		54,	283	円	6	7,836 円		
					人口当たりコスト(円/人) 16 円				円		21 円										



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	低い	評価	可能
補足	他の市営住宅への集約に向けて新規の入居募集を停止し、 住み替えを斡旋しているため、入居率は低下している	補足	他の市営住宅への集約が可能である
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	減少が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅への集約を行うため、入居戸数の減少が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

		総合評価	西(3次)	
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	花屋敷団地A・B・C棟と機能を	集約する。		
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	花屋敷団地へ機能集約した後	建物は解体する。なお、跡地に	こついては、売却や貸付等に向け	けた検討を行う。

体辿夕秒	出在 家団地	施設区分	公営住宅
他設名称	当 仕 家凹地	施設	207

65	都市政策部公営住宅課	所在地	出在家町
川目即省	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	敷地面積	1,152.97 m²

	建物情報(品質)								
建築年度	手度 経過年数 延床面積(㎡)		構造	階数		耐震状況			
连宋十反	注 <u>一</u> 女X	、 延休単傾(M) 悔垣 		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1992(H4)	24	1,155.76	RC造	4	-	新	-	-	

	管理運営情報(供給)								
,	入居戸数	汝		管理戸数		開館時間	休館日	運営形態	
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営	
15	13	13	16	16	16	-	-	旦吕	

	コスト情報(財務)		
区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
収使用料等収入	5,362	4,785	6,089	5,412
入その他収入	0	0	0	0
合計	5,362	4,785	6,089	5,412
合計	5,362	4,785	6,089	5,4

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	20	21	21	21
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,135	408	374	639
支	役務費	97	102	117	105
出	委託料	265	129	132	175
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	1,517	660	644	940

単	1	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,313	571	557	814
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	101,133	50,769	49,538	67,147
 	人口当たりコスト(円/人)	9	4	4	6

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
				耐震性能				老朽度								(参考)					
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状	況(該	设備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内			空	そ	/本人 🕁	施
	(棟別)	建 架 牛 反	面積(m²)				震	設			設		根		部		の		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	友	他 電		機	(平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	住宅	1992 (H4)	1,062.76	新	-	-	100.0%	75.4%	24	24	35	В	D	В	В	-	В	-	В	54	63
情																		-			
報																					
Ŧß																					
		供給(3.	利用状测	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	冰	況)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)							区分					当記	亥施	設	(H2	8) 類似的	运設(H28)			
						積当た								5	57	円	1,095 円				
	81.3%				8	5.2	%			戸数当					=)		49	9,53	38	円 6	7,836 円
								人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)		4 円		円	21 円			

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	57.1		51.6	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	40.1	50.2	31.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	47.0	47.0		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	55.3		53.0	支出合計(H28)÷床面積(H28)
ᅡ	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	53.2	54.9	00.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	56.3			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 76	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 30 40 40 50 60 60 70 8. 利用状況(供給)		70人 65 60 55 50 多田団地 45 40 35 30 25 25 33	東谷団地 加方西第2団地 東畦野	公曽住宅

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	他の市営住宅の廃止に伴い、住替先空家確保のため新規入 居募集を停止しており、入居率が低下傾向にある		低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。										
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	組 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行いつつ、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。										

施設名称	小戸団地	施設区分	公営住宅
心或力化	37 E426	施設	208
		所在地	小戸3丁目

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	小戸3丁目
기타마점	静中政 東部公言任七味	敷地面積	1,880.95 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
医呆干皮	注 <u>中</u>			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1973(S48)	43	1,978.40	RC造	5	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)										
入居戸数			싙	管理戸 数	汝	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営			
40	39	37	40	40	40	-	=	旦日			

	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	8,379	8,873	8,503	8,585							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	8,379	8,873	8,503	8,585							

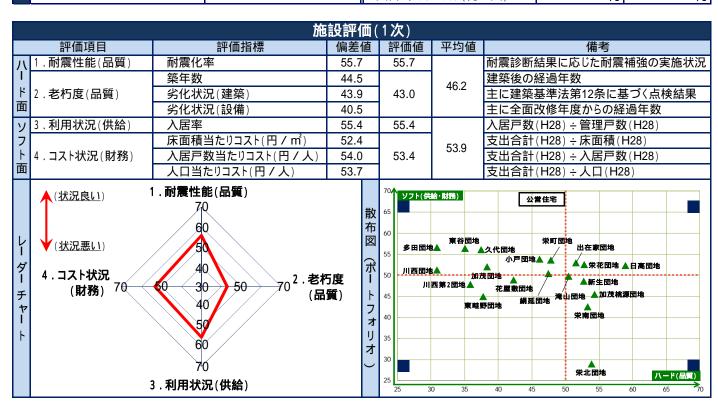
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	49	52	52	51
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,838	1,019	936	1,598
支	役務費	242	256	294	264
出	委託料	662	322	392	459
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	3,791	1,649	1,674	2,371

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,916	834	846	1,199
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	94,775	42,282	45,243	60,767
 	人口当たりコスト(円/人)	24	10	11	15

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項	

								耐震性	生能 /	2.老											
					耐剂	喪性能					老村	万度							(参	考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	化北	∜況(頦	建築)	劣	化状況	记(設	(備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	雷	雷	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	そ 2		そ	// A -	施
	(棟別)	建架 平及	延床 面積(㎡)				震	設			設		根		部		の		の	健全度	設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	变	他 電		他 ((機 ([100点満点]	平
#				準	断	強	-	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気言	周	械		均
季	住宅	1973 (S48)	1,978.40		済		100.0%	75.4%		43	35	С	Α		С	_	С	_	С	56	63
暰																		-			
情																					
報																					
		供給(3.	利用状》	兄)								ļ	才彩	号(4	.J.	スト	状》	兄))		
	入居2	率(H28)		類	似於	钷設	(H28)				区分					当記	亥施	设(H28	3) 類似的	施設(H28)
									床面積当たりコスト(円/m²) 846 円 1,095 円						1,095 円						
	92.5%				8	5.2	%		入居	戸数当	4たりコ	スト	(円	/	=)		45	,24	3	円 6	7,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				1	1 [円	21 円



	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべく新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	既に新規募集を停止しており、他の市営住宅への住み替えを継続的に斡旋する。											
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	今後5年間は現状を維持するが、長期的には建物は廃止する。											

施設名称	新生団地	施設区分	公営住宅
他設名称	机工门化	施設	209

65 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	郑 古孙笙蚁 <u>八</u> 学代字钿	所在地	日高町
川目即省	都市政策部公営住宅課	敷地面積	2,239.70 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(m²)	構造	階	数	耐震状況					
连采十反	注 <u>四 十</u> 奴		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1978(S53)	38	2,328.30	RC造	5	-	旧	実施済	対象外			

	管理運営情報(供給)										
入居戸数 管理戸数					,·v	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営			
24	23	21	30	30	30	-	-	旦占			

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	7,578	7,044	7,580	7,401
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	7,578	7,044	7,580	7,401
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	38	38	38	38
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,506	1,122	1,122	1,583
支	役務費	182	192	220	198
出	委託料	496	247	278	340
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	3,222	1,599	1,658	2,160

单	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1 <u>1</u>	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,384	687	712	928
]	入居戸数当たりコスト(円/戸)	134,250	69,522	78,952	94,241
1	人口当たりコスト(円/人)	20	10	10	13

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項	

						댦	質(1.	耐震性	生能/	2.老	巧度)											
						耐震性能				老朽度							(参	:考)				
		建築年度		耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(፮	建築)	劣	化状	忧况(記	殳備)		全	
	建物名 (棟別)		延床 面積(㎡)	震	震	震	耐電	施	築	該	施	躯		外		受	その	空	その	健全度	施	
						四作貝(111)	基	診	補	震 化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他電		他機
韭				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均	
졆	住宅(1期)	1978 (S53)	1,038.60	旧	済		100.0%	75.4%	38	33	35	В	В	В	В	-	С	-	С	70	63	
帽	住宅(2期)	1988 (S63)	1,034.10	新	-	-	100.0%	73.4%	28	აა	33 33	55	Α	D	Α	В	-	В	-	В	70	03
村																						
77	4																					
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	务(4	1.7	ス	ト状	沈	.)			
	入居率(H28) 類似施設(H28)								区分					当	該旅	钷設	(H2	28) 類似放	 色設 (H28)			
									床面積当たりコスト(円/㎡)								7	12	円	1,095 円		
	70.0%				8	35.2	.%		入居	入居戸数当たりコスト(円/戸)				=)		7	8,9	52	円 6	67,836 円		
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)					10	円	21 円	

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	51.1		52.7	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	51.6	52.7	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	38.6	38.6		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.7		48.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)
上	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	48.0	51.9	10.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	54.0			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 70 2. 老村 50 60 70 8. 利用状況(供給)		70人 65 60 55 50 多田団地 45 40 40 35 30 25 25 33	東谷団地 加ガガ西第2団地 東畦駅	公營住宅 次代団地 小戸団地▲ 小戸団地▲ 本 栄花団地 小戸団地 本 大田団地 本 大田団地 本 大田団地 和 大田団地 大田田地 大田団地 大田田田田田田田田田田

	施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設									
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価	低い	評価	不可能									
補足	他の市営住宅の廃止に伴い、住替先空家確保のため新規入 居募集を停止しており、入居率が低下している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?									
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり									
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある									

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。										
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。									

体辿夕 秒	栄花団地	施設区分	公営住宅
他設名称	水池园2 6	施設	210

- 新学	都市政策部公営住宅課	所在地	栄町
別目即有	即印以宋部公言任七昧	敷地面積	4,426.80 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	経過年数 延床面積(m²)		階	数	耐震状況				
建 案十反	注 <u>四 十</u> 致	延/不固復(111)	構造	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1990(H2)	26	4,932.98	RC造	4	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)											
j	入居戸数 管理戸数			,·v	開館時間 休館日 運							
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営				
68	65	58	68	68	68	-	-	旦吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ЦΣ	使用料等収入	27,965	27,603	27,150	27,573
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	27,965	27,603	27,150	27,573

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	84	87	89	87
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	4,824	1,732	1,591	2,716
支	役務費	411	434	499	448
出	委託料	1,125	548	564	746
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	6,444	2,801	2,743	3,996

単位		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,306	568	556	810
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	94,765	43,092	47,293	61,717
<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	40	18	17	25

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

	品質(1.耐震									2.老	巧度)									
			耐震性能				老朽度							(参考)						
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	弋況(建	建築)	劣化	状況(設備)		全
	建物名 建築年度 延床 面積(㎡)		震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受し	_			施	
			面積(m²)				震	設			設		根		部	変化		の他		設
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	富		機		平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電気	訂調	械		均
磁	住宅(J棟)	1990 (H2)	2,716.20	新	-	-	100.0%	75.4%	26 25 35 D A B B - B - B - B - B - B - B - B - B -		В	62	63							
健	住宅(K棟)	1993 (H5)	2,415.33	新	-	-	100.0%	73. 4 /0			В	В	C	В	- B - B	02	03			
铜報																				
刊																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	J. J.	スト	伏汙	l)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)						区分 当該施設(H28) 類似施設(H28					征設(H28)								
							床面	積当た	リコス	۲) ۱	円 /	m²)			ţ	556	円	1,095 円		
	85.3%				8	5.2	%		入居	戸数当	たりコ	スト	(円	/	=)		47,2	293	円 6	67,836 円
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				17	円	21 円

		施	設評価(1次)			
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考	
ハ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況	
		築年数	56.7		52.8	建築後の経過年数	
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	45.2	51.8	32.0	主に建築基準法第12条に基づく点検結果	
直		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数	
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	50.0	50.0		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)	
フ		床面積当たりコスト(円/m′)	55.3		52.6	支出合計(H28)÷床面積(H28)	
	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	53.6	53.4		支出合計(H28)÷入居戸数(H28)	
重	I	人口当たりコスト(円/人)	51.4			支出合計(H28)÷人口(H28)	
レー ダー チャート	・ (状況悪い) ・ 4.コスト状況 ・ (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 70 2. 老村 40 60 70 60 70 8. 利用状況(供給)	15度) 散布図 (ポートフォリオ)	70	東谷団地 加力西第2団地 東駐島	公曾住宅 中国地 上在家団地 小戸団地 上在家団地 上在家団地 上 日高団地 上 田地 上	

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設								
補足	」棟は公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例により、K棟は地方自治法に基づき川西市再開発住宅の設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能								
補足	他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先の空家を確保すべく 新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり								
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある								

	総合評価(3次)										
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)							
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。										
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)							
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行いつつ、大	、規模改修工事の実施に向けた	検討を行う。							

施設 111 施設 211	施設名称	加茂桃源団地	施設区分	公営住宅
	心设有机	为47之176 <i>0</i> 赤[型26	施設	211

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	加茂4丁目
が目が有	静中以来的公言任七妹	敷地面積	13,562.04 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況					
建 案十反	注過十数	延/不回作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1990(H2)	26	17,294.12	RC造	7	-	新	-	-			

						管理運営情報(供給)		
j	入居戸 数		Î	含理戸数	汝	開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営
216	210	200	220	220	220	-	-	旦吕

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	81,700	85,420	85,034	84,051
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	81,700	85,420	85,034	84,051

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	271	283	285	280
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	15,706	5,660	5,203	8,856
支	役務費	1,330	1,405	1,615	1,450
出	委託料	7,651	5,785	6,163	6,533
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	386	386	364	379
	その他	0	0	0	0
	合計	25,344	13,519	13,630	17,498

単位	0.00	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	1,465	782	788	1,012
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	117,333	64,376	68,150	83,287
\(\)	人口当たりコスト(円/人)	158	85	86	109

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
TT+-I\	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	5度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	沈()	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受		空	そ の	健全度	施
	(棟別)	22012	面槓(m̄)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	の他電			(100点満点) 設 平
韭				準		強		· 均	数	均	均	体	<u> </u>	壁		電	电気	調	械		均
磁	住宅1	1993 (H5)	4,141.49	新	-	-	100.0%		23			D	Α	В	В	-	В	-	В		
作	住宅2	1994 (H6)	2,722.74	新	-	-	100.0%	75.4%	22	23 35	В	В А В	В	-	В	-	В	70	63		
胴	住宅3	1990 (H2)	5,168.06	新	-	-	100.0%	73.4%	26	23	33	D	Α	В	В	-	В	В	В	70	03
牧	住宅4	1994 (H6)	4,163.97	新	-	-	100.0%]	22			В	Α	В	В	-	В	В	В		
		供給(3.	利用状》	兄)					財務(4.コスト状況)												
	入居率(H28) 類似施設(H28)							区分					当	該旅	訯	(H2	8) 類似	施設(H28)			
	90.9%					床面積			積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)				7	88	円	1,095 円	
					8	5.2	%		入居	戸数当	(たりコ	スト	(円	/ F	=)		6	8,1	50	円	67,836 円
									人口	1当たり	コスト(円。	/ 人	.)					86	円	21 円

			è n èss fac	4.54.5		
			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
Ņ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		57.6		54.3	建築後の経過年数	
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	50.4	53.8	34.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	54.3	54.3		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)	
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.0		45.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	49.9	42.6	70.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	24.9			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 50 60 70 60 60 70 3.利用状況(供給)		70人 65 60 多田団地 75 75 40 35 30 25	東谷団地 加方西第2団地 東畦駅	公営住宅

	施設評価	欠)	
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	公営住宅法に基づき川西市市営住宅の設置及び管理に関す る条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべく新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)											
機能	継続		見直し	廃止								
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)								
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。											
建物	継続	改善		廃止								
(ハ-ド)	(現状維持)	(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組	組											
方針	公要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行いつつ、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。											

体記夕秒	学 们 研	施設区分	公営住宅
他設名称	米町凹地	施設	212

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	栄町
기타마점	即印政农品公言任七昧	敷地面積	1,772.91 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
医亲 十 反				地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1980(S55)	36	2,161.91	RC造	5	-	旧	未実施	未実施				

	管理運営情報(供給)											
入居戸数				管理戸数	汝	開館時間	休館日	運営形態				
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営				
28	29	29	32	32	32	-	-	旦占				

		コスト情報(!	財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	7,440	7,197	7,435	7,357							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	7,440	7,197	7,435	7,357							
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0							
	最	40	41	41	41							
	賃金	0	0	0	0							
	報償費	0	0	0	0							
	旅費	0	0	0	0							
	需用費	2,276	821	755	1,284							
	ᄱᅑ	400	005	005	044							

	旅費	0	0	0	0
	需用費	2,276	821	755	1,284
支	役務費	193	205	235	211
出	委託料	508	238	265	337
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	449	224	224	299
	その他	0	0	0	0
	合計	3,466	1,529	1,520	2,172

単		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	1,603	707	703	1,005
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	123,786	52,724	52,414	76,308
\ -	人口当たりコスト(円/人)	22	10	10	14

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						믊	質(1.	耐震	生能/	2.老	巧度)									
		建築年度				耐	喪性能					老村	万度						(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	比化	弋況(建	建築)	劣化	比状況	(設備		全
	建物名		延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	-	そ 空			施
	(棟別)	连来干皮	面積(m)				震	設	年	平	設		根		部	変		の他		設
							化	平			平		屋		1 I	Ē	包電	機	ll`	平
其							率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	₹ 訴	村村		均
森	住宅(G棟)	1980 (S55)	333.00	旧		未	-	75.4%	36	35	35	-	-	-	В	- 1	В -	В	54	63
桂	住宅(H棟)	1982 (S57)	1,828.91	新	-	-	100.0%	73.70	34	00	В	Α	В	В	-	В -	В	37	00	
TIE 報																				
TIX																				
		供給(3.5	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	.J.	スト	状沙	己)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)						区分					当該	施記	殳(H	28) 類似於	 色設(H28)				
	90.6% 85.2%						積当た		_		_				703	円	1,095 円			
						5.2	%		入居	戸数当	たりコ	スト	(円	/	=)		52,	414	円 6	67,836 円
								人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)				10	円	21 円	

		 	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	49.8		47.8	建築後の経過年数
ド	2. 老朽度(品質) 劣化状況(建築)		55.6	52.9	47.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	54.0	54.0		入居戸数(H28) ÷ 管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.8		53.6	支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)
1 面	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	52.7	53.5		支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
Щ		人口当たりコスト(円/人)	54.0			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 8. 利用状況(供給)		70人 65 60 55 50 多田団地 40 35 30 25 25 33	東谷団地 加方西第2団地 東畦駅	公営住宅

	施設評価(2次)									
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設							
補足	住宅地区改良法に基づき川西市改良住宅の設置及び管理に 関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している							
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価	高い	評価	不可能							
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべく新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり							
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある							

		総合評価	西(3次)	
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。			
建物 (ハード)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。		

施設名称	日高団地	施設区分	公営住宅
施設名称	디데되스	施設	213

庇 答並異	都市政策部公営住宅課	所在地	霞ヶ丘2丁目
別官部者	都市政策部公宫住宅課 	敷地面積	435.05 m²

	建物情報(品質)											
建築年度 経過年数 延床面積(㎡)			構造	階	数	耐震状況						
医亲 十 反	注题十数	延/不凹作(111)	1世紀	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1997(H9)	19	5,323.19	RC造	5	-	新	-	-				

管理運営情報(供給)										
入居戸数 管理戸数			2 LX F #	··V	開館時間 休館日 運					
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営		
60	59	55	60	60	60	-	-			

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	28,273	27,016	27,688	27,659					
入	その他収入	0	0	0	0					
	合計	28,273	27,016	27,688	27,659					

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	幸 日本	74	77	77	76
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	4,257	1,529	1,614	2,467
支	役務費	363	383	441	396
出	委託料	1,876	1,367	1,381	1,541
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	6,570	3,356	3,513	4,480

単	1	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	1,234	630	660	842
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	109,500	56,881	63,873	76,751
 -	人口当たりコスト(円/人)	41	21	22	28

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

符記事場	Į

						댦	質(1.	耐震性	生能/	2.老	巧度)										
							震性能					老村	5度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化状	忧况(逐	建築)	劣	化状	忧況(i	没備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	受	_	空	その	/ 净 仝 庄	施
	(棟別)	是未干皮	面積(m²)	基		補	震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				Ш			լՆ	平			平		屋		仕		電		機	(平
1	<u> </u>				断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
E R	住宅(A)	1997 (H9)	1,289.83	新	-	-	100.0%		19			В	В	В	Α	-	Α	-	Α		
N.	住宅(B1)	1997 (H9)	2,957.89	新	-	-	100.0%	75.4%	19	17	35	В	В	В	Α	-	Α	-	Α	76	63
幸	住宅(B2)	2004 (H16)	861.57	新	-	-	100.0%		12			В	В	В	Α	-	Α	Α	Α		
Ŧ	X																				
		供給(3.	利用状法	兄)								貝	才彩	F (4	L.J	ス	ト状	沅	!)		
	入居3	率(H28)		類	似於	包設	(H28)				区分					当	該旅	钷設	(H2	28) 類似於	施設(H28)
											-リコス							6	60	円	1,095 円
	91	.7%			8	35.2	2%		入居	戸数当	áたりコ	スト	(円	/ <u>F</u>	=)		6	3,8	73	円 6	57,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					22	円	21 円

	施	設評価(1次)		
評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均値	備考
八 1. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1	築年数	61.9		58.9	建築後の経過年数
<u>「</u> 2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	51.7	60.0	30.3	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面	劣化状況(設備)	66.4			主に全面改修年度からの経過年数
y 3.利用状況(供給)	入居率	54.8	54.8		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ	床面積当たりコスト(円/㎡)	54.2		52.3	支出合計(H28) ÷ 床面積(H28)
上 4 . コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	50.7	51.4	02.0	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面	人口当たりコスト(円/人)	49.4			支出合計(H28)÷人口(H28)
レ ダーチャート	. 耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 1. 利用状況(供給)		70 65 60 多田団地 55 40 45 40 35 30 25	東谷団地 加ガガ西第2団地 東畦駅	公営住宅

	施設評価	面(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	住宅地区改良法に基づき川西市改良住宅の設置及び管理に 関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべ〈新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)					
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。								
建物 (ハ-ト)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行いつつ、ブ	大規模改修工事の実施に向けた	検討を行う。					

体辿夕称	龙层敷闭地	施設区分	公営住宅
施設名称	化单双凹地	施設	214

所管部署	都市政策部公営住宅課	所在地	花屋敷1丁目
が目が有	静中以来的公言任七妹	敷地面積	7,184.35 m²

建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況		
连宋十反	注過十数		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1971(S46)	45	8,869.22	RC造	5	-	旧	実施済	対象外	

						管理運営情報(供給)		
j	入居戸 数	汝	싙	管理戸 数		開館時間	休館日	運営形態
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営
145	142	130	159	159	159	-	=	基品

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
収	使用料等収入	31,027	30,376	29,949	30,451
入	その他収入	0	0	0	0
	合計	31,027	30,376	29,949	30,451

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	197	205	206	203
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	11,316	4,085	3,749	6,383
支	役務費	960	1,015	1,166	1,047
出	委託料	2,630	1,282	1,511	1,808
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合計	15,103	6,587	6,632	9,441

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	1,703	743	748	1,064
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	104,159	46,387	51,015	67,187
 	人口当たりコスト(円/人)	94	41	42	59

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

	特記事項		

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	 万度)										
						耐	喪性能					老村	5度							(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	纠	化北	忧况(逐	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯	屋		内	受	_	空	その	()) ()	施
	(棟別)	连来干皮	面積(m²)		診		震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の 他 (健全度 100点満点)	設
							化	平			平		屋		仕		電		機	,	*
其					断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	住宅(A棟)	1971 (S46)	2,152.50	旧			100.0%		45			В	В	В	С	-	С	-	С		
桂	住宅(B棟)	1971 (S46)	645.99	旧	済		0.0%		45			D	В	Α	С	-	С	-	С		
铜椒	住宅(C棟)	1971 (S46)	2,652.55	旧	済		0.0%	75.4%	45	42	35	D	В	Α	С	-	С	С	С	55	63
郑	住宅(E棟)	1978 (S53)	1,789.90	旧	済		100.0%		38			С	В	С	В	-	В	В	В		
	住宅(F棟)	1981 (S56)	1,431.92	旧	済		100.0%		35			В	В	В	В	-	В	В	В		
		供給(3.	利用状》	兄)								具	材彩	号(4	I. 🗆	ス	ト状	況	,)		
	入居至	 (H28)		類	似於	钷設	(H28)				区分					当	該旅	訯	(H28	3) 類似的	施設(H28)
							床面積当たりコスト(円/㎡) 7			7	48	円	1,095 円								
	81.8%				8	5.2	%		入臣	戸数当	áたりコ	スト	(円	/	=)	51,015 円		円 6	7,836 円		
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)					42	円	21 円

			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考				
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	32.5	32.5		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況				
		築年数	45.5		42.3	建築後の経過年数				
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	45.5	45.5	72.0	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果				
面		劣化状況(設備)	45.6			主に全面改修年度からの経過年数				
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	47.4	47.4		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)				
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	53.4		48.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)				
	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	53.0	49.4	40.9	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)				
面		人口当たりコスト(円/人)	41.8			支出合計(H28)÷人口(H28)				
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 40 50 40 50 60 70 60 83.利用状況(供給)		70人 65 60 多田団地 75 40 45 40 35 30 25 25 31	東谷団地 加方西第2団地 東畦駅	公営住宅				

	施設評価	価(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	住宅地区改良法に基づき川西市改良住宅の設置及び管理に 関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高いとも低いとも言えない	評価	不可能
補足	一部の棟で建替に向けて新規の入居募集を停止し、住替を斡 旋しているため、入居率は低下している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる施設が他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	一部の棟において建替・他団地の集約を行うため、入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

		総合評価	面(3次)	
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		● 見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)
取組 方針	A·B·C棟と絹延団地の機能を	集約する。なお、E·F棟は現状 ^を	を維持する。	
建物	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)
取組 方針	絹延団地を集約し、建て替える	。なお、E・F棟は現状を維持す	るため、必要に応じた小修繕を	実施し、適正な維持管理を行う。

施設名称	华 南田地	施設区分	公営住宅
心弦石机	水田坦2 5	施設	215

65	都市政策部公営住宅課	所在地	栄町
川目即省	10000000000000000000000000000000000000	敷地面積	5,447.39 m²

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況				
连宋十反	注 <u>一</u> 一	延/不田復(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1982(S57)	34	10,477.01	SRC造	11	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)									
	入居戸数 管理		管理戸 数	汝	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営		
136	136	138	145	145	145	-	=	旦占		

	コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均				
43	使用料等収入	48,960	47,101	49,687	48,583				
У	、その他収入	864	816	200	627				
	合計	49,824	47,917	49,887	49,209				

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	180	187	188	185
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	10,286	3,695	3,392	5,791
支	役務費	877	925	1,064	955
出	委託料	8,200	6,848	7,140	7,396
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	2,962	2,962	2,960	2,961
	その他	0	0	0	0
	合計	22,505	14,617	14,744	17,289

È	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1		2,148	1,395	1,407	1,650
	入居戸数当たりコスト(円/戸)	165,478	107,478	106,841	126,599
	▶ 人口当たりコスト(円 / 人)	140	91	92	108

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

狩	記	事	埧

						믊	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	震性能			老朽度							(参考)				
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	∜況(፮	建築)	劣	化状	況(記	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床。	震	震	震	耐	施	築	該	1.0	躯	屋		内	受	_	空	そ	()) 人 庄	施
	(棟別)	连来十 反	面積(m²)	ll			震	設			設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
				基	診		化	平	年	平	平		屋		仕		電		機	(100,,)	平
其				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
磁	住宅(1号棟)	1982 (S57)	6,287.34	新	-	-	100.0%		34			Α	В	В	В	-	В	-	В		
性	住宅(2号棟)	1983 (S58)	2,978.31	新	-	-	100.0%	75.4%	33	33	35	Α	D	Α	В	-	В	-	В	73	63
胴耙	住宅(7号棟)	1983 (S58)	1,211.36	新	-	-	100.0%		33			-	-	•	В	-	В	В	В		
较																					
		供給(3.	利用状法	兄)								貝	才彩	ቔ (∠	1.7	ス	ト状	沅	,)		
	入居率(H28) 類似施設(H28)					区分					当	該旅	訯	(H2	3) 類似旅	5設(H28)					
						床面積当たりコスト(円/m²) 1,407 円 1,095					1,095 円										
95.2% 85.2%						入居戸数当たりコスト(円/戸) 106,841					41	円 6	7,836 円								
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)					92	円	21 円

			en en en en	4.34.3		
			設評価(
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
Ŋ	(1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
'		築年数	50.9		53.3	建築後の経過年数
<u> </u>	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	53.0	52.4	55.5	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	入居率	57.4	57.4		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ	床面積当たりコスト(円/㎡)		47.0		42.5	支出合計(H28)÷床面積(H28)
	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	43.1	37.6	42.5	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	22.6			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	(状況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 40 40 60 60 70 60 70 8.利用状況(供給)		45 40 35 30 25	東谷団地	公営住宅 次代団地 小戸団地 小戸団地 本 東京団地 水を団地 本 東京団地 大区関地 大区関地 東京団地 大区関 大区関 大区関 大区関 大区関 大区関 大区関 大区

	施設評価	西(2)	欠)
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設
補足	地方自治法に基づき川西市再開発住宅の設置及び管理に関 する条例により設置している	補足	市域全体から入居している
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?
評価	高い	評価	不可能
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべく新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理·運営面で民間等を活用できないか?
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある

	総合評価(3次)								
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)					
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。								
建物 (ハ-ド)	継続 ● (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、 う。	適正な維持管理を行いつつ、1	号棟・2号棟については、大規札	莫改修工事の実施に向けた検討を行					

施設名称	华 小母孙	施設区分	公営住宅
/地球节4小	本心面地	施設	216

- 新学 新翠	都 市功等部 <u>小</u> 学位字钟	所在地	栄町
川日即省	都市政策部公営住宅課	敷地面積	264.46 m²

建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況						
连宋十反				伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1985(S60)	31	1,158.76	SRC造	11	-	新	-	-					

	管理運営情報(供給) 入居戸数 管理戸数 開館時間 休館日 運営形態											
入居戸数 管理戸数				2 T¥	,·v	開館時間 休館日 運営						
H26	H27	H28	H26	H27	H28			直営				
22	21	21	23	23	23	-	-	旦吕				

	コスト情報(財務)											
		区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均						
L	又	使用料等収入	5,647	5,361	5,424	5,477						
1	λ	その他収入	985	939	963	962						
		合計	6,632	6,300	6,387	6,440						
		人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0						
		報酬	28	30	30	29						
		任人		•	•	•						

	八八貝(止城县 " 廿八万城县)	U	U	U	U
	報酬	28	30	30	29
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	1,362	586	538	829
支	役務費	139	147	169	152
出	委託料	257	69	19	115
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	5,318	5,437	5,437	5,397
	その他	0	0	0	0
	合計	7,104	6,269	6,193	6,522

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	6,131	5,410	5,345	5,628
l コ	入居戸数当たりコスト(円/戸)	322,909	298,524	294,905	305,446
1	人口当たりコスト(円/人)	44	39	39	41

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔h	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記事項

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老村	巧度)									
						耐	喪性能					老村	万度						(参	考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ý	化北	忧况(建	建築)	劣化	(状況)	設備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_	2 空			施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部	変化	2	の他		設
				基	診	甪	化	平	年	平	平		屋		仕	夕门	E	機		平
뒬				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電気	包記言	械械		均
在	住宅	1985 (S60)	1,158.76	新	-	-	100.0%	75.4%	31	31	35	-	-	-	В		3 -	В	70	63
慌																	-			
報																				
ŦD																				
	供給(3.利用状況)								貝	才彩	f (4	<u>ا</u> تا.	スト	伏涉	(5					
	入居率(H28) 類似施設(H28) 91.3% 85.2%					区分					当該	施討	₹(H:	(H28) 類似施設(H28)						
						床面	積当た	リコス	۲) ۱	9 /	m²)			5,	345	円	1,095 円			
					8	5.2	%		入臣	戸数当	たりコ	スト	(円	/ F	=)	:	294,	905	円 6	67,836 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 人	.)				39	円	21 円

		施	設評価((1次)		
	評価項目	評価指標	偏差值	評価値	平均值	備考
八 1	. 耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
		築年数	52.5		53.9	建築後の経過年数
ド 2	. 老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	53.0	55.9	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ 3	. 利用状況(供給)	入居率	54.5	54.5		入居戸数(H28)÷管理戸数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	8.5		28.9	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	入居戸数当たりコスト(円/人)	9.7	20.4	20.9	支出合計(H28)÷入居戸数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	42.9			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダ	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務)	70 60 50 20 30 20 30 40 30 40 50 60 70 8.利用状況(供給)		55 多田団地 50 川西団地 40 40 35 30 25	東谷団地	公営住宅

	施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設									
補足	地方自治法に基づき川西市再開発住宅の設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体から入居している									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価	高い	評価	不可能									
補足	入居率は高いが、他の市営住宅の廃止に伴い、住み替え先 の空家を確保すべ〈新規入居募集を停止している	補足	低廉で適当な住宅を住宅困窮者に提供できる適切な施設が 他にない									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?									
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり									
補足	他の市営住宅からの住み替え等により入居率の増加が見込まれる	補足	入退去管理や修繕等の建物管理は検討の余地がある									

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	今後5年間は現状を維持する。											
建物 (ハード)	継続 ③ (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。										

施設名称	し尿中継所	施設区分	供給処理施設
旭故古物		施設	219

庇答 如異	市民環境部環境衛生課	所在地	加茂6丁目
所官部者	中氏场势的场势制土体	敷地面積	225.79 m²

清潔な生活環境を保持するための施設で、収集したし尿を搬入し、中間処理後に公共下水道に直接放流している。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
廷采牛皮	注 <u>一</u>		11年12年	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1988(S63)	28	210.26	S造	1	-	新	-	-				

	管理運営情報(供給)											
	利	引用者数	女	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態				
	H26	H27	H28	十均利用有数	H28	8:30 ~ 17:10	土,日,年末年始(指定する期	直営				
ľ	-	-	-	-	259	8.30 ~ 17.10	間)	且占				

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	10,431	10,046	9,649	10,042							
入	その他収入	31	20	20	24							
	合計	10,462	10,066	9,669	10,066							
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0							
	幸日西州	0	0	0	0							
	賃金	0	0	0	0							
	報償費	0	0	0	0							
	旅費	0	0	0	0							
	需用費	18,876	18,785	14,361	17,341							
	役務費	0	0	0	0							
出	委託料	24,816	24,854	24,935	24,868							
	使用料及び賃借料	11	11	11	11							
	維持管理工事費	0	0	0	0							
	原材料費	0	0	0	0							
	負担金、補助及び交付金	291	288	798	459							
	その他	0	0	0	0							
	合計	43,994	43,938	40,105	42,679							

i	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円/㎡)	209,236	208,970	190,740	202,982
	┪別用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
		274	275	252	267

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

سخد ساست الا			
7-7	_	_	-
神云司	_	-	ш

						品	質(1.	耐震性	震性能/2.老朽度)											
						耐	喪性能					老村	万度						(参	:考)
			耐	耐	耐		全		当	全	ś	比化	弋況(建	建築)	劣化	/状況	(設備)		全	
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内	_	2 空			施
	(棟別)	建 架 十 反	面積(m²)				震	設			設		根		部	 変 f		の他		設
				基	診	舳	化	平	年	平	平		屋		仕	友 [也 宣	機		平
苴				準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電気	記調	械械		均
碰碰	し尿処理棟	1988 (S63)	146.34	新	-	-	100.0%	75.4%	28	28	35	-	-	-	В	ΒΙ	3 B	В	70	63
情																				
報																				
刊																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	<u>ا</u> ت.	スト	状涉	(5		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	設	(H28)				区分					当該	施討	ֆ (H:	28) 類似於	施設(H28)
						積当た		_		_			190,	740	円	- 円				
					利用者当たりコスト(円/人) -				-	円	- 円									
					人口当たりコスト(円/人) 252 円 -						- 円									

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均值	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
1		築年数	54.4		53.5	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	52.4	55.5	主に建築基準法第12条に基づく点検結果
面		劣化状況(設備)	50.4			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レーダーチャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 30 50 70 40 50 60 70 3.利用状況(供給)		40	/フト面で母集団できないため、ク	供給処理施設

	施設評価(2次)												
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?										
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設										
補足	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき川西市清掃事 業施設の設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体をエリアとし、集積したし尿を処理している										
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?										
評価	低い	評価	不可能										
補足	市内全域で下水道整備が進捗し、完了しつつある	補足	代替可能な民間施設等は存在しない										
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?										
評価	減少が見込まれる	評価	既に民間等を活用している										
補足	市内全域で下水道整備が進捗し、完了しつつある	補足	維持管理面で一部業務委託を行っている										

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	● 継続 (現状維持)		見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	下水道未整備地域や建設現場	易の仮設トイレ等の糞尿を衛生的	に処理するため、今後5年間は	現状を維持する。								
建物	継続	改善		廃止								
(N-F)	❤ (現状維持)	○(大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付·譲渡·解体·売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。										

体記夕称	各墁	施設区分	その他施設
他设备协	/AQ 700	施設	220

庇答 如罢	市民環境部環境衛生課	所在地	柳谷字鷹尾山柿木谷
所管部署	下氏琼垸部琼垸倒生禄 	敷地面積	37,971.69 m²

火葬及び告別式場施設の提供に関する業務を行うための施設である。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数 延床面積(m³) 構造	⊭ :生	階	数	耐震状況					
建 案十反		延/不田(貝(111)	1件)足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1983(S58)	33	1,180.70	RC造	2	-	新	-	-		

		管理運営情報(供給)									
	利	可用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
	H26	H27	H28	十均利用有效	H28	9:20 - 16:50	1/1	直営			
ı	22,000	22,000	22,000	22,000.0	364	8:20 ~ 16:50	1/1	旦吕			

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ЦΣ	使用料等収入	23,963	24,879	24,358	24,400					
入	その他収入	59	63	20	47					
	合計	24,022	24,942	24,378	24,447					

	人件費(正職員+再任用職員)	29,952	30,244	26,020	28,739
	報酬	5,176	5,133	5,210	5,173
	賃金	4,640	7,365	4,555	5,520
	報償費	0	0	0	0
	旅費	71	64	0	45
	需用費	18,032	17,946	16,605	17,528
支	役務費	165	204	188	186
出	委託料	2,592	3,090	2,694	2,792
	使用料及び賃借料	21	21	21	21
	維持管理工事費	53,730	0	0	17,910
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	52	59	10	40
	その他	20	29	20	23
	合計	114,451	64,155	55,323	77,976

単位	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円/㎡)	96,935	54,336	46,856	66,042
	利用者当たりコスト(円/人)	5,202	2,916	2,515	3,544
 	人口当たりコスト(円/人)	713	401	347	487

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	2.0	2.7
職員	再任用職員	1.0	1.0	2.0	1.3
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	2.0	3.0	3.0	2.7
	合計	7.0	8.0	8.0	7.7

4 4 4	 	
//		_
V = -	-	_
CITY I		

						品	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)									
						耐	喪性能					老村	万度						(参考)
				耐	耐	耐		全		当	全	ś	比北	忧况(建	建築)	劣	化状況	记(設住	青)	全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	霍	霍	耐	施	築	該	施	躯	屋	外	内		そ 2		2 - //4 人 ロ	施
	(棟別)	建架牛皮	面積(m²)				震	設			設		根		部		の出		○ 健全度 (100点満	
				基	診	補	化	平	年	平	平		屋		仕	夕	他 電		度 (100 (100	平
1	t			準	断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気言	周 札	或	均
古配	斎場 赤場	1983 (S58)	1,180.70	新	-	-	100.0%	75.4%	33	33	35	-	-	-	В	В	В	AΙ	79	63
作																				
幸	링 []																			
Ŧ	X																			
		供給(3.	利用状》	兄)								具	才彩	ቼ (4	.J.	スト	状》	兄)		
	1日当たり利用	月者(件)数(H2	28)	類	似於	訯	(H28)				区分					当該	亥施	殳(I	128) 類(从施設(H28
									床面	積当た	リコス	h (F	円 /	m²)			46	,856	円	- P
	60	.4				-				者当た		_		_			2	,51	円	- P
									人口	当たり	コスト(円	/ 人	.)				347	' 円	- P

		施	設評(西(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差	値	評価値	平均值	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	•	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	51.1			53.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-		52.3	JJ. T	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	53.4				主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数 床面積当たりコスト(円/㎡)	-		-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		-			_	支出合計(H28)÷床面積(H28)	
卜	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-		-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-				支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャー ト	◆(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 60 60 70 70 70 70 70		散布図(ポートフォリオ)	40 で 示	設の規模や用法	念が異なりソフト面はいため、グラフ表
	;	3.利用状況(供給)			30	35 4	0 45 50 55 60 65

	施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?								
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設								
補足	市斎場の設置及び管理に関する条例により設置している	補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である								
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?								
評価	高い	評価	不可能								
補足	近年、高齢者が増加している	補足	代替可能な民間施設等は存在しない								
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?								
評価	増加が見込まれる	評価	検討の余地あり								
補足	今後、高齢者が増加する見込みである	補足	運営面で検討の余地はある								

	総合評価(3次)								
機能	継続		見直し	廃止					
(ソフト)	● (現状維持)		(他施設と機能集約など)	(機能の廃止)					
取組	火葬等の業務は市民生活にと	って不可欠であるため、今後5年	間は現状を維持する。なお、平	成31年度から指定管理者制度を導入					
方針	して施設運営を行う。			-					
建物	継続	改善		廃止					
(ハ-ド)	● (現状維持)	○ (大規模改修又は建替等)		(民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)					
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。							

施設名称	シルバー人材センター事務所	施設区分	その他施設
心设力你	フルバー 八四 ピンフ 字(カバ)	施設	225

所管部署	福祉部地域福祉課	所在地	火打1丁目
川台即省	1年1年1年1月14日14日14日14日14日14日14日14日14日14日14日14日14日1	敷地面積	640.89 m²

健康で働く意欲のある高齢者に就業を通じて、自らの健康の増進や生きがいを充実させ、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに貢献する活動を行っている。

	建物情報(品質)									
建築年度	建築年度 経過年数 延床面積(㎡)		構造	階	数	耐震状況				
廷宋十反	注题 十数	延/不田領(111)	1	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
2014(H26)	2	632.66	S造	2	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)									
7	利用者数	汝	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	平均利用有数	H28	9:00 ~ 17:30	十 口 扣 年士年始	その他			
3,255	3,251	3,346	3,298.5	243	9.00~17.30	土,日,祝,年末年始	ての他			

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ЦУ	使用料等収入	875	875	875	875					
λ	、その他収入	6,009	6,011	6,011	6,010					
	合計	6,884	6,886	6,886	6,885					
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	8,771	2,924					
	報酬	0	0	0	0					

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	8,771	2,924
	報酬	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0
	報償費	0	0	0	0
	旅費	0	0	0	0
	需用費	0	0	0	0
	役務費	0	0	0	0
出	委託料	2,634	0	0	878
	使用料及び賃借料	0	0	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	33,327	36,256	46,914	38,832
	その他	6,000	6,000	6,000	6,000
	合計	41,961	42,256	61,685	48,634

単位	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円/㎡)	66,325	66,791	97,501	76,872
	利用者当たりコスト(円/人)	12,891	12,998	18,435	14,775
\ 	人口当たりコスト(円/人)	261	264	387	304

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	1.0	0.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	1.0	0.3

特記事項

平成27年1月に別の敷地へ施設を建て替えたため、平成26年度の数値には旧施設分の情報が含まれている。

						딞	質(1.	耐震怕	生能 /	2.老	巧度)										
							喪性能		老朽度									(参考)			
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	弋況(建	建築)	劣	化状	沈(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受		空	そ	/ () () () () () () () () () () () () ()	施
	(棟別)	建 未干皮	面積(m²)	基		補	震	設	年	平	設		根		部	変	の他		の他	健全度 (100点満点)	設
							化	平		•	平		屋		仕		電		機	(平
į	ţ				断	強	率	均	数	均	均	体	上	壁	上	電	気	調	械		均
尿	事務所	2014 (H26)	632.66	新	-	-	100.0%	75.4%	2	2	35	-	-	-	Α	-	Α	Α	Α	100	63
A T																					
幸	3 2																				
Ŧ	X																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	号(4	. 🗆	ス	┝₩	況	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似			似於	色設	(H28)				区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似的	施設(H28)	
	13.8						•	·		積当な		- '				97,501 円			01	円	- 円
						-			利用	者当だ	リコス	۱ (F	9 /	人)		18,435 円			35	円	- 円
									人口	1当たり	コスト(円	/ 入	.)				3	87	円	- 円

		施	設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
八	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	71.6		63.4	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	67.3	00.4	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	63.0			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-	_	支出合計(H28)÷利用者数(H28)
面		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	▼(<u>状況悪い</u>) 4.コスト状況 (財務) 70	1.耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 40 50 60 60 70 60 70 60 70 60 70 60 70		40 E	設の規模や用途 おいて偏差値化 グラフを表示し	まが異なりソフト面 でできないため、当 ていません。

施設評価(2次)										
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?							
評価	法律の定めはあるが必置ではない	評価	市域施設							
補足	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律により設置している	補足	市内の高齢者(おおむね60歳以上)を対象としている							
	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?							
評価		評価	不可能							
補足	事務所としての使用であり、稼働率という考えが適当ではない	補足	類似施設としては川西しごとサポートセンターがあるが、設置 目的および対象年齢が異なる							
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?							
評価		評価								
補足	事務所としての使用であり、稼働率という考えが適当ではない	補足	市の外郭団体として運営している							

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 ● (現状維持)		● 見直U (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	高齢化の進行や労働力人口が減少する中、高齢者の雇用対策が一層重要になるため、今後5年間は現状を維持する。											
建物 (ハ-ド)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	必要に応じた小修繕を実施し、	適正な維持管理を行う。										

۵, ۲, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱, ۱,												
施設名称	市民トイレ	施設区分	その他施設									
加西文石机	19201 1 0	施設	226									
所管部署	市民環境部環境衛生課	所在地	栄町									
川白即名	中氏域境即域境制工体	敷地面積	借地									
施設概要 阪急川西能勢口駅高架下に設置されたトイレである。												

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況						
建 案十反			伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1997(H9)	19	101.28	RC造	1	-	新	-	-				

管理運営情報(供給)										
Ŧ	引用者数	文	平均利用者数	開館日数	開館時間	休館日	運営形態			
H26	H27	H28	十均利用有数	H28	7:00 ~ 23:30	年中無	直営			
-	-			365	7.00~23.30	年中無休	且吕			

	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均							
収	使用料等収入	0	0	0	0							
入	その他収入	0	0	0	0							
	合計	0	0	0	0							
	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0							
	幸 日本	0	0	0	0							
	賃金	0	0	0	0							
	報償費	0	0	0	0							
	旅費	0	0	0	0							
	需用費	1,636	619	515	923							
	役務費	35	35	36	35							
出	委託料	2,065	1,715	1,715	1,832							
	使用料及び賃借料	0	0	0	0							
	維持管理工事費	0	0	0	0							
	原材料費	0	0	0	0							
	負担金、補助及び交付金	3,360	3,266	3,088	3,238							
	その他	0	0	0	0							
	合計	7,096	5,635	5,354	6,028							

	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	70,063	55,638	52,863	59,521
	1 利用者当たりコスト(円/人)	-	-	-	-
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	44	35	34	38

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
××	臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0

特記	事項	

						딞	質(1.	耐震性	生能 /	2.老	巧度)										
						耐	喪性能					老村	万度							(参考)	
				耐	耐	耐		全		当	全	乡	化北	忧况(建	建築)	纠	化状	沈(i	殳備)		全
	建物名	建築年度	延床 面積(㎡)	震	震	震	耐	施	築	該	施	躯				受	その	空	その	健全度	施
	(棟別)	27612	面槓(m)	基	診	補	震化	設 平	年	平	設 平		根屋		部 仕	変	他		他	(100点満点)	設 平
ı				準	断	強	7	均	数	均	均	体	上	壁		電	電気	調	機 械		均
砂砂	トイレ	1997 (H9)	101.28	新	-	-	100.0%	75.4%	19	19	35	-	-	-	Α	-	Α	-	Α	-	63
ᄹ	<u> </u>																				
帽鞋																					
Ŧ	4																				
		供給(3.	利用状》	兄)								貝	才彩	ቼ (4	<u>ا</u> ت.ا	ス	ト状	沅	.)		
	1日当たり利用者(件)数(H28) 類似施設(H28)							区分					当	該旅	訯	(H2	28) 類似旅	征設(H28)			
						床面	積当た	-リコス	h (F	9 /	m²)			5	2,8	63	円	- 円			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						利用者当たりコスト(円/人) -					-	円	- 円							
									人口	当たり	コスト(円	/ 入	.)					34	円	- 円

			設評価(1次)		
	評価項目	評価指標	偏差値	評価値	平均値	備考
ハ	1.耐震性能(品質)	耐震化率	55.7	55.7		耐震診断結果に応じた耐震補強の実施状況
ı		築年数	60.4		_	建築後の経過年数
ド	2.老朽度(品質)	劣化状況(建築)	-	-	_	主に建築基準法第12条に基づ〈点検結果
面		劣化状況(設備)	-			主に全面改修年度からの経過年数
ソ	3.利用状況(供給)	1日当たり利用者(件)数	-	-		利用者(件)数(H28)÷年間開館日数(H28)
フ		床面積当たりコスト(円/㎡)	-		_	支出合計(H28)÷床面積(H28)
<u> </u>	4.コスト状況(財務)	利用者当たりコスト(円/人)	-	-		支出合計(H28)÷利用者数(H28)
直		人口当たりコスト(円/人)	-			支出合計(H28)÷人口(H28)
レー ダー チャート	(法況悪い) 4.コスト状況 (財務) 70	1. 耐震性能(品質) 70 60 50 50 40 50 40 50 60 60 70 8. 利用状況(供給)	(ポートフォリオ) (カ図)	40 で	i設の規模や用3 偏差値化できな していません。	その他施設 途が異なりソフト面 はいため、グラフ表

	施設評価(2次)											
指標	法律により設置が義務付けられている施設か?	指標	施設の利用実態から見た利用圏域はどうか?									
評価	法律の定めはな〈条例等により任意に設置している	評価	市域施設									
補足		補足	市域全体をエリアとした全市民向けの施設である									
指標	施設の利用状況(稼働率等)はどうか?	指標	類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか?									
評価		評価	可能									
補足	職員配置がなく、利用状況が把握できない施設である	補足	商業施設を含め、トイレは多数存在するため代替できる									
指標	今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか?	指標	維持管理・運営面で民間等を活用できないか?									
評価		評価	既に民間等を活用している									
補足	市本庁舎や消防庁舎など利用状況が把握できない施設である	補足	維持管理面で一部業務委託を行っている									

	総合評価(3次)											
機能 (ソフト)	継続 (現状維持)		見直し (他施設と機能集約など)	廃止 (機能の廃止)								
取組 方針	市民トイレのあり方について検討する。											
建物 (ハ-ト)	継続 (現状維持)	改善 (大規模改修又は建替等)		○ 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却)								
取組 方針	上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。											

3-4 公共施設データベース(個表)

評価対象外の施設

施設	体辿夕称	ク代小学校	施設区分	学校教育系施設
	施設名称	人にいてな	施設	43

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	久代3丁目
川台即省	教育性运动教育総物株 はか	敷地面積	18,820.00 m²

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に 16校ある。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
建 架 十 反	注 <u>一</u>	上海山镇(III)	伸坦	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1968(S43)	48	7,130.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済				

	管理運営情報(供給)								
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	8:30 ~ 15:25	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営		
456	460	469	461.7	199	8.30 ~ 15.25	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕		

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均							
43	使用料等収入	11	11	11	11							
У	その他収入	34	57	34	42							
	合計	45	68	45	53							

	人件費(正職員+再任用職員)	16,539	25,444	21,781	21,255
	幸 日本	4,547	1,770	4,800	3,706
	賃金	10,800	9,304	11,668	10,591
	報償費	85	60	186	110
	旅費	18	23	36	26
	需用費	17,901	16,625	13,848	16,125
支	役務費	623	660	651	645
出	委託料	5,905	7,240	6,368	6,504
	使用料及び賃借料	24,467	24,119	24,694	24,427
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	561	565	641	589
	その他	1	0	0	0
	合計	81,447	85,810	84,673	83,976

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	· 床面積当たりコスト(円/㎡)	11,423	12,035	11,876	11,778
l コ	児童当たりコスト(円/人)	178,611	186,542	180,539	181,898
1	人口当たりコスト(円/人)	507	537	531	525

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
職員数	正職員	1.0	2.0	2.0	1.7
	再任用職員	2.0	2.0	1.0	1.7
	嘱託職員	1.0	0.0	1.0	0.7
	臨時職員	7.0	7.0	7.0	7.0
	合計	11.0	11.0	11.0	11.0

特記事具	
	-1
	= 1

施設名称	加茂小学校	施設区分	学校教育系施設
加巴瓦文一口小	ΛΙ <u>-Γ</u> -Γ.Χιμα	施設	44
庇答 如異	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	加茂3丁目
所管部署	教育推進部教育総務課 はか	敷地面積	17,758.00 m²

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
建 菜牛皮	注 <u>一</u> 女X	上海山村(111)	件足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1975(S50)	41	7,769.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済				

	管理運営情報(供給)									
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態			
H26	H27	H28	十岁元里奴	H28	8:30 ~ 15:20	十 日 祝 任末任始 長期休業	直営			
460	459	456	458.3	199	8.30 ~ 15.20	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕			

	コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均				
収	使用料等収入	11	11	11	11				
入	その他収入	34	57	34	42				
	合計	45	68	45	53				

	人件費(正職員+再任用職員)	29,952	21,483	21,781	24,405
	報酬	1,550	1,770	4,695	2,672
	賃金	10,449	13,158	11,347	11,651
	報償費	69	148	256	157
	旅費	29	45	28	34
	需用費	22,336	23,484	19,340	21,720
支	役務費	647	765	653	688
出	委託料	5,940	7,416	7,378	6,911
	使用料及び賃借料	4,253	3,904	4,514	4,224
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	565	564	641	590
	その他	1	0	0	0
	合計	75,791	72,737	70,633	73,053

-	単し	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
ľ	[辺]	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	9,756	9,362	9,092	9,403
	コー	児童当たりコスト(円/人)	164,762	158,467	154,897	159,375
	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	472	455	443	457

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ₩ħ	正職員	3.0	2.0	2.0	2.3
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	1.0	0.3
*^	臨時職員	6.0	8.0	7.0	7.0
	合計	10.0	11.0	11.0	10.7

- 44				_
			-	a
E 17	3—1	-	-	. = 1

施設名称	川西小学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	川口が予収	施設	45

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	栄根1丁目
川台即省	教育性医的教育総分株 はか	敷地面積	17,290.00 m²

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に 16校ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	■	延床面積(m²) 構造	構造	_{+基-4} 階数			耐震状況			
医呆干皮	注 <u>四 十</u> 致		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1971(S46)	45	7,331.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済		

	管理運営情報(供給)										
児童数 現校日数				開校日数	開校時間	休校日	運営形態				
H26	H27	H28	平均児童数	H28	8:30 ~ 15:30	土 口 切 左士左松 巨期人类	直営				
660	662	639	653.7	199	8.30 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	11	11	11	11						
入	その他収入	34	57	34	42						
	合計	45	68	45	53						

	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	26,283	30,552	24,727
	幸 日本	4,298	4,543	1,969	3,603
	賃金	13,154	12,297	13,902	13,118
	報償費	208	181	458	282
	旅費	11	14	25	17
	需用費	20,113	25,320	17,206	20,880
支	役務費	975	925	4,428	2,109
出	委託料	7,285	9,710	8,162	8,386
	使用料及び賃借料	4,313	4,038	4,609	4,320
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	750	752	641	714
	その他	1	0	0	0
	合計	68,454	84,063	81,952	78,156

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円/㎡)	9,338	11,467	11,179	10,661
コス	児童当たりコスト(円/人)	103,718	126,983	128,250	119,650
 	人口当たりコスト(円/人)	426	526	514	489

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
職員数	正職員	2.0	3.0	3.0	2.7
	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
	嘱託職員	1.0	1.0	0.0	0.7
	臨時職員	8.0	7.0	8.0	7.7
	合計	11.0	11.0	12.0	11.3

- 10 10	_	_	_
			-1
			_

施設名称	松が丘小学校	施設区分	学校教育系施設
心或古尔	AL-LOT-UX	施設	46

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	日高町
기타마즘	教育性性的教育総合統 はか	敷地面積	20,325.00 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
连宋十反	注 <u>四 十</u> 致	上述/不固作(III)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1971(S46)	45	6,518.00	RC造	5	-	旧	実施済	実施済

					管理運営情報(供給)		
	児童数 現物児童物 開校日数			開校日数	開校時間 休校日 運営形		
H26	H27	H27 H28 平均児童数 H28		H28	8:25 ~ 15:30	土口 切 生生生物 医期伏器	直営
297	303	301			8.25 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
43	使用料等収入	11	11	11	11
λ	その他収入	34	57	34	42
	合計	45	68	45	53

	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	21,483	21,781	15,732
	幸 日本	1,550	4,795	1,652	2,666
	賃金	9,777	9,240	8,298	9,105
	報償費	147	184	340	223
	旅費	9	18	7	11
	需用費	14,944	13,904	14,165	14,338
支	役務費	643	580	589	604
出	委託料	8,336	5,998	5,180	6,505
	使用料及び賃借料	4,270	3,918	4,509	4,232
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	414	418	641	491
	その他	1	0	0	0
	合計	44,024	60,538	57,162	53,908

单	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	6,754	9,288	8,770	8,271
	児童当たりコスト(円/人)	148,228	199,794	189,906	179,309
 	人口当たりコスト(円/人)	274	379	359	337

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	2.0	2.0	1.3
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	0.0	1.0	0.0	0.3
**	臨時職員	7.0	6.0	6.0	6.3
	合計	8.0	10.0	9.0	9.0

100		_
		 _

施設名称	川西北小学校	施設区分	学校教育系施設
加西文石小	MENDO TIX	施設	47
所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	丸の内町
们目即省	教育性医心教育総分所 はか	敷地面積	19,176.00 m²

			建物情幸	设(品質	Ī)			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	楼 :生	階	数		耐震状況	
建 架十反	注 <u>一</u>	延/不凹作(111)	i積(m²) 構造 -		地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1971(S46)	45	7,182.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済

					管理運営情報(供給)		
	児童数		平均児童数	開校日数	対 開校時間 休校日 遺		運営形態
H26	H27	H28	十岁元里奴	H28	0.20 45.20	十 口 切 左士左松 巨期伏器	直営
401	376	386 387.7 199		199	8:30 ~ 15:30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕

	コスト情報(財務)										
I		区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ı	収	使用料等収入	11	11	11	11					
	λ	その他収入	34	57	34	42					
		合計	45	68	45	53					
		人件費(正職員+再任用職員)	29,952	3,961	21,781	18,565					
Т		쇼므프씨	1 117	1 770	4 500	2 605					

	人件費(正職員+再任用職員)	29,952	3,961	21,781	18,565
	報酬	4,447	1,770	4,599	3,605
	賃金	11,381	7,145	9,632	9,386
	報償費	131	143	328	200
	旅費	17	12	15	15
	需用費	18,388	17,796	14,690	16,958
支	役務費	642	619	629	630
出	委託料	4,334	10,708	6,199	7,080
	使用料及び賃借料	4,295	3,930	4,514	4,246
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	498	486	641	542
	その他	1	0	0	0
	合計	74,086	46,570	63,028	61,228

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円/㎡)	10,315	6,484	8,776	8,525
l コ	児童当たりコスト(円/人)	184,752	123,855	163,284	157,297
 	人口当たりコスト(円/人)	461	291	395	383

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	0.0	2.0	1.7
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	1.0	0.0	1.0	0.7
*^	臨時職員	6.0	6.0	6.0	6.0
	合計	11.0	7.0	10.0	9.3

- 14 - 14 - 15	_	
化丰 宝	= 1	Ħ
नरा व	Br.	œ.

施設名称	阳峰小学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	といって、いっている	施設	48

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	萩原台西3丁目
기타마점	教育性医的教育総分株 はか	敷地面積	21,195.00 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	⊭ :生	階	数	耐震状況		
医亲十皮	注 <u>一</u> 一	延/不凹作(111)	構造	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1975(S50)	41	7,947.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済

	管理運営情報(供給)										
児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態					
	H26	H27	H28	十四元里奴	H28	8:30 ~ 15:30	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営			
ſ	1,021	989	953	987.7	199	8.30 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕			

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均						
ЦΣ	使用料等収入	11	11	11	11						
入	その他収入	34	57	34	42						
	合計	45	68	45	53						

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	35,044	26,313	29,125
	報酬	4,462	4,706	4,932	4,700
	賃金	12,967	11,889	13,258	12,705
	報償費	339	293	464	365
	旅費	45	40	49	45
	需用費	20,075	22,140	17,305	19,840
支	役務費	1,020	1,041	888	983
出	委託料	6,333	7,992	6,944	7,090
	使用料及び賃借料	4,273	3,891	4,444	4,203
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,109	1,059	641	936
	その他	1	0	0	0
	合計	76,643	88,095	75,238	79,992

单	1	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	9,644	11,085	9,467	10,066
ース	児童当たりコスト(円/人)	75,066	89,074	78,948	81,030
 	人口当たりコスト(円/人)	477	551	472	500

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	4.0	3.0	3.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	6.0	7.0	8.0	7.0
	合計	10.0	12.0	12.0	11.3

		=1

施設 施設 49	体辿夕称	多田小学校	施設区分	学校教育系施設
	施設名称	多田小子仪	施設	49

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	多田院1丁目
川台即省	教育性运动教育総物株 はか	敷地面積	17,269.00 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数	耐震状況		
医亲十皮	経週午数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1973(S48)	43	7,043.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済

	管理運営情報(供給)								
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	9:20 - 15:20	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営		
559	544	546	549.7	199	8:30~15:30		且吕		

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均		
43	使用料等収入	11	11	11	11		
У	その他収入	34	57	34	42		
	合計	45	68	45	53		

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	43,805	30,552	33,459
	報酬	1,550	4,603	1,969	2,707
	賃金	11,801	12,214	10,063	11,359
	報償費	140	162	321	207
	旅費	14	19	15	16
	需用費	21,536	23,610	19,938	21,695
支	役務費	705	753	955	804
出	委託料	5,227	7,035	6,315	6,192
	使用料及び賃借料	4,305	4,011	4,586	4,301
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	656	670	641	656
	その他	1	0	9	3
	合計	71,954	96,882	75,364	81,400

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円/㎡)	10,216	13,756	10,701	11,558
	児童当たりコスト(円/人)	128,719	178,091	138,029	148,280
 -	人口当たりコスト(円/人)	448	606	473	509

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	5.0	3.0	3.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
数	嘱託職員	0.0	1.0	0.0	0.3
××	臨時職員	8.0	5.0	6.0	6.3
	合計	11.0	11.0	10.0	10.7

- 44 -44		_	_	_
特			= 1	•
-	9-1	-	3	=
	ш		-	₩.

施設名称	多田東小学校	施設区分	学校教育系施設
心心及石小	グロネジテス	施設	50

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	東多田3丁目
別目即省	教育性性部教育総務は はか	敷地面積	18,830.00 m²

			建物情報	设(品質	()				
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況		
医呆干皮	注 <u>一</u> 女X	四十数 延// 四個(111)		3十数 延 /K固復(III) 相足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1982(S57)	34	6,724.00	RC造	3	-	新	-	-	

					管理運営情報(供給)		
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	8:35 ~ 15:35	十口 扣 年士年松 巨期休業	直営
674	694	683	683.7	199	8.35 ~ 15.35	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	11	11	11	11
入	その他収入	34	57	34	42
	合計	45	68	45	53

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	21,781	24,694
	幸	4,550	4,798	5,019	4,789
	賃金	9,394	10,064	10,470	9,976
	報償費	54	143	259	152
	旅費	45	41	28	38
	需用費	22,001	23,653	22,086	22,580
支	役務費	739	811	742	764
出	委託料	5,486	7,013	5,631	6,043
	使用料及び賃借料	4,293	3,965	4,560	4,273
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	748	767	627	714
	その他	1	0	0	0
	合計	73,330	77,538	71,203	74,023

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
12	床面積当たりコスト(円/㎡)	10,906	11,531	10,589	11,009
l コ	児童当たりコスト(円/人)	108,798	111,726	104,250	108,258
<u>۱</u>	人口当たりコスト(円/人)	457	485	447	463

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ +h	正職員	3.0	3.0	2.0	2.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	5.0	6.0	7.0	6.0
	合計	9.0	10.0	11.0	10.0

		-1

施設名称	按 1	0夕秋	緑 会小学校	施設区分	学校教育系施設
	נפשוו	又口仆	終音小子仪	施設	61

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	向陽台1丁目
が目が有	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	17,498.00 m²

			建物情報	设(品質	()			
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
医亲十皮	注 <u> </u>	上海山镇(III <i>)</i>	押足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1970(S45)	46	7,669.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済

					管理運営情報(供給)		
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態
H26	H27	H28	十均元里奴	H28	8:35 ~ 15:30	十 口 切 左士左松 巨期人类	直営
334	344	317	331.7	199	8.35 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均					
43	使用料等収入	11	11	11	11					
λ	その他収入	34	57	34	42					
	合計	45	68	45	53					

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	17,542	23,281
	幸 日本	4,574	4,816	7,680	5,690
	賃金	6,293	4,904	4,536	5,244
	報償費	75	42	180	99
	旅費	60	52	34	49
	需用費	16,198	14,521	12,113	14,277
支	役務費	532	591	564	562
出	委託料	4,625	5,551	4,811	4,996
	使用料及び賃借料	4,207	3,792	4,359	4,119
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	449	457	641	516
	その他	1	0	0	0
	合計	63,033	61,009	52,460	58,834

1	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1	位 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	8,219	7,955	6,841	7,672
	プ 児童当たりコスト(円/人)	188,721	177,350	165,488	177,186
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	393	382	329	368

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	3.0	3.0	2.0	2.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	2.0	1.3
××	臨時職員	4.0	3.0	3.0	3.3
	合計	8.0	7.0	7.0	7.3

	_	3	_		_		-	_	-
-1	п.				_		-	æ	
=1	ш	•	=	-	г	Н		-	-

施設名称	唱 田小学校	施設区分	学校教育系施設
旭故古物	陵 明小子仪	施設	52

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	向陽台3丁目
川目即省	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	19,800.00 m²

	建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{+=:+} 階数		耐震状況			
医亲 十 反	注 <u>四 十</u> 致	延/不固復(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1974(S49)	42	6,861.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済	

	管理運営情報(供給)								
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	8:30 ~ 15:35	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営		
303	306	312	307.0	199	8.30 ~ 15.35	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕		

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均					
43	使用料等収入	11	11	11	11					
У	その他収入	34	57	34	42					
	合計	45	68	45	53					

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	26,313	26,205
	幸 日本	1,550	4,774	1,652	2,659
	賃金	7,032	6,093	7,955	7,027
	報償費	130	216	308	218
	旅費	20	45	37	34
	需用費	12,556	12,258	13,189	12,668
支	役務費	530	575	553	553
出	委託料	3,945	5,797	4,782	4,841
	使用料及び賃借料	4,248	3,910	4,490	4,216
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	418	421	641	493
	その他	1	0	0	0
	合計	56,449	60,372	59,920	58,913

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	8,227	8,799	8,733	8,587
l コ	児童当たりコスト(円/人)	186,299	197,292	192,051	191,881
<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	352	378	376	368

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	1.0	0.0	0.3
**	臨時職員	4.0	4.0	5.0	4.3
	合計	7.0	8.0	8.0	7.7

40.00	_	_	_	_
100				-1
				_

施設名称	清和台小学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	得が口づっては	施設	53

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	清和台東2丁目
川日即省	教育性医師教育総物味 はが	敷地面積	20,009.00 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
医亲 十 反	注 <u>四 十</u> 致	延/不固復(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1970(S45)	46	5,616.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済

	管理運営情報(供給)								
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H26	H27	H28	十均元里奴	H28	8:30 ~ 15:20	十 口 切 左士左松 巨期人类	直営		
341	339	323	334.3	199	8.30 ~ 15.20	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕		

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均		
43	使用料等収入	11	11	11	11		
λ	その他収入	34	57	34	42		
	合計	45	68	45	53		

	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	0	26,313	14,553
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	7,507	4,678	4,593	5,593
	賃金	5,572	3,034	4,913	4,506
	報償費	214	223	371	269
	旅費	20	14	16	17
	需用費	13,492	15,139	13,346	13,992
支	役務費	559	585	556	567
出	委託料	4,508	11,007	5,269	6,928
	使用料及び賃借料	4,267	3,935	4,493	4,232
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	454	452	641	516
	その他	1	0	0	0
	合計	53,940	39,067	60,511	51,172

単		H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	9,605	6,956	10,775	9,112
l コ	児童当たりコスト(円/人)	158,181	115,240	187,340	153,587
\(\)	人口当たりコスト(円/人)	336	244	380	320

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
T+h	正職員	2.0	0.0	3.0	1.7
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	1.0	1.0	1.3
××	臨時職員	4.0	4.0	3.0	3.7
	合計	8.0	5.0	7.0	6.7

特記事具	
	-1
	= 1

体辿夕称	融設名称 清和台南小学校	施設区分	学校教育系施設
心或古外	XI-L.CHITALE	施設	54

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	清和台西5丁目
が目が有	教育性运动教育総物味 はか	敷地面積	20,385.00 m²

	建物情報(品質)												
建築年度	年度 経過年数 延床面積(㎡) 構造			階	数		耐震状況						
医呆干皮	注 <u>四 十</u> 致	延/不固復(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強					
1976(S51)	40	6,043.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済					

	管理運営情報(供給)										
	児童数 _{亚拉坦奇数} 開校日数				開校時間	休校日	運営形態				
H26	H27	H28	平均児童数	H28	8:30 ~ 15:25	十 口 切 左士左松 巨期人类	直営				
457	434	400	430.3	199	8.30 ~ 15.25	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕				

	コスト情報(財務)												
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均								
ЦΣ	使用料等収入	11	11	11	11								
λ	その他収入	34	57	34	42								
	合計	45	68	45	53								

	人件費(正職員+再任用職員)	21,279	30,244	26,313	25,945
	報酬	4,597	4,845	4,755	4,732
	賃金	5,034	6,112	4,141	5,096
	報償費	203	175	313	230
	旅費	27	29	53	36
	需用費	15,478	18,979	10,510	14,989
支	役務費	685	675	2,505	1,288
出	委託料	4,261	6,855	5,143	5,420
	使用料及び賃借料	4,261	3,919	4,501	4,227
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	561	540	641	581
	その他	1	0	0	0
	合計	56,387	72,373	58,875	62,545

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
垭	床面積当たりコスト(円/㎡)	9,331	11,976	9,743	10,350
l コ	児童当たりコスト(円/人)	123,385	166,757	147,187	145,776
 	人口当たりコスト(円/人)	351	453	369	391

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
TAIL	正職員	2.0	3.0	3.0	2.7
職員	再任用職員	1.0	1.0	0.0	0.7
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	4.0	4.0	3.0	3.7
	合計	8.0	9.0	7.0	8.0

//	
CKYII.	

体辿夕称	けやき坂小学校	施設区分	学校教育系施設
施設名称	りたこれが子伝	施設	55

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	けやき坂3丁目
们目即省	教育性医心教育総物株 はか	敷地面積	16,108.00 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	数 延床面積(m²) 構造 -		階	数		耐震状況					
医亲十皮	注四十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1988(S63)	28	5,440.00	RC造	4	-	新	-	-				

	管理運営情報(供給)										
	児童数 現物 開校日数			開校日数	開校時間 休校日 運営						
H26	H27	H28	平均児童数	H28	8:30 ~ 15:20	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営				
493	533	552	526.0	199	8.30 ~ 15.20	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
43	使用料等収入	11	11	11	11						
Σ̈́	その他収入	34	57	34	42						
	合計	45	68	45	53						

	人件費(正職員+再任用職員)	21,279	21,483	8,771	17,178
	報酬	4,468	4,712	7,452	5,544
	賃金	7,044	10,223	10,372	9,213
	報償費	113	166	283	187
	旅費	11	20	34	22
	需用費	17,490	17,331	18,042	17,621
支	役務費	1,060	1,036	1,102	1,066
出	委託料	4,377	6,349	5,554	5,427
	使用料及び賃借料	4,253	16,116	16,697	12,355
	維持管理工事費	4,275	0	0	1,425
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	595	632	670	632
	その他	1	0	0	0
	合計	64,966	78,068	68,977	70,670

単位	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
垃	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	11,942	14,351	12,680	12,991
コス	児童当たりコスト(円 / 人)	131,776	146,468	124,958	134,401
1	人口当たりコスト(円/人)	405	488	433	442

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
T+h	正職員	2.0	2.0	1.0	1.7
職員	再任用職員	1.0	1.0	0.0	0.7
数	嘱託職員	1.0	1.0	2.0	1.3
××	臨時職員	5.0	7.0	7.0	6.3
	合計	9.0	11.0	10.0	10.0

44 -44	_	_	_	_
100				_
				_

施設名称	亩 公小学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	スログテス	施設	56

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	見野2丁目
川台即省	教育性医心教育総物味 はか	敷地面積	18,793.00 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	責(㎡) 構造 -	大型		耐震状況					
医亲十皮	注四十数	延/小山作(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1971(S46)	45	7,117.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済			

	管理運営情報(供給)										
児童数 現物 開校日数			平均児童数	開校日数	開校時間 休校日 運		運営形態				
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	8:30 ~ 15:35	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営				
884	846	787	839.0	199	8.30 ~ 15.35	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均						
43	使用料等収入	11	11	11	11						
Σ̈́	、その他収入	34	57	34	42						
	合計	45	68	45	53						

	人件費(正職員+再任用職員)	34,692	35,044	35,084	34,940
	報酬	4,721	4,970	1,969	3,887
	賃金	15,401	18,483	19,548	17,811
	報償費	102	50	249	133
	旅費	35	49	45	43
	需用費	22,815	27,889	19,323	23,342
支	役務費	982	938	817	912
出	委託料	6,981	7,350	6,431	6,921
	使用料及び賃借料	4,246	3,865	4,454	4,188
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	958	922	669	850
	その他	1	0	0	0
	合計	90,934	99,560	88,589	93,027

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	12,777	13,989	12,447	13,071
	児童当たりコスト(円/人)	102,866	117,683	112,565	111,038
\(\)	人口当たりコスト(円/人)	566	623	556	582

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	4.0	4.0	4.0	4.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	0.0	0.7
*^	臨時職員	8.0	10.0	11.0	9.7
	合計	13.0	15.0	15.0	14.3

40.00	_	_	_	_
100				-1
				_

施設名称	牧の台小学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	TWO LOT TA	施設	57

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	大和東1丁目
加目即有	教育性医心教育総伪株 はが	敷地面積	21,225.60 m²

	建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況		
医呆干皮	注四十 奴		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1972(S47)	44	8,036.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済	

	管理運営情報(供給)								
	児童数		平均児童数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H26	H27	H28	平均元里数	H28	8:30 ~ 15:30	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営		
495	490	506	497.0	199	8.30 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占		

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均		
43	使用料等収入	11	11	11	11		
ノ	その他収入	34	57	34	42		
	合計	45	68	45	53		

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	26,313	26,205
	幸	4,568	4,732	4,643	4,648
	賃金	6,501	7,662	7,920	7,361
	報償費	189	170	337	232
	旅費	19	35	18	24
	需用費	18,134	17,415	16,748	17,432
支	役務費	696	692	680	689
出	委託料	4,885	6,375	5,480	5,580
	使用料及び賃借料	4,217	3,813	4,398	4,143
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	596	592	641	610
	その他	1	0	0	0
	合計	65,825	67,769	67,178	66,924

单	1	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	· 床面積当たりコスト(円/㎡)	8,191	8,433	8,360	8,328
ース	児童当たりコスト(円/人)	132,979	138,303	132,762	134,682
 	人口当たりコスト(円/人)	410	424	421	418

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ +h	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	8.0	8.0	8.0	8.0

100	₹ 🖥	_	_	_
				ш

施設名称	北陸小学校	施設区分	学校教育系施設
加設 古 竹	スピーディングはロト	施設	58

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	丸山台1丁目
川台即省	教育性运动教育総物株 はか	敷地面積	21,329.82 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	:度 経過年数 延床面積(㎡)		構造	階	階数 耐震状沉		耐震状況				
医亲十皮	注 <u>四 十</u> 致	延/小山作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1986(S61)	30	5,783.00	RC造	3	-	新	-	-			

	管理運営情報(供給)									
	児童数 平均児童数			開校日数	開校時間 休校日 運営形					
H26	H27	H28	平均元里数	H28	8:30 ~ 15:30	土 口 扣 左士左松 医期伏类	直営			
572	547	527	548.7	199	8.30 ~ 15.30	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕			

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
ЦΣ	使用料等収入	11	11	11	11							
У	その他収入	34	57	34	42							
	合計	45	68	45	53							

	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	17,522	21,781	18,883
	報酬	7,445	7,703	4,629	6,592
	賃金	10,193	9,772	9,647	9,871
	報償費	189	261	389	279
	旅費	56	56	36	49
	需用費	19,430	16,784	16,694	17,636
支	役務費	691	721	698	703
出	委託料	4,734	6,458	5,358	5,517
	使用料及び賃借料	4,291	3,947	4,505	4,248
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	668	645	641	651
	その他	1	0	0	0
	合計	65,044	63,869	64,378	64,430

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円/㎡)	11,247	11,044	11,132	11,141
	児童当たりコスト(円/人)	113,713	116,761	122,159	117,544
 -	人口当たりコスト(円/人)	405	399	404	403

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	2.0	2.0	2.0	2.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	1.0	0.3
数	嘱託職員	2.0	2.0	1.0	1.7
*^	臨時職員	6.0	6.0	7.0	6.3
	合計	10.0	10.0	11.0	10.3

40.00	_	_	_	_
100				-1
				_

施設名称	川西南山学校	施設区分	学校教育系施設
旭故古物	лантти	施設	60

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	久代3丁目
が目が有	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	42,397.00 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況					
医呆干皮	注 <u>四 十</u> 致	延/不固/貝(III <i>)</i>	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1960(S35)	56	8,625.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済				

	管理運営情報(供給)									
	生徒数平均生徒数開校日数				開校時間 休校日 運営形					
H26	H27	H28	十-13土1疋奴	H28	8:25 ~ 15:43	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営			
575	559	523	552.3	199	6.25 ~ 15.43	土,日,祝,年末年始.長期休業	且占			

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
43	使用料等収入	14	16	14	15						
У	その他収入	25	21	57	34						
	合計	39	37	71	49						

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
	報酬	3,140	3,240	2,281	2,887
	賃金	2,966	3,759	4,949	3,891
	報償費	60	47	93	67
	旅費	28	29	17	25
	需用費	27,834	23,902	20,047	23,928
支	役務費	732	716	792	747
出	委託料	4,986	5,356	5,520	5,287
	使用料及び賃借料	5,468	5,044	5,878	5,463
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,034	1,053	1,104	1,064
	その他	0	0	0	0
	合計	54,921	51,907	49,452	52,093

単位	色刀	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	6,368	6,018	5,734	6,040
	生徒当たりコスト(円/人)	95,515	92,857	94,554	94,309
 	人口当たりコスト(円/人)	342	325	310	326

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ +h	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	5.0	5.0	5.0	5.0

10 miles	-	_		
特			-	Ħ
-	_		5. I	_
- 400	ш.	7==		₩.

施設名称	川西山学校	施設区分	学校教育系施設
心设力你	латти	施設	61

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	松が丘町
川日即省	教育性性的教育総分株 はか	敷地面積	34,937.00 m²

建物情報(品質)									
建築年度	と 経過年数 延床面積		² \ +#\#	構造 階数			耐震状況		
医亲 十 反	注 <u>四 十</u> 致	延床面積(㎡)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1964(S39)	52	9,228.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済	

	管理運営情報(供給)										
生徒数 显视点 開校日数			平均生徒数	開校日数	開校時間 休校日 運		運営形態				
H26	H27	H28	十-13土1疋奴	H28	8:25 ~ 15:15	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営				
595	598	601	598.0	199	8.25 ~ 15.15	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕				

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
4	使用料等収入	14	16	14	15						
Ï	その他収入	25	21	57	34						
	合計	39	37	71	49						

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
	幸 日本	2,674	2,788	2,674	2,712
	賃金	10,060	9,069	9,581	9,570
	報償費	27	47	93	56
	旅費	7	13	6	9
	需用費	19,301	15,129	18,815	17,748
支	役務費	708	738	851	766
出	委託料	4,777	5,636	4,675	5,029
	使用料及び賃借料	5,470	5,042	5,844	5,452
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,126	1,317	1,307	1,250
	その他	0	0	0	0
	合計	52,823	48,540	52,617	51,327

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	5,724	5,260	5,702	5,562
	生徒当たりコスト(円/人)	88,778	81,171	87,549	85,833
\rac{1}{r}	人口当たりコスト(円/人)	329	304	330	321

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	6.0	6.0	6.0	6.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

40.00	_	_	_	_
100				-1
				_

施設名称	阳峰山学校	施設区分	学校教育系施設
心设力物	内がます。ユージン	施設	62

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	湯山台1丁目
기타마점	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	30,984.00 m²

建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	経過年数 延床面積(㎡) 構造		階数			耐震状況		
医呆干皮	注 <u>四 十</u> 致	延/小山作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1976(S51)	40	6,283.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済	

	管理運営情報(供給)								
	生徒数		平均生徒数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態		
H25	H26	H27	十-13土1疋奴	H27	8:30 ~ 15:15	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営		
442	470	474	462.0	199	8.30 ~ 15.15	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕		

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均		
45	使用料等収入	14	16	14	15		
λ	その他収入	25	21	57	34		
	合計	39	37	71	49		

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
	幸 日本	2,482	2,591	2,533	2,535
	賃金	3,433	3,491	5,152	4,025
	報償費	51	47	73	57
	旅費	48	47	25	40
	需用費	13,606	13,929	15,238	14,258
支	役務費	619	633	761	671
出	委託料	4,256	4,531	4,545	4,444
	使用料及び賃借料	5,423	4,992	5,858	5,424
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	833	955	1,111	966
	その他	0	0	0	0
	合計	39,424	39,977	44,067	41,156

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1111	床面積当たりコスト(円 / m²)	6,275	6,363	7,014	6,550
l コ	生徒当たりコスト(円/人)	89,195	85,057	92,968	89,073
1	人口当たりコスト(円/人)	246	250	276	257

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	4.0	4.0	5.0	4.3
	合計	5.0	5.0	6.0	5.3

<i>n</i> ====	_	-	-
		-	_
4016			

施設名称	多田中学校	施設区分	学校教育系施設
施設名称	多四十子仪	施設	63

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	新田2丁目
が目が有	教育性运动教育総物味 はか	敷地面積	29,367.00 m²

	建物情報(品質)											
建築年度	医 経過年数 延床面積	延庆西辖(ஜ²)	ẩ) 構造	_{-生}		耐震状況						
医亲十皮		上海山镇(III <i>)</i>		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強				
1970(S45)	46	7,977.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済				

	管理運営情報(供給)										
	生徒数		平均生徒数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態				
H26	H27	H28	十-21年級	H28	8:25 ~ 15:20	十口 扣 年士年松 巨期休業	直営				
797	776	694	755.7	199	8.25 ~ 15.20	土,日,祝,年末年始,長期休業	且占				

	コスト情報(財務)											
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
43	使用料等収入	14	16	14	15							
λ	その他収入	25	21	57	34							
	合計	39	37	71	49							

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
	報酬	3,552	3,606	2,253	3,137
	賃金	9,086	8,135	8,622	8,614
	報償費	57	27	101	62
	旅費	55	30	110	65
	需用費	17,206	15,868	16,244	16,439
支	役務費	963	894	920	926
出	委託料	5,358	5,230	5,554	5,381
	使用料及び賃借料	5,514	5,081	5,899	5,498
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,458	1,540	1,405	1,468
	その他	0	0	0	0
	合計	51,922	49,172	49,879	50,324

単	区分	H26 (2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
12	床面積当たりコスト(円/m²)	6,509	6,164	6,253	6,309
l コ	生徒当たりコスト(円/人)	65,147	63,366	71,872	66,795
 	人口当たりコスト(円/人)	323	308	313	315

	区分(人)	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ +h	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	6.0	6.0	6.0	6.0
	合計	7.0	7.0	7.0	7.0

44 -4	_	_	_	_
				_
		_	3. I	_
	100			

体記夕秒	緼	施設区分	学校教育系施設
他設名称	は 中子仪	施設	64

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	向陽台3丁目
からいる	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	22,094.00 m²

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数 延床面積(m²)	構造	階数		耐震状況						
医亲十皮		延冰面傾(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1978(S53)	38	6,600.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済			

管理運営情報(供給)											
	生徒数		平均生徒数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態				
H26	H27	H28	十1月土1疋奴	H28	8:30 ~ 15:15	十 口 知 年士年松 巨期休業	直営				
342	334	338	338.0	199	8.30 ~ 15.15	土,日,祝,年末年始.長期休業	且占				

	コスト情報(財務)									
収	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均					
	使用料等収入	14	16	14	15					
λ	、その他収入	25	21	57	34					
	合計	39	37	71	49					

	人件費(正職員+再任用職員)	3,933	3,961	4,239	4,044
	報酬	2,263	0	2,253	1,505
	賃金	6,112	5,058	4,323	5,164
	報償費	117	0	73	63
	旅費	31	27	29	29
	需用費	11,541	11,715	13,455	12,237
支	役務費	559	344	716	540
出	委託料	4,243	3,482	4,409	4,045
	使用料及び賃借料	5,468	140	5,835	3,814
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	673	752	1,002	809
	その他	0	0	0	0
	合計	34,940	25,479	36,334	32,251

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円 / m²)	5,294	3,860	5,505	4,887
	生徒当たりコスト(円/人)	102,164	76,284	107,497	95,315
<u>۱</u>	人口当たりコスト(円/人)	218	159	228	202

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
*^	臨時職員	6.0	6.0	5.0	5.7
	合計	7.0	7.0	6.0	6.7

43			1
		-	п
	ᇛᅜᆖ		

施設名称	洁和 台山学校	施設区分	学校教育系施設
施設名称	得和ロヤテ収	施設	65

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	清和台西2丁目
川目即省	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	24,121.00 m²

建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	過年数 延床面積(m²) 構造		階数			耐震状況		
医亲 十 反	注過十数	延	構造	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1974(S49)	42	7,531.00	RC造	3	-	旧	実施済	実施済	

	管理運営情報(供給)										
生徒数 工物生活物 開校日数			平均生徒数	開校日数	開校時間 休校日 運		運営形態				
H26	H27	H28	十圴土征奴	H28	8:30 ~ 15:20	十 口 扣 年士年松 巨期休業	直営				
689	647	637	657.7	199	8.30 ~ 15.20	土,日,祝,年末年始.長期休業	且吕				

	コスト情報(財務)									
以入	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
	使用料等収入	14	16	14	15					
	、その他収入	25	21	57	34					
	合計	39	37	71	49					

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	3,961	4,239	5,624
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	3,113	3,042	2,169	2,775
	賃金	5,106	5,162	5,052	5,107
	報償費	30	31	73	45
	旅費	11	13	13	12
	需用費	15,130	13,272	14,536	14,313
支	役務費	917	808	894	873
出	委託料	4,281	5,100	5,403	4,928
	使用料及び賃借料	5,499	5,037	5,906	5,481
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,403	1,303	1,223	1,310
	その他	0	0	0	0
	合計	44,163	37,729	39,508	40,467

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
1立	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	5,864	5,010	5,246	5,373
	生徒当たりコスト(円/人)	64,097	58,314	62,022	61,478
\rac{1}{r}	人口当たりコスト(円/人)	275	236	248	253

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	1.0	0.0	0.0	0.3
職員	再任用職員	0.0	1.0	1.0	0.7
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
**	臨時職員	4.0	4.0	5.0	4.3
	合計	5.0	5.0	6.0	5.3

//	
CKYII.	

施設名称	亩 公 山 学校	施設区分	学校教育系施設
施設名称	米ロヤテ以	施設	66

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	見野1丁目
が目が有	教育性运动教育総物味 はか	敷地面積	29,340.00 m²

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
连采十反	注 <u>四 十</u> 奴		伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1970(S45)	46	8,197.00	RC造	4	-	旧	実施済	実施済

	管理運営情報(供給)								
		生徒数		平均生徒数	開校日数	開校時間	休校日	運営形態	
I	H26	H27	H28	平均土1延数	H28	0.25 45.20	土 口 切 左士左始 医期伏类	直営	
Ş	954	996	984	978.0	199	8:25 ~ 15:20	土,日,祝,年末年始.長期休業	且吕	

	コスト情報(財務)							
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均			
4	使用料等収入	14	16	14	15			
)	その他収入	25	21	57	34			
	合計	39	37	71	49			

	人件費(正職員+再任用職員)	8,673	8,761	8,771	8,735
	報酬	3,579	3,437	3,599	3,538
	賃金	4,854	4,908	4,160	4,641
	報償費	27	27	73	42
	旅費	8	30	7	15
	需用費	19,863	25,407	19,018	21,429
支	役務費	955	980	1,013	983
出	委託料	5,644	5,845	5,529	5,673
	使用料及び賃借料	6,766	6,302	7,148	6,739
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	1,852	1,877	3,559	2,429
	その他	0	0	0	0
	合計	52,221	57,574	52,877	54,224

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
口口	床面積当たりコスト(円/㎡)	6,371	7,024	6,451	6,615
	生徒当たりコスト(円/人)	54,739	57,805	53,737	55,427
\(\cdot\)	人口当たりコスト(円/人)	325	360	332	339

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	1.0	1.0	1.0	1.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0
~^	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	5.0	5.0	5.0	5.0

<i>n</i> ====	_	-	-
		-	_
4016			

施設名称	第49.2称 川西春莲学校	施設区分	学校教育系施設
心或古外	ла в в ту	施設	67

所管部署	教育推進部教育総務課 ほか	所在地	清和台西2丁目
が目が有	教育推進即教育総物味 はか	敷地面積	4,857.00 m²

視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由又は病弱者に対して小・中・高に準ずる教育を施し、障害による学習上または生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知能技能を授けている。

建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況				
连宋十反	経過牛奴	<i>连</i> /不凹傾(III <i>)</i>	押足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1977(S52)	39	2,922.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外			

	管理運営情報(供給)											
児童生徒数 児童生徒数 開校日数			平均児童生徒数	開校日数	開校時間							
H26	H27	H28	十均元里土1处奴	H28	8:50 ~ 15:15	十 口 切 生生生物 医期伏器	直営					
26	27	24	25.7	199	8.50 ~ 15.15	土,日,祝,年末年始,長期休業	且吕					

コスト情報(財務)											
区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均							
使用料等収入	22	22	22	22							
その他収入	10,059	4,039	5,905	6,668							
合計	10,081	4,061	5,927	6,690							
	使用料等収入 その他収入	区分(千円)H26(2014)使用料等収入22その他収入10,059合計10,081	区分(千円)H26(2014)H27(2015)使用料等収入2222その他収入10,0594,039合計10,0814,061	区分(千円)H26(2014)H27(2015)H28(2016)使用料等収入222222その他収入10,0594,0395,905合計10,0814,0615,927							

	人件費(正職員+再任用職員)	21,279	21,483	17,249	20,004
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	14,159	14,280	17,559	15,333
	賃金	12,264	10,711	11,125	11,367
	報償費	385	332	388	368
	旅費	22	32	27	27
	需用費	12,215	20,101	21,406	17,907
支	役務費	829	847	795	824
出	委託料	12,223	12,105	12,452	12,260
	使用料及び賃借料	8,317	10,618	10,823	9,919
	維持管理工事費	17,118	0	0	5,706
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	221	200	249	223
	その他	62	68	62	64
	合計	99,094	90,777	92,135	94,002

Ī	単 区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
ľ	[1] 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	33,913	31,067	31,531	32,170
	プ 児童生徒当たりコスト(円/人)	3,811,308	3,362,111	3,838,958	3,670,792
	↑ 人口当たりコスト(円/人)	617	568	578	588

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	2.0	2.0	1.0	1.7
職員	再任用職員	1.0	1.0	2.0	1.3
数	嘱託職員	4.0	4.0	5.0	4.3
**	臨時職員	9.0	10.0	9.0	9.3
	合計	16.0	17.0	17.0	16.7

73		13
ंगरा		

施設名称	久代幼稚園	施設区分	子育て支援施設
心成立物	人 1 (4)1 E 四	施設	156

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	久代2丁目
川目即省	CC6水木即划元教自体自体 1877.	敷地面積	1,748.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

建物情報(品質)											
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況				
连采十反	注過十数	上海山頂(III)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1969(S44)	47	682.00	RC造	2	-	旧	実施済	実施済			

	管理運営情報(供給)											
	園児数			開園日数	開園時間	休園日	運営形態					
H26	H27	H28	平均園児数	H28 8:45 ~ 15:00		土,日,祝,年末年始	直営					
75	78	89	80.7	243	6.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始 	旦吕					

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849
入	その他収入	9	3	1	4
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853

	人件費(正職員+再任用職員)	43,365	43,805	43,855	43,675
	報酬	2,631	2,667	2,702	2,667
	賃金	10,309	9,922	9,579	9,937
	報償費	22	22	22	22
	旅費	125	132	115	124
	需用費	2,397	4,965	2,030	3,131
支	役務費	215	255	239	237
出	委託料	674	892	810	792
	使用料及び賃借料	44	37	34	38
	維持管理工事費	0	23,155	0	7,718
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	68	84	57	69
	その他	0	0	0	0
	合計	59,850	85,936	59,443	68,410

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	87,757	126,006	87,160	100,307
l コ	園児当たりコスト(円/人)	798,000	1,101,745	667,899	855,881
1	人口当たりコスト(円/人)	373	537	373	428

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	5.0	5.0	5.0	5.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
ZX.	臨時職員	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	10.0	10.0	10.0	10.0

特記事項

今後、川西南保育所と機能集約した認定こども園への移行に向けた検討を行う。

施設 157	施設名称	加茂幼稚園	施設区分	子育て支援施設
	心或古外	川汉列作園	施設	157

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	加茂1丁目
川日即省	CCG水水即划光教自体自珠 1877.	敷地面積	借地

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	_{摆选} 階数		耐震状況				
医呆干皮	注四十数	延/不凹作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1970(S45)	46	655.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)									
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態			
H26	H27	H28	平均图元数	H28	8:45 ~ 15:00	十.日.祝.年末年始	直営			
125	129	146	133.3	243	6.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始	且占			

	コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849						
入	その他収入	9	3	1	4						
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853						

	人件費(正職員+再任用職員)	60,711	61,327	61,397	61,145
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2,695	2,806	2,850	2,784
	賃金	15,549	18,212	19,215	17,659
	報償費	22	22	22	22
	旅費	184	190	115	163
	需用費	2,994	3,611	2,584	3,063
支	役務費	311	373	350	345
出	委託料	684	849	809	781
	使用料及び賃借料	4,346	4,335	4,320	4,334
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70
	その他	0	0	0	0
	合計	87,565	91,809	91,719	90,364

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	133,687	140,167	140,029	137,961
l コ	園児当たりコスト(円/人)	700,520	711,699	628,212	680,144
 	人口当たりコスト(円/人)	545	574	575	565

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	7.0	7.0	7.0	7.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
ZX	臨時職員	8.0	7.0	8.0	7.7
	合計	16.0	15.0	16.0	15.7

特記事項

今後、加茂保育所と機能集約した認定こども園へ移行する。

施設名称	川西幼稚園	施設区分	子育て支援施設
旭叔田你	川口刈作园	施設	158
所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	小花1丁目
기타마점	ここの不不可列元教育体育味 はか	敷地面積	1,553.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況				
连宋十反	注 <u>四 十</u> 致	延/不回復(111)	押 但	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1967(S42)	49	944.00	RC造	2	-	旧	実施済	未実施		

	管理運営情報(供給)									
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態			
H26	H27	H28	十岁國元奴	H28	8:45 ~ 15:00	十 口 扣 年士年始	直営			
33	25	36	31.3	243	8.45 ~ 15.00	上,日,祝,年末年始 	且占			

コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均				
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849				
入	その他収入	9	3	1	4				
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853				
	人件費(正職員+再任用職員)	17,346	17,522	26,313	20,394				
	報酬	4,252	722	734	1,903				
	賃金	5,853	8,273	6,355	6,827				
	報償費	22	22	22	22				
	旅費	68	63	115	82				
	需用費	1,790	1,763	1,080	1,544				
支	役務費	16	146	136	100				
出	委託料	602	763	798	721				
	使用料及び賃借料	42	29	121	64				
	維持管理工事費	0	0	0	0				
	原材料費	0	0	0	0				
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70				
	その他	0	0	0	0				
	合計	30,060	29,387	35,731	31,726				

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	· 床面積当たりコスト(円/㎡)	31,843	31,130	37,851	33,608
l コ	園児当たりコスト(円/人)	910,909	1,175,484	992,528	1,026,307
1	人口当たりコスト(円/人)	187	184	224	198

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ +1	正職員	2.0	2.0	3.0	2.3
脚員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	0.0	0.0	0.3
*^	臨時職員	3.0	4.0	3.0	3.3
	合計	6.0	6.0	6.0	6.0

特記事項

今後、川西保育所と機能集約した認定こども園へ移行する。

施設名称	川西北幼稚園	施設区分	子育て支援施設
ルでは一人	/** [二40 4] 1 [施設	159

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	丸の内町
끼담마즙	CC6水木即刻元教自体自体 1877.	敷地面積	2,579.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

建物情報(品質)									
建築年度	構造	階数			耐震状況				
医亲 十 反	経過年数	延床面積(㎡)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
1972(S47)	44	644.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外	

	管理運営情報(供給)									
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態			
H26	H27	H28	十岁國元数	H28	8:45 ~ 15:00	十 日 祝 年末年始	直営			
63	64	64	63.7	243	8.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始	且占			

	コスト情報(財務)								
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均				
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849				
入	その他収入	9	3	1	4				
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853				

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	35,084	29,129
	報酬	6,197	6,365	6,472	6,345
	賃金	6,558	6,450	6,396	6,468
	報償費	22	22	22	22
	旅費	118	82	115	105
	需用費	2,214	1,680	1,425	1,773
支	役務費	179	214	217	204
出	委託料	815	699	793	769
	使用料及び賃借料	57	29	126	71
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70
	その他	0	0	0	0
	合計	42,248	41,908	50,707	44,954

単	1	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	· 床面積当たりコスト(円 / ㎡)	65,602	65,075	78,738	69,805
l コ	園児当たりコスト(円/人)	670,603	654,814	792,297	705,905
1	人口当たりコスト(円/人)	263	262	318	281

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	4.0	3.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
*^	臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0
	合計	8.0	8.0	9.0	8.3

特記事項

今後、川西北保育所と機能集約した認定こども園へ移行する。

体辿夕称	多田幼稚園	施設区分	子育て支援施設
施設名称	多田利作園	施設	160

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	多田院1丁目
川昌即省	ここで不不可列元教育体育味 はか	敷地面積	2,085.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)							
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階	数		耐震状況	
连彩牛皮	注四十数) (III)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1974(S49)	42	705.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

	管理運営情報(供給)								
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態		
H26	H27	H28	十均图元奴	H28	8:45 ~ 15:00	十 日 祝 年末年始	直営		
52	54	49	51.7	243	8.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始	且占		

	コスト情報(財務)						
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均		
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849		
入	その他収入	9	3	1	4		
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853		

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	26,313	26,205
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2,715	2,632	2,681	2,676
	賃金	6,303	6,391	9,247	7,314
	報償費	22	22	22	22
	旅費	135	120	115	123
	需用費	1,911	2,241	1,302	1,818
支	役務費	131	166	168	155
出	委託料	836	757	757	783
	使用料及び賃借料	40	90	25	52
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70
	その他	0	0	0	0
	合計	38,181	38,786	40,687	39,218

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
17	床面積当たりコスト(円 / m²)	54,157	55,016	57,712	55,628
l コ	園児当たりコスト(円/人)	734,250	718,261	830,347	760,953
 	人口当たりコスト(円/人)	238	243	255	245

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
**	臨時職員	3.0	3.0	4.0	3.3
	合計	7.0	7.0	8.0	7.3

特記事項

今後、多田保育所と機能集約した認定こども園への移行に向けた検討を行う。

施設名称	松風幼稚園	施設区分	子育て支援施設
施設名称		施設	161
		所在地	水明台1丁目

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	水明台1丁目
別目即省	ことも木本部列元教育体育味「はか	敷地面積	1,826.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)										
建築年度 経過年数		経過年数 延床面積(m²) 構造		構造階数		耐震状況					
医亲十皮	注四十数	延/小山作(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1974(S49)	42	640.00	RC造	2	-	旧	実施済	未実施			

	管理運営情報(供給)										
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態				
H26	H27	H28	半均图汇数	H28	9:45 - 15:00	十.日.祝.年末年始	直営				
35	33	27	31.7	243	8:45 ~ 15:00	土,日,祝,年末年始 	且吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849
入	その他収入	9	3	1	4
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	26,313	26,205
	報酬	2,668	2,777	2,793	2,746
	賃金	7,635	8,929	5,407	7,324
	報償費	22	22	22	22
	旅費	143	123	115	127
	需用費	1,827	1,684	1,102	1,538
支	役務費	131	136	114	127
出	委託料	660	813	799	757
	使用料及び賃借料	36	93	24	51
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70
	その他	0	0	0	0
	合計	39,210	40,944	36,746	38,967

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
12	床面積当たりコスト(円 / m²)	61,266	63,975	57,416	60,885
l コ	園児当たりコスト(円/人)	1,120,286	1,240,731	1,360,963	1,240,660
 	人口当たりコスト(円/人)	244	256	231	244

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	4.0	4.0	2.0	3.3
	合計	8.0	8.0	6.0	7.3

//	
CKYII.	

施設名称	清和台幼稚園	施設区分	子育て支援施設
他设备你	おかけ おり おり おり おり おり おり おり お	施設	162

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	清和台東2丁目
川台即省	ことも本本的幼儿教育体育味 はか	敷地面積	1,675.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数	経過年数 延床面積(m²)		階数		耐震状況					
医亲 十 反	注 <u>四 十</u> 致	上述/不固作(III)	構造	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
1970(S45)	46	675.00	RC造	2	-	旧	実施済	実施済			

	管理運営情報(供給)										
	園児数		平均園児数	開園日数	開園時間	休園日	運営形態				
H26	H27	H28	十均图元奴	H28	8:45 ~ 15:00	十 日 祝 任末任始	直営				
79	71	51	67.0	243	8.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始	且吕				

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849
入	その他収入	9	3	1	4
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853

	人件費(正職員+再任用職員)	43,365	35,044	26,313	34,907
	幸 日本	757	4,101	4,067	2,975
	賃金	7,708	12,513	12,769	10,997
	報償費	22	22	22	22
	旅費	188	172	115	158
	需用費	2,288	2,581	1,251	2,040
支	役務費	231	256	184	224
出	委託料	620	1,119	799	846
	使用料及び賃借料	45	30	37	37
	維持管理工事費	11,875	0	0	3,958
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	89	57	71
	その他	0	0	0	0
	合計	67,168	55,927	45,614	56,236

単	1	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / m²)	99,508	82,855	67,576	83,313
l コ	園児当たりコスト(円/人)	850,228	787,706	894,392	844,109
1	人口当たりコスト(円/人)	418	350	286	351

	区分(人)	H26(2014)	H27 (2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	5.0	4.0	3.0	4.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	0.0	1.0	1.0	0.7
*^	臨時職員	4.0	6.0	6.0	5.3
	合計	9.0	11.0	10.0	10.0

特		-
		- 1

施設	施設夕称	車公 幼稚園	施設区分	子育て支援施設
	施設名称	果合幼稚園	施設	163

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	見野2丁目
川日即省	ことも本本的幼儿教育体育味 はか	敷地面積	2,197.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

	建物情報(品質)									
建築年度	建築年度 経過年数 延床面		構造	階	数		耐震状況			
医亲 十 反	在四十数	延床面積(㎡)	1	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
1976(S51)	40	729.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外		

	管理運営情報(供給)									
	園児数		平均園児数 開園日数 開園時間		開園時間	休園日	運営形態			
H26	H27	H28	平均图元数	H28	0.45 45.00	十.日.祝.年末年始	直営			
78	66	64	69.3	243	8:45 ~ 15:00	土,日,祝,年末年始	且占			

		コスト情報(財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849
入	その他収入	9	3	1	4
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853

	人件費(正職員+再任用職員)	34,692	43,805	35,084	37,860
	報酬	2,707	2,731	2,751	2,730
	賃金	11,538	11,055	14,308	12,300
	報償費	22	22	22	22
	旅費	154	210	115	160
	需用費	2,007	3,501	1,399	2,302
支	役務費	192	248	216	219
出	委託料	669	982	757	803
	使用料及び賃借料	40	33	27	33
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	69	84	57	70
	その他	0	0	0	0
	合計	52,090	62,671	54,736	56,499

	単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
ı	位「	床面積当たりコスト(円/㎡)	71,454	85,969	75,084	77,502
ı	コス	園児当たりコスト(円/人)	667,821	949,562	855,250	824,211
^	<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	324	392	343	353

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	4.0	5.0	4.0	4.3
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	5.0	5.0	6.0	5.3
	合計	10.0	11.0	11.0	10.7

//	
CKYII.	

施設名称	牧の台幼稚園	施設区分	子育て支援施設	
心心及它们	1X 02 LI 201E ESI	施設	164	

所管部署	こども未来部幼児教育保育課 ほか	所在地	大和東1丁目
기타마점	CC6水水即划儿教自体自体 1877.	敷地面積	2,032.00 m²

小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠 法令とする施設で、公立幼稚園は市内に9園ある。

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	経過年数 延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況		
医呆干皮	経過十数 進	延/不凹作(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
1975(S50)	41	596.00	RC造	2	-	旧	実施済	対象外

	管理運営情報(供給)									
園児数		開園時間	休園日	運営形態						
H26	H27	H28	十岁因元奴	H28	8:45 ~ 15:00	十 日 祝 年末年始	直営			
50	39	36	41.7	243	6.45 ~ 15.00	土,日,祝,年末年始	且占			

	コスト情報(財務)								
収	区分(千円)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	3か年平均				
	使用料等収入	5,071	4,731	4,745	4,849				
入	その他収入	9	3	1	4				
	合計	5,080	4,734	4,746	4,853				

	人件費(正職員+再任用職員)	26,019	26,283	26,313	26,205
	幸 日 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2,660	2,671	2,717	2,683
	賃金	7,111	4,963	5,185	5,753
	報償費	22	22	22	22
	旅費	145	138	115	133
	需用費	2,285	1,996	1,230	1,837
支	役務費	143	160	121	142
出	委託料	665	889	755	770
	使用料及び賃借料	39	24	29	31
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	74	84	57	71
	その他	0	0	0	0
	合計	39,163	37,230	36,544	37,646

単		H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	65,710	62,467	61,315	63,164
l コ	園児当たりコスト(円/人)	783,260	954,618	1,015,111	917,663
<u>}</u>	人口当たりコスト(円/人)	244	233	229	235

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	3か年平均
□ ↔h	正職員	3.0	3.0	3.0	3.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	1.0	1.0	1.0
*^	臨時職員	3.0	2.0	2.0	2.3
	合計	7.0	6.0	6.0	6.3

特記事項

今後、緑保育所と機能集約した認定こども園へ移行する。

施設名称	育成クラブ室(明峰)	施設区分	子育て支援施設
心成立物		施設	174

65 第 3	教育推進部社会教育課	所在地	萩原台西3丁目
所官部署	教育推進 即性云教育林	敷地面積	併設

児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。

建物情報(品質)								
建築年度	経過年数 延床面積(m²	延庆西辖(ஜ²)	構造	_{1.2} 階数		耐震状況		
建栄平皮		延/不固復(111)		地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強
2008(H20)	8	240.00	W造	1	-	新	-	-

	管理運営情報(供給)									
	児童数		平均児童数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態			
H26	H27	H28	十均元里奴	H28	授業終り~18:30(平常時) 8:30~17:00(土曜)	日,祝,盆,年末年始	直営			
93	94	96	94.3	286	8:30~17:00(工唯) 8:30~18:30(長期休業中)	口,饥,血,牛木牛妇	旦吕			

	コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務) コスト情報(財務)										
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均						
収	使用料等収入	6,293	5,680	6,399	6,124						
入	その他収入	3	2	21	9						
	合計	6,296	5,682	6,420	6,133						

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	5,930	5,555	5,678	5,721
	賃金	10,737	8,037	10,566	9,780
	報償費	0	0	3	1
	旅費	23	15	20	19
	需用費	822	999	718	846
支	役務費	171	145	246	187
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	1	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	18	15	16	16
	その他	0	0	0	0
	合計	17,701	14,766	17,247	16,571

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	73,752	61,525	71,863	69,047
コス	児童当たりコスト(円/人)	190,329	157,086	179,656	175,690
 	人口当たりコスト(円/人)	110	92	108	104

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
Π+h	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
奴	臨時職員	7.0	7.0	9.0	7.7
	合計	9.0	9.0	11.0	9.7

特記事項

施設名称	育成クラプ室(多田東)	施設区分	子育て支援施設
旭设石物	育成クラブ至(多田果)	施設	175

6. 答	教育推進部社会教育課	所在地	東多田3丁目
기타마점	教育推進部 在会教育課	敷地面積	併設

施設概要 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。

	建物情報(品質)										
建築年度	奴冯 年粉	圣過年数 延床面積(m²) 構造		階数		耐震状況					
连采十反	注 <u>一</u> 女X			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
2000(H12)	16	156.61	S造	1	-	新	-	-			

	管理運営情報(供給)									
	児童数		平均児童数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態			
H26	H27	H28	十均元里奴	H28	授業終り~18:30(平常時) 8:30~17:00(土曜)	口扣分在士午协	直営			
50	71	82	67.7	286	8:30~17:00(工権) 8:30~18:30(長期休業中)	日,祝,盆,年末年始 	且吕			

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
ЦΣ	使用料等収入	3,146	5,680	6,399	5,075					
入	その他収入	2	2	21	8					
	合計	3,148	5,682	6,420	5,083					

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	2,965	5,555	5,445	4,655
	賃金	5,369	8,037	6,966	6,790
	報償費	0	0	3	1
	旅費	11	15	8	12
	需用費	196	573	246	338
支	役務費	85	145	224	151
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	1	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	9	15	16	13
	その他	0	0	0	0
	合計	8,636	14,340	12,908	11,961

単	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	55,142	91,566	82,421	76,376
	児童当たりコスト(円/人)	172,716	201,973	157,415	177,368
 	人口当たりコスト(円/人)	54	90	81	75

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	2.0	2.0	1.7
*^	臨時職員	3.0	5.0	5.0	4.3
	合計	4.0	7.0	7.0	6.0

特記事項

施設名称	育成クラブ室(けやき坂)	施設区分	子育て支援施設
心汉石孙	日成ノンノ至(1) ドロ収)	施設	176

所管部署	教育推進部社会教育課	所在地	けやき坂3丁目
別官部省	教育推進 部在会教育課	敷地面積	併設

児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。

建物情報(品質)										
建築年度	级温年粉	経過年数 延床面積(㎡)	構造	_{摆选} 階数		耐震状況				
廷宋千反	注题 十数			地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強		
2014(H26)	2	160.65	W造	1	-	新	-	-		

	管理運営情報(供給)										
児童数 現物 開所日数		開所時間 休所日 :		運営形態							
H26	H27	H28	平均児童数	H28	授業終り~18:30(平常時) 8:30~17:00(土曜)	口扣分在士午协	直営				
57	62	81	66.7	286	8:30~17:00(工唯) 8:30~18:30(長期休業中)	日,祝,盆,年末年始 	旦吕				

	コスト情報(財務)									
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均					
収	使用料等収入	3,146	5,680	6,399	5,075					
入	その他収入	2	2	21	8					
	合計	3,148	5,682	6,420	5,083					

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	2,965	5,555	6,238	4,919
	賃金	5,369	8,037	6,393	6,599
	報償費	0	0	3	1
	旅費	11	15	9	12
	需用費	349	890	499	579
支	役務費	85	145	233	154
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	1	4	2
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	9	15	16	13
	その他	0	0	0	0
	合計	8,789	14,657	13,395	12,280

È	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
1	床面積当たりコスト(円 / m²)	54,708	91,236	83,380	76,441
	プ 児童当たりコスト(円/人)	154,189	236,405	165,370	185,321
ľ	人口当たりコスト(円/人)	55	92	84	77

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
□ ↔lv	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	1.0	2.0	2.0	1.7
×^	臨時職員	5.0	5.0	6.0	5.3
	合計	6.0	7.0	8.0	7.0

特記事項

施設名称	育成クラブ室(東谷)	施設区分	子育て支援施設
加强文本外	育成グラノ至(泉谷)	施設	177

65 第 3	教育推進部社会教育課	所在地	見野2丁目
川台即省	教育推進部社会教育課	敷地面積	併設

児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。

	建物情報(品質)										
建築年度	経過年数 延成	延床面積(m²) 構造	_生 階数		耐震状況						
廷采牛皮		延/不凹作(111)	是冰田頂(III) 構足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強			
2006(H18)	10	153.00	W造	1	-	新	-	-			

管理運営情報(供給)									
	児童数		平均児童数	開所日数	開所時間	休所日	運営形態		
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	授業終り~18:30(平常時) 8:30~17:00(土曜)	日,祝,盆,年末年始	直営		
69	80	83	77.3	286	8:30~17:00(工唯) 8:30~18:30(長期休業中)	口,饥,益,牛木牛妇	旦吕		

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
4	使用料等収入	6,293	5,680	6,399	6,124
)	その他収入	3	2	21	9
	合計	6,296	5,682	6,420	6,133

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	5,930	5,555	5,518	5,668
	賃金	10,737	8,037	10,399	9,724
	報償費	0	0	3	1
	旅費	23	15	18	19
	需用費	715	933	614	754
支	役務費	171	145	235	184
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	60	1	0	20
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	18	15	16	16
	その他	0	0	0	0
	合計	17,654	14,700	16,803	16,386

単		H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円/㎡)	115,383	96,079	109,824	107,095
コス	児童当たりコスト(円/人)	255,849	183,751	202,446	214,015
 	人口当たりコスト(円/人)	110	92	105	102

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
파하	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
職員	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
数	嘱託職員	2.0	2.0	2.0	2.0
**	臨時職員	7.0	7.0	7.0	7.0
	合計	9.0	9.0	9.0	9.0

特記事項

施設名称	育成クラブ室(北陵)	施設区分	子育て支援施設
心设立你	月ルノンノ主(1019)	施設	178

新管 郭睪	教育推進部社会教育課	所在地	丸山台1丁目
別官部省	教育推進 即性云教育林	敷地面積	併設

児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。

	建物情報(品質)								
建築年度	経過年数	延床面積(㎡)	構造	階数		耐震状況			
廷荣十反	注题十数	上海山村(111)	伸足	地上	地下	耐震基準	耐震診断	耐震補強	
2006(H18)	10	126.10	S造	1	-	新	-	-	

	管理運営情報(供給)									
児童数				開所日数	開所時間	休所日	運営形態			
H26	H27	H28	十四元里奴	H28	授業終り~18:30(平常時) 8:30~17:00(土曜)	口扣分在士午协	直営			
42	52	60	51.3	286	8:30~17:00(工唯) 8:30~18:30(長期休業中)	日,祝,盆,年末年始 	且吕			

		コスト情報(!	財務)		
	区分(千円)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
収	使用料等収入	3,146	5,680	6,399	5,075
入	その他収入	2	2	21	8
	合計	3,148	5,682	6,420	5,083

	人件費(正職員+再任用職員)	0	0	0	0
	報酬	2,965	5,555	4,707	4,409
	賃金	5,369	8,037	6,423	6,609
	報償費	0	0	3	1
	旅費	11	15	8	12
	需用費	199	575	1,048	607
支	役務費	85	145	216	149
出	委託料	0	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	1	0	0
	維持管理工事費	0	0	0	0
	原材料費	0	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	9	15	16	13
	その他	0	0	0	0
	合計	8,639	14,342	12,421	11,801

単	区分	H26 (2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
位	床面積当たりコスト(円 / ㎡)	68,507	113,736	98,501	93,581
コス	児童当たりコスト(円/人)	205,685	275,809	207,017	229,504
 	人口当たりコスト(円/人)	54	90	78	74

	区分(人)	H26(2014)	H27(2015)	H28 (2016)	3か年平均
職員数	正職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	再任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	嘱託職員	1.0	1.0	2.0	1.3
	臨時職員	3.0	5.0	4.0	4.0
	合計	4.0	6.0	6.0	5.3

特記事項



川西市市民憲章

平成29年1月1日 公示

私たちは、ふるさと川西への誇りを胸に、幸せが実感できるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- か 語りあう 未来の希望 あしたの話
- 分かちあう 豊かな自然 住みよいまち
- 但 担おう 賑わいと発展 清和源氏のふるさと
- 信じよう 平和と共生 育むこころ

川西市公共施設データベース (H29 改訂版)

平成30年3月策定

発行:川西市

〒666-8501 川西市中央町 12番 1号

TEL: 072-740-1111(代表)

編集:都市政策部公共施設マネジメント課

本書は市役所内で印刷しています。